



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

筑後川下流右岸農地防災事業
南里線（小々森その１工区）水路改修工事

積 算 書

（当初）

九州農政局
筑後川下流右岸農地防災事業所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			369,520,000	
・工事原価			312,309,000	
純工事費			251,778,000	
・直接工事費			199,728,000	
・直接工事費（仮設工を除く）	1.000	式	89,855,000	
・直接工事費（仮設工）	1.000	式	109,873,000	
・間接工事費			112,581,000	
・共通仮設費			52,050,000	
・事業損失防止施設費	1.000	式	2,175,000	
・運搬費～営繕費等				
$202,534,000 \times ((7.380 \times 1.000) \times 1.000 \times 1.020 \times 1.000)$			15,251,000	
・運搬費	1.000	式	33,200,000	
・準備費	1.000	式	170,000	
・安全費	1.000	式	0	
・役務費	1.000	式	119,000	
・技術管理費	1.000	式	7,000	
・営繕費等	1.000	式	0	
・現場環境改善費			1,128,000	
・現場環境改善費（率計上）				
$198,017,000 \times (0.570)$			1,128,000	
・現場環境改善費（積上）	1.000	式	0	
・現場管理費			60,531,000	
・現場管理費（率計上）				
$252,529,000 \times ((22.830 \times 1.000) \times 1.000 \times 1.050 \times 1.000 + 0.000 - 0.000)$			60,531,000	
・現場管理費（積上）	1.000	式	0	
・現場管理費（一般管理费率対象外）	1.000	式	0	
・工期延長等に伴う現場維持等の費用	1.000	式	0	
・官貸額（直工）	1.000	式	484,000	
・官貸額（事業損失防止）	1.000	式	0	
・官貸額（直工・事業損失防止除く）	1.000	式	267,000	
・一般管理費等				
$312,309,000 \times (14.630 \times 1.000 + 0.04)$			45,815,000	
・一括計上価格	1.000	式	11,397,000	
支給品費			0	
支給品費（直工・事業損失防止）			0	
支給品費（直工）			0	
処分費等（直接工事費の内数）			2,195,000	
処分費（準備費の内数）			147,000	
処分費（事業損失防止施設費内数）			0	
処分費等（率対象外）			0	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（仮設工を除く）				89,855,000	
・土工	1.000	式		17,179,000	
・ ・掘削工	1.000	式		1,231,000	
000001 土砂掘削	380	m3	281	106,780	歩A・単A B単 1号
000002 土砂掘削	4,000	m3	281	1,124,000	歩A・単A B単 2号
合 計				1,230,780	
・ ・盛土工	1.000	式		2,270,000	
000003 流用土盛土	200	m3	2,146	429,200	歩A・単A B単 3号
000004 流用土盛土	750	m3	2,120	1,590,000	歩A・単A B単 4号
000005 流用土盛土	270	m3	929	250,830	歩A・単A B単 5号
合 計				2,270,030	
・ ・整形仕上げ工	1.000	式		6,611,000	
000006 法面整形（掘削部）	3,770	m ²	1,193	4,497,610	歩A・単A B単 6号
000007 法面整形（盛土部）	2,510	m ²	842	2,113,420	歩A・単A B単 7号
合 計				6,611,030	
・ ・作業残土処理工	1.000	式		7,067,000	
000008 作業残土処理 土砂,末次仮置場	2,600	m3	1,627	4,230,200	歩A・単A B単 8号
000009 作業残土処理 葦根混じり土,一ノ原受入地	380	m3	7,464	2,836,320	歩A・単A B単 9号
合 計				7,066,520	
・地盤改良工	1.000	式		18,990,000	
・ ・安定処理工	1.000	式		18,990,000	
000010 安定処理 セメント系固化材（50kg/m3）	8,439	m3	2,242	18,920,238	歩A・単A B単 10号
000011 殻運搬・処理 プラスチック類（改良材空袋）	14	m3	5,000	70,000	歩A・単A B単 11号
合 計				18,990,238	
・構造物撤去工	1.000	式		892,000	
・ ・構造物取壊し工	1.000	式		892,000	
000012 舗装版切断 As,舗装版厚=15cm以下	187	m	639	119,493	歩A・単A B単 12号
000013 舗装版切断排水処理 汚泥	0.056	m3	7,000	392	歩A・単A B単 13号
000014 舗装版破碎 As,舗装版厚=15cm以下	935	m ²	218	203,830	歩A・単A B単 14号
000015 殻運搬・処理 As殻	37	m3	5,748	212,676	歩A・単A B単 15号
000016 水路内雑物運搬・処理 水路内雑物	7.9	m3	11,200	88,480	歩A・単A B単 16号
000017 木柵撤去	710	m	185	131,350	歩A・単A B単 17号
000018 木柵運搬・処理 木くず（生木）	25	m3	5,436	135,900	歩A・単A B単 18号
合 計				892,121	
・法覆護岸工	1.000	式		48,807,000	
・ ・コンクリートブロック工	1.000	式		46,616,000	
000019 ブロックマット	5,803	m ²	7,402	42,953,806	歩A・単A B単 19号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000020 アンカーピン SD295,D16,加工含み	3,262	本	800	2,609,600	歩A・単A B単 20号
000021 コンクリートブロック張り（撤去）	41	m ²	1,827	74,907	歩A・単A B単 21号
000022 コンクリートブロック張り（復旧） t=10cm,既設利用	41	m ²	4,240	173,840	歩A・単A B単 22号
000023 階段工 1:2.5勾配,一般型（6段）	8	箇所	100,467	803,736	歩A・単A B単 23号
合 計				46,615,889	
・ ・ 覆土工	1,000	式		2,156,000	
000024 流用土覆土（法肩） 現地土（改良土）	1,470	m ²	1,467	2,156,490	歩A・単A B単 24号
合 計				2,156,490	
・ ・ 端部処理工	1,000	式		35,000	
000025 構造物接続部 吸出防止シート（合成繊維t=10mm）	12	箇所	2,937	35,244	歩A・単A B単 25号
合 計				35,244	
・ 水路付帯工	1,000	式		1,170,000	
・ ・ 安全施設工	1,000	式		1,170,000	
000026 ガードレール撤去 Gr-C-4E	9.0	m	1,367	12,303	歩A・単A B単 26号
000027 ガードレール復旧 Gr-C-4E,既設利用	9.0	m	1,460	13,140	歩A・単A B単 27号
000028 ガードレール撤去 Gr-C-4ES	405	m	1,367	553,635	歩A・単A B単 28号
000029 ガードレール復旧 Gr-C-4ES,既設利用	405	m	1,460	591,300	歩A・単A B単 29号
合 計				1,170,378	
・ 耕地復旧工	1,000	式		201,000	
・ ・ 水田復旧工	1,000	式		186,000	
000030 耕地復旧（耕起）	7,451	m ²	25	186,275	歩A・単A B単 30号
合 計				186,275	
・ ・ 畑地復旧工	1,000	式		15,000	
000031 耕地復旧（耕起）	601	m ²	25	15,025	歩A・単A B単 31号
合 計				15,025	
・ 道路復旧工	1,000	式		2,616,000	
・ ・ アスファルト舗装工	1,000	式		1,696,000	
000032 不陸整正 補足材なし	935	m ²	124	115,940	歩A・単A B単 32号
000033 表層（車道・路肩部） 再生密粒度アスコン(13), t=4cm	935	m ²	1,532	1,432,420	歩A・単A B単 33号
000034 区画線 実線,15cm,溶融式	468	m	315	147,420	歩A・単A B単 34号
合 計				1,695,780	
・ ・ 砂利舗装工	1,000	式		920,000	
000035 敷砂利 RC-40, t=10cm	1,127	m ²	816	919,632	歩A・単A B単 35号
合 計				919,632	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費（仮設工）				109,873,000	
・ 仮設工 指定仮設工	1.000	式		102,455,000	
・ ・ 仮設道路工	1.000	式		9,251,000	
000036 土木シート 敷設	7,346	m ²	192	1,410,432	歩A・単A B単 36号
000037 土木シート 撤去	7,346	m ²	62	455,452	歩A・単A B単 37号
000038 穀運搬・処理 廃プラスチック類（土木シート）	15	m ³	5,000	75,000	歩A・単A B単 38号
000039 敷鉄板（法肩仮設道路） t=22mm,設置	3,135	m ²	162	507,870	歩A・単A B単 39号
000040 敷鉄板（法肩仮設道路） t=22mm,賃料～撤去	3,135	m ²	1,867	5,853,045	歩A・単A B単 40号
000041 敷鉄板（営農道路） t=22mm,設置	560	m ²	162	90,720	歩A・単A B単 41号
000042 敷鉄板（営農道路） t=22mm,賃料～撤去	560	m ²	1,037	580,720	歩A・単A B単 42号
000043 敷鉄板（既設側溝保護） t=22mm,設置	137	m ²	162	22,194	歩A・単A B単 43号
000044 敷鉄板（既設側溝保護） t=22mm,賃料～撤去	137	m ²	1,867	255,779	歩A・単A B単 44号
合 計				9,251,212	
・ ・ 仮畦畔工	1.000	式		1,064,000	
000045 仮畦畔 設置～撤去	729	m	1,459	1,063,611	歩A・単A B単 45号
合 計				1,063,611	
・ ・ 仮設土留・仮締切工	1.000	式		91,020,000	
000046 締切盛土（大型土のう） 製作～設置～撤去,マサ土（搬入土）,ほぐした土量	77.0	m ³	8,136	626,472	歩A・単A B単 46号
000047 穀運搬・処理 廃プラスチック類（大型土のう空袋）	2.3	m ³	5,000	11,500	歩A・単A B単 47号
000048 締切盛土（中詰工） 設置～撤去,マサ土（搬入土）	2	m ³	5,507	11,014	歩A・単A B単 48号
000049 敷鉄板（締切盛土） t=22mm,設置～賃料～撤去	18	m ²	690	12,420	歩A・単A B単 49号
000050 仮設鋼矢板〔半川締切（縦断）〕 圧入,Ⅳ型,H=15.5m	957	枚	23,891	22,863,687	歩A・単A B単 50号
000051 仮設鋼矢板〔半川締切（縦断）〕 賃料～撤去,Ⅳ型,H=15.5m	957	枚	42,212	40,396,884	歩A・単A B単 51号
000052 鋼矢板底版コンクリート建込（2号制水門） 設置～張替～撤去,鋼矢板Ⅳ型H=3.5m,タイロッドφ25	6.8	m	363,354	2,470,807	歩A・単A B単 52号
000053 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 設置,Ⅲ型,H=6.0m	37	枚	12,364	457,468	歩A・単A B単 53号
000054 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 賃料～撤去,Ⅲ型,H=6.0m	37	枚	13,599	503,163	歩A・単A B単 54号
000055 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 設置,Ⅲ型,H=6.0m	8	枚	12,364	98,912	歩A・単A B単 55号
000056 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 賃料～撤去,Ⅲ型,H=6.0m	8	枚	12,853	102,824	歩A・単A B単 56号
000057 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入時	2	回	103,051	206,102	歩A・単A B単 57号
000058 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜時	2	回	67,564	135,128	歩A・単A B単 58号
000059 自走装置取付・取外し 普通鋼矢板用	6	回	131,601	789,606	歩A・単A B単 59号
000060 油圧圧入機後退自走 普通鋼矢板用	2,004	枚	1,759	3,525,036	歩A・単A B単 60号
000061 鋼矢板頭部溶接 鋼矢板Ⅳ型,H=0.5m	956	枚	2,140	2,045,840	歩A・単A B単 61号
000062 鋼矢板頭部切断 引抜時（溶接部切断）,鋼矢板Ⅳ型 H=0.5m	956	枚	1,539	1,471,284	歩A・単A B単 62号
000063 鋼矢板頭部切断 引抜後,鋼矢板Ⅳ型 断面切断	957	枚	2,478	2,371,446	歩A・単A B単 63号
000064 鋼矢板用止水材塗布 無溶剤型（両爪）	3,600	m	1,882	6,775,200	歩A・単A B単 64号
000065 鋼矢板用止水材除去 無溶剤型（両爪）	3,600	m	613	2,206,800	歩A・単A B単 65号
000066 鋼矢板構造物取付部端部処理（2号制水門） 設置・撤去	1	箇所	767,482	767,482	歩A・単A B単 66号
000067 鋼矢板構造物取付部端部処理（五郎兵衛橋） 設置・撤去	1	箇所	767,482	767,482	歩A・単A B単 67号
000068 仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型） 右岸部,貸与品	1	回	899,705	899,705	歩A・単A B単 68号
000069 仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型） 左岸部,鋼材再利用設置	1	回	622,757	622,757	歩A・単A B単 69号

[illegible]

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

[illegible]

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

工事別工事名:南里線(小々森その1工区)水路改修工事

九州農政局

事業名

筑後川下流右岸農地防災事業

工事名

南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000001	*** B単－ 1号 *** 土砂掘削					
			m3	281		歩A・単A
000002	*** B単－ 2号 *** 土砂掘削					
			m3	281		歩A・単A
000003	*** B単－ 3号 *** 流用土盛土					
			m3	2,146		歩A・単A
000004	*** B単－ 4号 *** 流用土盛土					
			m3	2,120		歩A・単A
000005	*** B単－ 5号 *** 流用土盛土					
			m3	929		歩A・単A
000006	*** B単－ 6号 *** 法面整形（掘削部）					
			m ²	1,193		歩A・単A
000007	*** B単－ 7号 *** 法面整形（盛土部）					
			m ²	842		歩A・単A
000008	*** B単－ 8号 *** 作業残土処理					
	土砂,末次仮置場		m3	1,627		歩A・単A
000009	*** B単－ 9号 *** 作業残土処理					
	葦根混じり土,一ノ原受入地		m3	7,464		歩A・単A
000010	*** B単－ 10号 *** 安定処理					
	セメント系固化材（50kg/m3）		m3	2,242		歩A・単A
000011	*** B単－ 11号 *** 殻運搬・処理					
	プラスチック類（改良材空袋）		m3	5,000		歩A・単A
000012	*** B単－ 12号 *** 舗装版切断					
	As,舗装版厚=15cm以下		m	639		歩A・単A
000013	*** B単－ 13号 *** 舗装版切断排水処理					
	汚泥		m3	7,000		歩A・単A
000014	*** B単－ 14号 *** 舗装版破砕					
	As,舗装版厚=15cm以下		m ²	218		歩A・単A
000015	*** B単－ 15号 *** 殻運搬・処理					
	As殻		m3	5,748		歩A・単A
000016	*** B単－ 16号 *** 水路内雑物運搬・処理					
	水路内雑物		m3	11,200		歩A・単A
000017	*** B単－ 17号 *** 木柵撤去					
			m	185		歩A・単A
000018	*** B単－ 18号 *** 木柵運搬・処理					
	木くず（生木）		m3	5,436		歩A・単A
000019	*** B単－ 19号 *** ブロックマット					
			m ²	7,402		歩A・単A
000020	*** B単－ 20号 *** アンカーピン					
	SD295,D16,加工含み		本	800		歩A・単A
000021	*** B単－ 21号 *** コンクリートブロック張り（撤去）					
			m ²	1,827		歩A・単A
000022	*** B単－ 22号 *** コンクリートブロック張り（復旧）					

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業

工事名 南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	t=10cm,既設利用		m ²	4,240		歩A・単A
000023	*** B単ー 23号 *** 階段工					
	1:2.5勾配,一般型（6段）		箇所	100,467		歩A・単A
000024	*** B単ー 24号 *** 流用土覆土（法肩）					
	現地土（改良土）		m ²	1,467		歩A・単A
000025	*** B単ー 25号 *** 構造物接続部					
	吸出防止シート（合成繊維t=10mm）		箇所	2,937		歩A・単A
000026	*** B単ー 26号 *** ガードレール撤去					
	Gr-C-4E		m	1,367		歩A・単A
000027	*** B単ー 27号 *** ガードレール復旧					
	Gr-C-4E,既設利用		m	1,460		歩A・単A
000028	*** B単ー 28号 *** ガードレール撤去					
	Gr-C-4ES		m	1,367		歩A・単A
000029	*** B単ー 29号 *** ガードレール復旧					
	Gr-C-4ES,既設利用		m	1,460		歩A・単A
000030	*** B単ー 30号 *** 耕地復旧（耕起）					
			m ²	25		歩A・単A
000031	*** B単ー 31号 *** 耕地復旧（耕起）					
			m ²	25		歩A・単A
000032	*** B単ー 32号 *** 不陸整正					
	補足材なし		m ²	124		歩A・単A
000033	*** B単ー 33号 *** 表層（車道・路肩部）					
	再生密粒度アスコン(13), t=4cm		m ²	1,532		歩A・単A
000034	*** B単ー 34号 *** 区画線					
	実線, 15cm, 溶融式		m	315		歩A・単A
000035	*** B単ー 35号 *** 敷砂利					
	RC-40, t=10cm		m ²	816		歩A・単A
000036	*** B単ー 36号 *** 土木シート					
	敷設		m ²	192		歩A・単A
000037	*** B単ー 37号 *** 土木シート					
	撤去		m ²	62		歩A・単A
000038	*** B単ー 38号 *** 般運搬・処理					
	廃プラスチック類（土木シート）		m ³	5,000		歩A・単A
000039	*** B単ー 39号 *** 敷鉄板（法肩仮設道路）					
	t=22mm, 設置		m ²	162		歩A・単A
000040	*** B単ー 40号 *** 敷鉄板（法肩仮設道路）					
	t=22mm, 賃料～撤去		m ²	1,867		歩A・単A
000041	*** B単ー 41号 *** 敷鉄板（営農道路）					
	t=22mm, 設置		m ²	162		歩A・単A
000042	*** B単ー 42号 *** 敷鉄板（営農道路）					
	t=22mm, 賃料～撤去		m ²	1,037		歩A・単A
000043	*** B単ー 43号 *** 敷鉄板（既設側溝保護）					
	t=22mm, 設置		m ²	162		歩A・単A

事業名

筑後川下流右岸農地防災事業

工事名

南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
000044	*** B単－ 44号 *** 敷鉄板（既設側溝保護）					
	t=22mm, 賃料～撤去		m ²	1,867		歩A・単A
000045	*** B単－ 45号 *** 仮畦畔					
	設置～撤去		m	1,459		歩A・単A
000046	*** B単－ 46号 *** 締切盛土（大型土のう）					
	製作～設置～撤去,マサ土（搬入土）,ほぐした土量		m ³	8,136		歩A・単A
000047	*** B単－ 47号 *** 殻運搬・処理					
	廃プラスチック類（大型土のう空袋）		m ³	5,000		歩A・単A
000048	*** B単－ 48号 *** 締切盛土（中詰工）					
	設置～撤去,マサ土（搬入土）		m ³	5,507		歩A・単A
000049	*** B単－ 49号 *** 敷鉄板（締切盛土）					
	t=22mm, 設置～賃料～撤去		m ²	690		歩A・単A
000050	*** B単－ 50号 *** 仮設鋼矢板〔半川締切（縦断）〕					
	圧入,Ⅳ型,H=15.5m		枚	23,891		歩A・単A
000051	*** B単－ 51号 *** 仮設鋼矢板〔半川締切（縦断）〕					
	賃料～撤去,Ⅳ型,H=15.5m		枚	42,212		歩A・単A
000052	*** B単－ 52号 *** 鋼矢板底版コンクリート建込（2号制水門）					
	設置～張替～撤去,鋼矢板Ⅳ型H=3.5m,タイロッド ^φ 25		m	363,354		歩A・単A
000053	*** B単－ 53号 *** 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕					
	設置,Ⅲ型,H=6.0m		枚	12,364		歩A・単A
000054	*** B単－ 54号 *** 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕					
	賃料～撤去,Ⅲ型,H=6.0m		枚	13,599		歩A・単A
000055	*** B単－ 55号 *** 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕					
	設置,Ⅲ型,H=6.0m		枚	12,364		歩A・単A
000056	*** B単－ 56号 *** 仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕					
	賃料～撤去,Ⅲ型,H=6.0m		枚	12,853		歩A・単A
000057	*** B単－ 57号 *** 油圧式杭圧入引抜機据付・解体					
	圧入時		回	103,051		歩A・単A
000058	*** B単－ 58号 *** 油圧式杭圧入引抜機据付・解体					
	引抜時		回	67,564		歩A・単A
000059	*** B単－ 59号 *** 自走装置取付・取外し					
	普通鋼矢板用		回	131,601		歩A・単A
000060	*** B単－ 60号 *** 油圧圧入機後退自走					
	普通鋼矢板用		枚	1,759		歩A・単A
000061	*** B単－ 61号 *** 鋼矢板頭部溶接					
	鋼矢板Ⅳ型,H=0.5m		枚	2,140		歩A・単A
000062	*** B単－ 62号 *** 鋼矢板頭部切断					
	引抜時（溶接部切断）,鋼矢板Ⅳ型 H=0.5m		枚	1,539		歩A・単A
000063	*** B単－ 63号 *** 鋼矢板頭部切断					
	引抜後,鋼矢板Ⅳ型 断面切断		枚	2,478		歩A・単A
000064	*** B単－ 64号 *** 鋼矢板用止水材塗布					
	無溶剤型（両爪）		m	1,882		歩A・単A
000065	*** B単－ 65号 *** 鋼矢板用止水材除去					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	無溶剤型（両爪）		m	613		歩A・単A
	*** B単－ 66号 ***					
000066	鋼矢板構造物取付部端部処理（２号制水門）					
	設置・撤去		箇所	767,482		歩A・単A
	*** B単－ 67号 ***					
000067	鋼矢板構造物取付部端部処理（五郎兵衛橋）					
	設置・撤去		箇所	767,482		歩A・単A
	*** B単－ 68号 ***					
000068	仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型）					
	右岸部，貸与品		回	899,705		歩A・単A
	*** B単－ 69号 ***					
000069	仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型）					
	左岸部，鋼材再利用設置		回	622,757		歩A・単A
	*** B単－ 70号 ***					
000070	仮設ゲート設置・撤去（隔壁利用型）					
	右岸部，貸与品		回	339,156		歩A・単A
	*** B単－ 71号 ***					
000071	仮設ゲート設置・撤去（隔壁利用型）					
	左岸部，鋼材再利用設置		回	339,156		歩A・単A
	*** B単－ 72号 ***					
000072	底版コンクリートコンクリート取壊し					
	水中作業,無筋コンクリート（t=10cm）		m ²	115,818		歩A・単A
	*** B単－ 73号 ***					
000073	殻運搬・処理					
	コンクリート殻（無筋）		m ³	4,039		歩A・単A
	*** B単－ 74号 ***					
000074	底版コンクリート復旧					
	18N-8-20, BB		m ³	27,040		歩A・単A
	*** B単－ 75号 ***					
000075	交通誘導警備員					
	交通誘導警備員B		人	14,178		歩A・単A
	*** B単－ 76号 ***					
000076	工事用道路					
			m ³	2,762		歩A・単A
	*** B単－ 77号 ***					
000077	工事用道路（法肩仮設道路）					
	改良土(搬入土),BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m ³	2,094		歩A・単A
	*** B単－ 78号 ***					
000078	工事用道路（待機所）					
	改良土(搬入土),BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m ³	2,094		歩A・単A
	*** B単－ 79号 ***					
000079	工事用道路（資材置場）					
	改良土(搬入土),BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m ³	2,094		歩A・単A
	*** B単－ 80号 ***					
000080	工事用道路（隅切）					
	改良土(搬入土),BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m ³	2,094		歩A・単A
	*** B単－ 81号 ***					
000081	工事用道路（取付坂路）					
	改良土(現地土),BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m ³	261		歩A・単A
	*** B単－ 82号 ***					
000082	工事用道路（撤去）					
	DT10t+BH0.8m ³		m ³	1,668		歩A・単A
	*** B単－ 83号 ***					
000083	敷鉄板（水路内敷鉄板）					
	t=22mm		m ²	382		歩A・単A
	*** B単－ 84号 ***					
000084	敷鉄板（水路内敷鉄板）					
	t=22mm,坂路		m ²	721		歩A・単A
	*** B単－ 85号 ***					
000085	排水ポンプ（仮設）					
			式	89,553		歩A・単A
	*** B単－ 86号 ***					
000086	排水ポンプ（仮設）					
	左岸側，設置・撤去		式	89,553		歩A・単A

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単－ 87号 ***					
000087	排水ポンプ（仮設）					
	初期排水（商用電源）		箇所	33,112		歩A・単A
	*** B単－ 88号 ***					
000088	排水ポンプ（仮設）					
	常時排水（商用電源）		箇所	169,211		歩A・単A
	*** B単－ 89号 ***					
000089	受電設備					
			式	180,282		歩A・単A
	*** B単－ 90号 ***					
000090	配電設備					
			式	256,767		歩A・単A
	*** B単－ 91号 ***					
000091	中和処理施設					
	炭酸ガス		式	1,015,464		歩A・単A
	*** B単－ 92号 ***					
000092	用水対策（No.15+46.0）					
	φ200×2台		式	1,159,424		歩A・単A
	*** B単－ 93号 ***					
000093	重建設機械分解・組立・輸送					
	地盤改良攪拌混合機		台	639,520		歩A・単A
	*** B単－ 94号 ***					
000094	重建設機械輸送					
	ロングアームバックホウ		台	144,480		歩A・単A
	*** B単－ 95号 ***					
000095	台船・曳航船 組立・艀装・輸送					
			回	1,416,519		歩A・単A
	*** B単－ 96号 ***					
000096	台船・曳航船 解体・解除・輸送					
			回	1,362,549		歩A・単A
	*** B単－ 97号 ***					
000097	台船・曳航船 組立・艀装・輸送					
			回	1,416,519		歩A・単A
	*** B単－ 98号 ***					
000098	台船・曳航船 解体・解除・輸送					
			回	1,362,549		歩A・単A
	*** B単－ 99号 ***					
000099	仮設材輸送費					
	敷鉄板		ton	4,160		歩A・単A
	*** B単－ 100号 ***					
000100	仮設材輸送費					
	敷鉄板		ton	4,160		歩A・単A
	*** B単－ 101号 ***					
000101	仮設材輸送費					
	鋼矢板		ton	9,020		歩A・単A
	*** B単－ 102号 ***					
000102	仮設材輸送費					
	鋼矢板		ton	7,390		歩A・単A
	*** B単－ 103号 ***					
000103	仮設材輸送費					
	有価物		ton	5,070		歩A・単A
	*** B単－ 104号 ***					
000104	仮設材輸送費					
	鋼矢板		ton	6,570		歩A・単A
	*** B単－ 105号 ***					
000105	仮設材輸送費					
	鋼矢板		ton	6,570		歩A・単A
	*** B単－ 106号 ***					
000106	仮設材輸送費					
	貸与品		ton	5,070		歩A・単A
	*** B単－ 107号 ***					
000107	仮設材輸送費					
	貸与品		ton	5,070		歩A・単A
	*** B単－ 108号 ***					
000108	草類運搬・処理					

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単- 1号 ***					
000001	土砂掘削		m3		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	土砂（現地土）					
SA0101	SP 掘削 土砂, オープンカット, 無し, 無し, 5,000m3以上10,000m3未満, -, -, -	1,000	m3	280.9	281	S単 163号
	合 計				281	
	単 価				281	
	*** B単- 2号 ***					
000002	土砂掘削		m3		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	土砂（改良土）					
SA0101	SP 掘削 土砂, オープンカット, 無し, 無し, 5,000m3以上10,000m3未満, -, -, -	1,000	m3	280.9	281	S単 163号
	合 計				281	
	単 価				281	
	*** B単- 3号 ***					
000003	流用土盛土		m3		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	人力まきだし+振動コンパクタ 90kg級					
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土, 盛土, まき出し, 振動コンパクタ(I)	1,000	m3	2,146	2,146	S単 1号
	合 計				2,146	
	単 価				2,146	
	*** B単- 4号 ***					
000004	流用土盛土		m3		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	人力まきだし+振動ロータリ搭乗式 (3~4t)					
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土, 盛土, まき出し, 締固めを計上しない	1,000	m3	1,639	1,639	S単 2号
S01082	締固工(振動ロータリ締固め2.5m未満) 築堤・埋戻, 3.0~4.0ton, なし	1,000	m3	481	481	S単 3号
	合 計				2,120	
	単 価				2,120	
	*** B単- 5号 ***					
000005	流用土盛土		m3		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	BH0.28m3敷均し+振動ロータリ搭乗式 (3~4t)					
SA0141	SP 路体(築堤)盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	1,000	m3	928.9	929	S単 168号
	合 計				929	
	単 価				929	
	*** B単- 6号 ***					
000006	法面整形（掘削部）		m ²		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	土砂					
T00101	法面整形（掘削部） 通常施工	1,000	m ²	1,193	1,193	T単 1号
	合 計				1,193	
	単 価				1,193	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 7号 ***					
000007	法面整形（盛土部）		m ²		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	土砂					
T00102	法面整形（盛土部） 通常施工	1,000	m ²	842	842	T単 2号
	合 計				842	
	単 価				842	
	*** B単ー 8号 ***					
000008	作業残土処理 土砂,末次仮置場		m ³		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	土砂,末次仮置場,2度扱い,整地					
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,土量50,000m ³ 未満	1,000	m ³	239.9	240	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾌｵﾝ山積0.8m ³ (平積0.6m ³),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.5km以下	1,000	m ³	1,235	1,235	S単 165号
SA0161	SP 整地 残土受入れ地での処理,ㄱ,ㄴ,なし	1,000	m ³	152.3	152	S単 170号
	合 計				1,627	
	単 価				1,627	
	*** B単ー 9号 ***					
000009	作業残土処理 葦根混じり土,一ノ原受入地		m ³		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	葦根混じり土,一ノ原受入地,1度扱い,有料処分					
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾌｵﾝ山積0.8m ³ (平積0.6m ³),土砂(岩塊・玉石混り土含む),有り,31.5km以下	0,800	m ³	3,705	2,964	S単 166号
S02123	処分価格 葦根混じり土	1,000	m ³	4,500	4,500	S単 85号
	合 計				7,464	
	単 価				7,464	
	*** B単ー 10号 ***					
000010	安定処理 セメント系固化材 (50kg/m ³)		m ³		100,000	歩A 当たり算出
S02117	地盤改良材 セメント系固化材 フレコン 一般軟弱土用	5,400	ton	17,800	96,120	S単 81号
S86401	固化材散布 施工障害なし	5,000	ton	5,449	27,245	S単 161号
S86433	粉体攪拌工 (ﾊﾞｯｸﾌｵﾝ攪拌混合) 施工障害なし,深度0.5～2.0m	100,000	m ³	1,008	100,800	S単 162号
	合 計				224,165	
	単 価				2,242	
	*** B単ー 11号 ***					
000011	殻運搬・処理 プラスチック類 (改良材空袋)		m ³		1,000	歩A 当たり算出
S02123	積込・運搬 廃プラスチック類	1,000	m ³	1,000	1,000	S単 86号
S02123	処分価格 廃プラスチック類	1,000	m ³	4,000	4,000	S単 87号
	合 計				5,000	
	単 価				5,000	
	*** B単ー 12号 ***					
000012	舗装版切断 As,舗装版厚=15cm以下		m		1,000	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
SA0223	SP 舗装版切断 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版, 15cm以下, ー, ー	1.000	m	638.6	639	S単 174号
	合 計				639	
	単 価				639	
	*** B単ー 13号 ***					
000013	舗装版切断排水処理 汚泥		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02123	処分価格 汚泥	1.000	m3	7,000	7,000	S単 88号
	合 計				7,000	
	単 価				7,000	
	*** B単ー 14号 ***					
000014	舗装版破碎 As, 舗装版厚=15cm以下		m²		1.000 m²	歩A 当たり算出
SA0222	SP 舗装版破碎 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, ー, 有り, なし	1.000	m²	217.7	218	S単 173号
	合 計				218	
	単 価				218	
	*** B単ー 15号 ***					
000015	殻運搬・処理 As殻		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 舗装版破碎, 機械積込(舗装版厚15cm以下), 無し, 6.5km以下,	1.000	m3	2,948	2,948	S単 171号
S02123	建設廃材 ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ廃材	1.000	m3	2,800	2,800	S単 89号
	合 計				5,748	
	単 価				5,748	
	*** B単ー 16号 ***					
000016	水路内雑物運搬・処理 水路内雑物		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02123	積込・運搬 水路内雑物	1.000	m3	2,700	2,700	S単 90号
S02123	処分価格 水路内雑物	1.000	m3	8,500	8,500	S単 91号
	合 計				11,200	
	単 価				11,200	
	*** B単ー 17号 ***					
000017	木柵撤去		m		1.000 m	歩A 当たり算出
Y00001	チェンソー					
T00301	木柵撤去	1.000	m	185	185	T単 3号
	合 計				185	
	単 価				185	
	*** B単ー 18号 ***					
000018	木柵運搬・処理 木くず（生木）		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02123	処分場運搬 木くず（生木），距離：36.5km以下, 路面：良好	1.000	m3	2,436	2,436	S単 92号
S02123	処分価格 木くず（生木）	1.000	m3	3,000	3,000	S単 93号
	合 計				5,436	
	単 価				5,436	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 19号 ***					
000019	ブロックマット		m ²		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	L=9.0m, t=8cm					
T00415	ブロックマット敷設 9.0m, 長期割引単価区分（賃料機械）：なし	1,000	m ²	502	502	T単 8号
S02116	ブロックマット 厚8cm 吸い出し防止材付 設置用固定材含まず,,	1,000	m ²	6,900	6,900	S単 46号
	合 計				7,402	
	単 価				7,402	
	*** B単ー 20号 ***					
000020	アンカーピン SD295, D16, 加工含み		本		1,000	歩A 当たり算出
S02116	アンカーピン SD295 D16 L=600mm×B=200mm 鉄筋加工費含む,,	1,000	本	800	800	S単 47号
	合 計				800	
	単 価				800	
	*** B単ー 21号 ***					
000021	コンクリートブロック張り（撤去）		m ²		1,000	歩A 当たり算出
T00405	コンクリートブロック張り工（撤去） 50×50×10cm, 長期割引単価区分（賃料機械）：なし）	1,000	m ²	1,827	1,827	T単 4号
	合 計				1,827	
	単 価				1,827	
	*** B単ー 22号 ***					
000022	コンクリートブロック張り（復旧） t=10cm, 既設利用		m ²		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	t=10cm, 既設利用, 吸出防止シート（合成繊維t=10mm）					
T00407	コンクリートブロック張り工（復旧） 50×50×10cm, 既設利用, 長期割引なし	1,000	m ²	4,240	4,240	T単 5号
	合 計				4,240	
	単 価				4,240	
	*** B単ー 23号 ***					
000023	階段工 1:2.5勾配, 一般型（6段）		箇所		1,000	歩A 当たり算出
T00416	階段ブロック（一般型） 1:2.5勾配用, 長期割引単価区分（賃料機械）：なし	2,800	m ²	35,881	100,467	T単 9号
	合 計				100,467	
	単 価				100,467	
	*** B単ー 24号 ***					
000024	流用土覆土（法肩） 現地土（改良土）		m ²		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込（ルーズ） 土砂, 土量50,000m3未満	0.040	m ³	239.9	10	S単 164号
T00414	流用土覆土（法肩） ブロックマット部	1,000	m ²	1,457	1,457	T単 7号
	合 計				1,467	
	単 価				1,467	
	*** B単ー 25号 ***					
000025	構造物接続部 吸出防止シート（合成繊維t=10mm）		箇所		1,000	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
Y00001	吸出防止シート（合成繊維t=10mm）, L=7. 60m, W=0. 6m					
T00413	土工用マット（シート類）敷設 吸出防止シート（合成繊維）	4. 560	m ²	644	2, 937	T単 6号
	合 計				2, 937	
	単 価				2, 937	
	*** B単ー 26号 ***					
000026	ガードレール撤去 Gr-C-4E		m		1. 000 m	歩A 当たり算出
S08712	【ガードレール撤去】 土中建込用, B・C-4E, 受けない, 無し	1. 000	m	1, 367	1, 367	S単 103号
	合 計				1, 367	
	単 価				1, 367	
	*** B単ー 27号 ***					
000027	ガードレール復旧 Gr-C-4E, 既設利用		m		1. 000 m	歩A 当たり算出
S08711	【ガードレール設置】 土中建込, 塗装品C-4E, 100m以上, 受けない, 無し, 直線部, 直支柱, する	1. 000	m	1, 460	1, 460	S単 101号
	合 計				1, 460	
	単 価				1, 460	
	*** B単ー 28号 ***					
000028	ガードレール撤去 Gr-C-4ES		m		1. 000 m	歩A 当たり算出
S08712	【ガードレール撤去】 土中建込用, B・C-4E, 受けない, 無し	1. 000	m	1, 367	1, 367	S単 103号
	合 計				1, 367	
	単 価				1, 367	
	*** B単ー 29号 ***					
000029	ガードレール復旧 Gr-C-4ES, 既設利用		m		1. 000 m	歩A 当たり算出
S08711	【ガードレール設置】 土中建込, 塗装品C-4E, 100m以上, 受けない, 無し, 直線部, 曲支柱, する	1. 000	m	1, 460	1, 460	S単 102号
	合 計				1, 460	
	単 価				1, 460	
	*** B単ー 30号 ***					
000030	耕地復旧（耕起）		m ²		1. 000 m ²	歩A 当たり算出
S15004	耕地復旧（耕起） 無	1. 000	m ²	25	25	S単 106号
	合 計				25	
	単 価				25	
	*** B単ー 31号 ***					
000031	耕地復旧（耕起）		m ²		1. 000 m ²	歩A 当たり算出
S15004	耕地復旧（耕起） 無	1. 000	m ²	25	25	S単 106号
	合 計				25	
	単 価				25	
	*** B単ー 32号 ***					
000032	不陸整正 補足材なし		m ²		1. 000 m ²	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0831	SP 不陸整正 無し、-, -, なし、	1.000	m ²	123.9	124	S単 176号
	合 計				124	
	単 価				124	
	*** B単一 33号 ***					
000033	表層（車道・路肩部） 再生密粒度アスコン(13), t=4cm		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
Y00001	再生密粒度アスコン(13), t=4cm, b>3.0m					
SA0843	SP 表層（車道・路肩部） 3.0m超, 40mm, アスファルト混合物Ⅰ（2.35t/m ³ ）, プライムコート 各種, なし, 再生密粒度アス コン(13)	1.000	m ²	1,532	1,532	S単 177号
	合 計				1,532	
	単 価				1,532	
	*** B単一 34号 ***					
000034	区画線 実線, 15cm, 溶融式		m		1.000 m	歩A 当たり算出
T00701	区画線工（実線） 区画線設置(昼間施工), 溶融式(手動), 実線, 15cm	1.000	m	315	315	T単 11号
	合 計				315	
	単 価				315	
	*** B単一 35号 ***					
000035	敷砂利 RC-40, t=10cm		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
Y00001	RC-40, t=10cm, 敷均し, 舗装面仕上有り					
S08042	砂利舗装工(機械) 再生クラッシュン, RC-40, 10cm, 2.5m以上, 敷均し, 必要, なし, なし	1.000	m ²	816	816	S単 100号
	合 計				816	
	単 価				816	
	*** B単一 36号 ***					
000036	土木シート 敷設		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
S18062	土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設	1.000	m ²	192	192	S単 137号
	合 計				192	
	単 価				192	
	*** B単一 37号 ***					
000037	土木シート 撤去		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
S18062	土工用マット(シート類)敷設・撤去 撤去	1.000	m ²	62	62	S単 138号
	合 計				62	
	単 価				62	
	*** B単一 38号 ***					
000038	般運搬・処理 廃プラスチック類（土木シート）		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
S02123	積込・運搬 廃プラスチック類	1.000	m ³	1,000	1,000	S単 86号
S02123	処分価格 廃プラスチック類	1.000	m ³	4,000	4,000	S単 87号
	合 計				5,000	
	単 価				5,000	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単－ 39号 ***					
000039	敷鉄板（法肩仮設道路） t=22mm, 設置		m ²		1.000	歩A 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置, 0, 1, なし	1.000	m ²	162	162	S単 132号
	合 計				162	
	単 価				162	
	*** B単－ 40号 ***					
000040	敷鉄板（法肩仮設道路） t=22mm, 賃料～撤去		m ²		1.000	歩A 当たり算出
S17003	敷鉄板 敷鉄板, 22×1524×6096, 193日, 1回	1.000	m ²	1,716	1,716	S単 120号
S18054	敷鉄板設置・撤去工 撤去, 0, 1, なし	1.000	m ²	151	151	S単 133号
	合 計				1,867	
	単 価				1,867	
	*** B単－ 41号 ***					
000041	敷鉄板（営農道路） t=22mm, 設置		m ²		1.000	歩A 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置, 0, 1, なし	1.000	m ²	162	162	S単 132号
	合 計				162	
	単 価				162	
	*** B単－ 42号 ***					
000042	敷鉄板（営農道路） t=22mm, 賃料～撤去		m ²		1.000	歩A 当たり算出
S17003	敷鉄板 敷鉄板, 22×1524×6096, 83日, 1回	1.000	m ²	886	886	S単 121号
S18054	敷鉄板設置・撤去工 撤去, 0, 1, なし	1.000	m ²	151	151	S単 133号
	合 計				1,037	
	単 価				1,037	
	*** B単－ 43号 ***					
000043	敷鉄板（既設側溝保護） t=22mm, 設置		m ²		1.000	歩A 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置, 0, 1, なし	1.000	m ²	162	162	S単 132号
	合 計				162	
	単 価				162	
	*** B単－ 44号 ***					
000044	敷鉄板（既設側溝保護） t=22mm, 賃料～撤去		m ²		1.000	歩A 当たり算出
S17003	敷鉄板 敷鉄板, 22×1524×6096, 193日, 1回	1.000	m ²	1,716	1,716	S単 120号
S18054	敷鉄板設置・撤去工 撤去, 0, 1, なし	1.000	m ²	151	151	S単 133号
	合 計				1,867	
	単 価				1,867	
	*** B単－ 45号 ***					
000045	仮畦畔 設置～撤去		m		1.000	歩A 当たり算出
S15002	耕地復旧(畦畔) 補助作業及び雑物除去作業, なし	1.000	m	1,026	1,026	S単 105号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
T00622	仮畦畔撤去	1.000	m	433	433	T単 10号
	合 計				1,459	
	単 価				1,459	
	*** B単－ 46号 ***					
000046	締切盛土（大型土のう） 製作～設置～撤去,マサ土（搬入土）,ほぐした土量		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,土量50,000m3未満	0.830	m3	239.9	199	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.5km以下	0.830	m3	1,235	1,025	S単 165号
S18002	大型土のう工 製作・設置,ラフレンクレーン,現地土,1m3,大型土のう袋（1.0t用）,なし,なし	1.000	袋	4,967	4,967	S単 122号
S18002	大型土のう工 撤去,ラフレンクレーン,,0m3,大型土のう袋（1.0t用）,なし,なし	1.000	袋	794	794	S単 123号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.5km以下	0.830	m3	1,235	1,025	S単 165号
SA0161	SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし	0.830	m3	152.3	126	S単 170号
	合 計				8,136	
	単 価				8,136	
	*** B単－ 47号 ***					
000047	般運搬・処理 廃プラスチック類（大型土のう空袋）		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
S02123	積込・運搬 廃プラスチック類	1.000	m3	1,000	1,000	S単 86号
S02123	処分価格 廃プラスチック類	1.000	m3	4,000	4,000	S単 87号
	合 計				5,000	
	単 価				5,000	
	*** B単－ 48号 ***					
000048	締切盛土（中詰工） 設置～撤去,マサ土（搬入土）		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,土量50,000m3未満	1.110	m3	239.9	266	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.5km以下	1.110	m3	1,235	1,371	S単 165号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,締固めを計上しない	1.000	m3	1,639	1,639	S単 2号
S01082	締固工(振動ロー締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし	1.000	m3	563	563	S単 4号
SA0101	SP 掘削 土砂,オープンカット,無し,無し,5,000m3以上10,000m3未満,-,-,-	1.000	m3	280.9	281	S単 163号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,バックホ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.5km以下	1.000	m3	1,235	1,235	S単 165号
SA0161	SP 整地 残土受入れ地での処理,-,-,なし	1.000	m3	152.3	152	S単 170号
	合 計				5,507	
	単 価				5,507	
	*** B単－ 49号 ***					
000049	敷鉄板（締切盛土） t=22mm,設置～賃料～撤去		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,28,1,なし	1.000	m ²	690	690	S単 134号
	合 計				690	
	単 価				690	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 50号 ***					
000050	仮設鋼矢板〔半川締切（縦断）〕 圧入,Ⅳ型,H=15.5m		枚		10,000	歩A 当たり算出
S18181	油圧圧入工(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅳ型,15m以下,0.0,なし	10,000	枚	21,020	210,200	S単 148号
T02001	組立式フロート台船（運転） 運転1日当たり	0.560	日	40,331	22,585	T単 24号
T02008	曳航船（運転） 運転1日当たり	0.560	日	10,936	6,124	T単 31号
	合 計				238,909	
	単 価				23,891	
	*** B単ー 51号 ***					
000051	仮設鋼矢板〔半川締切（縦断）〕 賃料～撤去,Ⅳ型,H=15.5m		枚		10,000	歩A 当たり算出
S18185	油圧引抜工（鋼矢板） Ⅳ型,15m以下	10,000	枚	11,016	110,160	S単 150号
T02001	組立式フロート台船（運転） 運転1日当たり	0.290	日	40,331	11,696	T単 24号
T02008	曳航船（運転） 運転1日当たり	0.290	日	10,936	3,171	T単 31号
S17001	鋼矢板 鋼矢板,4型,無,149日,1回	11.190	ton	26,550	297,095	S単 117号
	合 計				422,122	
	単 価				42,212	
	*** B単ー 52号 ***					
000052	鋼矢板底版コンクリート建込（2号制水門） 設置～張替～撤去,鋼矢板Ⅳ型H=3.5m,タイロッドφ25		m		6,800	歩A 当たり算出
T02017	パイプロハンマ H形鋼打設 H-300 4m以下	4,000	本	9,651	38,604	T単 40号
T02018	底版コンクリート建込矢板固定 設置 貸与品：鋼矢板Ⅳ型他,購入材：タイロッドφ25	1,000	箇所	1,616,737	1,616,737	T単 41号
T02019	底版コンクリート建込矢板固定 タイロッド張替	1,000	箇所	166,722	166,722	T単 42号
T02020	底版コンクリート建込矢板固定 撤去	1,000	箇所	629,278	629,278	T単 43号
S18163	パイプロハンマ工(鋼矢板・H形鋼引抜き) H形鋼引抜,油圧式,4m以下	4,000	本	4,866	19,464	S単 147号
	合 計				2,470,805	
	単 価				363,354	
	*** B単ー 53号 ***					
000053	仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 設置,Ⅲ型,H=6.0m		枚		10,000	歩A 当たり算出
S18181	油圧圧入工(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅲ型,6m以下,0.0,なし	10,000	枚	10,877	108,770	S単 149号
T02001	組立式フロート台船（運転） 運転1日当たり	0.290	日	40,331	11,696	T単 24号
T02008	曳航船（運転） 運転1日当たり	0.290	日	10,936	3,171	T単 31号
	合 計				123,637	
	単 価				12,364	
	*** B単ー 54号 ***					
000054	仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 賃料～撤去,Ⅲ型,H=6.0m		枚		10,000	歩A 当たり算出
S18185	油圧引抜工（鋼矢板） Ⅲ型,6m以下	10,000	枚	6,409	64,090	S単 151号
T02001	組立式フロート台船（運転） 運転1日当たり	0.170	日	40,331	6,856	T単 24号
T02008	曳航船（運転） 運転1日当たり	0.170	日	10,936	1,859	T単 31号
S17001	鋼矢板 鋼矢板,3型,無,49日,1回	3.600	ton	17,550	63,180	S単 118号
	合 計				135,985	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				13,599	
	*** B単ー 55号 ***					
000055	仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 設置,Ⅲ型,H=6.0m		枚		10,000 枚	歩A 当たり算出
S18181	油圧圧入工（鋼矢板） 普通鋼矢板,Ⅲ型,6m以下,0.0,なし	10,000	枚	10,877	108,770	S単 149号
T02001	組立式フロート台船（運転） 運転1日当たり	0,290	日	40,331	11,696	T単 24号
T02008	曳航船（運転） 運転1日当たり	0,290	日	10,936	3,171	T単 31号
	合 計				123,637	
	単 価				12,364	
	*** B単ー 56号 ***					
000056	仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕 賃料～撤去,Ⅲ型,H=6.0m		枚		10,000 枚	歩A 当たり算出
S18185	油圧引抜工（鋼矢板） Ⅲ型,6m以下	10,000	枚	6,409	64,090	S単 151号
T02001	組立式フロート台船（運転） 運転1日当たり	0,170	日	40,331	6,856	T単 24号
T02008	曳航船（運転） 運転1日当たり	0,170	日	10,936	1,859	T単 31号
S17001	鋼矢板 鋼矢板,3型,無,26日,1回	3,600	ton	15,480	55,728	S単 119号
	合 計				128,533	
	単 価				12,853	
	*** B単ー 57号 ***					
000057	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入時		回		1,000 回	歩A 当たり算出
S18186	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型）,圧入	1,000	回	103,051	103,051	S単 152号
	合 計				103,051	
	単 価				103,051	
	*** B単ー 58号 ***					
000058	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜時		回		1,000 回	歩A 当たり算出
T02016	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型）,引抜	1,000	回	67,564	67,564	T単 39号
	合 計				67,564	
	単 価				67,564	
	*** B単ー 59号 ***					
000059	自走装置取付・取外し 普通鋼矢板用		回		1,000 回	歩A 当たり算出
T02011	自走装置取付・取外し ラフテレーンクレーン25t吊	1,000	回	131,601	131,601	T単 34号
	合 計				131,601	
	単 価				131,601	
	*** B単ー 60号 ***					
000060	油圧圧入機後退自走 普通鋼矢板用		枚		1,000 枚	歩A 当たり算出
T02012	油圧圧入機後退自走 普通鋼矢板	1,000	枚	1,759	1,759	T単 35号
	合 計				1,759	
	単 価				1,759	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単－ 61号 ***					
000061	鋼矢板頭部溶接 鋼矢板Ⅳ型, H=0.5m		枚		1,000 枚	歩A 当たり算出
S02101	電気溶接 すみ肉溶接, 16mm	0.500	m	4,280	2,140	S単 5号
	合 計				2,140	
	単 価				2,140	
	*** B単－ 62号 ***					
000062	鋼矢板頭部切断 引抜時（溶接部切断）, 鋼矢板Ⅳ型 H=0.5m		枚		1,000 枚	歩A 当たり算出
S02104	ガス切断 13～17mm	0.500	m	3,078	1,539	S単 6号
	合 計				1,539	
	単 価				1,539	
	*** B単－ 63号 ***					
000063	鋼矢板頭部切断 引抜後, 鋼矢板Ⅳ型 断面切断		枚		1,000 枚	歩A 当たり算出
S02104	ガス切断 13～17mm	0.805	m	3,078	2,478	S単 6号
	合 計				2,478	
	単 価				2,478	
	*** B単－ 64号 ***					
000064	鋼矢板用止水材塗布 無溶剤型（両爪）		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T02013	鋼矢板止水材塗布 無溶剤型（両爪）	1.000	m	1,882	1,882	T単 36号
	合 計				1,882	
	単 価				1,882	
	*** B単－ 65号 ***					
000065	鋼矢板用止水材除去 無溶剤型（両爪）		m		1,000 m	歩A 当たり算出
T02014	鋼矢板用止水材除去 無溶剤型（両爪）	1.000	m	613	613	T単 37号
	合 計				613	
	単 価				613	
	*** B単－ 66号 ***					
000066	鋼矢板構造物取付部端部処理（2号制水門） 設置・撤去		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
T02027	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置 貸与品 2号制水門	1.000	箇所	524,454	524,454	T単 50号
T02028	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 撤去 2号制水門	1.000	箇所	243,028	243,028	T単 51号
	合 計				767,482	
	単 価				767,482	
	*** B単－ 67号 ***					
000067	鋼矢板構造物取付部端部処理（五郎兵衛橋） 設置・撤去		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
T02029	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置 貸与品 五郎兵衛橋	1.000	箇所	524,454	524,454	T単 52号
T02030	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 撤去 五郎兵衛橋	1.000	箇所	243,028	243,028	T単 53号
	合 計				767,482	
	単 価				767,482	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 68号 ***					
000068	仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型） 右岸部、貸与品		回		1,000	歩A 当たり算出
T02021	仮設ゲート（右岸閉塞用）鋼製枠設置 貸与品	1,000	箇所	823,488	823,488	T単 44号
T02023	仮設ゲート鋼製枠撤去（両岸共通）	1,000	箇所	76,217	76,217	T単 46号
	合 計				899,705	
	単 価				899,705	
	*** B単ー 69号 ***					
000069	仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型） 左岸部、鋼材再利用設置		回		1,000	歩A 当たり算出
T02022	仮設ゲート（左岸閉塞用）鋼製枠設置 鋼材再利用設置（右岸→左岸）	1,000	箇所	546,540	546,540	T単 45号
T02023	仮設ゲート鋼製枠撤去（両岸共通）	1,000	箇所	76,217	76,217	T単 46号
	合 計				622,757	
	単 価				622,757	
	*** B単ー 70号 ***					
000070	仮設ゲート設置・撤去（隔壁利用型） 右岸部、貸与品		回		1,000	歩A 当たり算出
T02024	仮設ゲート（右岸閉塞用）ゲート設置 貸与品	1,000	箇所	280,470	280,470	T単 47号
T02026	仮設ゲート撤去（両岸共通）	1,000	箇所	58,686	58,686	T単 49号
	合 計				339,156	
	単 価				339,156	
	*** B単ー 71号 ***					
000071	仮設ゲート設置・撤去（隔壁利用型） 左岸部、鋼材再利用設置		回		1,000	歩A 当たり算出
T02025	仮設ゲート（左岸閉塞用）ゲート設置 鋼材再利用設置（右岸→左岸）	1,000	箇所	280,470	280,470	T単 48号
T02026	仮設ゲート撤去（両岸共通）	1,000	箇所	58,686	58,686	T単 49号
	合 計				339,156	
	単 価				339,156	
	*** B単ー 72号 ***					
000072	底版コンクリートコンクリート取壊し 水中作業、無筋コンクリート（t=10cm）		m ²		1,000	歩A 当たり算出
T02015	コンクリート版取壊し（水中作業） 無筋構造物、t=100mm	1,000	m ²	115,818	115,818	T単 38号
	合 計				115,818	
	単 価				115,818	
	*** B単ー 73号 ***					
000073	殻運搬・処理 コンクリート殻（無筋）		m ³		1,000	歩A 当たり算出
SA0221	SP 殻運搬 コンクリート（無筋）構造物とりこわし、機械積込、無し、8.0km以下、	1,000	m ³	1,539	1,539	S単 172号
S02123	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1,000	m ³	2,500	2,500	S単 94号
	合 計				4,039	
	単 価				4,039	
	*** B単ー 74号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
000074	底版コンクリート復旧 18N-8-20, BB		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0311	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, 18-8-25 (20) (高 炉B) W/C65%	1.000	m3	27,040	27,040	S単 175号
	合 計				27,040	
	単 価				27,040	
	*** B単ー 75号 ***					
000075	交通誘導警備員		人		1,000	歩A 当たり算出
	交通誘導警備員B					
S02115	交通誘導警備員B	1.000	人	14,178	14,178	S単 38号
	合 計				14,178	
	単 価				14,178	
	*** B単ー 76号 ***					
000076	工事用道路		m3		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	工事用道路（法肩仮設道路）					
Y00001	改良土（搬入土）, BH0. 28m3級+VR3～4t					
SA0102	SP 積込（ルーズ） 土砂, 土量50,000m3未満	1.110	m3	239.9	266	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準, バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 7.5km以 下	1.110	m3	1,412	1,567	S単 167号
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし	1.000	m3	928.9	929	S単 168号
	合 計				2,762	
	単 価				2,762	
	*** B単ー 77号 ***					
000077	工事用道路（法肩仮設道路） 改良土（搬入土）, BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込（ルーズ） 土砂, 土量50,000m3未満	1.110	m3	239.9	266	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準, バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 7.5km以 下	1.110	m3	1,412	1,567	S単 167号
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上, 20,000m3未満, 無し, なし	1.000	m3	260.7	261	S単 169号
	合 計				2,094	
	単 価				2,094	
	*** B単ー 78号 ***					
000078	工事用道路（待機所） 改良土（搬入土）, BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m3		1,000	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込（ルーズ） 土砂, 土量50,000m3未満	1.110	m3	239.9	266	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準, バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 7.5km以 下	1.110	m3	1,412	1,567	S単 167号
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上, 20,000m3未満, 無し, なし	1.000	m3	260.7	261	S単 169号
	合 計				2,094	
	単 価				2,094	
	*** B単ー 79号 ***					
000079	工事用道路（資材置場） 改良土（搬入土）, BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m3		1,000	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
SA0102	SP 積込（ルーズ） 土砂,土量50,000m3未満	1.110	m3	239.9	266	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎﾞ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,7.5km以下	1.110	m3	1,412	1,567	S単 167号
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上,20,000m3未満,無し,なし	1.000	m3	260.7	261	S単 169号
	合 計				2,094	
	単 価				2,094	
	*** B単－ 80号 ***					
000080	工事用道路（隅切） 改良土(搬入土),BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0102	SP 積込（ルーズ） 土砂,土量50,000m3未満	1.110	m3	239.9	266	S単 164号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎﾞ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,7.5km以下	1.110	m3	1,412	1,567	S単 167号
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上,20,000m3未満,無し,なし	1.000	m3	260.7	261	S単 169号
	合 計				2,094	
	単 価				2,094	
	*** B単－ 81号 ***					
000081	工事用道路（取付坂路） 改良土(現地土),BD7t級敷均し+VR11～12t締固め		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上,20,000m3未満,無し,なし	1.000	m3	260.7	261	S単 169号
	合 計				261	
	単 価				261	
	*** B単－ 82号 ***					
000082	工事用道路（撤去） DT10t+BH0.8m3		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
SA0101	SP 掘削 土砂,ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ,無し,無し,5,000m3以上10,000m3未満,－,－,－	1.000	m3	280.9	281	S単 163号
SA0121	SP 土砂等運搬 標準,ﾊﾞｯｸﾎﾞ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.5km以下	1.000	m3	1,235	1,235	S単 165号
SA0161	SP 整地 残土受入れ地での処理,－,－,なし	1.000	m3	152.3	152	S単 170号
	合 計				1,668	
	単 価				1,668	
	*** B単－ 83号 ***					
000083	敷鉄板（水路内敷鉄板） t=22mm		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,69,22,あり	1.000	m ²	382	382	S単 135号
	合 計				382	
	単 価				382	
	*** B単－ 84号 ***					
000084	敷鉄板（水路内敷鉄板） t=22mm,坂路		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
S18054	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,69,2,なし	1.000	m ²	721	721	S単 136号
	合 計				721	
	単 価				721	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 85号 ***					
000085	排水ポンプ（仮設）		式		1.000 式	歩A 当たり算出
Y00001	右岸側，設置・撤去					
S18007	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 100mm, なし	1.000	箇所	54,981	54,981	S単 130号
S18007	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 50mm, なし	1.000	箇所	18,115	18,115	S単 131号
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場掘削・設置	1.000	箇所	7,710	7,710	S単 125号
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場埋戻し・撤去	1.000	箇所	8,747	8,747	S単 126号
	合 計				89,553	
	単 価				89,553	
	*** B単ー 86号 ***					
000086	排水ポンプ（仮設） 左岸側，設置・撤去		式		1.000 式	歩A 当たり算出
S18007	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 100mm, なし	1.000	箇所	54,981	54,981	S単 130号
S18007	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 50mm, なし	1.000	箇所	18,115	18,115	S単 131号
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場掘削・設置	1.000	箇所	7,710	7,710	S単 125号
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場埋戻し・撤去	1.000	箇所	8,747	8,747	S単 126号
	合 計				89,553	
	単 価				89,553	
	*** B単ー 87号 ***					
000087	排水ポンプ（仮設） 初期排水（商用電源）		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
S18006	排水ポンプ運転（小口径） 7, 常時排水, 6以上～30未満, 商用電源, なし	1.000	箇所	33,112	33,112	S単 127号
	合 計				33,112	
	単 価				33,112	
	*** B単ー 88号 ***					
000088	排水ポンプ（仮設） 常時排水（商用電源）		箇所		2.000 箇所	歩A 当たり算出
S18006	排水ポンプ運転（小口径） 53, 常時排水, 0以上～6未満, 商用電源, あり	1.000	箇所	199,293	199,293	S単 128号
S18006	排水ポンプ運転（小口径） 37, 常時排水, 0以上～6未満, 商用電源, あり	1.000	箇所	139,129	139,129	S単 129号
	合 計				338,422	
	単 価				169,211	
	*** B単ー 89号 ***					
000089	受電設備		式		1.000 式	歩A 当たり算出
Y00001	No. 17付近					
S18103	低圧引込設備 設置～損料～撤去, 106日	1.000	箇所	161,946	161,946	S単 139号
S18105	配電設備(接地工) D 種, 設置～撤去, 0本, IV線, 22mm2, 1.25m	1.000	極	18,336	18,336	S単 140号
	合 計				180,282	
	単 価				180,282	
	*** B単ー 90号 ***					
000090	配電設備		式		1.000 式	歩A 当たり算出
Y00001	No. 17付近					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S18112	低圧移動電線 三相, 38, 設置～損料～撤去, 106日	10.000	m	2,521	25,210	S単 143号
S18114	分電盤設備 三相3線式, 3.7, 設置～損料～撤去, 106日	1.000	箇所	29,457	29,457	S単 144号
S18114	分電盤設備 三相3線式, 3.7, 設置～損料～撤去, 98日	1.000	箇所	29,416	29,416	S単 145号
S18114	分電盤設備 三相3線式, 15, 設置～損料～撤去, 7日	2.000	箇所	51,134	102,268	S単 146号
S18105	配電設備(接地工) D 種, 設置～撤去, 0本, IV線, 5.5mm2, 0.75m	1.000	極	17,424	17,424	S単 141号
S18105	配電設備(接地工) D 種, 設置～撤去, 0本, IV線, 5.5mm2, 0.75m	1.000	極	17,424	17,424	S単 141号
S18105	配電設備(接地工) D 種, 設置～撤去, 0本, IV線, 14mm2, 0.75m	2.000	極	17,784	35,568	S単 142号
	合 計				256,767	
	単 価				256,767	
	*** B単ー 91号 ***					
000091	中和処理施設 炭酸ガス		式		1.000 式	歩A 当たり算出
Y00001	運転日数83日, 炭酸ガス49.8kg					
T01101	中和処理施設設置・撤去 6m3/hr級(1.64kW)長期割引単価区分(賃料機械):なし	1.000	式	341,649	341,649	T単 13号
T01104	中和処理工 6m3/hr級(1.64kW)	83.000	日	7,458	619,014	T単 14号
S16003	アルカリ水中和装置[炭酸ガス式] 処理量 6m3/h級, 交替制補正対象外	15.000	供用日	2,840	42,600	S単 111号
S02116	炭酸ガス 液化 純度99.5%以上 ポンプ,,	49.800	kg	245	12,201	S単 60号
	合 計				1,015,464	
	単 価				1,015,464	
	*** B単ー 92号 ***					
000092	用水対策 (No15+46.0) φ200×2台		式		1.000 式	歩A 当たり算出
S02113	ビニルサクシオンホース 径200mm(物価版平均×損耗率30%(1ヵ月未満))	146.000	m	2,673	390,258	S単 24号
T01131	給水ホース設置 φ200mm	146.000	m	2,202	321,492	T単 15号
T01132	給水ホース撤去 φ200mm	146.000	m	1,728	252,288	T単 16号
S18004	排水ポンプ設置撤去 1～5台, なし	1.000	箇所	84,212	84,212	S単 124号
T00917	排水ポンプ運転 常時排水, 40以上～120未満, 商用電源, 長割なし	7.000	日	7,941	55,587	T単 12号
T00917	排水ポンプ運転 常時排水, 40以上～120未満, 商用電源, 長割なし	7.000	日	7,941	55,587	T単 12号
	合 計				1,159,424	
	単 価				1,159,424	
	*** B単ー 93号 ***					
000093	重建設機械分解・組立・輸送 地盤改良攪拌混合機		台		1.000 台	歩A 当たり算出
Y00001	地盤改良攪拌混合機(改良深2.0m迄)					
T01201	分解・組立（重建設機械） 攪拌混合機(ベ-ースマシン バ-ックホ-超ロング)賃料機械長割なし	1.000	台	418,300	418,300	T単 17号
S19002	輸送費(特殊機械)往路 20t車以上30t車まで, 20kmまで	1.000	台	71,000	71,000	S単 153号
T01213	輸送費(特殊機械)往路 4ton車, 10kmまで	1.000	台	15,730	15,730	T単 20号
T01215	輸送費(特殊機械)往路 10ton車, 10kmまで	1.000	台	20,470	20,470	T単 22号
S19002	輸送費(特殊機械)復路 20t車以上30t車まで, 20kmまで	1.000	台	71,000	71,000	S単 154号
T01214	輸送費(特殊機械)復路 4ton車, 10kmまで	1.000	台	15,730	15,730	T単 21号
T01216	輸送費(特殊機械)復路 10ton車, 10kmまで	1.000	台	20,470	20,470	T単 23号
T01207	輸送時損料（重建設機械）往路・復路 攪拌混合機(ベ-ースマシン バ-ックホ-超ロング)仕様)	1.000	式	6,820	6,820	T単 18号
	合 計				639,520	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				639,520	
	*** B単－ 94号 ***					
000094	重建設機械輸送 ロング・アーム・バックホ		台		1,000 台	歩A 当たり算出
S19002	輸送費(特殊機械)往路 20t車以上30t車まで,20kmまで	1,000	台	71,000	71,000	S単 153号
S19002	輸送費(特殊機械)復路 20t車以上30t車まで,20kmまで	1,000	台	71,000	71,000	S単 154号
T01211	輸送時損料(重建設機械)往路・復路 バックホ[クローラ型・超ロング・アーム・排対(1次)]山0.4(平0.3)	1,000	式	2,480	2,480	T単 19号
	合 計				144,480	
	単 価				144,480	
	*** B単－ 95号 ***					
000095	台船・曳航船 組立・艀装・輸送		回		1,000 回	歩A 当たり算出
Y00001	台船・曳航船 組立・艀装・輸送(往路)					
Y00001	圧入時,組立式フロート台船(2台)					
T02002	組立式フロート台船(運搬) 【往路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	426,585	426,585	T単 25号
T02004	組立式フロート台船(組立) 台船2台 長期割引なし	1,000	回	241,503	241,503	T単 27号
T02006	組立式フロート台船(艀装) 台船2台 長期割引なし	1,000	回	354,623	354,623	T単 29号
T02009	曳航船(運搬) 【往路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	393,808	393,808	T単 32号
	合 計				1,416,519	
	単 価				1,416,519	
	*** B単－ 96号 ***					
000096	台船・曳航船 解体・解除・輸送		回		1,000 回	歩A 当たり算出
Y00001	台船・曳航船 解体・解除・輸送(復路)					
Y00001	圧入時,組立式フロート台船(2台)					
T02003	組立式フロート台船(運搬) 【復路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	426,585	426,585	T単 26号
T02005	組立式フロート台船(解体) 台船2台 長期割引なし	1,000	回	241,503	241,503	T単 28号
T02007	組立式フロート台船(解除) 台船2台 長期割引なし	1,000	回	300,653	300,653	T単 30号
T02010	曳航船(運搬) 【復路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	393,808	393,808	T単 33号
	合 計				1,362,549	
	単 価				1,362,549	
	*** B単－ 97号 ***					
000097	台船・曳航船 組立・艀装・輸送		回		1,000 回	歩A 当たり算出
Y00001	台船・曳航船 組立・艀装・輸送(往路)					
Y00001	引抜時,組立式フロート台船(2台)					
T02002	組立式フロート台船(運搬) 【往路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	426,585	426,585	T単 25号
T02004	組立式フロート台船(組立) 台船2台 長期割引なし	1,000	回	241,503	241,503	T単 27号
T02006	組立式フロート台船(艀装) 台船2台 長期割引なし	1,000	回	354,623	354,623	T単 29号
T02009	曳航船(運搬) 【往路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	393,808	393,808	T単 32号
	合 計				1,416,519	
	単 価				1,416,519	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** B単－ 98号 ***					
000098	台船・曳航船 解体・解除・輸送		回		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	台船・曳航船 解体・解除・輸送（復路）					
Y00001	引抜時、組立式フロート台船（2台）					
T02003	組立式フロート台船（運搬） 【復路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	426,585	426,585	T単 26号
T02005	組立式フロート台船（解体） 台船2台 長期割引なし	1,000	回	241,503	241,503	T単 28号
T02007	組立式フロート台船（解除） 台船2台 長期割引なし	1,000	回	300,653	300,653	T単 30号
T02010	曳航船（運搬） 【復路】片道 台船2台 長期割引なし	1,000	回	393,808	393,808	T単 33号
	合 計				1,362,549	
	単 価				1,362,549	
	*** B単－ 99号 ***					
000099	仮設材輸送費 敷鉄板		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（往路）					
Y00001	敷鉄板					
S19003	輸送費（仮設材） 基本運賃（自動入力）,12m以内,10kmまで,片道計上,計上する（敷鉄板）,基地（積込又は取卸のみ）,,0,0,0,0	1,000	ton	4,160	4,160	S単 156号
	合 計				4,160	
	単 価				4,160	
	*** B単－ 100号 ***					
000100	仮設材輸送費 敷鉄板		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（復路）					
S19003	輸送費（仮設材） 基本運賃（自動入力）,12m以内,10kmまで,片道計上,計上する（敷鉄板）,基地（積込又は取卸のみ）,,0,0,0,0	1,000	ton	4,160	4,160	S単 156号
	合 計				4,160	
	単 価				4,160	
	*** B単－ 101号 ***					
000101	仮設材輸送費 鋼矢板		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（往路）					
Y00001	鋼矢板IV型, H=15.5m, 70kmまで					
S19003	輸送費（仮設材） 基本運賃（自動入力）,15m超,70kmまで,片道計上,計上する（敷鉄板以外）,,積込・取卸,0,0,0,0	1,000	ton	9,020	9,020	S単 157号
	合 計				9,020	
	単 価				9,020	
	*** B単－ 102号 ***					
000102	仮設材輸送費 鋼矢板		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（復路）					
Y00001	鋼矢板IV型, H=14.7m, 70kmまで					
S19003	輸送費（仮設材） 基本運賃（自動入力）,12m超～15m以内,70kmまで,片道計上,計上する（敷鉄板以外）,,積込・取卸,0,0,0,0	1,000	ton	7,390	7,390	S単 158号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				7,390	
	単 価				7,390	
	*** B単一 103号 ***					
000103	仮設材輸送費 有価物		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	鋼矢板Ⅳ型, 有価物, 20kmまで					
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 20kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積 込・取卸, 0.0, 0.0	1.000	ton	5,070	5,070	S単 159号
	合 計				5,070	
	単 価				5,070	
	*** B単一 104号 ***					
000104	仮設材輸送費 鋼矢板		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（往路）					
Y00001	鋼矢板Ⅲ型, H=6.0m, 70kmまで					
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積 込・取卸, 0.0, 0.0	1.000	ton	6,570	6,570	S単 160号
	合 計				6,570	
	単 価				6,570	
	*** B単一 105号 ***					
000105	仮設材輸送費 鋼矢板		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（復路）					
Y00001	鋼矢板Ⅲ型, H=6.0m, 70kmまで					
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積 込・取卸, 0.0, 0.0	1.000	ton	6,570	6,570	S単 160号
	合 計				6,570	
	単 価				6,570	
	*** B単一 106号 ***					
000106	仮設材輸送費 貸与品		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（往路）					
Y00001	貸与品, 20kmまで					
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 20kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積 込・取卸, 0.0, 0.0	1.000	ton	5,070	5,070	S単 159号
	合 計				5,070	
	単 価				5,070	
	*** B単一 107号 ***					
000107	仮設材輸送費 貸与品		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
Y00001	仮設材輸送費（復路）					
Y00001	貸与品, 20kmまで					
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 20kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積	1.000	ton	5,070	5,070	S単 159号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	込・取卸, 0.0, 0.0					
	合 計				5,070	
	単 価				5,070	
	*** B単一 108号 ***					
000108	草類運搬・処理 草類（刈草）		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
S02123	処分場運搬 草類（刈草）, 距離：36.5km以下, 路面：良好	1,000	m3	2,436	2,436	S単 95号
S02123	処分価格 草類（刈草）	1,000	m3	3,000	3,000	S単 96号
	合 計				5,436	
	単 価				5,436	
	*** B単一 109号 ***					
000109	草類運搬・処理 草類（水草）		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
S02123	処分場運搬 草類（水草）, 距離：36.5km以下, 路面：良好	1,000	m3	2,436	2,436	S単 97号
S02123	処分価格 草類（水草）	1,000	m3	8,500	8,500	S単 98号
	合 計				10,936	
	単 価				10,936	
	*** B単一 110号 ***					
000110	ポータブルコーン貫入試験 単管式		m		1,000 m	歩A 当たり算出
S02116	ポータブルコーン貫入試験 単管式, GL-5m以内,,	1,000	m	2,950	2,950	S単 63号
	合 計				2,950	
	単 価				2,950	
	*** B単一 111号 ***					
000111	電気基本料金		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02116	基本電力料 低圧用業持1年未満,,	106,400	kW	1,116	118,742	S単 64号
	合 計				118,742	
	単 価				118,742	
	*** B単一 112号 ***					
000112	六価クロム溶出試験 環境庁告示第46号溶出試験		検体		1,000 検体	歩A 当たり算出
S02116	六価クロム溶出試験 環境庁告示第46号溶出試験,,	1,000	検体	7,300	7,300	S単 65号
	合 計				7,300	
	単 価				7,300	
	*** B単一 113号 ***					
000113	鋼矢板底版コンクリート建込（2号制水門） 底版コンクリート建込矢板固定 設置		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02116	鋼矢板（貸与品） U型 SYW295 IV型,,	4,530	ton	40,000	181,200	S単 66号
S02116	H形鋼（貸与品） H-300×300×10×15,,	1,250	ton	24,000	30,000	S単 67号
S02116	溝形鋼（貸与品） 大形 厚9 幅90 高250,,	0,460	ton	24,600	11,316	S単 68号
S02116	ブラケット（貸与品） 400×400,,	8,000	組	2,240	17,920	S単 69号
S02116	H形鋼（貸与品） H-300×300×10×15,,	0,740	ton	24,000	17,760	S単 67号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				258,196	
	単 価				258,196	
	*** B単ー 114号 ***					
000114	鋼矢板構造物取付部端部処理（２号制水門） ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02116	H形鋼（貸与品） H-350×350×12×19,,	0.450	ton	25,200	11,340	S単 70号
	合 計				11,340	
	単 価				11,340	
	*** B単ー 115号 ***					
000115	鋼矢板構造物取付部端部処理（五郎兵衛橋） ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02116	H形鋼（貸与品） H-350×350×12×19,,	0.360	ton	25,200	9,072	S単 70号
	合 計				9,072	
	単 価				9,072	
	*** B単ー 116号 ***					
000116	仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型） 仮設ゲート（右岸閉塞用）鋼製枠設置		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02116	H形鋼（貸与品） H-300×300×10×15,,	1.600	ton	24,000	38,400	S単 67号
S02116	鋼板PL（貸与品） t=10mm,,	0.060	ton	25,200	1,512	S単 71号
	合 計				39,912	
	単 価				39,912	
	*** B単ー 117号 ***					
000117	仮設ゲート設置・撤去（隔壁利用型） 仮設ゲート（右岸閉塞用）ゲート設置		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02116	H形鋼（貸与品） H-300×300×10×15,,	6.880	ton	24,000	165,120	S単 67号
	合 計				165,120	
	単 価				165,120	
	*** B単ー 118号 ***					
000118	水位監視システム		式		1,000 式	歩A 当たり算出
S02116	超音波式水位計（貸与品）	1.000	台	141,000	141,000	S単 72号
S02116	太陽電池ユニット（貸与品）	1.000	台	78,800	78,800	S単 73号
S02116	収納ボックス（貸与品）	1.000	基	9,520	9,520	S単 74号
S02116	設置用金具（貸与品）	1.000	式	37,800	37,800	S単 75号
	合 計				267,120	
	単 価				267,120	
	*** B単ー 119号 ***					
000119	不足分弁償金（中古） 普通鋼矢板Ⅳ型		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
S02116	不足分弁償金（中古） 普通鋼矢板 Ⅳ型,,	1.000	ton	180,000	180,000	S単 76号
	合 計				180,000	
	単 価				180,000	

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S01041	*** S単ー 1号 ***					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土、盛土、まき出し、振動コンバクタ(Ⅰ)		m3	2,146		歩A・単A
S01041	*** S単ー 2号 ***					
	人力土工(盛土・埋戻)					
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土、盛土、まき出し、締固めを計上しない		m3	1,639		歩A・単A
S01082	*** S単ー 3号 ***					
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,3.0～4.0ton,なし		m3	481		歩A・単A
S01082	*** S単ー 4号 ***					
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満)					
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし		m3	563		歩A・単A
S02101	*** S単ー 5号 ***					
	電気溶接					
	電気溶接 すみ肉溶接,16mm		m	4,280		歩A・単A
S02104	*** S単ー 6号 ***					
	ガス切断					
	ガス切断 13～17mm		m	3,078		歩A・単A
S02111	*** S単ー 7号 ***					
	フート(組立式)[本体]					
	フート(組立式)[本体] 3t用		台	1,790		歩A・単A
S02111	*** S単ー 8号 ***					
	ボラード					
	ボラード		個	190		歩A・単A
S02111	*** S単ー 9号 ***					
	防舷材					
	防舷材		個	40		歩A・単A
S02111	*** S単ー 10号 ***					
	曳航船 (FRP船)					
	曳航船 (FRP船) 15PS型		日	3,740		歩A・単A
S02111	*** S単ー 11号 ***					
	バイクロハンマ(単体)[油圧式・可変超高周波型・排対3]					
	バイクロハンマ(単体)[油圧式・可変超高周波型・排対3] 最大起振力473kN(振り子式)(周波数20～60Hz)		供用日	109,000		歩A・単A
S02111	*** S単ー 12号 ***					
	ラフレークレーン[油圧伸縮ジブ型・排対型(2次)]					
	ラフレークレーン[油圧伸縮ジブ型・排対型(2次)] 25t吊		供用日	30,300		歩A・単A
S02111	*** S単ー 13号 ***					
	バックホウ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)]					
	バックホウ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t		供用日	17,400		歩A・単A
S02111	*** S単ー 14号 ***					
	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)]					
	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜き900kN		供用日	109,000		歩A・単A
S02111	*** S単ー 15号 ***					
	ラフレークレーン[油圧伸縮ジブ型・排対型(1次)]					
	ラフレークレーン[油圧伸縮ジブ型・排対型(1次)] 45t吊		供用日	58,300		歩A・単A
S02111	*** S単ー 16号 ***					
	バックホウ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)]					
	バックホウ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t		供用日	10,200		歩A・単A
S02111	*** S単ー 17号 ***					
	バックホウ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	バックホウ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) 山積0.4m3(平積0.3m3) (ハースマシン (改造費含む))		供用日	19,600		歩A・単A
S02111	*** S単ー 18号 ***					
	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	攪拌混合機(分解組立輸送時) 改良深度0.5m以上、2.0m以下		供用日	14,500		歩A・単A
S02111	*** S単ー 19号 ***					
	バックホウ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	バックホウ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) バケット容量 山積0.4m3(平積0.3m3) 最大作業半径15～19m		供用日	12,400		歩A・単A
S02112	*** S単ー 20号 ***					
	バックホウ[クロー型・クレーン・～超低・排対型(～2011)]					
	バックホウ[クロー型・クレーン・～超低・排対型(～2011)] 標準バケット容量 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊能力2.9t		日	11,000		歩A・単A
S02112	*** S単ー 21号 ***					
	小型バックホウ[クロー型・～超低・排対型(～3次)]					
	小型バックホウ[クロー型・～超低・排対型(～3次)] 標準バケット容量 山積0.11m3 (平積0.08m3)		日	6,020		歩A・単A
S02112	*** S単ー 22号 ***					
S02112	自走装置賃料					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	自走装置賃料 普通鋼矢板用		日	56,100		歩A・単A
S02112	*** S単ー 23号 *** 工事中水中ポンプ（潜水ポンプ）					
	工事中水中ポンプ（潜水ポンプ） 口径200mm全揚程10m(供用賃料:長割なし)		日	857		歩A・単A
S02113	*** S単ー 24号 *** ビニルサクシジョンホース					
	ビニルサクシジョンホース 径200mm(物価版平均×損耗率30%(1ヵ月未満))		m	2,673		歩A・単A
S02114	*** S単ー 25号 *** 足場用敷鉄板〔賃料〕					
	足場用敷鉄板〔賃料〕 PL22*1524*6096		枚	86		歩A・単A
S02114	*** S単ー 26号 *** 足場用敷鉄板〔整備費〕					
	足場用敷鉄板〔整備費〕 PL22*1524*6096		m ²	118		歩A・単A
S02115	*** S単ー 27号 *** 土木一般世話役					
	土木一般世話役		人	28,254		歩A・単A
S02115	*** S単ー 28号 *** 普通作業員					
	普通作業員		人	19,278		歩A・単A
S02115	*** S単ー 29号 *** 運転手（特殊）					
	運転手（特殊）		人	27,948		歩A・単A
S02115	*** S単ー 30号 *** 特殊作業員					
	特殊作業員		人	23,052		歩A・単A
S02115	*** S単ー 31号 *** ブロック工					
	ブロック工		人	27,438		歩A・単A
S02115	*** S単ー 32号 *** 普通船員					
	普通船員		人	26,418		歩A・単A
S02115	*** S単ー 33号 *** とび工					
	とび工		人	26,010		歩A・単A
S02115	*** S単ー 34号 *** 潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満					
	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満		人	53,244		歩A・単A
S02115	*** S単ー 35号 *** 潜水士補助員					
	潜水士補助員		人	53,244		歩A・単A
S02115	*** S単ー 36号 *** 溶接工					
	溶接工		人	28,050		歩A・単A
S02115	*** S単ー 37号 *** 軽作業員					
	軽作業員		人	14,790		歩A・単A
S02115	*** S単ー 38号 *** 交通誘導警備員B					
	交通誘導警備員B		人	14,178		歩A・単A
S02115	*** S単ー 39号 *** 電工					
	電工		人	24,174		歩A・単A
S02115	*** S単ー 40号 *** 機械工					
	機械工		人	28,050		歩A・単A
S02115	*** S単ー 41号 *** 高級船員					
	高級船員		人	33,660		歩A・単A
S02115	*** S単ー 42号 *** 電気通信技術者（4週8休補正）					
	電気通信技術者（4週8休補正）		人	37,026		歩A・単A
S02115	*** S単ー 43号 *** 電気通信技術員（4週8休補正）					
	電気通信技術員（4週8休補正）		人	24,888		歩A・単A

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02115	*** S単ー 44号 *** 電工（4週8休補正）					
	電工（4週8休補正）		人	24,174		歩A・単A
S02116	*** S単ー 45号 *** 軽油					
	軽油 バトリル給油,,		L	144		歩A・単A
S02116	*** S単ー 46号 *** ブロックマット					
	ブロックマット 厚8cm 吸い出し防止材付 設置用固定材含まず,,		m ²	6,900		歩A・単A
S02116	*** S単ー 47号 *** アンカーピン					
	アンカーピン SD295 D16 L=600mm×B=200mm 鉄筋加工費含む,,		本	800		歩A・単A
S02116	*** S単ー 48号 *** 吸出防止シート					
	吸出防止シート 合成繊維 厚10mm,,		m ²	590		歩A・単A
S02116	*** S単ー 49号 *** 階段ブロック（一般型）					
	階段ブロック（一般型） 1:2.5用（設置固定材を含む）,,		m ²	30,000		歩A・単A
S02116	*** S単ー 50号 *** 道路用塗料 トラフィックペイント(JIS K 5665)					
	道路用塗料 トラフィックペイント(JIS K 5665) 溶融式 3種1号 ガラスビーズ'15～18% 白,,		kg	225		歩A・単A
S02116	*** S単ー 51号 *** 接着用プライマー					
	接着用プライマー 区画線用,,		kg	455		歩A・単A
S02116	*** S単ー 52号 *** 普通鋼タイロッド					
	普通鋼タイロッド SS-400, φ25, 2本継, L=13.0m, 7割セット加工,,		組	165,910		歩A・単A
S02116	*** S単ー 53号 *** 雑材料費（底版コンクリート建込矢板固定）					
	雑材料費（底版コンクリート建込矢板固定） 新規設置, 取付金具, 止水ゴム等（労務費×38%）,,		式	181,746		歩A・単A
S02116	*** S単ー 54号 *** 雑材料費（ボックスカルバート中壁接続部端部処理）制水門					
	雑材料費（ボックスカルバート中壁接続部端部処理）制水門 新規設置, 取付金具, 止水ゴム等（労務費×38%）,,		式	66,163		歩A・単A
S02116	*** S単ー 55号 *** 雑材料費（ボックスカルバート中壁接続部端部処理）五郎兵					
	雑材料費（ボックスカルバート中壁接続部端部処理）五郎兵 新規設置, 取付金具, 止水ゴム等（労務費×38%）,,		式	66,163		歩A・単A
S02116	*** S単ー 56号 *** 雑材料費（仮設ゲート鋼製枠右岸閉塞用）					
	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠右岸閉塞用） 新規設置, 取付金具, 止水ゴム等（労務費×38%）,,		式	138,838		歩A・単A
S02116	*** S単ー 57号 *** 雑材料費（仮設ゲート鋼製枠左岸閉塞用）					
	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠左岸閉塞用） 再利用設置, 取付金具, 止水ゴム等（労務費×38%）,,		式	74,884		歩A・単A
S02116	*** S単ー 58号 *** 雑材料費（仮設ゲート鋼材右岸閉塞用）					
	雑材料費（仮設ゲート鋼材右岸閉塞用） 新規設置, 取付金具, 止水ゴム等（労務費×38%）,,		式	37,442		歩A・単A
S02116	*** S単ー 59号 *** 雑材料費（仮設ゲート鋼材左岸閉塞用）					
	雑材料費（仮設ゲート鋼材左岸閉塞用） 再利用設置, 取付金具, 止水ゴム等（労務費×38%）,,		式	37,442		歩A・単A
S02116	*** S単ー 60号 *** 炭酸ガス					
	炭酸ガス 液化 純度99.5%以上 ポンベ,,		kg	245		歩A・単A
S02116	*** S単ー 61号 *** 運賃料金					
	運賃料金 4ton車 10km以下,,		台	15,730		歩A・単A
S02116	*** S単ー 62号 *** 運賃料金					
	運賃料金 10ton車 10km以下,,		台	20,470		歩A・単A
S02116	*** S単ー 63号 *** ポータブルコーン貫入試験					
	ポータブルコーン貫入試験 単管式, GL-5m以内,,		m	2,950		歩A・単A
S02116	*** S単ー 64号 *** 基本電力料					
	基本電力料 低圧用業持1年未満,,		kW	1,116		歩A・単A
S02116	*** S単ー 65号 *** 六価クロム溶出試験					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	六価クロム溶出試験 環境庁告示第46号溶出試験,, *** S単ー 66号 ***		検体	7,300		歩A・単A
S02116	鋼矢板（貸与品）					
	鋼矢板（貸与品） U型 SYW295 IV型,, *** S単ー 67号 ***		ton	40,000		歩A・単A
S02116	H形鋼（貸与品）					
	H形鋼（貸与品） H-300×300×10×15,, *** S単ー 68号 ***		ton	24,000		歩A・単A
S02116	溝形鋼（貸与品）					
	溝形鋼（貸与品） 大形 厚9 幅90 高250,, *** S単ー 69号 ***		ton	24,600		歩A・単A
S02116	ブラケット（貸与品）					
	ブラケット（貸与品） 400×400,, *** S単ー 70号 ***		組	2,240		歩A・単A
S02116	H形鋼（貸与品）					
	H形鋼（貸与品） H-350×350×12×19,, *** S単ー 71号 ***		ton	25,200		歩A・単A
S02116	鋼板PL（貸与品）					
	鋼板PL（貸与品） t=10mm,, *** S単ー 72号 ***		ton	25,200		歩A・単A
S02116	超音波式水位計（貸与品）					
	超音波式水位計（貸与品） *** S単ー 73号 ***		台	141,000		歩A・単A
S02116	太陽電池ユニット（貸与品）					
	太陽電池ユニット（貸与品） *** S単ー 74号 ***		台	78,800		歩A・単A
S02116	収納ボックス（貸与品）					
	収納ボックス（貸与品） *** S単ー 75号 ***		基	9,520		歩A・単A
S02116	設置用金具（貸与品）					
	設置用金具（貸与品） *** S単ー 76号 ***		式	37,800		歩A・単A
S02116	不足分弁償金（中古）					
	不足分弁償金（中古） 普通鋼矢板 IV型,, *** S単ー 77号 ***		ton	180,000		歩A・単A
S02116	初回登録料					
	初回登録料 水位監視システム,, *** S単ー 78号 ***		式	6,000		歩A・単A
S02116	サーバー利用料					
	サーバー利用料 水位監視システム,, *** S単ー 79号 ***		月	5,500		歩A・単A
S02116	通信料					
	通信料 水位監視システム,, *** S単ー 80号 ***		月	5,500		歩A・単A
S02116	設置用部品					
	設置用部品 *** S単ー 81号 ***		セット	9,300		歩A・単A
S02117	地盤改良材					
	地盤改良材 セメント系固化材 フレコン 一般軟弱土用 *** S単ー 82号 ***		ton	17,800		歩A・単A
S02117	鋼矢板用膨潤止水材					
	鋼矢板用膨潤止水材 無溶剤型膨潤止水用 *** S単ー 83号 ***		kg	2,960		歩A・単A
S02117	シンナー					
	シンナー 鋼矢板用膨張止水用 *** S単ー 84号 ***		L	827		歩A・単A
S02117	鋼矢板用膨張止水材除去					
	鋼矢板用膨張止水材除去 *** S単ー 85号 ***		ton	8,000		歩A・単A
S02123	処分価格					
	処分価格 葦根混じり土 *** S単ー 86号 ***		m3	4,500		歩A・単A
S02123	積込・運搬					
	積込・運搬 廃プラスチック類		m3	1,000		歩A・単A

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 87号 ***					
S02123	処分価格					
	処分価格					
	廃プラスチック類		m3	4,000		歩A・単A
	*** S単ー 88号 ***					
S02123	処分価格					
	処分価格					
	汚泥		m3	7,000		歩A・単A
	*** S単ー 89号 ***					
S02123	建設廃材					
	建設廃材					
	アスファルトコンクリート廃材		m3	2,800		歩A・単A
	*** S単ー 90号 ***					
S02123	積込・運搬					
	積込・運搬					
	水路内雑物		m3	2,700		歩A・単A
	*** S単ー 91号 ***					
S02123	処分価格					
	処分価格					
	水路内雑物		m3	8,500		歩A・単A
	*** S単ー 92号 ***					
S02123	処分場運搬					
	処分場運搬					
	木くず（生木）,距離:36.5km以下,路面:良好		m3	2,436		歩A・単A
	*** S単ー 93号 ***					
S02123	処分価格					
	処分価格					
	木くず（生木）		m3	3,000		歩A・単A
	*** S単ー 94号 ***					
S02123	建設廃材					
	建設廃材					
	無筋コンクリート廃材		m3	2,500		歩A・単A
	*** S単ー 95号 ***					
S02123	処分場運搬					
	処分場運搬					
	草類（刈草）,距離:36.5km以下,路面:良好		m3	2,436		歩A・単A
	*** S単ー 96号 ***					
S02123	処分価格					
	処分価格					
	草類（刈草）		m3	3,000		歩A・単A
	*** S単ー 97号 ***					
S02123	処分場運搬					
	処分場運搬					
	草類（水草）,距離:36.5km以下,路面:良好		m3	2,436		歩A・単A
	*** S単ー 98号 ***					
S02123	処分価格					
	処分価格					
	草類（水草）		m3	8,500		歩A・単A
	*** S単ー 99号 ***					
S02124	運転手（特殊）					
	運転手（特殊）					
			人	27,948		歩A・単A
	*** S単ー 100号 ***					
S08042	砂利舗装工(機械)					
	砂利舗装工(機械)					
	再生クランパン,RC-40,10cm,2.5m以上,敷均し,必要,なし,なし		m ²	816		歩A・単A
	*** S単ー 101号 ***					
S08711	【ガードレール設置】					
	【ガードレール設置】					
	土中建込,塗装品C-4E,100m以上,受けない,無し,直線部,直支柱,する		m	1,460		歩A・単A
	*** S単ー 102号 ***					
S08711	【ガードレール設置】					
	【ガードレール設置】					
	土中建込,塗装品C-4E,100m以上,受けない,無し,直線部,曲支柱,する		m	1,460		歩A・単A
	*** S単ー 103号 ***					
S08712	【ガードレール撤去】					
	【ガードレール撤去】					
	土中建込用,B・C-4E,受けない,無し		m	1,367		歩A・単A
	*** S単ー 104号 ***					
S08801	【区画線工】					
	【区画線工】					
	区画線設置,溶融式（手動）,実線,15cm,なし,昼間施工,豪雪補正なし,,		m	162		歩A・単A
	*** S単ー 105号 ***					
S15002	耕地復旧(畦畔)					
	耕地復旧(畦畔)					
	補助作業及び雑物除去作業,なし		m	1,026		歩A・単A
	*** S単ー 106号 ***					
S15004	耕地復旧(耕起)					
	耕地復旧(耕起)					
	無		m ²	25		歩A・単A
	*** S単ー 107号 ***					
S16001	バケット【クロー型・超ロングアーム・排対型(1次)】					
	バケット【クロー型・超ロングアーム・排対型(1次)】					
	,バケット容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m,運転1日当たり算出		日	31,500		歩A・単A
	*** S単ー 108号 ***					
S16001	7tカリ水中和装置「炭酸ガス式」					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	ｱﾙカリ水中和装置〔炭酸ｶﾞｽ式〕 、処理量 6m3/h級、運転１日当たり算出 *** S単－ 109号 ***		日	7,070		歩A・単A
S16002	空気圧縮機〔可搬式・ｽｸﾘｭｰ・ｴﾝｼﾞﾝ掛・排対型（1次）〕 空気圧縮機〔可搬式・ｽｸﾘｭｰ・ｴﾝｼﾞﾝ掛・排対型（1次）〕 、吐出量5.0m3/min 吐出圧0.7MPa、交替制補正対象外、運転１日当たり算出 *** S単－ 110号 ***		日	9,275		歩A・単A
S16003	曳航船（FRP船） 曳航船（FRP船） 15PS型、交替制補正対象外 *** S単－ 111号 ***		供用日	3,480		歩A・単A
S16003	ｱﾙカリ水中和装置〔炭酸ｶﾞｽ式〕 ｱﾙカリ水中和装置〔炭酸ｶﾞｽ式〕 処理量 6m3/h級、交替制補正対象外 *** S単－ 112号 ***		供用日	2,840		歩A・単A
S16004	ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（2014）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（2014）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ（油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型）、25ton吊り、なし *** S単－ 113号 ***		日	55,100		歩A・単A
S16004	ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ（油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型）、60ton吊り、なし *** S単－ 114号 ***		日	107,000		歩A・単A
S16004	空気圧縮機〔可般式・ｴﾝｼﾞﾝ駆動・～超低・排対（～2次）〕 空気圧縮機〔可般式・ｴﾝｼﾞﾝ駆動・～超低・排対（～2次）〕 空気圧縮機（可搬式ｴﾝｼﾞﾝ掛）、10.5～11.0m3/min、なし *** S単－ 115号 ***		日	18,808		歩A・単A
S16004	ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ（油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型）、4.9ton吊り、なし *** S単－ 116号 ***		日	39,800		歩A・単A
S16004	ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ（油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型）、50ton吊り、なし *** S単－ 117号 ***		日	100,000		歩A・単A
S17001	鋼矢板 鋼矢板 鋼矢板、4型、無、149日、1回 *** S単－ 118号 ***		ton	26,550		歩A・単A
S17001	鋼矢板 鋼矢板 鋼矢板、3型、無、49日、1回 *** S単－ 119号 ***		ton	17,550		歩A・単A
S17001	鋼矢板 鋼矢板 鋼矢板、3型、無、26日、1回 *** S単－ 120号 ***		ton	15,480		歩A・単A
S17003	敷鉄板 敷鉄板 敷鉄板、22×1524×6096、193日、1回 *** S単－ 121号 ***		m ²	1,716		歩A・単A
S17003	敷鉄板 敷鉄板 敷鉄板、22×1524×6096、83日、1回 *** S単－ 122号 ***		m ²	886		歩A・単A
S18002	大型土のう工 大型土のう工 製作・設置、ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ、現地土、1m3、大型土のう袋（1.0 t 用）、なし、なし *** S単－ 123号 ***		袋	4,967		歩A・単A
S18002	大型土のう工 大型土のう工 撤去、ﾗﾌﾞﾚﾝｸﾞｸﾚｰﾝ、,0m3、大型土のう袋（1.0 t 用）、なし、なし *** S単－ 124号 ***		袋	794		歩A・単A
S18004	排水ポンプ設置撤去 排水ポンプ設置撤去 1～5台、なし *** S単－ 125号 ***		箇所	84,212		歩A・単A
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去 排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場掘削・設置 *** S単－ 126号 ***		箇所	7,710		歩A・単A
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去 排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場埋戻・撤去 *** S単－ 127号 ***		箇所	8,747		歩A・単A
S18006	排水ポンプ運転（小口径） 排水ポンプ運転（小口径） 7、常時排水、6以上～30未満、商用電源、なし *** S単－ 128号 ***		箇所	33,112		歩A・単A
S18006	排水ポンプ運転（小口径） 排水ポンプ運転（小口径） 53、常時排水、0以上～6未満、商用電源、あり *** S単－ 129号 ***		箇所	199,293		歩A・単A
S18006	排水ポンプ運転（小口径） 排水ポンプ運転（小口径） 37、常時排水、0以上～6未満、商用電源、あり		箇所	139,129		歩A・単A

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S18007	*** S単ー 130号 *** 排水ポンプ設置撤去（小口径）					
	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 100mm, なし		箇所	54,981		歩A・単A
S18007	*** S単ー 131号 *** 排水ポンプ設置撤去（小口径）					
	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 50mm, なし		箇所	18,115		歩A・単A
S18054	*** S単ー 132号 *** 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 設置, 0, 1, なし		m ²	162		歩A・単A
S18054	*** S単ー 133号 *** 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 撤去, 0, 1, なし		m ²	151		歩A・単A
S18054	*** S単ー 134号 *** 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去, 28, 1, なし		m ²	690		歩A・単A
S18054	*** S単ー 135号 *** 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去, 69, 22, あり		m ²	382		歩A・単A
S18054	*** S単ー 136号 *** 敷鉄板設置・撤去工					
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去, 69, 2, なし		m ²	721		歩A・単A
S18062	*** S単ー 137号 *** 土工用マット(シート類)敷設・撤去					
	土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設		m ²	192		歩A・単A
S18062	*** S単ー 138号 *** 土工用マット(シート類)敷設・撤去					
	土工用マット(シート類)敷設・撤去 撤去		m ²	62		歩A・単A
S18103	*** S単ー 139号 *** 低圧引込設備					
	低圧引込設備 設置～損料～撤去, 106日		箇所	161,946		歩A・単A
S18105	*** S単ー 140号 *** 配電設備(接地工)					
	配電設備(接地工) D 種, 設置～撤去, 0本, IV線, 22mm2, 1.25m		極	18,336		歩A・単A
S18105	*** S単ー 141号 *** 配電設備(接地工)					
	配電設備(接地工) D 種, 設置～撤去, 0本, IV線, 5.5mm2, 0.75m		極	17,424		歩A・単A
S18105	*** S単ー 142号 *** 配電設備(接地工)					
	配電設備(接地工) D 種, 設置～撤去, 0本, IV線, 14mm2, 0.75m		極	17,784		歩A・単A
S18112	*** S単ー 143号 *** 低圧移動電線					
	低圧移動電線 三相, 38, 設置～損料～撤去, 106日		m	2,521		歩A・単A
S18114	*** S単ー 144号 *** 分電盤設備					
	分電盤設備 三相3線式, 3.7, 設置～損料～撤去, 106日		箇所	29,457		歩A・単A
S18114	*** S単ー 145号 *** 分電盤設備					
	分電盤設備 三相3線式, 3.7, 設置～損料～撤去, 98日		箇所	29,416		歩A・単A
S18114	*** S単ー 146号 *** 分電盤設備					
	分電盤設備 三相3線式, 15, 設置～損料～撤去, 7日		箇所	51,134		歩A・単A
S18163	*** S単ー 147号 *** ﾊﾞｲﾌﾞﾙﾛﾊﾝﾏ工(鋼矢板・H形鋼引抜き)					
	ﾊﾞｲﾌﾞﾙﾛﾊﾝﾏ工(鋼矢板・H形鋼引抜き) H形鋼引抜, 油圧式, 4m以下		本	4,866		歩A・単A
S18181	*** S単ー 148号 *** 油圧圧入工(鋼矢板)					
	油圧圧入工(鋼矢板) 普通鋼矢板, IV型, 15m以下, 0.0, なし		枚	21,020		歩A・単A
S18181	*** S単ー 149号 *** 油圧圧入工(鋼矢板)					
	油圧圧入工(鋼矢板) 普通鋼矢板, III型, 6m以下, 0.0, なし		枚	10,877		歩A・単A
S18185	*** S単ー 150号 *** 油圧引抜工（鋼矢板）					
	油圧引抜工（鋼矢板） IV型, 15m以下		枚	11,016		歩A・単A
S18185	*** S単ー 151号 *** 油圧引抜工（鋼矢板）					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	油圧引抜工（鋼矢板） Ⅲ型, 6m以下 *** S単－ 152号 ***		枚	6,409		歩A・単A
S18186	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型）, 圧入 *** S単－ 153号 ***		回	103,051		歩A・単A
S19002	輸送費(特殊機械)往路 輸送費(特殊機械) 20t車以上30t車まで, 20kmまで *** S単－ 154号 ***		台	71,000		歩A・単A
S19002	輸送費(特殊機械)復路 輸送費(特殊機械) 20t車以上30t車まで, 20kmまで *** S単－ 155号 ***		台	71,000		歩A・単A
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 10kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板), 基地(積込・取卸), , 0.0, 0.0		ton	4,910		歩A・単A
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 10kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板), 基地(積込又は取卸のみ), , 0.0, 0.0		ton	4,160		歩A・単A
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 15m超, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0.0, 0.0		ton	9,020		歩A・単A
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m超～15m以内, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0.0, 0.0		ton	7,390		歩A・単A
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 20kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0.0, 0.0		ton	5,070		歩A・単A
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0.0, 0.0		ton	6,570		歩A・単A
S86401	固化材散布 固化材散布 施工障害なし *** S単－ 161号 ***		ton	5,449		歩A・単A
S86433	粉体攪拌工（ﾊﾞｯｸﾙｯｸ攪拌混合） 粉体攪拌工（ﾊﾞｯｸﾙｯｸ攪拌混合） 施工障害なし, 深度0.5～2.0m *** S単－ 162号 ***		m3	1,008		歩A・単A
SA0101	SP 掘削 SP 掘削 土砂, ﾎﾞｰﾝｶｯﾄ, 無し, 無し, 5,000m3以上10,000m3未満, -, -, - *** S単－ 163号 ***		m3	280.9		歩A・単A
SA0102	SP 積込(ﾙｰｽﾞ) SP 積込(ﾙｰｽﾞ) 土砂, 土量50,000m3未満 *** S単－ 164号 ***		m3	239.9		歩A・単A
SA0121	SP 土砂等運搬 SP 土砂等運搬 標準, ﾎﾞｯｸﾙｯｸ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 6.5km以下 *** S単－ 165号 ***		m3	1,235		歩A・単A
SA0121	SP 土砂等運搬 SP 土砂等運搬 標準, ﾎﾞｯｸﾙｯｸ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 31.5km以下 *** S単－ 166号 ***		m3	3,705		歩A・単A
SA0121	SP 土砂等運搬 SP 土砂等運搬 標準, ﾎﾞｯｸﾙｯｸ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 無し, 7.5km以下 *** S単－ 167号 ***		m3	1,412		歩A・単A
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 *** S単－ 168号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし *** S単－ 169号 ***		m3	928.9		歩A・単A
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻					
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上, 20,000m3未満, 無し, なし *** S単－ 170号 ***		m3	260.7		歩A・単A
SA0161	SP 整地 SP 整地 残土受入れ地での処理, -, -, なし *** S単－ 171号 ***		m3	152.3		歩A・単A
	SP 殻運搬					
	SP 殻運搬 舗装版破砕, 機械積込(舗装版厚15cm以下), 無し, 6.5km以下, *** S単－ 172号 ***		m3	2,948		歩A・単A
SA0221	SP 殻運搬 SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 無し, 8.0km以下, *** S単－ 173号 ***		m3	1,539		歩A・単A
	SP 舗装版破砕					
	SP 舗装版破砕 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, -, 有り, なし *** S単－ 174号 ***		m ²	217.7		歩A・単A
SA0223	SP 舗装版切断 SP 舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, - *** S単－ 175号 ***		m	638.6		歩A・単A
	SP コンクリート					
	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 計上する, -, 一般養生, -, 無し, -, , 18-8-25(20)(高炉B) W/C65% *** S単－ 176号 ***		m3	27,040		歩A・単A
SA0831	SP 不陸整正 SP 不陸整正 無し, -, -, なし, *** S単－ 177号 ***		m ²	123.9		歩A・単A
	SP 表層（車道・路肩部）					
	SP 表層（車道・路肩部） 3.0m超, 40mm, アスファルト混合物Ⅰ（2.35t/m3）, プライムコート 各種, なし, 再生密粒度アスコン(13) *** T単－ 1号 ***		m ²	1,532		歩A・単A
T00101	法面整形（掘削部） 通常施工 *** T単－ 2号 ***		m ²	1,193		歩A・単A
	法面整形（盛土部）					
	通常施工 *** T単－ 3号 ***		m ²	842		歩A・単A
T00301	木柵撤去 *** T単－ 4号 ***		m	185		歩A・単A
	コンクリートブロック張り工（撤去） 50×50×10cm, 長期割引単価区分（賃料機械：なし） *** T単－ 5号 ***		m ²	1,827		歩A・単A
	コンクリートブロック張り工（復旧） 50×50×10cm, 既設利用, 長期割引なし *** T単－ 6号 ***		m ²	4,240		歩A・単A
T00413	土工用マット（シート類）敷設 吸出防止シート（合成繊維） *** T単－ 7号 ***		m ²	644		歩A・単A
	流用土覆土（法肩） ブロックマット部 *** T単－ 8号 ***		m ²	1,457		歩A・単A
	ブロックマット敷設 9.0m, 長期割引単価区分（賃料機械）：なし *** T単－ 9号 ***		m ²	502		歩A・単A
T00416	階段ブロック（一般型） 1:2.5勾配用, 長期割引単価区分（賃料機械）：なし *** T単－ 10号 ***		m ²	35,881		歩A・単A
	仮畦畔撤去 *** T単－ 11号 ***		m	433		歩A・単A
	区画線工（実線）					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	区画線設置(昼間施工),溶融式(手動),実線,15cm *** T単－ 12号 ***		m	315		歩A・単A
T00917	排水ポンプ運転					
	常時排水,40以上～120未満,商用電源,長割なし *** T単－ 13号 ***		日	7,941		歩A・単A
T01101	中和処理施設設置・撤去					
	6m3/hr級(1.64kW)長期割引単価区分(賃料機械):なし *** T単－ 14号 ***		式	341,649		歩A・単A
T01104	中和処理工					
	6m3/hr級(1.64kW) *** T単－ 15号 ***		日	7,458		歩A・単A
T01131	給水ホース設置					
	φ200mm *** T単－ 16号 ***		m	2,202		歩A・単A
T01132	給水ホース撤去					
	φ200mm *** T単－ 17号 ***		m	1,728		歩A・単A
T01201	分解・組立（重建設機械）					
	攪拌混合機(ベ-スマシ バックホ超ロング)賃料機械長割なし *** T単－ 18号 ***		台	418,300		歩A・単A
T01207	輸送時損料（重建設機械）往路・復路					
	攪拌混合機(ベ-スマシ バックホ超ロング仕様) *** T単－ 19号 ***		式	6,820		歩A・単A
T01211	輸送時損料（重建設機械）往路・復路					
	バックホ[クロー型・超ロングア-ム・排対(1次)]山0.4(平0.3) *** T単－ 20号 ***		式	2,480		歩A・単A
T01213	輸送費(特殊機械)往路					
	4ton車,10kmまで *** T単－ 21号 ***		台	15,730		歩A・単A
T01214	輸送費(特殊機械)復路					
	4ton車,10kmまで *** T単－ 22号 ***		台	15,730		歩A・単A
T01215	輸送費(特殊機械)往路					
	10ton車,10kmまで *** T単－ 23号 ***		台	20,470		歩A・単A
T01216	輸送費(特殊機械)復路					
	10ton車,10kmまで *** T単－ 24号 ***		台	20,470		歩A・単A
T02001	組立式フロート台船（運転）					
	運転1日当たり *** T単－ 25号 ***		日	40,331		歩A・単A
T02002	組立式フロート台船（運搬）					
	【往路】片道 台船2台 長期割引なし *** T単－ 26号 ***		回	426,585		歩A・単A
T02003	組立式フロート台船（運搬）					
	【復路】片道 台船2台 長期割引なし *** T単－ 27号 ***		回	426,585		歩A・単A
T02004	組立式フロート台船（組立）					
	台船2台 長期割引なし *** T単－ 28号 ***		回	241,503		歩A・単A
T02005	組立式フロート台船（解体）					
	台船2台 長期割引なし *** T単－ 29号 ***		回	241,503		歩A・単A
T02006	組立式フロート台船（艀装）					
	台船2台 長期割引なし *** T単－ 30号 ***		回	354,623		歩A・単A
T02007	組立式フロート台船（解除）					
	台船2台 長期割引なし *** T単－ 31号 ***		回	300,653		歩A・単A
T02008	曳航船（運転）					
	運転1日当たり *** T単－ 32号 ***		日	10,936		歩A・単A
T02009	曳航船（運搬）					
	【往路】片道 台船2台 長期割引なし		回	393,808		歩A・単A

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単－ 33号 ***					
T02010	曳航船（運搬）					
	【復路】片道 台船2台 長期割引なし		回	393,808		歩A・単A
	*** T単－ 34号 ***					
T02011	自走装置取付・取外し					
	ラフテレーンクレーン25t吊		回	131,601		歩A・単A
	*** T単－ 35号 ***					
T02012	油圧圧入機後退自走					
	普通鋼矢板		枚	1,759		歩A・単A
	*** T単－ 36号 ***					
T02013	鋼矢板止水材塗布					
	無溶剤型（両爪）		m	1,882		歩A・単A
	*** T単－ 37号 ***					
T02014	鋼矢板用止水材除去					
	無溶剤型（両爪）		m	613		歩A・単A
	*** T単－ 38号 ***					
T02015	コンクリート版取壊し（水中作業）					
	無筋構造物, t=100mm		m ²	115,818		歩A・単A
	*** T単－ 39号 ***					
T02016	油圧式杭圧入引抜機据付・解体					
	普通鋼矢板（Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型）, 引抜		回	67,564		歩A・単A
	*** T単－ 40号 ***					
T02017	パイプロハンマ H形鋼打設					
	H-300 4m以下		本	9,651		歩A・単A
	*** T単－ 41号 ***					
T02018	底版コンクリート建込矢板固定 設置					
	貸与品：鋼矢板Ⅳ型他, 購入材：タイロッドφ25		箇所	1,616,737		歩A・単A
	*** T単－ 42号 ***					
T02019	底版コンクリート建込矢板固定 タイロッド張替					
			箇所	166,722		歩A・単A
	*** T単－ 43号 ***					
T02020	底版コンクリート建込矢板固定 撤去					
			箇所	629,278		歩A・単A
	*** T単－ 44号 ***					
T02021	仮設ゲート（右岸閉塞用）鋼製枠設置					
	貸与品		箇所	823,488		歩A・単A
	*** T単－ 45号 ***					
T02022	仮設ゲート（左岸閉塞用）鋼製枠設置					
	鋼材再利用設置（右岸→左岸）		箇所	546,540		歩A・単A
	*** T単－ 46号 ***					
T02023	仮設ゲート鋼製枠撤去（両岸共通）					
			箇所	76,217		歩A・単A
	*** T単－ 47号 ***					
T02024	仮設ゲート（右岸閉塞用）ゲート設置					
	貸与品		箇所	280,470		歩A・単A
	*** T単－ 48号 ***					
T02025	仮設ゲート（左岸閉塞用）ゲート設置					
	鋼材再利用設置（右岸→左岸）		箇所	280,470		歩A・単A
	*** T単－ 49号 ***					
T02026	仮設ゲート撤去（両岸共通）					
			箇所	58,686		歩A・単A
	*** T単－ 50号 ***					
T02027	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置					
	貸与品 2号制水門		箇所	524,454		歩A・単A
	*** T単－ 51号 ***					
T02028	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 撤去					
	2号制水門		箇所	243,028		歩A・単A
	*** T単－ 52号 ***					
T02029	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置					
	貸与品 五郎兵衛橋		箇所	524,454		歩A・単A
	*** T単－ 53号 ***					
T02030	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 撤去					
	五郎兵衛橋		箇所	243,028		歩A・単A

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 1号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10,000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,振動コンパクタ(Ⅰ)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	粘性土・礫質土		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)作業区分	盛土		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分	まき出し		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)締固め区分	振動コンパクタ(Ⅰ)				
R01002	特殊作業員	0.200	人	23,052	4,610	
R01003	普通作業員	0.850	人	19,278	16,386	
Y00004	諸雑費 10%	0.100		4,610	461	
	合 計				21,457	算出数量 10,000 m3
	単 価		m3		2,146	
	*** S単－ 2号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10,000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,締固めを計上しない			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)土質区分	粘性土・礫質土		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)作業区分	盛土		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分	まき出し		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)締固め区分	締固めを計上しない				
R01003	普通作業員	0.850	人	19,278	16,386	
	合 計				16,386	算出数量 10,000 m3
	単 価		m3		1,639	
	*** S単－ 3号 ***					
S01082	締固工(振動ロー締固め2.5m未満)		m3		1,000 日	歩A 当たり算出
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,3.0～4.0ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	築堤・埋戻		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分(ton)	3.0～4.0ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04062	振動ロー[搭乗式・コンパインド型・～超低・排対型(～3次)] 質量3.0～4.0t	1.600	日	6,830	10,928	
P34029	軽油 パトリック給油	17.000	L	144	2,448	
R01021	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	
	合 計				41,324	算出数量 86,000 m3
	単 価		m3		481	
	*** S単－ 4号 ***					
S01082	締固工(振動ロー締固め2.5m未満)		m3		1,000 日	歩A 当たり算出
	締固工(振動ロー締固め2.5m未満) 築堤・埋戻,0.8～1.1ton,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	築堤・埋戻		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分(ton)	0.8～1.1ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)長期割引単価区分	なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F04081	振動ロー[パトリック型] 質量0.8～1.1t	1.440	日	2,960	4,262	
P34029	軽油 パトリック給油	5.700	L	144	821	
R01002	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	
	合 計				28,135	算出数量 50,000 m3
	単 価		m3		563	
	*** S単－ 5号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02101	電気溶接		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	電気溶接 すみ肉溶接, 16mm			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 溶接区分 2) 板厚区分 (mm)	すみ肉溶接 16mm		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
P35005	電気溶接棒 軟鋼用 E4319 棒径5.0mm	0.640	kg	460	294	
R01001	土木一般世話役	0.050	人	28,254	1,413	
R01011	溶接工	0.050	人	28,050	1,403	
R01003	普通作業員	0.050	人	19,278	964	
M27432	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 最大溶接電流200A	0.050	日	1,810	91	
P34029	軽油 バトリル給油	0.800	L	144	115	
	合 計				4,280	算出数量 1.000 m
	単 価		m		4,280	
	*** S単- 6号 ***					
S02104	ガス切断		m		100.000 m	歩A 当たり算出
	ガス切断 13～17mm			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 板厚区分 (mm)	13～17mm		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
P34023	酸素ガス ボンベ	25.950	m3	470	12,197	
P34024	アセチレンガス ボンベ	11.820	kg	2,150	25,413	
Y00004	雑品 5%	0.050		37,610	1,881	
R01011	溶接工	5.670	人	28,050	159,044	
R01003	普通作業員	5.670	人	19,278	109,306	
	合 計				307,841	算出数量 100.000 m
	単 価		m		3,078	
	*** S単- 7号 ***					
S02111	フォート(組立式)[本体]		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	フォート(組立式)[本体] 3t用			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械器具損料コード 2) 機械器具規格 3) 単価の入力	M96103 3t用 1,790円		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
M96103	フォート(組立式)[本体] 3t用	1.000	台	1,790	1,790	
	合 計				1,790	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,790	
	*** S単- 8号 ***					
S02111	ボラード		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ボラード			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械器具損料コード 2) 機械器具規格 3) 単価の入力	M96101 190円		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
M96101	ボラード	1.000	個	190	190	
	合 計				190	算出数量 1.000 各単位
	単 価				190	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 9号 ***					
S02111	防舷材		個		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	防舷材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96102		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	40円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96102	防舷材					
		1.000	個	40	40	
	合 計				40	算出数量 1.000 各単位
	単 価				40	
	*** S単－ 10号 ***					
S02111	曳航船（FRP船）		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	曳航船（FRP船） 15PS型			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96014 15PS型		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,740円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96014	曳航船（FRP船） 15PS型					
		1.000	日	3,740	3,740	
	合 計				3,740	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,740	
	*** S単－ 11号 ***					
S02111	ﾊﾞｲﾌﾟﾛﾊﾝﾏ(単体)〔油圧式・可変超高周波型・排対3〕		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ﾊﾞｲﾌﾟﾛﾊﾝﾏ(単体)〔油圧式・可変超高周波型・排対3〕 最大起振力473kN(振り子式)(周波数20-60Hz)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96010 最大起振力473kN(振り子式)(周・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	109,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96010	ﾊﾞｲﾌﾟﾛﾊﾝﾏ(単体)〔油圧式・可変超高周波型・排対3〕 最大起振力473kN(振り子式)(周波数20-60Hz)					
		1.000	供用日	109,000	109,000	
	合 計				109,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				109,000	
	*** S単－ 12号 ***					
S02111	ﾌﾚｰｼｮﾝｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対型(2次)〕		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ﾌﾚｰｼｮﾝｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対型(2次)〕 25t吊			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96104 25t吊		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	30,300円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96104	ﾌﾚｰｼｮﾝｸﾚｰﾝ〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対型(2次)〕 25t吊					
		1.000	供用日	30,300	30,300	
	合 計				30,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				30,300	
	*** S単－ 13号 ***					
S02111	ﾊﾞｯｸｵﾌ〔ｸﾚｰﾅ型・ｸﾚｰﾝ機能付き・排対型(1次)〕		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ﾊﾞｯｸｵﾌ〔ｸﾚｰﾅ型・ｸﾚｰﾝ機能付き・排対型(1次)〕 標準ﾊﾞｯｹｯﾄ容量 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96007 標準ﾊﾞｯｹｯﾄ容量 山積0.8m3(平積・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	17,400円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96007	ﾊﾞｯｸｵﾌ〔ｸﾚｰﾅ型・ｸﾚｰﾝ機能付き・排対型(1次)〕 標準ﾊﾞｯｹｯﾄ容量 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t					
		1.000	供用日	17,400	17,400	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				17,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				17,400	
	*** S単ー 14号 ***					
S02111	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)] 油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械器具損料コード	M96012		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)機械器具規格	圧入力800kN 引抜力900kN		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	3)単価の入力	109,000円		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
M96012	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN	1.000	供用日	109,000	109,000	
	合 計				109,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				109,000	
	*** S単ー 15号 ***					
S02111	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・排対型(1次)] ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・排対型(1次)] 45t吊		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械器具損料コード	M96109		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)機械器具規格	45t吊		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	3)単価の入力	58,300円		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
M96109	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・排対型(1次)] 45t吊	1.000	供用日	58,300	58,300	
	合 計				58,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				58,300	
	*** S単ー 16号 ***					
S02111	バックホ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)] バックホ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械器具損料コード	M96011		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)機械器具規格	標準バケット容量 山積0.45m3(平・・		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	3)単価の入力	10,200円		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
M96011	バックホ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	10,200	10,200	
	合 計				10,200	算出数量 1.000 各単位
	単 価				10,200	
	*** S単ー 17号 ***					
S02111	バックホ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) バックホ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) 山積0.4m3(平積0.3m3) (ベースマシン (改造費含む))		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械器具損料コード	M96002		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)機械器具規格	山積0.4m3(平積0.3m3) (ベースマシ・・		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	3)単価の入力	19,600円		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
M96002	バックホ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) 山積0.4m3(平積0.3m3) (ベースマシン (改造費含む))	1.000	供用日	19,600	19,600	
	合 計				19,600	算出数量 1.000 各単位
	単 価				19,600	
	*** S単ー 18号 ***					
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時) 攪拌混合機(分解組立輸送時) 改良深度0.5m以上、2.0m以下		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械器具損料コード	M96004		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)機械器具規格	改良深度0.5m以上、2.0m以下		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業						
工事名 南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)単価の入力	14,500円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96004	攪拌混合機(分解組立輸送時) 改良深度0.5m以上、2.0m以下	1.000	供用日	14,500	14,500	
	合 計				14,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				14,500	
	*** S単ー 19号 ***					
S02111	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時)		供用日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時) ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.4m3(平積0.3m3)				
	3)単価の入力	12,400円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M96003	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時) ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m	1.000	供用日	12,400	12,400	
	合 計				12,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				12,400	
	*** S単ー 20号 ***					
S02112	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊能力2.9t			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具賃料コード	F08061		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.45m3 (平積0.35m3)				
	3)単価の入力	11,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F08061	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2011)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.45m3 (平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	日	11,000	11,000	
	合 計				11,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				11,000	
	*** S単ー 21号 ***					
S02112	小型ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・～超低・排対型(～3次)]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	小型ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・～超低・排対型(～3次)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.11m3 (平積0.08m3)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具賃料コード	F08091		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.11m3 (平積0.08m3)				
	3)単価の入力	6,020円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F08091	小型ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・～超低・排対型(～3次)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.11m3 (平積0.08m3)	1.000	日	6,020	6,020	
	合 計				6,020	算出数量 1.000 各単位
	単 価				6,020	
	*** S単ー 22号 ***					
S02112	自走装置賃料		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	自走装置賃料 普通鋼矢板用			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具賃料コード	F96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	普通鋼矢板用				
	3)単価の入力	56,100円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F96001	自走装置賃料 普通鋼矢板用	1.000	日	56,100	56,100	
	合 計				56,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				56,100	
	*** S単ー 23号 ***					
S02112	工事用水中ポンプ (潜水ポンプ)		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	工事用水中ポンプ（潜水ポンプ） 口径200mm 全揚程10m(供用賃料:長割なし)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具賃料コード 2)機械器具規格 3)単価の入力	F05051 口径200mm 全揚程10m(供用賃・・ 857円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
F05051	工事用水中ポンプ（潜水ポンプ） 口径200mm 全揚程10m(供用賃料:長割なし)	1.000	日	857	857	
	合 計				857	算出数量 1.000 各単位
	単 価				857	
	*** S単一 24号 ***					
S02113	ビニルサクシヨンホース		m		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ビニルサクシヨンホース 径200mm(物価版平均×損耗率30%(1ヵ月未満))			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)仮設材損料コード 2)仮設材規格 3)単価の入力	W96013 径200mm(物価版平均×損耗率30・・ 2,673円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
W96013	ビニルサクシヨンホース 径200mm(物価版平均×損耗率30%(1ヵ月未満))	1.000	m	2,673	2,673	
	合 計				2,673	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,673	
	*** S単一 25号 ***					
S02114	足場用敷鉄板〔賃料〕		枚		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	足場用敷鉄板〔賃料〕 PL22*1524*6096			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)仮設賃料コード 2)仮設材規格 3)単価の入力	G96001 PL22*1524*6096 86円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
G96001	足場用敷鉄板〔賃料〕 PL22*1524*6096	1.000	枚	86	86	
	合 計				86	算出数量 1.000 各単位
	単 価				86	
	*** S単一 26号 ***					
S02114	足場用敷鉄板〔整備費〕		m ²		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	足場用敷鉄板〔整備費〕 PL22*1524*6096			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)仮設賃料コード 2)仮設材規格 3)単価の入力	G96002 PL22*1524*6096 118円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
G96002	足場用敷鉄板〔整備費〕 PL22*1524*6096	1.000	m ²	118	118	
	合 計				118	算出数量 1.000 各単位
	単 価				118	
	*** S単一 27号 ***					
S02115	土木一般世話役		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	土木一般世話役			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01001 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	
	合 計				28,254	算出数量 1.000 人
	単 価				28,254	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 28号 ***					
S02115	普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	
	合 計				19,278	算出数量 1.000 人
	単 価				19,278	
	*** S単- 29号 ***					
S02115	運転手（特殊）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	運転手（特殊）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01021 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01021	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	
	合 計				27,948	算出数量 1.000 人
	単 価				27,948	
	*** S単- 30号 ***					
S02115	特殊作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	特殊作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01002 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01002	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	
	合 計				23,052	算出数量 1.000 人
	単 価				23,052	
	*** S単- 31号 ***					
S02115	ブロック工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	ブロック工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01007	ブロック工	1.000	人	27,438	27,438	
	合 計				27,438	算出数量 1.000 人
	単 価				27,438	
	*** S単- 32号 ***					
S02115	普通船員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通船員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01073 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01073	普通船員	1.000	人	26,418	26,418	
	合 計				26,418	算出数量 1.000 人

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				26,418	
	*** S単ー 33号 ***					
S02115	とび工		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	とび工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01012 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01012	とび工	1,000	人		26,010	
	合 計				26,010	算出数量 1,000 人
	単 価				26,010	
	*** S単ー 34号 ***					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R96001 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R96001	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	1,000	人		53,244	
	合 計				53,244	算出数量 1,000 人
	単 価				53,244	
	*** S単ー 35号 ***					
S02115	潜水士補助員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	潜水士補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R96002 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R96002	潜水士補助員	1,000	人		53,244	
	合 計				53,244	算出数量 1,000 人
	単 価				53,244	
	*** S単ー 36号 ***					
S02115	溶接工		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	溶接工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01011 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01011	溶接工	1,000	人		28,050	
	合 計				28,050	算出数量 1,000 人
	単 価				28,050	
	*** S単ー 37号 ***					
S02115	軽作業員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	軽作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01004	軽作業員	1.000	人	14,790	14,790	
	合 計				14,790	算出数量 1.000 人
	単 価				14,790	
	*** S単－ 38号 ***					
S02115	交通誘導警備員B		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	交通誘導警備員B			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01032 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01032	交通誘導警備員B	1.000	人	14,178	14,178	
	合 計				14,178	算出数量 1.000 人
	単 価				14,178	
	*** S単－ 39号 ***					
S02115	電工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01013	電工	1.000	人	24,174	24,174	
	合 計				24,174	算出数量 1.000 人
	単 価				24,174	
	*** S単－ 40号 ***					
S02115	機械工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	機械工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R03005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R03005	機械工	1.000	人	28,050	28,050	
	合 計				28,050	算出数量 1.000 人
	単 価				28,050	
	*** S単－ 41号 ***					
S02115	高級船員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	高級船員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01072 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01072	高級船員	1.000	人	33,660	33,660	
	合 計				33,660	算出数量 1.000 人
	単 価				33,660	
	*** S単－ 42号 ***					
S02115	電気通信技術者（4週8休補正）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	電気通信技術者（4週8休補正）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R96003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R96003	電気通信技術者（4週8休補正）	1.000	人	37,026	37,026	
	合 計				37,026	算出数量 1.000 人
	単 価				37,026	
	*** S単－ 43号 ***					
S02115	電気通信技術員（4週8休補正） 電気通信技術員（4週8休補正）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R96004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R96004	電気通信技術員（4週8休補正）	1.000	人	24,888	24,888	
	合 計				24,888	算出数量 1.000 人
	単 価				24,888	
	*** S単－ 44号 ***					
S02115	電工（4週8休補正） 電工（4週8休補正）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R96005 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R96005	電工（4週8休補正）	1.000	人	24,174	24,174	
	合 計				24,174	算出数量 1.000 人
	単 価				24,174	
	*** S単－ 45号 ***					
S02116	軽油		L		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード（P） 3) 地区資材単価コード（J） 4) 施設機械資材単価コード（K）	地域資材（Pコード） P34029		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	1.000	L	144	144	
	合 計				144	算出数量 1.000 各単位
	単 価				144	
	*** S単－ 46号 ***					
S02116	ブロックマット		m ²		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ブロックマット 厚8cm 吸い出し防止材付 設置用固定材含まず,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 資材区分 2) 地域資材単価コード（P） 3) 地区資材単価コード（J） 4) 施設機械資材単価コード（K）	地域資材（Pコード） P96031		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96031	ブロックマット 厚8cm 吸い出し防止材付 設置用固定材含まず	1.000	m ²	6,900	6,900	
	合 計				6,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				6,900	
	*** S単－ 47号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02116	アンカーピン		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	アンカーピン SD295 D16 L=600mm×B=200mm 鉄筋加工費含む,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96032		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96032	アンカーピン SD295 D16 L=600mm×B=200mm 鉄筋加工費含む	1.000	本	800	800	
	合 計				800	算出数量 1.000 各単位
	単 価				800	
	*** S単ー 48号 ***					
S02116	吸出防止シート		m ²		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	吸出防止シート 合成繊維 厚10mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96033		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96033	吸出防止シート 合成繊維 厚10mm	1.000	m ²	590	590	
	合 計				590	算出数量 1.000 各単位
	単 価				590	
	*** S単ー 49号 ***					
S02116	階段ブロック（一般型）		m ²		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	階段ブロック（一般型） 1:2.5用（設置固定材を含む）,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P96038		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P96038	階段ブロック（一般型） 1:2.5用（設置固定材を含む）	1.000	m ²	30,000	30,000	
	合 計				30,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				30,000	
	*** S単ー 50号 ***					
S02116	道路用塗料 トラフィックペイント(JIS K 5665)		kg		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	道路用塗料 トラフィックペイント(JIS K 5665) 溶融式 3種1号 ガラスビーズ15～18% 白,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P35306		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P35306	道路用塗料 トラフィックペイント(JIS K 5665) 溶融式 3種1号 ガラスビーズ15～18% 白	1.000	kg	225	225	
	合 計				225	算出数量 1.000 各単位
	単 価				225	
	*** S単ー 51号 ***					
S02116	接着用プライマー		kg		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	接着用プライマー 区画線用,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分	地域資材（Pコード）		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード（P）	P35311		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)施設機械資材単価コード（K）					
P35311	接着用プライマー 区画線用	1.000	kg	455	455	
	合 計				455	算出数量 1.000 各単位
	単 価				455	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単－ 52号 ***					
S02116	普通鋼タイロッド		組		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	普通鋼タイロッド SS-400、φ25,2本継,L=13.0m,7ﾌﾟｾｯﾄ加工,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96403		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96403	普通鋼タイロッド SS-400、φ25,2本継,L=13.0m,7ﾌﾟｾｯﾄ加工	1.000	組	165,910	165,910	
						算出数量 1.000 各単位
	合 計				165,910	
	単 価				165,910	
	*** S単－ 53号 ***					
S02116	雑材料費（底版ｺﾝｸﾘｰﾄ建込矢板固定）		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	雑材料費（底版ｺﾝｸﾘｰﾄ建込矢板固定） 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96812		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96812	雑材料費（底版ｺﾝｸﾘｰﾄ建込矢板固定） 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）	1.000	式	181,746	181,746	
						算出数量 1.000 各単位
	合 計				181,746	
	単 価				181,746	
	*** S単－ 54号 ***					
S02116	雑材料費（ﾌｵｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ中壁接続部端部処理）制水門		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	雑材料費（ﾌｵｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ中壁接続部端部処理）制水門 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96813		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96813	雑材料費（ﾌｵｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ中壁接続部端部処理）制水門 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）	1.000	式	66,163	66,163	
						算出数量 1.000 各単位
	合 計				66,163	
	単 価				66,163	
	*** S単－ 55号 ***					
S02116	雑材料費（ﾌｵｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ中壁接続部端部処理）五郎兵		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	雑材料費（ﾌｵｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ中壁接続部端部処理）五郎兵 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96814		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96814	雑材料費（ﾌｵｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ中壁接続部端部処理）五郎兵 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）	1.000	式	66,163	66,163	
						算出数量 1.000 各単位
	合 計				66,163	
	単 価				66,163	
	*** S単－ 56号 ***					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠右岸閉塞用）		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠右岸閉塞用） 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96808		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96808	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠右岸閉塞用） 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）	1.000	式	138,838	138,838	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				138,838	算出数量 1.000 各単位
	単 価				138,838	
	*** S単ー 57号 ***					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠左岸閉塞用） 雑材料費（仮設ゲート鋼製枠左岸閉塞用） 再利用設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96809		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96809	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠左岸閉塞用） 再利用設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）	1.000	式		74,884	74,884
	合 計				74,884	算出数量 1.000 各単位
	単 価				74,884	
	*** S単ー 58号 ***					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼材右岸閉塞用） 雑材料費（仮設ゲート鋼材右岸閉塞用） 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96810		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96810	雑材料費（仮設ゲート鋼材右岸閉塞用） 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）	1.000	式		37,442	37,442
	合 計				37,442	算出数量 1.000 各単位
	単 価				37,442	
	*** S単ー 59号 ***					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼材左岸閉塞用） 雑材料費（仮設ゲート鋼材左岸閉塞用） 再利用設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96811		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96811	雑材料費（仮設ゲート鋼材左岸閉塞用） 再利用設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）	1.000	式		37,442	37,442
	合 計				37,442	算出数量 1.000 各単位
	単 価				37,442	
	*** S単ー 60号 ***					
S02116	炭酸ガス 炭酸ガス 液化 純度99.5%以上 ボンベ,,		kg		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P34027		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P34027	炭酸ガス 液化 純度99.5%以上 ボンベ	1.000	kg		245	245
	合 計				245	算出数量 1.000 各単位
	単 価				245	
	*** S単ー 61号 ***					
S02116	運賃料金 運賃料金 4ton車 10km以下,,		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96071		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96071	運賃料金 4ton車 10km以下	1.000	台	15,730	15,730	
	合 計				15,730	算出数量 1.000 各単位
	単 価				15,730	
	*** S単ー 62号 ***					
S02116	運賃料金		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	運賃料金 10ton車 10km以下,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96072		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96072	運賃料金 10ton車 10km以下	1.000	台	20,470	20,470	
	合 計				20,470	算出数量 1.000 各単位
	単 価				20,470	
	*** S単ー 63号 ***					
S02116	ポータブルコーン貫入試験		m		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ポータブルコーン貫入試験 単管式, GL-5m以内,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96081		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96081	ポータブルコーン貫入試験 単管式, GL-5m以内	1.000	m	2,950	2,950	
	合 計				2,950	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,950	
	*** S単ー 64号 ***					
S02116	基本電力料		kW		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	基本電力料 低圧用業持1年未満,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96091		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96091	基本電力料 低圧用業持1年未満	1.000	kW	1,116	1,116	
	合 計				1,116	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,116	
	*** S単ー 65号 ***					
S02116	六価クロム溶出試験		検体		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	六価クロム溶出試験 環境庁告示第46号溶出試験,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96101		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96101	六価クロム溶出試験 環境庁告示第46号溶出試験	1.000	検体	7,300	7,300	
	合 計				7,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,300	
	*** S単ー 66号 ***					
S02116	鋼矢板（貸与品）		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	鋼矢板（貸与品） U型 SYW295 IV型,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96700		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96700	鋼矢板（貸与品） U型 SYW295 IV型	1.000	ton	40,000	40,000	
	合 計				40,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				40,000	
	*** S単ー 67号 ***					
S02116	H形鋼（貸与品）		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	H形鋼（貸与品） H-300×300×10×15,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96702		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96702	H形鋼（貸与品） H-300×300×10×15	1.000	ton	24,000	24,000	
	合 計				24,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				24,000	
	*** S単ー 68号 ***					
S02116	溝形鋼（貸与品）		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	溝形鋼（貸与品） 大形 厚9 幅90 高250,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96703		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96703	溝形鋼（貸与品） 大形 厚9 幅90 高250	1.000	ton	24,600	24,600	
	合 計				24,600	算出数量 1.000 各単位
	単 価				24,600	
	*** S単ー 69号 ***					
S02116	ブラケット（貸与品）		組		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ブラケット（貸与品） 400×400,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96704		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96704	ブラケット（貸与品） 400×400	1.000	組	2,240	2,240	
	合 計				2,240	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,240	
	*** S単ー 70号 ***					
S02116	H形鋼（貸与品）		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	H形鋼（貸与品） H-350×350×12×19,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96701		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96701	H形鋼（貸与品） H-350×350×12×19	1.000	ton	25,200	25,200	
	合 計				25,200	算出数量 1.000 各単位
	単 価				25,200	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 71号 ***					
S02116	鋼板PL（貸与品）		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	鋼板PL（貸与品） t=10mm, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96705		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96705	鋼板PL（貸与品） t=10mm	1.000	ton	25,200	25,200	
	合 計				25,200	算出数量 1.000 各単位
	単 価				25,200	
	*** S単ー 72号 ***					
S02116	超音波式水位計（貸与品）		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	超音波式水位計（貸与品）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96603		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96603	超音波式水位計（貸与品）	1.000	台	141,000	141,000	
	合 計				141,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				141,000	
	*** S単ー 73号 ***					
S02116	太陽電池ユニット（貸与品）		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	太陽電池ユニット（貸与品）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96604		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96604	太陽電池ユニット（貸与品）	1.000	台	78,800	78,800	
	合 計				78,800	算出数量 1.000 各単位
	単 価				78,800	
	*** S単ー 74号 ***					
S02116	収納ボックス（貸与品）		基		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	収納ボックス（貸与品）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96605		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96605	収納ボックス（貸与品）	1.000	基	9,520	9,520	
	合 計				9,520	算出数量 1.000 各単位
	単 価				9,520	
	*** S単ー 75号 ***					
S02116	設置用金具（貸与品）		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	設置用金具（貸与品）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96606		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96606	設置用金具（貸与品）	1.000	式	37,800	37,800	
	合 計				37,800	算出数量 1.000 各単位

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価				37,800	
	*** S単ー 76号 ***					
S02116	不足分弁償金（中古）		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	不足分弁償金（中古） 普通鋼矢板 IV型,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96500		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
P96500	不足分弁償金（中古） 普通鋼矢板 IV型	1.000	ton		180,000	
	合 計				180,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				180,000	
	*** S単ー 77号 ***					
S02116	初回登録料		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	初回登録料 水位監視システム,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96600		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
P96600	初回登録料 水位監視システム	1.000	式		6,000	
	合 計				6,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				6,000	
	*** S単ー 78号 ***					
S02116	サーバー利用料		月		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	サーバー利用料 水位監視システム,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96601		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
P96601	サーバー利用料 水位監視システム	1.000	月		5,500	
	合 計				5,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,500	
	*** S単ー 79号 ***					
S02116	通信料		月		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	通信料 水位監視システム,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96602		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
P96602	通信料 水位監視システム	1.000	月		5,500	
	合 計				5,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,500	
	*** S単ー 80号 ***					
S02116	設置用部品		セット		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	設置用部品			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（P）	地域資材（Pコード） P96607		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（J） 4)施設機械資材単価コード（K）			深夜時間:0.0	週休:補正なし	

事業名		筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名		南里線（小々森その１工区）水路改修工事				
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P96607	設置用部品	1.000	セット	9,300	9,300	
	合 計				9,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				9,300	
	*** S単－ 81号 ***					
S02117	地盤改良材		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	地盤改良材 セメント系固化材 フレコン 一般軟弱土用			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード	P96021		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)資材規格	セメント系固化材 フレコン ・・		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	17,800円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96021	地盤改良材 セメント系固化材 フレコン 一般軟弱土用	1.000	ton	17,800	17,800	
	合 計				17,800	算出数量 1.000 各単位
	単 価				17,800	
	*** S単－ 82号 ***					
S02117	鋼矢板用膨潤止水材		kg		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	鋼矢板用膨潤止水材 無溶剤型膨潤止水用			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード	P96400		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)資材規格	無溶剤型膨潤止水用		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,960円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96400	鋼矢板用膨潤止水材 無溶剤型膨潤止水用	1.000	kg	2,960	2,960	
	合 計				2,960	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,960	
	*** S単－ 83号 ***					
S02117	シンナー		L		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	シンナー 鋼矢板用膨張止水用			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード	P96401		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)資材規格	鋼矢板用膨張止水用		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	827円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96401	シンナー 鋼矢板用膨張止水用	1.000	L	827	827	
	合 計				827	算出数量 1.000 各単位
	単 価				827	
	*** S単－ 84号 ***					
S02117	鋼矢板用膨張止水材除去		ton		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	鋼矢板用膨張止水材除去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード	P96402		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)資材規格			基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	8,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96402	鋼矢板用膨張止水材除去	1.000	ton	8,000	8,000	
	合 計				8,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				8,000	
	*** S単－ 85号 ***					
S02123	処分価格		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分価格 葦根混じり土			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96003 葦根混じり土 4,500円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96003	処分価格 葦根混じり土	1.000	m3	4,500	4,500	
	合 計				4,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				4,500	
	*** S単－ 86号 ***					
S02123	積込・運搬		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	積込・運搬 廃プラスチック類			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96011 廃プラスチック類 1,000円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96011	積込・運搬 廃プラスチック類	1.000	m3	1,000	1,000	
	合 計				1,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,000	
	*** S単－ 87号 ***					
S02123	処分価格		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分価格 廃プラスチック類			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96001 廃プラスチック類 4,000円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96001	処分価格 廃プラスチック類	1.000	m3	4,000	4,000	
	合 計				4,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				4,000	
	*** S単－ 88号 ***					
S02123	処分価格		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分価格 汚泥			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96002 汚泥 7,000円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96002	処分価格 汚泥	1.000	m3	7,000	7,000	
	合 計				7,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,000	
	*** S単－ 89号 ***					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 アスファルトコンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P52003 アスファルトコンクリート廃材 2,800円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P52003	建設廃材 アスファルトコンクリート廃材	1.000	m3	2,800	2,800	
	合 計				2,800	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,800	
	*** S単－ 90号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02123	積込・運搬		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	積込・運搬 水路内雑物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96012 水路内雑物		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,700円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96012	積込・運搬 水路内雑物	1.000	m3	2,700	2,700	
	合 計				2,700	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,700	
	*** S単ー 91号 ***					
S02123	処分価格		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分価格 水路内雑物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96007 水路内雑物		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	8,500円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96007	処分価格 水路内雑物	1.000	m3	8,500	8,500	
	合 計				8,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				8,500	
	*** S単ー 92号 ***					
S02123	処分場運搬		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分場運搬 木くず（生木）,距離:36.5km以下,路面:良好			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96015 木くず（生木）,距離:36.5km・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,436円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96015	処分場運搬 木くず（生木）,距離:36.5km以下,路面:良好	1.000	m3	2,436	2,436	
	合 計				2,436	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,436	
	*** S単ー 93号 ***					
S02123	処分価格		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分価格 木くず（生木）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P96006 木くず（生木）		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,000円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P96006	処分価格 木くず（生木）	1.000	m3	3,000	3,000	
	合 計				3,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,000	
	*** S単ー 94号 ***					
S02123	建設廃材		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材 無筋コンクリート廃材			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格	P52001 無筋コンクリート廃材		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,500円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P52001	建設廃材 無筋コンクリート廃材	1.000	m3	2,500	2,500	
	合 計				2,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,500	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 95号 ***					
S02123	処分場運搬		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分場運搬 草類（刈草），距離：36.5km以下,路面：良好			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96016 草類（刈草），距離：36.5km以・・ 2,436円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96016	処分場運搬 草類（刈草），距離：36.5km以下,路面：良好	1.000	m3	2,436	2,436	
	合 計				2,436	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,436	
	*** S単ー 96号 ***					
S02123	処分価格		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分価格 草類（刈草）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96004 草類（刈草） 3,000円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96004	処分価格 草類（刈草）	1.000	m3	3,000	3,000	
	合 計				3,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,000	
	*** S単ー 97号 ***					
S02123	処分場運搬		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分場運搬 草類（水草），距離：36.5km以下,路面：良好			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96016 草類（水草），距離：36.5km以・・ 2,436円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96016	処分場運搬 草類（水草），距離：36.5km以下,路面：良好	1.000	m3	2,436	2,436	
	合 計				2,436	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,436	
	*** S単ー 98号 ***					
S02123	処分価格		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	処分価格 草類（水草）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96005 草類（水草） 8,500円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96005	処分価格 草類（水草）	1.000	m3	8,500	8,500	
	合 計				8,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				8,500	
	*** S単ー 99号 ***					
S02124	運転手（特殊）		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	運転手（特殊）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運転労務区分 2)労務単価算定区分	運転手（特殊） 基(A2)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01021	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				27,948	算出数量 1.000 人
	単 価		人		27,948	
	*** S単ー 100号 ***					
S08042	砂利舗装工(機械)		m ²		100.000 m ²	歩A 当たり算出
	砂利舗装工(機械) 再生クラッシュラン,RC-40,10cm,2.5m以上,敷均し,必要,なし,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)舗設材の種類別	再生クラッシュラン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格	RC-40		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)仕上がり厚さ	10cm		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)敷均し幅	2.5m以上				
	5)施工区分	敷均し				
	6)舗装面仕上げ作業の必要性	必要				
	7)長期割引単価区分(賃料機械)の選択	なし				
	8)単価0円区分(舗設材)	なし				
J03118	再生クラッシュラン RC-40 40~0mm	11.900	m ³	2,700	32,130	
R01001	土木一般世話役	0.320	人	28,254	9,041	
R01003	普通作業員	0.620	人	19,278	11,952	
M02041	バックホ[クロー型・排対型(2次)] 標準バケット容量 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	2.500	時間	1,930	4,825	
P34029	軽油 バトリール給油	15.000	L	144	2,160	
R01021	運転手 (特殊)	0.430	人	27,948	12,018	
F04062	振動ロー[搭乗式・コンバインド型・〜超低・排対型(〜3次)] 質量3.0〜4.0t	0.480	日	6,830	3,278	
P34029	軽油 バトリール給油	4.200	L	144	605	
R01021	運転手 (特殊)	0.200	人	27,948	5,590	
	合 計				81,599	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		816	
	*** S単ー 101号 ***					
S08711	【ガードレール設置】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【ガードレール設置】 土中建込,塗装品C-4E,100m以上,受けない,無し,直線部,直支柱,する			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)建込区分	土中建込		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)塗装・規格	塗装品C-4E				
	3)施工規模	100m以上				
	4)時間的制約	受けない				
	5)夜間作業	無し				
	6)施工区分	直線部				
	7)支柱区分	直支柱				
	8)材料費の控除	する				
A03002	ガードレール設置(土中建込) 塗装品 (白色) C-4E	1.000	m	8,670	8,670	
P22017	ガードレール 路側用 塗装品 Gr-C -4E	1.000	m	7,210	7,210	
	合 計				1,460	算出数量 1.000 m
	単 価		m		1,460	
	*** S単ー 102号 ***					
S08711	【ガードレール設置】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【ガードレール設置】 土中建込,塗装品C-4E,100m以上,受けない,無し,直線部,曲支柱,する			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)建込区分	土中建込		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)塗装・規格	塗装品C-4E				
	3)施工規模	100m以上				
	4)時間的制約	受けない				
	5)夜間作業	無し				
	6)施工区分	直線部				
	7)支柱区分	曲支柱				
	8)材料費の控除	する				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
A03002	ガードレール設置(土中建込) 塗装品（白色）C-4E	1.000	m	8,670	8,670	
A03101	ガードレール設置(曲げ支柱)加算額 B・C種（支柱間隔4m）	1.000	m	550	550	
P22017	ガードレール 路側用 塗装品 Gr-C -4E	1.000	m	7,760	7,760	
	合 計				1,460	算出数量 1.000 m
	単 価		m		1,460	
	*** S単ー 103号 ***					
S08712	【ガードレール撤去】 【ガードレール撤去】 土中建込用, B・C-4E, 受けない, 無し		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	1)作業区分	土中建込用		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)規格	B・C-4E		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)時間的制約	受けない		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)夜間作業	無し				
A03081	ガードレール撤去(土中) A・B・C 4E	1.000	m	1,367	1,367	
	合 計				1,367	算出数量 1.000 m
	単 価		m		1,367	
	*** S単ー 104号 ***					
S08801	【区画線工】 【区画線工】 区画線設置, 溶融式（手動）, 実線, 15cm, なし, 昼間施工, 豪雪補正なし,,,		m		1.000 m	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)作業区分	区画線設置		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)規格（区画線設置）	溶融式（手動）				
	3)仕様（区画線設置）	実線				
	4)幅（区画線設置）	15cm				
	5)時間的制約（区画線設置）	なし				
	6)施工区分Ⅰ	昼間施工				
	7)豪雪補正の有無（区画線設置）	豪雪補正なし				
	12)排水性舗装への施工	-				
	13)未供用区間への施工	未供用区間施工				
A66051	区画線設置 溶融式(手動) 供用区間 豪雪無 実線15cm 時間的制約無 機・労 昼間単価	1.000	m	161.60	162	
	合 計				162	算出数量 1.000 m
	単 価		m		162	
	*** S単ー 105号 ***					
S15002	耕地復旧(畦畔) 耕地復旧(畦畔) 補助作業及び雑物除去作業, なし		m		10.000 m	歩A 当たり算出
	1)補助労務の作業内容	補助作業及び雑物除去作業		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)長期割引単価区分（賃料機械）	なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
F08012	バックホウ[クロー型・～超低・排対型(～3次)] 標準バケット容量 山積0.45m3（平積0.35m3）	0.190	日	9,950	1,891	
P34029	軽油 ハトリール給油	6.100	L	144	878	
R01021	運転手（特殊）	0.130	人	27,948	3,633	
R01003	普通作業員 （補助労務）	0.200	人	19,278	3,856	
	合 計				10,258	算出数量 10.000 m
	単 価		m		1,026	
	*** S単ー 106号 ***					
S15004	耕地復旧(耕起) 耕地復旧(耕起) 無		m ²		100.000 m ²	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)石礫、雑物除去	無		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
M35062	農用トラクタ[乗用・ホイール型] 四輪駆動 22kw級(30PS)	0.290	時間	2,330	676	
P34029	軽油 バトリール給油	0.800	L	144	115	
R01022	運転手（一般）	0.060	人	23,664	1,420	
Y00004	諸雑費 14%	0.140		2,211	310	
	合 計				2,521	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		25	
	*** S単ー 107号 ***					
S16001	バックホ[クローラ型・超ロングアーム・排対型(1次)] バックホ[クローラ型・超ロングアーム・排対型(1次)] ,バケット容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m,運転1日当 たり算出		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)機械コード《単位が時間のみ》 2)機械コード（同上）	M02051 M02051		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	3)機械損料算出区分 4)運転1日当たり運転時間(T)	運転1日当たり算出 6.3時間				
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.64				
	6)単価計上区分	機械損料等のみ				
	7)岩石補正区分	岩石補正なし				
	10)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品の計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	— —				
M02051	バックホ[クローラ型・超ロングアーム・排対型(1次)] バケット容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m	1.000	日	31,500	31,500	
	合 計				31,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		31,500	
Y00001	単位					
	*** S単ー 108号 ***					
S16001	アルカリ水中和装置[炭酸ガス式]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	アルカリ水中和装置[炭酸ガス式] ,処理量 6m3/h級,運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード《単位が時間のみ》 2)機械コード（同上）	M10041 M10041		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)機械損料算出区分 4)運転1日当たり運転時間(T)	運転1日当たり算出 5.1時間		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.50				
	6)単価計上区分	機械損料等のみ				
	7)岩石補正区分	岩石補正なし				
	10)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品の計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	— —				
M10041	アルカリ水中和装置[炭酸ガス式] 処理量 6m3/h級	1.000	日	7,070	7,070	
	合 計				7,070	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		7,070	
Y00001	単位					
	*** S単ー 109号 ***					
S16002	空気圧縮機[可搬式・スクロー・エンジン掛・排対型(1次)]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	空気圧縮機[可搬式・スクロー・エンジン掛・排対型(1次)] ,吐出量5.0m3/min 吐出圧0.7MPa,交替制補正対象外,運転1日当 たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)機械コード《単位が日のみ》 2)機械損料算出区分	M18135 運転1日当たり算出		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3) 運転1日当たり運転時間(T)	6.0				
	4) 運転日に対する供用日の割合(YC)	1.56				
	5) 単価計上区分	機械損料+燃料				
	6) 燃料区分	軽油				
	7) 燃料の計上方法	機械経費算定基準値による				
	8) 燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	9) 交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M18135	空気圧縮機[可搬式・スクロー・エンジン掛・排対型(1次)] 吐出量5.0m3/min 吐出圧0.7MPa	1.560	供用日	2,530	3,947	
P34029	軽油 パトロール給油	37.000	L	144	5,328	
	合 計				9,275	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		9,275	
Y00001	単位					
	*** S単一 110号 ***					
S16003	曳航船 (FRP船)		供用日		1.000 供用日	歩A 当たり算出
	曳航船 (FRP船) 15PS型, 交替制補正対象外			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械コード《単位が供用日のみ》 2) 交替制作業補正区分	M96014 交替制補正対象外		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 4週8休以上	
M96014	曳航船 (FRP船) 15PS型	1.000	供用日	3,480	3,480	
	合 計				3,480	算出数量 1.000 供用日
	単 価		供用日		3,480	
	*** S単一 111号 ***					
S16003	アルカリ水中和装置[炭酸ガス式]		供用日		1.000 供用日	歩A 当たり算出
	アルカリ水中和装置[炭酸ガス式] 処理量 6m3/h級, 交替制補正対象外			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械コード《単位が供用日のみ》 2) 交替制作業補正区分	M10041 交替制補正対象外		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 4週8休以上	
M10041	アルカリ水中和装置[炭酸ガス式] 処理量 6m3/h級	1.000	供用日	2,840	2,840	
	合 計				2,840	算出数量 1.000 供用日
	単 価		供用日		2,840	
	*** S単一 112号 ***					
S16004	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・低騒・排対型(2014)]		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・低騒・排対型(2014)] ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型), 25ton吊り, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械区分 2) 規格	ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型) 25ton吊り		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 4週8休以上	
	3) 運転1日当たり運転時間(T) 4) 運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00				
	5) 長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F01086	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・低騒・排対型(2014)] 吊上能力25t吊	1.000	日	55,100	55,100	
	合 計				55,100	算出数量 1.000 日
	単 価		日		55,100	
	*** S単一 113号 ***					
S16004	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・低騒・排対型(2次)]		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・低騒・排対型(2次)] ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型), 60ton吊り, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 機械区分 2) 規格	ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型) 60ton吊り		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 4週8休以上	
	3) 運転1日当たり運転時間(T) 4) 運転日に対する供用日の割合(YC)	0.0 0.00				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F01091	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)] 吊上能力60t吊	1.000	日	107,000	107,000	
	合 計				107,000	算出数量 1.000 日
	単 価		日		107,000	
	*** S単ー 114号 ***					
S16004	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)]		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛), 10.5～11.0m3/min, なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分	空気圧縮機(可搬式エンジン掛)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格	10.5～11.0m3/min		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T)	0.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.00				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F03026	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 吐出量10.5～11.0m3/min 0.7MPa	1.560	日	5,410	8,440	
P34029	軽油 パトリック給油	72.000	L	144	10,368	
	合 計				18,808	算出数量 1.000 日
	単 価		日		18,808	
	*** S単ー 115号 ***					
S16004	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)]		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)] ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型), 4.9ton吊り, なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分	ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格	4.9ton吊り		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T)	0.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.00				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F01082	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)] 吊上能力4.9t吊	1.000	日	39,800	39,800	
	合 計				39,800	算出数量 1.000 日
	単 価		日		39,800	
	*** S単ー 116号 ***					
S16004	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)]		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)] ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型), 50ton吊り, なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分	ラフレックレン(油圧伸縮ジブ型)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格	50ton吊り		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T)	0.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)運転日に対する供用日の割合(YC)	0.00				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F01088	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)] 吊上能力50t吊	1.000	日	100,000	100,000	
	合 計				100,000	算出数量 1.000 日
	単 価		日		100,000	
	*** S単ー 117号 ***					
S17001	鋼矢板		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
	鋼矢板 鋼矢板, 4型, 無, 149日, 1回			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)仮設材区分	鋼矢板		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分	4型		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助工法	無		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)供用日数	149日				
	5)使用回数	1回				
G01003	鋼矢板 4型 [賃料]	1.000	t 供用日	13,410	13,410	

事業名

筑後川下流右岸農地防災事業

工事名

南里線（小々森その１工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
G15003	鋼矢板 4 型[整備費]	1.000	ton	13,140	13,140	
	合 計				26,550	算出数量 1.000 ton
	単 価		ton		26,550	
	*** S 単一 118号 ***					
S17001	鋼矢板		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	鋼矢板 鋼矢板, 3型, 無, 49日, 1回			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 仮設材区分	鋼矢板		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 規格区分	3型		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 補助工法	無		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	4) 供用日数	49日				
	5) 使用回数	1回				
G01002	鋼矢板 3 型 [賃料]	1.000	t 供用日	4,410	4,410	
G15002	鋼矢板 3 型[整備費]	1.000	ton	13,140	13,140	
	合 計				17,550	算出数量 1.000 ton
	単 価		ton		17,550	
	*** S 単一 119号 ***					
S17001	鋼矢板		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	鋼矢板 鋼矢板, 3型, 無, 26日, 1回			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 仮設材区分	鋼矢板		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 規格区分	3型		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 補助工法	無		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	4) 供用日数	26日				
	5) 使用回数	1回				
G01002	鋼矢板 3 型 [賃料]	1.000	t 供用日	2,340	2,340	
G15002	鋼矢板 3 型[整備費]	1.000	ton	13,140	13,140	
	合 計				15,480	算出数量 1.000 ton
	単 価		ton		15,480	
	*** S 単一 120号 ***					
S17003	敷鉄板		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板 敷鉄板, 22×1524×6096, 193日, 1回			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 仮設材区分	敷鉄板		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 規格区分	22×1524×6096		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 供用日数	193日		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	4) 使用回数	1回				
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	1.000	m ² 供用日	1,598	1,598	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	1.000	m ²	118	118	
	合 計				1,716	算出数量 1.000 m ²
	単 価		m ²		1,716	
	*** S 単一 121号 ***					
S17003	敷鉄板		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板 敷鉄板, 22×1524×6096, 83日, 1回			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 仮設材区分	敷鉄板		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 規格区分	22×1524×6096		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 供用日数	83日		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	4) 使用回数	1回				
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	1.000	m ² 供用日	768	768	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	1.000	m ²	118	118	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				886	算出数量 1.000 m ²
	単 価		m ²		886	
	*** S単ー 122号 ***					
S18002	大型土のう工		袋		1.000 日	歩A 当たり算出
	大型土のう工 製作・設置,ラフレックレン,現地土,1m3,大型土のう袋（1.0 t 用）,なし,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)施工区分	製作・設置				
	2)施工機械区分	ラフレックレン				
	3)採取土区分	現地土				
	4)購入土材単価(m3当たり)	0.000				
	5)購入土材数量(m3/袋)	1.000m3				
	6)大型土のう袋区分	大型土のう袋（1.0 t 用）				
	7)単価0円区分(大型土のう袋)	なし				
	8)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
R01001	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	
R01002	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	
R01003	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	
Y00004	諸雑費	0.060		70,584	4,235	
P37003	大型土のう袋 大型土のう袋（1.0 t 用）	52.000	枚	1,100	57,200	
F08063	バックホ[クロー型・クレーン・〜超低・排対型(〜2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	1.440	日	18,100	26,064	
P34029	軽油 バトリール給油	119.000	L	144	17,136	
R01021	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	
F01086	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・〜低騒・排対型(〜2014)] 吊上能力25t吊	1.000	日	55,100	55,100	
	合 計				258,267	算出数量 52.000 袋
	単 価		袋		4,967	
	*** S単ー 123号 ***					
S18002	大型土のう工		袋		1.000 日	歩A 当たり算出
	大型土のう工 撤去,ラフレックレン,,0m3,大型土のう袋（1.0 t 用）,なし,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)施工区分	撤去				
	2)施工機械区分	ラフレックレン				
	4)購入土材単価(m3当たり)	0.000				
	5)購入土材数量(m3/袋)	0.000m3				
	6)大型土のう袋区分	大型土のう袋（1.0 t 用）				
	7)単価0円区分(大型土のう袋)	なし				
	8)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
R01001	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	
R01002	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	
F01086	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・〜低騒・排対型(〜2014)] 吊上能力25t吊	1.000	日	55,100	55,100	
	合 計				106,406	算出数量 134.000 袋
	単 価		袋		794	
	*** S単ー 124号 ***					
S18004	排水ポンプ設置撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ設置撤去 1～5台,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)ポンプ台数区分	1～5台				
	2)長期割引単価区分(賃料機械)	なし				
F08063	バックホ[クロー型・クレーン・〜超低・排対型(〜2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	0.580	日	18,100	10,498	
R01001	土木一般世話役	0.500	人	28,254	14,127	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01002	特殊作業員	0.100	人	23,052	2,305	
R01003	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	
P34029	軽油 バトロール給油	33.000	L	144	4,752	
R01021	運転手（特殊）	0.500	人	27,948	13,974	
	合 計				84,212	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		84,212	
	*** S単ー 125号 ***					
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場掘削・設置			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	釜場掘削・設置		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.040	人	28,254	1,130	
R01003	普通作業員	0.100	人	19,278	1,928	
Y00004	諸雑費	0.130		3,058	398	
M02031	バックホリ[クローラ型・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.28m3(平積0.2m3)	0.570	時間	1,700	969	
R01021	運転手（特殊）	0.100	人	27,948	2,795	
P34029	軽油 バトロール給油	3.400	L	144	490	
	合 計				7,710	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		7,710	
	*** S単ー 126号 ***					
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場埋戻・撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	釜場埋戻・撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.040	人	28,254	1,130	
R01002	特殊作業員	0.050	人	23,052	1,153	
R01003	普通作業員	0.190	人	19,278	3,663	
Y00004	諸雑費	0.030		5,946	178	
M02031	バックホリ[クローラ型・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.28m3(平積0.2m3)	0.370	時間	1,700	629	
R01021	運転手（特殊）	0.060	人	27,948	1,677	
P34029	軽油 バトロール給油	2.200	L	144	317	
	合 計				8,747	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		8,747	
	*** S単ー 127号 ***					
S18006	排水ポンプ運転（小口径）		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ運転（小口径） 7,常時排水,6以上～30未満,商用電源,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運転日数	7		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)排水方法	常時排水		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)排水量(m3/h)	6以上～30未満		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)動力源区分	商用電源				
	5)長期割引単価区分（賃料機械）	なし				
P31001	使用電力料金 低圧用業持1年未満	371.000	kWh	19.74	7,324	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01002	特殊作業員	0.910	人	23,052	20,977	
Y00004	諸雑費	0.170		28,301	4,811	
	合 計				33,112	算出数量 1.000 箇所
	単 価				33,112	
	*** S単ー 128号 ***					
S18006	排水ポンプ運転（小口径）		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ運転（小口径） 53,常時排水,0以上～6未満,商用電源,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運転日数 2)排水方法	53 常時排水		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)排水量(m3/h) 4)動力源区分	0以上～6未満 商用電源		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分（賃料機械）	あり				
P31001	使用電力料金 低圧用業持1年未満	583.000	kWh	19.74	11,508	
R01002	特殊作業員	6.890	人	23,052	158,828	
Y00004	諸雑費	0.170		170,336	28,957	
	合 計				199,293	算出数量 1.000 箇所
	単 価				199,293	
	*** S単ー 129号 ***					
S18006	排水ポンプ運転（小口径）		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ運転（小口径） 37,常時排水,0以上～6未満,商用電源,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)運転日数 2)排水方法	37 常時排水		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)排水量(m3/h) 4)動力源区分	0以上～6未満 商用電源		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)長期割引単価区分（賃料機械）	あり				
P31001	使用電力料金 低圧用業持1年未満	407.000	kWh	19.74	8,034	
R01002	特殊作業員	4.810	人	23,052	110,880	
Y00004	諸雑費	0.170		118,914	20,215	
	合 計				139,129	算出数量 1.000 箇所
	単 価				139,129	
	*** S単ー 130号 ***					
S18007	排水ポンプ設置撤去（小口径）		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 100mm,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)ポンプ規格 2)長期割引単価区分（賃料機械）	口径 100mm なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.500	人	28,254	14,127	
R01003	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	
F08063	パッキン[クロー型・クレン・～超低・排対型（～2014）] 標準バケット容量 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	0.500	日	18,100	9,050	
R01021	運転手（特殊）	0.340	人	27,948	9,502	
P34029	軽油 バトロー給油	21.000	L	144	3,024	
	合 計				54,981	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		54,981	
	*** S単ー 131号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S18007	排水ポンプ設置撤去（小口径）		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ設置撤去（小口径） 口径 50mm, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) ポンプ規格 2) 長期割引単価区分（賃料機械）	口径 50mm なし		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.300	人	28,254	8,476	
R01003	普通作業員	0.500	人	19,278	9,639	
	合 計				18,115	算出数量 1,000 箇所
	単 価		箇所		18,115	
	*** S 単一 132号 ***					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000,000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置, 0, 1, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 施工区分 2) 供用日数	設置 0		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 使用回数 4) 長期割引単価区分（賃料機械）	1 なし		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
R01002	特殊作業員	1.500	人	23,052	34,578	
R01003	普通作業員	1.500	人	19,278	28,917	
F08063	バックホウ[クローラ型・クレーン・超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）吊能力2.9t	1.710	日	18,100	30,951	
P34029	軽油 バトリール給油	179,000	L	144	25,776	
R01021	運転手（特殊）	1.500	人	27,948	41,922	
	合 計				162,144	算出数量 1,000,000 m ²
	単 価		m ²		162	
	*** S 単一 133号 ***					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000,000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 撤去, 0, 1, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 施工区分 2) 供用日数	撤去 0		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 使用回数 4) 長期割引単価区分（賃料機械）	1 なし		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
R01002	特殊作業員	1.400	人	23,052	32,273	
R01003	普通作業員	1.400	人	19,278	26,989	
F08063	バックホウ[クローラ型・クレーン・超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）吊能力2.9t	1.600	日	18,100	28,960	
P34029	軽油 バトリール給油	167,000	L	144	24,048	
R01021	運転手（特殊）	1.400	人	27,948	39,127	
	合 計				151,397	算出数量 1,000,000 m ²
	単 価		m ²		151	
	*** S 単一 134号 ***					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000,000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去, 28, 1, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 施工区分 2) 供用日数	設置～賃料～撤去 28		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 使用回数 4) 長期割引単価区分（賃料機械）	1 なし		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	1,000,000	m ² 供用日	259	259,000	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	1,000,000	m ²	118	118,000	
R01002	特殊作業員	2.900	人	23,052	66,851	

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業						
工事名 南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R01003	普通作業員	2.900	人	19,278	55,906	
F08063	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2014)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	3.310	日	18,100	59,911	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	345.000	L	144	49,680	
R01021	運転手（特殊）	2.900	人	27,948	81,049	
	合 計				690,397	算出数量 1,000.000 m ²
	単 価		m ²		690	
	*** S単ー 135号 ***					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000.000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,69,22,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)供用日数	設置～賃料～撤去 69		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)使用回数 4)長期割引単価区分(賃料機械)	22 あり		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	45.000	m ² 供用日	638	28,710	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	45.000	m ²	1,357	61,065	
R01002	特殊作業員	2.900	人	23,052	66,851	
R01003	普通作業員	2.900	人	19,278	55,906	
F08063	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2014)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	3.310	日	11,700	38,727	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	345.000	L	144	49,680	
R01021	運転手（特殊）	2.900	人	27,948	81,049	
	合 計				381,988	算出数量 1,000.000 m ²
	単 価		m ²		382	
	*** S単ー 136号 ***					
S18054	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000.000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,69,2,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)供用日数	設置～賃料～撤去 69		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)使用回数 4)長期割引単価区分(賃料機械)	2 なし		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
G03041	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	500.000	m ² 供用日	638	319,000	
G03042	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	500.000	m ²	177	88,500	
R01002	特殊作業員	2.900	人	23,052	66,851	
R01003	普通作業員	2.900	人	19,278	55,906	
F08063	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ・～超低・排対型(～2014)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3（平積0.6m3）吊能力2.9t	3.310	日	18,100	59,911	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	345.000	L	144	49,680	
R01021	運転手（特殊）	2.900	人	27,948	81,049	
	合 計				720,897	算出数量 1,000.000 m ²
	単 価		m ²		721	
	*** S単ー 137号 ***					
S18062	土工用マット(シート類)敷設・撤去		m ²		100.000 m ²	歩A 当たり算出
	土工用マット(シート類)敷設・撤去 敷設			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)土木安定用材の1m ² 当たり単価	敷設 155		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P26102	土木安定用材（マット・シート類）	104.000	m ²	155	16,120	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01003	普通作業員	0.160	人	19,278	3,084	
	合 計				19,204	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		192	
	*** S単ー 138号 ***					
S18062	土工用マット(シート類)敷設・撤去		m ²		100.000 m ²	歩A 当たり算出
	土工用マット(シート類)敷設・撤去 撤去			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)土木安定用材の1m ² 当たり単価	撤去 155		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	0.320	人	19,278	6,169	
	合 計				6,169	算出数量 100.000 m ²
	単 価		m ²		62	
	*** S単ー 139号 ***					
S18103	低圧引込設備		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	低圧引込設備 設置～損料～撤去,106日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分 2)供用日数	設置～損料～撤去 106.000日		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
W09515	コンクリートポール（通信線用） L 7m×D14cm×W1.5kN	1.000	本	27,000	27,000	
W09425	コンクリート根かせ（バンド付） A・B形 1000×170×140	1.000	個	5,940	5,940	
W09468	ステーブロック（ロッド付）N○2 長600mm×幅300mm	1.000	組	7,020	7,020	
W09423	漏電しゃ断器 3Pー225A	1.000	個	20,000	20,000	
W09457	スイッチB（屋外用○ー200） 240×420×170	1.000	個	11,100	11,100	
Y00004	その他材料 10%	0.100		71,060	7,106	
Y00002	損料 0.0639%	0.068		78,166	5,315	
R01013	電工 （設置）	2.540	人	24,174	61,402	
R01003	普通作業員 （設置）	2.200	人	19,278	42,412	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		181,980	910	
R01013	電工 （撤去）	1.270	人	24,174	30,701	
R01003	普通作業員 （撤去）	1.100	人	19,278	21,206	
	合 計				161,946	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		161,946	
	*** S単ー 140号 ***					
S18105	配電設備(接地工)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	配電設備(接地工) D 種,設置～撤去,0本,IV線,22mm2,1.25m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地極 2)施工区分	D 種 設置～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助接地棒(本) 4)接地線名称	0本 IV線		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)接地線規格 6)接地線の地中埋設区間長(m)	22mm2 1.250m				
P27820	連結式接地棒 φ10×1500	1.000	本	1,440	1,440	
P27017	600Vビニル絶縁電線（IV） より線 断面積22	1.250	m	407	509	
R01013	電工 （接地極設置）	0.250	人	24,174	6,044	
R01003	普通作業員 （接地極設置）	0.350	人	19,278	6,747	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01013	電工 (接地線設置)	0.030	人	24,174	725	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		14,231	71	
R01013	電工 (接地極撤去)	0.050	人	24,174	1,209	
R01003	普通作業員 (接地極撤去)	0.070	人	19,278	1,349	
R01013	電工 (接地線撤去)	0.010	人	24,174	242	
	合 計				18,336	算出数量 1.000 極
	単 価		極		18,336	
	*** S単- 141号 ***					
S18105	配電設備(接地工)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	配電設備(接地工) D 種,設置～撤去,0本,IV線,5.5mm2,0.75m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地極 2)施工区分	D 種 設置～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助接地棒(本)	0本		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)接地線名称	IV線				
	5)接地線規格	5.5mm2				
	6)接地線の地中埋設区間長(m)	0.750m				
P27820	連結式接地棒 φ10×1500	1.000	本	1,440	1,440	
P27014	600Vビニル絶縁電線 (IV) より線 断面積5.5	0.750	m	106	80	
R01013	電工 (接地極設置)	0.250	人	24,174	6,044	
R01003	普通作業員 (接地極設置)	0.350	人	19,278	6,747	
R01013	電工 (接地線設置)	0.010	人	24,174	242	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		14,231	71	
R01013	電工 (接地極撤去)	0.050	人	24,174	1,209	
R01003	普通作業員 (接地極撤去)	0.070	人	19,278	1,349	
R01013	電工 (接地線撤去)	0.010	人	24,174	242	
	合 計				17,424	算出数量 1.000 極
	単 価		極		17,424	
	*** S単- 142号 ***					
S18105	配電設備(接地工)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	配電設備(接地工) D 種,設置～撤去,0本,IV線,14mm2,0.75m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地極 2)施工区分	D 種 設置～撤去		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)補助接地棒(本)	0本		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)接地線名称	IV線				
	5)接地線規格	14mm2				
	6)接地線の地中埋設区間長(m)	0.750m				
P27820	連結式接地棒 φ10×1500	1.000	本	1,440	1,440	
P27016	600Vビニル絶縁電線 (IV) より線 断面積14	0.750	m	265	199	
R01013	電工 (接地極設置)	0.250	人	24,174	6,044	
R01003	普通作業員 (接地極設置)	0.350	人	19,278	6,747	
R01013	電工 (接地線設置)	0.020	人	24,174	483	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		14,231	71	
R01013	電工 (接地極撤去)	0.050	人	24,174	1,209	
R01003	普通作業員 (接地極撤去)	0.070	人	19,278	1,349	
R01013	電工 (接地線撤去)	0.010	人	24,174	242	
	合 計				17,784	算出数量 1.000 極
	単 価		極		17,784	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 143号 ***					
S18112	低圧移動電線		m		100,000 m	歩A 当たり算出
	低圧移動電線 三相, 38, 設置～損料～撤去, 106日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)相別区分 2)ケーブル規格(mm2) 3)施工区別 4)ケーブルの供用日数	三相 38 設置～損料～撤去 106,000日		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
W09227	600Vキャブタイヤケーブル 38	100,000	m	3,631	363,100	
Y00002	損料 0.0639%	0.068		363,100	24,691	
R01013	電工 (設置)	6,200	人	24,174	149,879	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		512,979	2,565	
R01013	電工 (撤去)	3,100	人	24,174	74,939	
	合 計				252,074	算出数量 100,000 m
	単 価		m		2,521	
	*** S単ー 144号 ***					
S18114	分電盤設備		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
	分電盤設備 三相3線式, 3.7, 設置～損料～撤去, 106日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)分電盤形式 2)負荷容量(kWまで) 3)施工区分 4)分電盤の供用日数	三相3線式 3.7 設置～損料～撤去 106,000日		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
W09407	配線用しゃ断器 3P 30	1,000	個	1,920	1,920	
W09454	スイッチB（屋外用0ー 30） 150×250×100	1,000	個	5,010	5,010	
W09282	600Vビニル絶縁電線 IV2.0mm	15,000	m	58	870	
W09552	硬質ビニル電線管（VE） VE16	1,000	本	340	340	
Y00002	損料 0.0639%	0.068		8,140	554	
R01013	電工	0,790	人	24,174	19,097	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		27,237	136	
R01013	電工	0,400	人	24,174	9,670	
	合 計				29,457	算出数量 1,000 箇所
	単 価		箇所		29,457	
	*** S単ー 145号 ***					
S18114	分電盤設備		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
	分電盤設備 三相3線式, 3.7, 設置～損料～撤去, 98日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)分電盤形式 2)負荷容量(kWまで) 3)施工区分 4)分電盤の供用日数	三相3線式 3.7 設置～損料～撤去 98,000日		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
W09407	配線用しゃ断器 3P 30	1,000	個	1,920	1,920	
W09454	スイッチB（屋外用0ー 30） 150×250×100	1,000	個	5,010	5,010	
W09282	600Vビニル絶縁電線 IV2.0mm	15,000	m	58	870	
W09552	硬質ビニル電線管（VE） VE16	1,000	本	340	340	
Y00002	損料 0.0639%	0.063		8,140	513	
R01013	電工	0,790	人	24,174	19,097	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		27,237	136	
R01013	電工	0,400	人	24,174	9,670	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				29,416	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		29,416	
	*** S単ー 146号 ***					
S18114	分電盤設備		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	分電盤設備 三相3線式, 15, 設置～損料～撤去, 7日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)分電盤形式	三相3線式		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)負荷容量(kWまで)	15		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)施工区分	設置～損料～撤去		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)分電盤の供用日数	7.000日				
W09410	配線用しゃ断器 3P 100	1.000	個	7,070	7,070	
W09456	スイッチ B（屋外用 0ー1 0 0） 200×340×150	1.000	個	7,800	7,800	
W09289	6 0 0 V ビニル絶縁電線 1V22mm2	15.000	m	408	6,120	
W09555	硬質ビニル電線管（V E） VE36	1.000	本	1,070	1,070	
Y00002	損料 0.0639%	0.004		22,060	88	
R01013	電工	1.400	人	24,174	33,844	
Y00004	雑品 0.5%	0.005		55,904	280	
R01013	電工	0.700	人	24,174	16,922	
	合 計				51,134	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		51,134	
	*** S単ー 147号 ***					
S18163	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ工(鋼矢板・H形鋼引抜き)		本		10.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ工(鋼矢板・H形鋼引抜き) H形鋼引抜, 油圧式, 4m以下			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)施工区分	H形鋼引抜		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)パイプロハンマ区分	油圧式		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)引抜き長(m)	4m以下		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.130	人	28,254	3,673	
R01012	とび工	0.260	人	26,010	6,763	
R01003	普通作業員	0.130	人	19,278	2,506	
M05119	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ(単体) [油圧式・可変超高周波型・排対3] 242kw	0.160	供用日	109,000	17,440	
M04610	ﾗﾌｾﾚﾝｸﾞﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対型(3次)] 25t吊	0.160	供用日	35,100	5,616	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾛｰﾙ給油	62.000	L	144	8,928	
R01021	運転手（特殊）	0.130	人	27,948	3,633	
Y00004	諸雑費 0.2	0.002		48,559	97	
	合 計				48,656	算出数量 10.000 [各単位]
	単 価		[各単位]		4,866	
Y00001	単位					
	*** S単ー 148号 ***					
S18181	油圧圧入工(鋼矢板)		枚		10.000 枚	歩A 当たり算出
	油圧圧入工(鋼矢板) 普通鋼矢板, IV型, 15m以下, 0.0, なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鋼矢板区分	普通鋼矢板		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)鋼矢板規格	IV型		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)圧入長(m)	15m以下		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)鋼矢板の長さ(m/枚)	0.0				
	5)単価0円区分(鋼矢板)	なし				
P18006	鋼矢板 IV型	0.000	ton	200,000	0	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R01001	土木一般世話役	0.560	人	28,254	15,822	
R01002	特殊作業員	0.560	人	23,052	12,909	
R01012	とび工	1.110	人	26,010	28,871	
M05435	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN	0.810	供用日	109,000	88,290	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	73.000	L	144	10,512	
M04610	ﾌﾞﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対型(3次)] 25t吊	0.810	供用日	35,100	28,431	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	53.000	L	144	7,632	
R01021	運転手（特殊）	0.560	人	27,948	15,651	
Y00004	諸雑費	0.010		208,118	2,081	
	合 計				210,199	算出数量 10.000 枚
	単 価		枚		21,020	
	*** S単一 149号 ***					
S18181	油圧圧入工(鋼矢板)		枚		10.000 枚	歩A 当たり算出
	油圧圧入工(鋼矢板) 普通鋼矢板,Ⅲ型,6m以下,0.0,なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鋼矢板区分 2)鋼矢板規格	普通鋼矢板 Ⅲ型		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)圧入長(m) 4)鋼矢板の長さ(m/枚)	6m以下 0.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	5)単価0円区分(鋼矢板)	なし				
P18004	鋼矢板 Ⅲ型	0.000	ton	200,000	0	
R01001	土木一般世話役	0.290	人	28,254	8,194	
R01002	特殊作業員	0.290	人	23,052	6,685	
R01012	とび工	0.570	人	26,010	14,826	
M05435	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN	0.420	供用日	109,000	45,780	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	38.000	L	144	5,472	
M04610	ﾌﾞﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対型(3次)] 25t吊	0.420	供用日	35,100	14,742	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	27.000	L	144	3,888	
R01021	運転手（特殊）	0.290	人	27,948	8,105	
Y00004	諸雑費	0.010		107,692	1,077	
	合 計				108,769	算出数量 10.000 枚
	単 価		枚		10,877	
	*** S単一 150号 ***					
S18185	油圧引抜工(鋼矢板)		枚		10.000 枚	歩A 当たり算出
	油圧引抜工(鋼矢板) Ⅳ型,15m以下			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鋼矢板型式 2)引抜長の選択	Ⅳ型 15m以下		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.290	人	28,254	8,194	
R01002	特殊作業員	0.290	人	23,052	6,685	
R01012	とび工	0.590	人	26,010	15,346	
M05435	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN	0.430	供用日	109,000	46,870	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	39.000	L	144	5,616	
M04610	ﾌﾞﾚｰﾝｸﾚｰﾝ[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対型(3次)] 25t吊	0.430	供用日	35,100	15,093	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	28.000	L	144	4,032	

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業						
工事名 南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01021	運転手（特殊）	0.290	人	27,948	8,105	
Y00004	諸雑費 0.2%	0.002		109,941	220	
	合 計				110,161	算出数量 10.000 枚
	単 価		枚		11,016	
	*** S単ー 151号 ***					
S18185	油圧引抜工（鋼矢板）		枚		10.000 枚	歩A 当たり算出
	油圧引抜工（鋼矢板） Ⅲ型,6m以下			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鋼矢板型式 2)引抜長の選択	Ⅲ型 6m以下		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.170	人	28,254	4,803	
R01002	特殊作業員	0.170	人	23,052	3,919	
R01012	とび工	0.340	人	26,010	8,843	
M05435	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN	0.250	供用日	109,000	27,250	
P34029	軽油 バトリール給油	23.000	L	144	3,312	
M04610	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・排対型(3次)] 25t吊	0.250	供用日	35,100	8,775	
P34029	軽油 バトリール給油	16.000	L	144	2,304	
R01021	運転手（特殊）	0.170	人	27,948	4,751	
Y00004	諸雑費 0.2%	0.002		63,957	128	
	合 計				64,085	算出数量 10.000 枚
	単 価		枚		6,409	
	*** S単ー 152号 ***					
S18186	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 油圧式杭圧入引抜機据付・解体 普通鋼矢板（Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型），圧入		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	1)鋼矢板区分 2)作業区分	普通鋼矢板（Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型） 圧入		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	0.290	人	28,254	8,194	
R01002	特殊作業員	0.290	人	23,052	6,685	
R01012	とび工	0.580	人	26,010	15,086	
M05435	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN	0.370	供用日	109,000	40,330	
P34029	軽油 バトリール給油	33.000	L	144	4,752	
M04610	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・排対型(3次)] 25t吊	0.440	供用日	35,100	15,444	
P34029	軽油 バトリール給油	29.000	L	144	4,176	
R01021	運転手（特殊）	0.300	人	27,948	8,384	
	合 計				103,051	算出数量 1.000 回
	単 価		回		103,051	
	*** S単ー 153号 ***					
S19002	輸送費(特殊機械)往路		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	輸送費(特殊機械) 20t車以上30t車まで,20kmまで			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)車種区分 2)運送全距離(基地～現場)	20t車以上30t車まで 20kmまで		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)入力用運賃料金(基地～現場)	0円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P46362	運賃料金 20t車以上30t車まで 20kmまで	1.000	台	71,000	71,000	
	合 計				71,000	算出数量 1.000 台
	単 価		台		71,000	
	*** S単ー 154号 ***					
S19002	輸送費(特殊機械)復路		台		1.000 台	歩A 当たり算出
	輸送費(特殊機械) 20t車以上30t車まで, 20kmまで			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)車種区分	20t車以上30t車まで		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)運送全距離(基地～現場)	20kmまで		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)入力用運賃料金(基地～現場)	0円		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
P46362	運賃料金 20t車以上30t車まで 20kmまで	1.000	台	71,000	71,000	
	合 計				71,000	算出数量 1.000 台
	単 価		台		71,000	
	*** S単ー 155号 ***					
S19003	輸送費(仮設材)		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 10kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	), 基地(積込・取卸), , 0.0, 0.0			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)使用単価区分	基本運賃(自動入力)		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)運賃料金(円/ton)	0円				
	3)製品長	12m以内				
	4)運搬距離(片道)	10kmまで				
	5)計上方法	片道計上				
	6)積卸し計上区分	計上する(敷鉄板)				
	7)積卸し区分(敷鉄板)	基地(積込・取卸)				
	9)冬期割増率(実数)	0.0				
	10)深夜早朝割増率(実数)	0.0				
P46601	仮設材輸送運賃料金 10km以下 製品長12m以内	1.000	ton	3,410	3,410	
P46402	積卸し費 積込み・取卸し	1.000	ton	1,500	1,500	
	合 計				4,910	算出数量 1.000 ton
	単 価		ton		4,910	
	*** S単ー 156号 ***					
S19003	輸送費(仮設材)		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 10kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	), 基地(積込又は取卸のみ), , 0.0, 0.0			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)使用単価区分	基本運賃(自動入力)		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)運賃料金(円/ton)	0円				
	3)製品長	12m以内				
	4)運搬距離(片道)	10kmまで				
	5)計上方法	片道計上				
	6)積卸し計上区分	計上する(敷鉄板)				
	7)積卸し区分(敷鉄板)	基地(積込又は取卸のみ)				
	9)冬期割増率(実数)	0.0				
	10)深夜早朝割増率(実数)	0.0				
P46601	仮設材輸送運賃料金 10km以下 製品長12m以内	1.000	ton	3,410	3,410	
P46403	積卸し費 積込み(又は取卸し)のみ	1.000	ton	750	750	
	合 計				4,160	算出数量 1.000 ton
	単 価		ton		4,160	
	*** S単ー 157号 ***					
S19003	輸送費(仮設材)		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 15m超, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0. 0, 0. 0			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0. 0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0	制約作業時間: 0. 0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0	
	1) 使用単価区分 2) 運賃料金(円/ton) 3) 製品長 4) 運搬距離(片道) 5) 計上方法 6) 積卸し計上区分 8) 積卸し区分(敷鉄板以外) 9) 冬期割増率 (実数) 10) 深夜早朝割増率 (実数)	基本運賃(自動入力) 0円 15m超 70kmまで 片道計上 計上する(敷鉄板以外) 積込・取卸 0. 0 0. 0		深夜時間: 0. 0	週休: 4週8休以上	
P46647	仮設材輸送運賃料金 70km以下 製品長15m超	1. 000	ton	7, 520	7, 520	
P46402	積卸し費 積込み・取卸し	1. 000	ton	1, 500	1, 500	
	合 計				9, 020	算出数量 1. 000 ton
	単 価		ton		9, 020	
	*** S単－ 158号 ***					
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m超～15m以内, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0. 0, 0. 0		ton		1. 000 ton	歩A 当たり算出
	1) 使用単価区分 2) 運賃料金(円/ton) 3) 製品長 4) 運搬距離(片道) 5) 計上方法 6) 積卸し計上区分 8) 積卸し区分(敷鉄板以外) 9) 冬期割増率 (実数) 10) 深夜早朝割増率 (実数)	基本運賃(自動入力) 0円 12m超～15m以内 70kmまで 片道計上 計上する(敷鉄板以外) 積込・取卸 0. 0 0. 0		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0. 0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0 深夜時間: 0. 0	制約作業時間: 0. 0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0 週休: 4週8休以上	
P46627	仮設材輸送運賃料金 70km以下 製品長12m超～15m以内	1. 000	ton	5, 890	5, 890	
P46402	積卸し費 積込み・取卸し	1. 000	ton	1, 500	1, 500	
	合 計				7, 390	算出数量 1. 000 ton
	単 価		ton		7, 390	
	*** S単－ 159号 ***					
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 20kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0. 0, 0. 0		ton		1. 000 ton	歩A 当たり算出
	1) 使用単価区分 2) 運賃料金(円/ton) 3) 製品長 4) 運搬距離(片道) 5) 計上方法 6) 積卸し計上区分 8) 積卸し区分(敷鉄板以外) 9) 冬期割増率 (実数) 10) 深夜早朝割増率 (実数)	基本運賃(自動入力) 0円 12m以内 20kmまで 片道計上 計上する(敷鉄板以外) 積込・取卸 0. 0 0. 0		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0. 0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0 深夜時間: 0. 0	制約作業時間: 0. 0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0 週休: 4週8休以上	
P46602	仮設材輸送運賃料金 20km以下 製品長12m以内	1. 000	ton	3, 570	3, 570	
P46402	積卸し費 積込み・取卸し	1. 000	ton	1, 500	1, 500	
	合 計				5, 070	算出数量 1. 000 ton
	単 価		ton		5, 070	
	*** S単－ 160号 ***					
S19003	輸送費(仮設材) 輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力), 12m以内, 70kmまで, 片道計上, 計上する(敷鉄板以外), , 積込・取卸, 0. 0, 0. 0		ton		1. 000 ton	歩A 当たり算出
	1) 使用単価区分 2) 運賃料金(円/ton) 3) 製品長 4) 運搬距離(片道) 5) 計上方法 6) 積卸し計上区分 8) 積卸し区分(敷鉄板以外) 9) 冬期割増率 (実数) 10) 深夜早朝割増率 (実数)	基本運賃(自動入力) 0円 12m以内 70kmまで 片道計上 計上する(敷鉄板以外) 積込・取卸 0. 0 0. 0		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0. 0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0 深夜時間: 0. 0	制約作業時間: 0. 0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0 週休: 4週8休以上	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	以外), , 積込・取卸, 0. 0, 0. 0			豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0	
	1) 使用単価区分 2) 運賃料金(円/ton)	基本運賃(自動入力) 0円		深夜時間: 0. 0	週休: 4週8休以上	
	3) 製品長 4) 運搬距離(片道)	12m以内 70kmまで				
	5) 計上方法 6) 積卸し計上区分	片道計上 計上する(敷鉄板以外)				
	8) 積卸し区分(敷鉄板以外) 9) 冬期割増率 (実数)	積込・取卸 0. 0				
	10) 深夜早朝割増率 (実数)	0. 0				
P46607	仮設材輸送運賃料金 70km以下 製品長12m以内	1. 000	ton	5, 070	5, 070	
P46402	積卸し費 積込み・取卸し	1. 000	ton	1, 500	1, 500	
	合 計				6, 570	算出数量 1. 000 ton
	単 価		ton		6, 570	
	*** S 単一 161号 ***					
S86401	固化材散布		ton		15. 000 ton	歩A 当たり算出
	固化材散布 施工障害なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0. 0	制約作業時間: 0. 0 冬期補正: なし	
	1) 施工区分 2) 固化材単価の入力(円/ton)	施工障害なし 0. 000		豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0	
				深夜時間: 0. 0	週休: 4週8休以上	
R01003	普通作業員	1. 000	人	19, 278	19, 278	
P32014	改良材 各規格	16. 200	ton	0	0	
M02051	ﾊﾞｯｸﾎﾟﾝｸﾞ[ｸﾛｰﾗ型・超ﾛﾝｸﾞﾌﾞｰﾑ・排対型(1次)] ｸﾛｰﾗ型超ﾛﾝｸﾞﾌﾞ仕様山積0. 4(平積0. 3)	1. 250	供用日	19, 200	24, 000	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	73. 000	L	144	10, 512	
R01021	運転手 (特殊)	1. 000	人	27, 948	27, 948	
	合 計				81, 738	算出数量 15. 000 ton
	単 価				5, 449	
	*** S 単一 162号 ***					
S86433	粉体攪拌工 (ﾊﾞｯｸﾎﾟﾝｸﾞ攪拌混合) 粉体攪拌工 (ﾊﾞｯｸﾎﾟﾝｸﾞ攪拌混合) 施工障害なし, 深度0. 5～2. 0m		m3		187. 000 m3	歩A 当たり算出
	1) 施工区分 2) 攪拌機深度	施工障害なし 深度0. 5～2. 0m		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0. 0	制約作業時間: 0. 0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0	
				深夜時間: 0. 0	週休: 4週8休以上	
R01001	土木一般世話役	1. 000	人	28, 254	28, 254	
R01003	普通作業員	1. 000	人	19, 278	19, 278	
MH0017	ﾊﾞｯｸﾎﾟﾝｸﾞ[ｸﾛｰﾗ型・超ﾛﾝｸﾞﾌﾞ仕様・排対型(2次)] ｸﾛｰﾗ型ﾛﾝｸﾞﾌﾞ仕様山積0. 4(平積0. 3)	1. 270	供用日	36, 900	46, 863	
MH0014	攪拌混合機 深度0. 5～2. 0m	1. 270	供用日	39, 000	49, 530	
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	115. 000	L	144	16, 560	
R01021	運転手 (特殊)	1. 000	人	27, 948	27, 948	
	合 計				188, 433	算出数量 187. 000 m3
	単 価				1, 008	
	*** S 単一 163号 ***					
SA0101	SP 掘削 SP 掘削 土砂, ｵｰﾌﾞﾝｶｯﾄ, 無し, 無し, 5, 000m3以上10, 000m3未満, -, -, -		m3		1. 000 m3	歩A 当たり算出
				時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0. 0	制約作業時間: 0. 0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8. 0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0. 0	
				深夜時間: 0. 0	週休: 4週8休以上	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	オープンカット				
	3)押土の有無	無し				
	4)障害の有無	無し				
	5)施工数量	5,000m3以上10,000m3未満				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3		280.9	
	*** S単ー 164号 ***					
SA0102	SP 積込(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	土砂,土量50,000m3未満			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土質	土砂				
	2)作業内容	土量50,000m3未満				
	単 価		m3		239.9	
	*** S単ー 165号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	標準,バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,6.5km以下			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発現場	標準				
	2)積込機種・規格	バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3)				
	3)土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
	4)DID区間の有無	無し				
	5)運搬距離	6.5km以下				
	単 価		m3		1,235	
	*** S単ー 166号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	標準,バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),有り,31.5km以下			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発現場	標準				
	2)積込機種・規格	バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3)				
	3)土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
	4)DID区間の有無	有り				
	5)運搬距離	31.5km以下				
	単 価		m3		3,705	
	*** S単ー 167号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	標準,バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,7.5km以下			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)土砂等発現場	標準				
	2)積込機種・規格	バックホフ山積0.8m3(平積0.6m3)				
	3)土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
	4)DID区間の有無	無し				
	5)運搬距離	7.5km以下				
	単 価		m3		1,412	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 168号 ***					
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 2.5m以上4.0m未満, -, -, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	1) 施工幅員 2) 施工数量	2.5m以上4.0m未満 -				
	3) 障害の有無	-				
	4) 長期割引単価区分	なし				
	単 価		m3		928.9	
	*** S単ー 169号 ***					
SA0141	SP 路体（築堤）盛土・埋戻		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 路体（築堤）盛土・埋戻 4.0m以上, 20,000m3未満, 無し, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	1) 施工幅員 2) 施工数量	4.0m以上 20,000m3未満				
	3) 障害の有無	無し				
	4) 長期割引単価区分	なし				
	単 価		m3		260.7	
	*** S単ー 170号 ***					
SA0161	SP 整地		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 整地 残土受入れ地での処理, -, -, なし			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	1) 作業区分 2) 施工数量	残土受入れ地での処理 -				
	3) 障害の有無	-				
	4) 長期割引単価区分	なし				
	単 価		m3		152.3	
	*** S単ー 171号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 舗装版破砕, 機械積込(舗装版厚15cm以下), 無し, 6.5km以下,			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	1) 殻発生作業 2) 積込工法区分	舗装版破砕 機械積込(舗装版厚15cm以下)				
	3) DID区間の有無	無し				
	4) 運搬距離	6.5km以下				
	単 価		m3		2,948	
	*** S単ー 172号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とこわし, 機械積込, 無し, 8.0km以下,			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	1) 殻発生作業 2) 積込工法区分	コンクリート(無筋)構造物とこわし 機械積込				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)DID区間の有無	無し				
	4)運搬距離	8.0km以下				
	単 価		m3		1,539	
	*** S単ー 173号 ***					
SA0222	SP 舗装版破砕		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 舗装版破砕			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	アスファルト舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り,なし			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)舗装版種別	アスファルト舗装版				
	2)障害等の有無	無し				
	3)騒音振動対策	不要				
	4)舗装版厚	15cm以下				
	5)Co+As(カバ-)舗装によるAs舗装	-				
	6)積込作業の有無	有り				
	7)長期割引単価区分	なし				
	単 価		m ²		217.7	
	*** S単ー 174号 ***					
SA0223	SP 舗装版切断		m		1,000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版切断			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	アスファルト舗装版,15cm以下,-,-			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)舗装版種別	アスファルト舗装版				
	2)アスファルト舗装版厚	15cm以下				
	3)コンクリート舗装版厚	-				
	4)コンクリート+アスファルト(カバ-)舗装版	-				
	単 価		m		638.6	
	*** S単ー 175号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1,000 m3	歩A 当たり算出
	SP コンクリート			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,無し,-,18-8-			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	25(20)(高炉B) W/C65%			豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)構造物種別	無筋・鉄筋構造物				
	2)打設工法	人力打設				
	3)コンクリートの計上	計上する				
	4)設計日打設量	-				
	5)養生工の種類	一般養生				
	6)圧送管延長距離区分	-				
	7)現場内小運搬の有無	無し				
	8)打設高さ、水平打設距離	-				
	10)規格区分	18-8-25(20)(高炉B) W/C65%				
	単 価		m3		27,040	
	*** S単ー 176号 ***					
SA0831	SP 不陸整正		m ²		1,000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 不陸整正			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	無し,-,-,なし,			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)補足材料の有無	無し				
	2)補足材料平均厚さ	-				
	3)補足材料	-				
	4)長期割引単価区分	なし				
	単 価		m ²		123.9	

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
F96001	自走装置賃料					
	普通鋼矢板用		日	56,100		
G96001	足場用敷鉄板〔賃料〕					
	PL22*1524*6096		枚	86		
G96002	足場用敷鉄板〔整備費〕					
	PL22*1524*6096		m ²	118		
M96002	バックホウ[クローラ型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	山積0.4m3(平積0.3m3)（ベースマシン（改造費含む））		供用日	19,600		
M96003	バックホウ[クローラ型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	バックホウ容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m		供用日	12,400		
M96004	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下		供用日	14,500		
M96007	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)]					
	標準バックホウ容量 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t		供用日	17,400		
M96010	バンプローバ(単体)[油圧式・可変超高周波型・排対3]					
	最大起振力473kN(振り子式)(周波数20-60Hz)		供用日	109,000		
M96011	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)]					
	標準バックホウ容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t		供用日	10,200		
M96012	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式エレット・排対型(2014)]					
	圧入力800kN 引抜力900kN		供用日	109,000		
M96014	曳航船（FRP船）					
	15PS型		供用日	3,480		
M96014	曳航船（FRP船）					
	15PS型		日	3,740		
M96101	ボラード					
			個	190		
M96102	防舷材					
			個	40		
M96103	フオート(組立式)[本体]					
	3t用		台	1,790		
M96104	ラフレレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排対型(2次)]					
	25t吊		供用日	30,300		
M96109	ラフレレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排対型(1次)]					
	45t吊		供用日	58,300		
P96001	処分価格					
	廃プラスチック類		m ³	4,000		
P96002	処分価格					
	汚泥		m ³	7,000		
P96003	処分価格					
	葦根混じり土		m ³	4,500		
P96004	処分価格					
	草類（刈草）		m ³	3,000		
P96005	処分価格					
	草類（水草）		m ³	8,500		
P96006	処分価格					
	木くず（生木）		m ³	3,000		
P96007	処分価格					
	水路内雑物		m ³	8,500		
P96011	積込・運搬					
	廃プラスチック類		m ³	1,000		
P96012	積込・運搬					
	水路内雑物		m ³	2,700		
P96015	処分場運搬					
	木くず（生木）, 距離：36.5km以下, 路面：良好		m ³	2,436		
P96016	処分場運搬					
	草類（刈草）, 距離：36.5km以下, 路面：良好		m ³	2,436		
P96021	地盤改良材					
	セメント系固化材 フレコン 一般軟弱土用		ton	17,800		
P96031	ブロックマット					
	厚8cm 吸い出し防止材付 設置用固定材含まず		m ²	6,900		
P96032	アンカーピン					
	SD295 D16 L=600mm×B=200mm 鉄筋加工費含む		本	800		
P96033	吸出防止シート					
	合成繊維 厚10mm		m ²	590		
P96038	階段ブロック（一般型）					
	1:2.5用（設置固定材を含む）		m ²	30,000		
P96071	運賃料金					
	4ton車 10km以下		台	15,730		
P96072	運賃料金					
	10ton車 10km以下		台	20,470		
P96073	運賃料金					
	10ton車 130km以下		台	54,020		
P96081	ポータブルコーン貫入試験					
	単管式, GL-5m以内		m	2,950		
P96091	基本電力料					
	低圧用業持1年未満		kW	1,116		
P96101	六価クロム溶出試験					
	環境庁告示第46号溶出試験		検体	7,300		
P96400	鋼矢板用膨潤止水材					
	無溶剤型膨潤止水用		kg	2,960		
P96401	シンナー					
	鋼矢板用膨張止水用		L	827		
P96402	鋼矢板用膨張止水材除去					
			ton	8,000		
P96403	普通鋼タイロッド					
	SS-400, φ25, 2本継, L=13.0m, アフセット加工		組	165,910		

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 1号 ***					
T00101	法面整形（掘削部）		m ²		100,000 m ²	歩A 当たり算出
	通常施工					
S02115	土木一般世話役	0.800	人	28,254	22,603	S単 27号
S02115	普通作業員	1.600	人	19,278	30,845	S単 28号
S16001	バックホウ[クローラ型・超ロングアーム・排対型(1次)] 、バケット容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m,運転1日当たり算出	0.900	日	31,500	28,350	S単 107号
S02116	軽油 バトリール給油,,	86.000	L	144	12,384	S単 45号
S02115	運転手（特殊）	0.900	人	27,948	25,153	S単 29号
	合 計				119,335	算出数量 100,000 m ²
	単 価		m ²		1,193	
	*** T単一 2号 ***					
T00102	法面整形（盛土部）		m ²		100,000 m ²	歩A 当たり算出
	通常施工					
S02115	土木一般世話役	0.500	人	28,254	14,127	S単 27号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	S単 28号
S16001	バックホウ[クローラ型・超ロングアーム・排対型(1次)] 、バケット容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m,運転1日当たり算出	0.700	日	31,500	22,050	S単 107号
S02116	軽油 バトリール給油,,	64.000	L	144	9,216	S単 45号
S02115	運転手（特殊）	0.700	人	27,948	19,564	S単 29号
	合 計				84,235	算出数量 100,000 m ²
	単 価		m ²		842	
	*** T単一 3号 ***					
T00301	木柵撤去		m		181,000 m	歩A 当たり算出
S02115	土木一般世話役	0.300	人	28,254	8,476	S単 27号
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
Y00004	雑品	0.060		31,528	1,892	
	合 計				33,420	算出数量 181,000 m
	単 価		m		185	
	*** T単一 4号 ***					
T00405	コンクリートブロック張り工（撤去）		m ²		10,000 m ²	歩A 当たり算出
	50×50×10cm,長期割引単価区分（賃料機械：なし）					
S02115	土木一般世話役	0.080	人	28,254	2,260	S単 27号
S02115	ブロック工	0.150	人	27,438	4,116	S単 31号
S02115	普通作業員	0.220	人	19,278	4,241	S単 28号
S02112	バックホウ[クローラ型・クレーン・超低・排対型(～2011)] 標準バケット容量 山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t	0.210	日	11,000	2,310	S単 20号
S02115	運転手（特殊）	0.150	人	27,948	4,192	S単 29号
S02116	軽油 バトリール給油,,	8.000	L	144	1,152	S単 45号
	合 計				18,271	算出数量 10,000 m ²
	単 価		m ²		1,827	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単－ 5号 ***					
T00407	コンクリートブロック張り工（復旧）		m ²		10,000	歩A 当たり算出
	50×50×10cm,既設利用,長期割引なし					
S02115	土木一般世話役	0.150	人	28,254	4,238	S単 27号
S02115	ブロック工	0.300	人	27,438	8,231	S単 31号
S02115	普通作業員	0.430	人	19,278	8,290	S単 28号
S02112	バックホ[クロー型・クレーン・超低・排対型（～2011）] 標準バケット容量 山積0.45m3（平積0.35m3）吊能力2.9t	0.410	日	11,000	4,510	S単 20号
S02115	運転手（特殊）	0.300	人	27,948	8,384	S単 29号
S02116	軽油 バトリール給油,,	16.000	L	144	2,304	S単 45号
C00101	土工用マット（シート類）敷設 吸出防止シート（合成繊維）	10.000	m ²	644	6,440	C単 1号 算出数量 10,000 m ²
	合 計				42,397	
	単 価		m ²		4,240	
	*** T単－ 6号 ***					
T00413	土工用マット（シート類）敷設		m ²		100,000	歩A 当たり算出
	吸出防止シート（合成繊維）					
S02116	吸出防止シート 合成繊維 厚10mm,,	104.000	m ²	590	61,360	S単 48号
S02115	普通作業員	0.160	人	19,278	3,084	S単 28号
	合 計				64,444	算出数量 100,000 m ²
	単 価		m ²		644	
	*** T単－ 7号 ***					
T00414	流用土覆土（法肩）		m ²		100,000	歩A 当たり算出
	ブロックマット部					
S02115	土木一般世話役	1.500	人	28,254	42,381	S単 27号
S02115	普通作業員	5.000	人	19,278	96,390	S単 28号
Y00004	雑品	0.050		138,771	6,939	
	合 計				145,710	算出数量 100,000 m ²
	単 価		m ²		1,457	
	*** T単－ 8号 ***					
T00415	ブロックマット敷設		m ²		360,000	歩A 当たり算出
	9.0m,長期割引単価区分（賃料機械）：なし					
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
S02115	普通作業員	3.000	人	19,278	57,834	S単 28号
Y00004	雑品	0.150		109,140	16,371	
S16004	ラフレックレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・`低騒・排対型（`2014）] ラフレックレーン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号 算出数量 360,000 m ²
	合 計				180,611	
	単 価		m ²		502	
	*** T単－ 9号 ***					
T00416	階段ブロック（一般型）		m ²		10,000	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1:2.5勾配用,長期割引単価区分（賃料機械）：なし					
S02115	土木一般世話役	0.200	人	28,254	5,651	S単 27号
S02115	ブロック工	0.400	人	27,438	10,975	S単 31号
S02115	普通作業員	0.500	人	19,278	9,639	S単 28号
Y00004	雑品	0.400		26,265	10,506	
S02116	階段ブロック（一般型） 1:2.5用（設置固定材を含む）,,	10.000	m ²	30,000	300,000	S単 49号
S16004	ラフレレンクレーン[油圧伸縮ジブ型・低騒・排対型（2014）] ラフレレンクレーン(油圧伸縮ジブ型),25ton吊り,なし	0.400	日	55,100	22,040	S単 112号
	合 計				358,811	算出数量 10.000 m ²
	単 価		m ²		35,881	
	*** T単－ 10号 ***					
T00622	仮畦畔撤去		m		100.000 m	歩A 当たり算出
S02112	小型バックホ[クローラ型・超低・排対型（3次）] 標準バック容量 山積0.11m3（平積0.08m3）	0.650	日	6,020	3,913	S単 21号
S02116	軽油 バックホ給油,,	13.650	L	144	1,966	S単 45号
S02124	運転手（特殊）	0.650	人	27,948	18,166	S単 99号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	S単 28号
	合 計				43,323	算出数量 100.000 m
	単 価		m		433	
	*** T単－ 11号 ***					
T00701	区画線工（実線）		m		1,000.000 m	歩A 当たり算出
	区画線設置(昼間施工),溶融式(手動),実線,15cm					
S08801	【区画線工】 区画線設置,溶融式（手動）,実線,15cm,なし,昼間施工,豪雪補正なし,,	1,000.000	m	162	162,000	S単 104号
Y00009	小計				162,000	
S02116	道路用塗料 トラフィックペイント(JIS K 5665) 溶融式 3種1号 ガラスビーズ15～18% 白,,	570.000	kg	225	128,250	S単 50号
S02116	接着用プライマー 区画線用,,	25.000	kg	455	11,375	S単 51号
S02116	軽油 バックホ給油,,	40.000	L	144	5,760	S単 45号
Y00004	雑品	0.050		145,385	7,269	
	合 計				314,654	算出数量 1,000.000 m
	単 価		m		315	
	*** T単－ 12号 ***					
T00917	排水ポンプ運転		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	常時排水,40以上～120未満,商用電源,長割なし					
S02115	特殊作業員	0.170	人	23,052	3,919	S単 30号
Y00004	雑品	0.010		3,919	39	
S02112	工事中水中ポンプ（潜水ポンプ） 口径200mm 全揚程10m(供用賃料:長割なし)	1.100	日	857	943	S単 23号
P31001	使用電力料金 低圧用業持1年未満	154.000	kWh	19.74	3,040	
	合 計				7,941	算出数量 1.000 日
	単 価		日		7,941	
	*** T単－ 13号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
T01101	中和処理施設設置・撤去		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	6m3/hr級(1.64kW)長期割引単価区分(賃料機械):なし					
C00201	中和処理施設設置 6m3/hr級	1,000	式	216,546	216,546	C単 2号
C00202	中和処理施設撤去 6m3/hr級	1,000	式	125,103	125,103	C単 3号
	合 計				341,649	算出数量 1,000 式
	単 価		式		341,649	
	*** T単ー 14号 ***					
T01104	中和処理工		日		1,000	歩A 日 当たり算出
	6m3/hr級(1.64kW)					
S16001	7ℓカリ水中和装置[炭酸ガス式] ,処理量 6m3/h級,運転1日当たり算出	1,000	日	7,070	7,070	S単 108号
P31001	使用電力料金 低圧用業持1年未満	19,680	kWh	19.74	388	
	合 計				7,458	算出数量 1,000 日
	単 価		日		7,458	
	*** T単ー 15号 ***					
T01131	給水ホース設置		m		100,000	歩A m 当たり算出
	φ200mm					
S02115	土木一般世話役	1,500	人	28,254	42,381	S単 27号
S02115	特殊作業員	3,000	人	23,052	69,156	S単 30号
S02115	普通作業員	3,000	人	19,278	57,834	S単 28号
Y00004	雑品	0,300		169,371	50,811	
	合 計				220,182	算出数量 100,000 m
	単 価		m		2,202	
	*** T単ー 16号 ***					
T01132	給水ホース撤去		m		100,000	歩A m 当たり算出
	φ200mm					
S02115	土木一般世話役	1,500	人	28,254	42,381	S単 27号
S02115	特殊作業員	2,400	人	23,052	55,325	S単 30号
S02115	普通作業員	2,400	人	19,278	46,267	S単 28号
Y00004	雑品	0,200		143,973	28,795	
	合 計				172,768	算出数量 100,000 m
	単 価		m		1,728	
	*** T単ー 17号 ***					
T01201	分解・組立（重建設機械）		台		1,000	歩A 台 当たり算出
	攪拌混合機(ベ-スマシン バックホ超ロング)賃料機械長割なし					
Y00001	【積込】					
S02115	特殊作業員	1,000	人	23,052	23,052	S単 30号
Y00004	雑品	0,300		23,052	6,916	
S16004	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)] ラフテレンクレーン(油圧伸縮ｼﾌﾞ型),25ton吊り,なし	0,500	日	55,100	27,550	S単 112号
S02111	バックホ[クロー型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) 山積0.4m3(平積0.3m3) (ベ-スマシン (改造費含む))	0,200	供用日	19,600	3,920	S単 17号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下	0.200	供用日	14,500	2,900	S単 18号
Y00001	【積卸】					
S02115	特殊作業員					
		1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
Y00004	雑品					
		0.300		23,052	6,916	
S16004	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)]					
	ラフテレンクレーン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	0.500	日	55,100	27,550	S単 112号
S02111	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾌﾞ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	山積0.4m3(平積0.3m3) (ﾊﾞｰｽﾏｼﾝ (改造費含む))	0.200	供用日	19,600	3,920	S単 17号
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下	0.200	供用日	14,500	2,900	S単 18号
Y00001	【組立】					
S02115	特殊作業員					
		1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
Y00004	雑品					
		1.000		23,052	23,052	
S16004	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)]					
	ラフテレンクレーン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	0.500	日	55,100	27,550	S単 112号
S02111	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾌﾞ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	山積0.4m3(平積0.3m3) (ﾊﾞｰｽﾏｼﾝ (改造費含む))	0.200	供用日	19,600	3,920	S単 17号
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下	0.200	供用日	14,500	2,900	S単 18号
Y00001	【解体】					
S02115	特殊作業員					
		1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
Y00004	雑品					
		1.000		23,052	23,052	
S16004	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)]					
	ラフテレンクレーン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	0.500	日	55,100	27,550	S単 112号
S02111	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾌﾞ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	山積0.4m3(平積0.3m3) (ﾊﾞｰｽﾏｼﾝ (改造費含む))	0.200	供用日	19,600	3,920	S単 17号
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下	0.200	供用日	14,500	2,900	S単 18号
Y00001	【積込】					
S02115	特殊作業員					
		1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
Y00004	雑品					
		0.300		23,052	6,916	
S16004	ラフテレンクレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)]					
	ラフテレンクレーン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	0.500	日	55,100	27,550	S単 112号
S02111	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾌﾞ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	山積0.4m3(平積0.3m3) (ﾊﾞｰｽﾏｼﾝ (改造費含む))	0.200	供用日	19,600	3,920	S単 17号
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下	0.200	供用日	14,500	2,900	S単 18号
	合 計				418,300	算出数量 1.000 台
	単 価		台		418,300	
	*** T単ー 18号 ***					
T01207	輸送時損料（重建設機械）往路・復路		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	攪拌混合機(ﾊﾞｰｽﾏｼﾝ ﾊﾞｯｸﾎｳ超ﾛﾝｸﾞ仕様)					
S02111	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾌﾞ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	山積0.4m3(平積0.3m3) (ﾊﾞｰｽﾏｼﾝ (改造費含む))	0.100	供用日	19,600	1,960	S単 17号
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下	0.100	供用日	14,500	1,450	S単 18号
S02111	ﾊﾞｯｸﾎｳ[ｸﾛｰﾌﾞ型・超ﾛﾝｸﾞ・排対(1次)](分解組立輸送時)					
	山積0.4m3(平積0.3m3) (ﾊﾞｰｽﾏｼﾝ (改造費含む))	0.100	供用日	19,600	1,960	S単 17号
S02111	攪拌混合機(分解組立輸送時)					
	改良深度0.5m以上、2.0m以下	0.100	供用日	14,500	1,450	S単 18号
	合 計				6,820	算出数量 1.000 式
	単 価		式		6,820	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単－ 19号 ***					
T01211	輸送時損料（重建設機械）往路・復路		式		1.000 式	歩A 当たり算出
S02111	バックホ[クローラ型・超ロング・排対(1次)]山0.4(平0.3) バックホ[クローラ型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) バック容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m	0.100	供用日	12,400	1,240	S単 19号
S02111	バックホ[クローラ型・超ロング・排対(1次)](分解組立輸送時) バック容量 山積0.4m3(平積0.3m3)最大作業半径15-19m	0.100	供用日	12,400	1,240	S単 19号
						算出数量
	合 計				2,480	1.000 式
	単 価		式		2,480	
	*** T単－ 20号 ***					
T01213	輸送費(特殊機械)往路		台		1.000 台	歩A 当たり算出
S02116	4ton車,10kmまで 運賃料金 4ton車 10km以下,,	1.000	台	15,730	15,730	S単 61号
						算出数量
	合 計				15,730	1.000 台
	単 価		台		15,730	
	*** T単－ 21号 ***					
T01214	輸送費(特殊機械)復路		台		1.000 台	歩A 当たり算出
S02116	4ton車,10kmまで 運賃料金 4ton車 10km以下,,	1.000	台	15,730	15,730	S単 61号
						算出数量
	合 計				15,730	1.000 台
	単 価		台		15,730	
	*** T単－ 22号 ***					
T01215	輸送費(特殊機械)往路		台		1.000 台	歩A 当たり算出
S02116	10ton車,10kmまで 運賃料金 10ton車 10km以下,,	1.000	台	20,470	20,470	S単 62号
						算出数量
	合 計				20,470	1.000 台
	単 価		台		20,470	
	*** T単－ 23号 ***					
T01216	輸送費(特殊機械)復路		台		1.000 台	歩A 当たり算出
S02116	10ton車,10kmまで 運賃料金 10ton車 10km以下,,	1.000	台	20,470	20,470	S単 62号
						算出数量
	合 計				20,470	1.000 台
	単 価		台		20,470	
	*** T単－ 24号 ***					
T02001	組立式フロート台船（運転）		日		1.000 日	歩A 当たり算出
S02115	運転1日当たり 普通船員	1.000	人	26,418	26,418	S単 32号
C01001	組立式フロート台船（損料）	1.450	供用日	8,785	12,738	C単 4号
Y00004	雑品	0.030		39,156	1,175	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				40,331	算出数量 1.000 日
	単 価		日		40,331	
	*** T単ー 25号 ***					
T02002	組立式フロート台船（運搬）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	【往路】片道 台船２台 長期割引なし					
S16004	ラフレックレン〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・`低騒・排対型(2014)〕	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号
S02115	ラフレックレン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	とび工	4.000	人	26,010	104,040	S単 33号
C01002	輸送費（特殊機械）片道 10ton車 130km以下	3.000	台	54,020	162,060	C単 5号
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,10kmまで,片道計上,計上する(敷鉄板),基地(積込・取卸),,0.0,0.0	9.600	ton	4,910	47,136	S単 155号
C01001	組立式フロート台船（損料）	2.000	供用日	8,785	17,570	C単 4号
Y00004	雑品	0.030		414,160	12,425	
	合 計				426,585	算出数量 1.000 回
	単 価		回		426,585	
	*** T単ー 26号 ***					
T02003	組立式フロート台船（運搬）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	【復路】片道 台船２台 長期割引なし					
S16004	ラフレックレン〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・`低騒・排対型(2014)〕	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号
S02115	ラフレックレン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	とび工	4.000	人	26,010	104,040	S単 33号
C01002	輸送費（特殊機械）片道 10ton車 130km以下	3.000	台	54,020	162,060	C単 5号
S19003	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,10kmまで,片道計上,計上する(敷鉄板),基地(積込・取卸),,0.0,0.0	9.600	ton	4,910	47,136	S単 155号
C01001	組立式フロート台船（損料）	2.000	供用日	8,785	17,570	C単 4号
Y00004	雑品	0.030		414,160	12,425	
	合 計				426,585	算出数量 1.000 回
	単 価		回		426,585	
	*** T単ー 27号 ***					
T02004	組立式フロート台船（組立）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	台船２台 長期割引なし					
S16004	ラフレックレン〔油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・`低騒・排対型(2014)〕	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号
S02115	ラフレックレン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	とび工	3.000	人	26,010	78,030	S単 33号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号
Y00004	雑品	0.120		199,940	23,993	
C01001	組立式フロート台船（損料）	2.000	供用日	8,785	17,570	C単 4号
	合 計				241,503	算出数量 1.000 回
	単 価		回		241,503	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 28号 ***					
T02005	組立式フロート台船（解体）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	台船2台 長期割引なし					
S16004	フアレックレン[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2014)]	1,000	日	55,100	55,100	S単 112号
S02115	土木一般世話役	1,000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	とび工	3,000	人	26,010	78,030	S単 33号
S02115	普通作業員	2,000	人	19,278	38,556	S単 28号
Y00004	雑品	0.120		199,940	23,993	
C01001	組立式フロート台船（損料）	2,000	供用日	8,785	17,570	C単 4号
	合 計				241,503	算出数量 1,000 回
	単 価		回		241,503	
	*** T単- 29号 ***					
T02006	組立式フロート台船（機装）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	台船2台 長期割引なし					
S16004	フアレックレン[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2次)]	1,000	日	100,000	100,000	S単 116号
S02115	土木一般世話役	1,000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	とび工	3,000	人	26,010	78,030	S単 33号
S02115	溶接工	2,000	人	28,050	56,100	S単 36号
S02115	普通作業員	2,000	人	19,278	38,556	S単 28号
Y00004	雑品	0.120		300,940	36,113	
C01001	組立式フロート台船（損料）	2,000	供用日	8,785	17,570	C単 4号
	合 計				354,623	算出数量 1,000 回
	単 価		回		354,623	
	*** T単- 30号 ***					
T02007	組立式フロート台船（解除）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	台船2台 長期割引なし					
S16004	フアレックレン[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2次)]	1,000	日	100,000	100,000	S単 116号
S02115	土木一般世話役	1,000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	とび工	2,000	人	26,010	52,020	S単 33号
S02115	溶接工	1,000	人	28,050	28,050	S単 36号
S02115	普通作業員	2,000	人	19,278	38,556	S単 28号
Y00004	雑品	0.120		246,880	29,626	
C01001	組立式フロート台船（損料）	2,000	供用日	8,785	17,570	C単 4号
S02114	足場用敷鉄板 [整備費] PL22*1524*6096	55.740	m ²	118	6,577	S単 26号
	合 計				300,653	算出数量 1,000 回
	単 価		回		300,653	
	*** T単- 31号 ***					
T02008	曳航船（運転）		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	運転1日当たり					
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	9.200	L	158	1,454	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S16003	曳航船（FRP船） 15PS型, 交替制補正対象外	1.650	供用日	3,480	5,742	S単 110号
S02111	曳航船（FRP船） 15PS型	1.000	日	3,740	3,740	S単 10号
	合 計				10,936	算出数量 1.000 日
	単 価		日		10,936	
	*** T単－ 32号 ***					
T02009	曳航船（運搬）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	【往路】片道 台船２台 長期割引なし					
S16004	ラフテレンクレーン〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・低騒・排対型（2014）〕 ラフテレンクレーン(油圧伸縮ｼﾌﾞ型), 25ton吊り, なし	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	高級船員	1.000	人	33,660	33,660	S単 41号
S02115	普通船員	3.000	人	26,418	79,254	S単 32号
S02115	とび工	3.000	人	26,010	78,030	S単 33号
C01002	輸送費（特殊機械）片道 10ton車 130km以下	2.000	台	54,020	108,040	C単 5号
Y00004	雑品	0.030		382,338	11,470	
	合 計				393,808	算出数量 1.000 回
	単 価		回		393,808	
	*** T単－ 33号 ***					
T02010	曳航船（運搬）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	【復路】片道 台船２台 長期割引なし					
S16004	ラフテレンクレーン〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・低騒・排対型（2014）〕 ラフテレンクレーン(油圧伸縮ｼﾌﾞ型), 25ton吊り, なし	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	高級船員	1.000	人	33,660	33,660	S単 41号
S02115	普通船員	3.000	人	26,418	79,254	S単 32号
S02115	とび工	3.000	人	26,010	78,030	S単 33号
C01002	輸送費（特殊機械）片道 10ton車 130km以下	2.000	台	54,020	108,040	C単 5号
Y00004	雑品	0.030		382,338	11,470	
	合 計				393,808	算出数量 1.000 回
	単 価		回		393,808	
	*** T単－ 34号 ***					
T02011	自走装置取付・取外し		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	ラフテレンクレーン25t吊					
S02115	土木一般世話役	0.250	人	28,254	7,064	S単 27号
S02115	特殊作業員	0.250	人	23,052	5,763	S単 30号
S02115	とび工	0.500	人	26,010	13,005	S単 33号
C01101	油圧圧入引抜機運転〔エンジンユニット・排対2次〕 圧入力800KN 引抜力900KN	0.320	供用日	187,138	59,884	C単 6号
C01102	ラフテレンクレーン運転〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・排対2次〕 25t吊	0.320	供用日	87,291	27,933	C単 7号
S02112	自走装置賃料 普通鋼矢板用	0.320	日	56,100	17,952	S単 22号
	合 計				131,601	算出数量 1.000 回
	単 価		回		131,601	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 35号 ***					
T02012	油圧圧入機後退自走		枚		10,000	歩A 当たり算出
	普通鋼矢板					
S02115	土木一般世話役	0.050	人	28,254	1,413	S単 27号
S02115	特殊作業員	0.050	人	23,052	1,153	S単 30号
S02115	とび工	0.110	人	26,010	2,861	S単 33号
C01101	油圧圧入引抜機運転 [エンジンユニット・排対2次] 圧入力800KN 引抜力900KN	0.050	供用日	187,138	9,357	C単 6号
S02112	自走装置賃料 普通鋼矢板用	0.050	日	56,100	2,805	S単 22号
	合 計				17,589	算出数量 10,000 枚
	単 価		枚		1,759	
	*** T単一 36号 ***					
T02013	鋼矢板止水材塗布		m		300,000	歩A 当たり算出
	無溶剤型（両爪）					
Y00001	材料費					
S02117	鋼矢板用膨潤止水材 無溶剤型膨潤止水用	60.000	kg	2,960	177,600	S単 82号
S02117	シンナー 鋼矢板用膨張止水用	3.000	L	827	2,481	S単 83号
Y00001	加工作業：労務費					
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	とび工	2.000	人	26,010	52,020	S単 33号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号
S02115	軽作業員	1.000	人	14,790	14,790	S単 37号
Y00004	雑品	0.206		133,620	27,526	
Y00001	加工作業：機械経費					
S16004	ラフレックレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・低騒・排対型(2014)] ラフレックレーン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号
S16004	空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・超低・排対(2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛),10.5～11.0m3/min,なし	1.000	日	18,808	18,808	S単 114号
Y00001	梱包作業：機械経費					
S16004	ラフレックレーン[油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型・低騒・排対型(2014)] ラフレックレーン(油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型),25ton吊り,なし	1.000	日	55,100	55,100	S単 112号
Y00001	梱包作業：労務費					
S02115	とび工	2.000	人	26,010	52,020	S単 33号
S02115	軽作業員	2.000	人	14,790	29,580	S単 37号
Y00004	雑品	0.155		81,600	12,648	
	合 計				564,483	算出数量 300,000 m
	単 価		m		1,882	
	*** T単一 37号 ***					
T02014	鋼矢板用止水材除去		m		235,000	歩A 当たり算出
	無溶剤型（両爪）					
S02117	鋼矢板用膨張止水材除去	18.000	ton	8,000	144,000	S単 84号
	合 計				144,000	算出数量 235,000 m
	単 価		m		613	
	*** T単一 38号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
T02015	コンクリート版取壊し（水中作業）		m ²		1,200 m ²	歩A 当たり算出
	無筋構造物, t=100mm					
S02115	土木一般世話役	0.500	人	28,254	14,127	S単 27号
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	1.000	人	53,244	53,244	S単 34号
S02115	潜水士補助員	1.000	人	53,244	53,244	S単 35号
S16002	空気圧縮機[可搬式・スクュー・エンジン掛・排対型(1次)] 、吐出量5.0m3/min 吐出圧0.7MPa, 交替制補正対象外, 運転1日当たり算出	1.000	日	9,275	9,275	S単 109号
Y00004	雑品	0.070		129,890	9,092	
	合 計				138,982	算出数量 1,200 m ²
	単 価		m ²		115,818	
	*** T単一 39号 ***					
T02016	油圧式杭圧入引抜機据付・解体		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	普通鋼矢板（Ⅱ型・Ⅲ型・Ⅳ型）, 引抜					
S02115	土木一般世話役	0.190	人	28,254	5,368	S単 27号
S02115	特殊作業員	0.190	人	23,052	4,380	S単 30号
S02115	とび工	0.390	人	26,010	10,144	S単 33号
S02111	油圧式杭圧入引抜機[エンジン式エレット・排対型(2014)] 圧入力800kN 引抜力900kN	0.190	供用日	109,000	20,710	S単 14号
P34029	軽油 バトリール給油	17.000	L	144	2,448	
S02111	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・排対型(1次)] 45t吊	0.280	供用日	58,300	16,324	S単 15号
P34029	軽油 バトリール給油	20.000	L	144	2,880	
S02124	運転手（特殊）	0.190	人	27,948	5,310	S単 99号
	合 計				67,564	算出数量 1,000 回
	単 価		回		67,564	
	*** T単一 40号 ***					
T02017	パイプロハンマ H形鋼打設		本		10,000 本	歩A 当たり算出
	H-300 4m以下					
S02115	土木一般世話役	0.250	人	28,254	7,064	S単 27号
S02115	とび工	0.500	人	26,010	13,005	S単 33号
S02115	普通作業員	0.250	人	19,278	4,820	S単 28号
S02111	パイプロハンマ(単体)[油圧式・可変超高周波型・排対3] 最大起振力473kN(振り子式)(周波数20-60Hz)	0.330	供用日	109,000	35,970	S単 11号
S02111	ラフレックレン[油圧伸縮ジブ型・排対型(2次)] 25t吊	0.330	供用日	30,300	9,999	S単 12号
P34029	軽油 バトリール給油	123.000	L	144	17,712	
S02124	運転手（特殊）	0.250	人	27,948	6,987	S単 99号
Y00004	雑品	0.010		95,557	956	
	合 計				96,513	算出数量 10,000 本
	単 価		本		9,651	
	*** T単一 41号 ***					
T02018	底版コンクリート建込矢板固定 設置		箇所		1,000 箇所	歩A 当たり算出
	貸与品：鋼矢板Ⅳ型他, 購入材：タイロッドφ25					
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	3.000	人	53,244	159,732	S単 34号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02115	潜水士補助員	3.000	人	53,244	159,732	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		319,464	57,504	
S02115	溶接工	3.000	人	28,050	84,150	S単 36号
Y00004	雑品	0.300		84,150	25,245	
S02115	土木一般世話役	4.000	人	28,254	113,016	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	4.000	人	27,948	111,792	S単 99号
S02115	特殊作業員	4.000	人	23,052	92,208	S単 30号
S02115	普通作業員	4.000	人	19,278	77,112	S単 28号
S02111	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.000	供用日	17,400	69,600	S単 13号
P34029	軽油 バトリル給油	320.000	L	144	46,080	
S16004	ラフレックレーン[油圧伸縮ジブ型・～低騒・排対型(～2次)] ラフレックレーン(油圧伸縮ジブ型),60ton吊り,なし	1.000	日	107,000	107,000	S単 113号
Y00001	材料費					
S02116	普通鋼タイロッド SS-400, φ25, 2本継, L=13.0m, アセット加工,,	2.000	組	165,910	331,820	S単 52号
S02116	雑材料費（底版コンクリート建込矢板固定） 新規設置,取付金具,止水ゴム等（労務費×38%）,,	1.000	式	181,746	181,746	S単 53号
	合 計				1,616,737	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		1,616,737	
	*** T単一 42号 ***					
T02019	底版コンクリート建込矢板固定 タイロッド張替		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
S02115	溶接工	1.000	人	28,050	28,050	S単 36号
Y00004	雑品	0.400		28,050	11,220	
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	S単 28号
S02111	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	17,400	17,400	S単 13号
P34029	軽油 バトリル給油	80.000	L	144	11,520	
	合 計				166,722	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		166,722	
	*** T単一 43号 ***					
T02020	底版コンクリート建込矢板固定 撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	2.000	人	53,244	106,488	S単 34号
S02115	潜水士補助員	2.000	人	53,244	106,488	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		212,976	38,336	
S02115	溶接工	2.000	人	28,050	56,100	S単 36号
Y00004	雑品	0.300		56,100	16,830	
S02115	土木一般世話役	2.000	人	28,254	56,508	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号
S02115	特殊作業員	2.000	人	23,052	46,104	S単 30号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02111	ﾊﾞｯｸｵﾌ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚﾝ機能付き・排対型(1次)] 標準ﾊﾞｯｹｯﾄ容量 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	17,400	17,400	S単 13号
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	80.000	L	144	11,520	
S16004	ﾗﾌﾂﾚﾝｸﾞｸﾚﾝ[油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型(～2次)] ﾗﾌﾂﾚﾝｸﾞｸﾚﾝ(油圧伸縮ｼﾌﾞ型), 60ton吊り, なし	1.000	日	107,000	107,000	S単 113号
	合 計				629,278	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		629,278	
	*** T単－ 44号 ***					
T02021	仮設ゲート（右岸閉塞用）鋼製枠設置		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	貸与品					
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	2.000	人	53,244	106,488	S単 34号
S02115	潜水士補助員	2.000	人	53,244	106,488	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		212,976	38,336	
S02115	溶接工	6.000	人	28,050	168,300	S単 36号
Y00004	雑品	0.180		168,300	30,294	
S02115	土木一般世話役	2.000	人	28,254	56,508	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	2.000	人	27,948	55,896	S単 99号
S02115	特殊作業員	2.000	人	23,052	46,104	S単 30号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号
S02111	ﾊﾞｯｸｵﾌ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚﾝ機能付き・排対型(1次)] 標準ﾊﾞｯｹｯﾄ容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	2.000	供用日	10,200	20,400	S単 16号
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	120.000	L	144	17,280	
Y00001	材料費					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠右岸閉塞用） 新規設置,取付金具,止水ゴム等（労務費×38%）,,	1.000	式	138,838	138,838	S単 56号
	合 計				823,488	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		823,488	
	*** T単－ 45号 ***					
T02022	仮設ゲート（左岸閉塞用）鋼製枠設置		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	鋼材再利用設置（右岸→左岸）					
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	2.000	人	53,244	106,488	S単 34号
S02115	潜水士補助員	2.000	人	53,244	106,488	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		212,976	38,336	
S02115	土木一般世話役	2.000	人	28,254	56,508	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	2.000	人	27,948	55,896	S単 99号
S02115	特殊作業員	2.000	人	23,052	46,104	S単 30号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号
S02111	ﾊﾞｯｸｵﾌ[ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚﾝ機能付き・排対型(1次)] 標準ﾊﾞｯｹｯﾄ容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	2.000	供用日	10,200	20,400	S単 16号
P34029	軽油 ﾊﾞﾄﾚｰﾙ給油	20.000	L	144	2,880	
Y00001	材料費					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼製枠左岸閉塞用） 再利用設置,取付金具,止水ゴム等（労務費×38%）,,	1.000	式	74,884	74,884	S単 57号
	合 計				546,540	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		546,540	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 46号 ***					
T02023	仮設ゲート鋼製枠撤去（両岸共通）		箇所		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	溶接工	0.500	人	28,050	14,025	S単 36号
Y00004	雑品	0.250		14,025	3,506	
S02115	土木一般世話役	0.500	人	28,254	14,127	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	0.500	人	27,948	13,974	S単 99号
S02115	特殊作業員	0.500	人	23,052	11,526	S単 30号
S02115	普通作業員	0.500	人	19,278	9,639	S単 28号
S02111	バックホ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	0.500	供用日	10,200	5,100	S単 16号
P34029	軽油 バトリック給油	30.000	L	144	4,320	
	合 計				76,217	算出数量 1,000 箇所
	単 価		箇所		76,217	
	*** T単一 47号 ***					
T02024	仮設ゲート（右岸閉塞用）ゲート設置		箇所		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	貸与品 労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	1.000	人	53,244	53,244	S単 34号
S02115	潜水士補助員	1.000	人	53,244	53,244	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		106,488	19,168	
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	S単 28号
S02111	バックホ[クロー型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	10,200	10,200	S単 16号
P34029	軽油 バトリック給油	60.000	L	144	8,640	
Y00001	材料費					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼材右岸閉塞用） 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,	1.000	式	37,442	37,442	S単 58号 算出数量 1,000 箇所
	合 計				280,470	
	単 価		箇所		280,470	
	*** T単一 48号 ***					
T02025	仮設ゲート（左岸閉塞用）ゲート設置		箇所		1,000	歩A 当たり算出
Y00001	鋼材再利用設置（右岸→左岸） 労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	1.000	人	53,244	53,244	S単 34号
S02115	潜水士補助員	1.000	人	53,244	53,244	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		106,488	19,168	
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業				
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事				

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	S単 28号
S02111	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	10,200	10,200	S単 16号
P34029	軽油 バトリール給油	60.000	L	144	8,640	
Y00001	材料費					
S02116	雑材料費（仮設ゲート鋼材左岸閉塞用） 再利用設置,取付金具,止水ゴム等（労務費×38%）,,	1.000	式	37,442	37,442	S単 59号
	合 計				280,470	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		280,470	
	*** T単一 49号 ***					
T02026	仮設ゲート撤去（両岸共通）		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
S02115	土木一般世話役	0.500	人	28,254	14,127	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	0.500	人	27,948	13,974	S単 99号
S02115	特殊作業員	0.500	人	23,052	11,526	S単 30号
S02115	普通作業員	0.500	人	19,278	9,639	S単 28号
S02111	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	0.500	供用日	10,200	5,100	S単 16号
P34029	軽油 バトリール給油	30.000	L	144	4,320	
	合 計				58,686	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		58,686	
	*** T単一 50号 ***					
T02027	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	貸与品 2号制水門					
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	2.000	人	53,244	106,488	S単 34号
S02115	潜水士補助員	2.000	人	53,244	106,488	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		212,976	38,336	
S02115	溶接工	1.000	人	28,050	28,050	S単 36号
Y00004	雑品	0.500		28,050	14,025	
S02115	土木一般世話役	2.000	人	28,254	56,508	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号
S02111	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	10,200	10,200	S単 16号
P34029	軽油 バトリール給油	60.000	L	144	8,640	
Y00001	材料費					
S02116	雑材料費（ボックスカルバート中壁接続部端部処理）制水門 新規設置,取付金具,止水ゴム等（労務費×38%）,,	1.000	式	66,163	66,163	S単 54号
	合 計				524,454	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		524,454	
	*** T単一 51号 ***					
T02028	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
工事名	南里線（小々森その1工区）水路改修工事

工事別工事名:南里線（小々森その1工区）水路改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	2号制水門					
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	1.000	人	53,244	53,244	S単 34号
S02115	潜水士補助員	1.000	人	53,244	53,244	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		106,488	19,168	
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	S単 28号
S02111	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	10,200	10,200	S単 16号
P34029	軽油 バトリール給油	60.000	L	144	8,640	
	合 計				243,028	算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所		243,028	
	*** T単一 52号 ***					
T02029	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 設置		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	貸与品 五郎兵衛橋					
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	2.000	人	53,244	106,488	S単 34号
S02115	潜水士補助員	2.000	人	53,244	106,488	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		212,976	38,336	
S02115	溶接工	1.000	人	28,050	28,050	S単 36号
Y00004	雑品	0.500		28,050	14,025	
S02115	土木一般世話役	2.000	人	28,254	56,508	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号
S02115	特殊作業員	1.000	人	23,052	23,052	S単 30号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号
S02111	バックホウ[クローラ型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.000	供用日	10,200	10,200	S単 16号
P34029	軽油 バトリール給油	60.000	L	144	8,640	
Y00001	材料費					
S02116	雑材料費（ボックスカルバート中壁接続部端部処理）五郎兵衛 新規設置、取付金具、止水ゴム等（労務費×38%）,,	1.000	式	66,163	66,163	S単 55号 算出数量 1.000 箇所
	合 計				524,454	
	単 価		箇所		524,454	
	*** T単一 53号 ***					
T02030	ボックスカルバート中壁接続部端部処理 撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	五郎兵衛橋					
Y00001	労務費及び機材費等					
S02115	潜水士（ダイバー）潜水水深10m未満	1.000	人	53,244	53,244	S単 34号
S02115	潜水士補助員	1.000	人	53,244	53,244	S単 35号
Y00004	雑品	0.180		106,488	19,168	
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02124	運転手（特殊）	1.000	人	27,948	27,948	S単 99号

[illegible]

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業					
工事名	南里線（小々森その１工区）水路改修工事					
工事別工事名:南里線（小々森その１工区）水路改修工事						
コード	名 称（規 格）	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** C単ー 1号 ***					
C00101	土工用マット（シート類）敷設		m ²		100,000	歩A 当たり算出
	吸出防止シート（合成繊維）					
S02116	吸出防止シート 合成繊維 厚10mm,,	104.000	m ²	590	61,360	S単 48号
S02115	普通作業員	0.160	人	19,278	3,084	S単 28号
	合 計				64,444	算出数量 100,000 m ²
	単 価		m ²		644	
	*** C単ー 2号 ***					
C00201	中和処理施設設置		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	6m3/hr級					
S02115	土木一般世話役	2.000	人	28,254	56,508	S単 27号
S02115	電工	1.000	人	24,174	24,174	S単 39号
S02115	機械工	1.000	人	28,050	28,050	S単 40号
S02115	普通作業員	2.000	人	19,278	38,556	S単 28号
Y00004	雑品	0.200		147,288	29,458	
S16004	ラフレックレーン〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ラフレックレーン(油圧伸縮ｼﾌﾞ型), 4.9ton吊り, なし	1.000	日	39,800	39,800	S単 115号
	合 計				216,546	算出数量 1,000 式
	単 価		式		216,546	
	*** C単ー 3号 ***					
C00202	中和処理施設撤去		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	6m3/hr級					
S02115	土木一般世話役	1.000	人	28,254	28,254	S単 27号
S02115	電工	0.500	人	24,174	12,087	S単 39号
S02115	機械工	1.000	人	28,050	28,050	S単 40号
S02115	普通作業員	1.000	人	19,278	19,278	S単 28号
Y00004	雑品	0.200		87,669	17,534	
S16004	ラフレックレーン〔油圧伸縮ｼﾌﾞ型・～低騒・排対型（～2次）〕 ラフレックレーン(油圧伸縮ｼﾌﾞ型), 4.9ton吊り, なし	0.500	日	39,800	19,900	S単 115号
	合 計				125,103	算出数量 1,000 式
	単 価		式		125,103	
	*** C単ー 4号 ***					
C01001	組立式フロート台船（損料）		供用日		1,000	歩A 供用日 当たり算出
S02111	フロート(組立式)〔本体〕 3t用	3.000	台	1,790	5,370	S単 7号
S02111	ボラード	4.000	個	190	760	S単 8号
S02111	防舷材	16.000	個	40	640	S単 9号
S02114	足場用敷鉄板〔賃料〕 PL22*1524*6096	3.000	枚	86	258	S単 25号
Y00004	雑品	0.250		7,028	1,757	
	合 計				8,785	算出数量 1,000 供用日
	単 価		供用日		8,785	

[illegible]

筑後川下流右岸農地防災事業

^{なんり}南里線 (^{こごもり}小々森その1工区) 水路改修工事

特 別 仕 様 書

九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所

第1章 総則

筑後川下流右岸農地防災事業 南里線（小々森その1工区）水路改修工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、筑後川下流右岸土地改良事業計画に基づき、クリーク法面の整備を実施するものである。

2. 工事場所

佐賀県佐賀市川副町大字小々森地内

3. 工事概要

本工事の概要は、次のとおりである。

施工延長	L = 3 9 5 . 6 0 m
施工始点	N o . 1 6 + 3 6 . 0 0
施工終点	N o . 2 4 + 3 1 . 6 0
護岸延長	左岸 : 3 5 5 . 1 0 m 右岸 : 3 5 4 . 6 0 m

内 訳

ブロックマット工	A = 5 , 8 0 3 m ²
附帯工	1 式

4. 工事数量

別紙1「工事数量表」のとおりである。

なお、本工事は標準的な設計図書による発注であり、工事数量表の備考欄に「概」と表示した数量については、設計変更で処理する。

第3章 施工条件

1. 工程制限

セメント系を使用した地盤改良工及びコンクリート工事(コンクリート二次製品据付等含む)については、令和7年4月1日から令和7年8月31日までの間で施工しなければならない。

なお、水路内の施工は右岸側から着手しなければならない。

また、受注者の責によらず工程制限内にコンクリート工事が完了しない場合は、監督職員と協議するものとする。

2. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日としては、雨天・休日等 114 日を見込んでいる。

なお、休業日には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇、夏期休暇を含んでいる。

3. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、受注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。

なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式 1 により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている 304 日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式 1 と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和 7 年 11 月 5 日（工事完了期限日）まで

4. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

5. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、年末年始休暇（12 月 29 日～1 月 3 日）、夏期休暇（8 月 13 日～15 日）。

ただし、週休 2 日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休 2 日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない日においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

6. 施工しない時間帯

原則、平日の午後 6 時から午前 8 時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

7. 現場技術員

本工事は、共通仕様書第1編第1章第1節総則1-1-9に規定している現場技術員を配置する。

氏名等については、別に通知する。

第4章 現場条件

1. 土 質

本工事の施工場所の土質は、粘性土と想定している。

2. 第三者に対する措置

(1) 騒音、振動対策

騒音、振動の対策については十分に配慮するとともに、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合には、本工事に騒音、振動調査を変更追加することがある。

(2) 保安対策

- 1) 本工事に配置する交通誘導警備員は、原則として警備業法に定める警備員（指導教育責任者講習修了、指定講習又は、基本教育及び業務別教育を受けた者）であって、交通誘導の専門的な知識・技能を有する者とする。
- 2) 交通誘導警備員の配置は、下表のとおりとするが、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

配置場所	交通誘導警備員	昼夜別	交代要員の有無
進入路（1）	1名/日	昼間	無

(3) 濁水処理対策

- 1) 本工事の施工（地盤改良）に伴い発生する汚濁水は、pH値：10と想定しており中和処理施設（炭酸ガス）により適正な処理を行った後、放流しなければならない。
- 2) 受注者は、中和処理施設の設置に先立ち、中和処理計画書を作成し、監督職員の承諾を得なければならない。

なお、中和処理施設の規模は、原水処理容量で次のとおり計画している。

区 間	原水処理容量	備考
No. 16+36.00～No. 24+31.60	6 m ³ /hr 程度	左岸施工時
	6 m ³ /hr 程度	右岸施工時

- 3) 処理後の排水基準は、pH6.0～7.5とする。
- 4) 処理に当たっては、原水の状態を十分に把握し、適量の薬品を投入しなければならない。
- 5) 受注者は、仮締切を設置する前に施工範囲周辺水路の原水について、pH値を測定し、監督職員に報告しなければならない。測定場所については事前に監督職員と協議するものとする。
- 6) 受注者は、工事期間中処理後のpH値の測定を行い、監督職員に報告しなければならない。ただし、測定結果で異常値が出た場合には、その都度監督職員に報告し、その処理につい

て協議しなければならない。

測定項目		測定頻度	備 考
pH 値	処理前	自動記録装置により測定	期間は地盤改良開始～仮締切撤去まで
	処理後	自動記録装置により測定	

(4) 営農対策

周辺の農地では耕作が行われているので、工事施工に当たっては、営農に支障がないように努めなければならない。

(5) 防塵対策

防塵対策については十分に配慮するとともに、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、現地状況等により追加の対策が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。

(6) 用水対策

用水対策については下記のとおり計画しており、受注者の責任において営農に支障が無いよう維持管理をしなければならない。

なお、変更が必要な場合は監督職員と協議するものとする。

また、運転管理日報等について適切に記録し、監督職員へ報告するものとする。

No. 15+46.00

- ・口 径：φ 200mm×2台
- ・設置期間：監督職員が別途指示する。
- ・運転日数：7日間を想定
- ・排水方法：常時排水

(7) 隣接構造物に対する措置

本工事範囲及び周辺部の既設構造物（制水門、合流工、道路擁壁、揚水ポンプ場等）については、工事着手前、施工中、施工完了後において構造物の高さ、クラック幅及び長さを観測し、記録として提出するものとする。

なお、既設構造物に影響が生じると想定される場合又は異常を発見した場合は、直ちに作業を中止の上、応急措置を行うとともに監督職員へ報告し、事後の処理について協議しなければならない。

3. 工事区間外排水対策

本工事において、工事区間へ流入する接続水路を遮断するため現地状況を確認し、降雨時等の排水対策の検討を行い排水施設等の設置が必要な場合は、監督職員と協議しなければならない。

湛水対策に当たっては、被害が生じないよう万全の対策を講じるものとし、受注者の責任において維持管理をしなければならない。

4. 水棲生物の救出等

仮締切後の水替えに伴い施工範囲内に取り残された魚類等の水棲生物について、速やかに工事区間外の隣接する水路へ救出放流するものとする。その際、特定外来種については法に基づ

き駆除するものとする。なお、本作業に係る費用は計上していないが、作業に要した人員等の実績に基づき監督職員と協議するものとする。

また、本工事において、絶滅のおそれのある野生動植物の保護に関し、環境省及び佐賀県のレッドリスト、レッドデータブックに記載されている指定種が発見された場合は、速やかに監督職員に報告し、保護に努めなければならない。

第5章 指定仮設

1. 仮設道路等

(1) 現場内仮設道路として既設道路を利用する場合は、本工事施工に伴う路面の損傷補修を見込んでおり、使用中及び使用後の補修に当たっては事前に監督職員と協議し復旧するものとする。

(2) 農地に仮設道路を設ける場合は、雑物等が混入しないように土木シートを敷き、その上に敷鉄板を敷設し仮設道路として使用するものとする。

なお、仮設道路に盛土を設ける場合は、土取場からの搬入土（改良土）を使用するものとする。

(3) 本工事においては、図面に示す進入路を現場搬入路として利用することとしているので、図面に基づき拡幅及び隅切りを行わなければならない。

なお、善良な道路使用にも関わらず路面等の補修が必要となった場合は、監督職員と協議し復旧するものとする。

(4) 水路側の路肩部については、着手前に既設道路の変状（法肩部がオーバーハング状に崩壊、道路舗装面の段差等）が確認され、工事の安全上敷鉄板敷設等が必要と判断される箇所は、事前に監督職員と協議し対処するものとする。

(5) No.16+36～No.18+37 付近（両岸）については、敷鉄板を敷設し用水機場運転操作のための営農道路を設置するものとする。

(6) No.18+30～No.20+30 付近（左岸）については、既設側溝保護のため敷鉄板を設置するものとする。

2. 土取場、建設発生土受入地

(1) 土取場

土取場は、図面に示す箇所とし、その名称、予定量は次のとおりであるが、場所等を変更することがある。

名 称	地 先 名	採取予定量	摘 要
末次仮置場	佐賀県佐賀市本庄町末次地内	6 6 m ³	マサ土
西与賀仮置場	佐賀県佐賀市西与賀町大字高太郎地内	1, 5 1 0 m ³	改良土

(2) 建設発生土受入地

1) 建設発生土受入地は、図面に示す箇所とし、その名称、予定量は次のとおりであるが、場所等を変更することがある。

名 称	地 先 名	搬出予定量	摘 要
末次仮置場	佐賀県佐賀市本庄町末次地内	6 6 m ³ 3, 9 6 6 m ³	マサ土 改良土
(株)中嶋土木 一ノ原受入地	佐賀県三養基郡みやき町大字白壁字一ノ 原 4092 番地 1	3 8 0 m ³	葦根混じり土 (ほぐした土量相当)

- 2) 建設発生土受入地への処分方法は、末次仮置場についてはバックホウ等による整地とし、一ノ原受入地についてはダンプ放土（バックホウ等による整地は必要なし）を行うものとする。

3. 仮締切工

- (1) 仮締切は図面に示す構造及び既設制水門等にて行うものとし、施工区間はドライワークとする。
- (2) 仮締切の設置位置及び構造は水路状況等により変更することがある。

1) 半川締切工

- ① 本工事については、図面のとおり鋼矢板及び鋼材（仮設ゲート）を使用した半川締切にて施工を行うものとする。また、施工に当たっては、施工前に機械の配置、打設及び引抜方法、矢板の変位の確認方法等について別途詳細の実施計画書を作成し提出するものとする。

- ② 鋼矢板の打設及び引抜は、組立式フロート台船上にパワーユニットを搭載した油圧式杭圧入引抜機で行う計画としているが、現場条件等により施工が困難な場合は、監督職員と協議するものとする。

- ③ 縦断的に打設する鋼矢板については、図面に示すとおり鋼矢板天端より 50cm の頭部溶接を行わなければならない。また、鋼矢板引抜き前に頭部溶接箇所を切断し、鋼矢板引抜後は鋼矢板天端より 80 cmの位置にて切断を行うものとする。

なお、切断した 80 cmの鋼矢板については、有価物として三神仮置場へ運搬するものとする。

また、仮置き位置については、別途監督職員が指示する。

- ④ 既設構造物への半川締切の端部取付及び仮設ゲートについては、三神仮置場に仮置きしている鋼材及び仮設ゲートを運搬し、図面に示すとおり設置するものとする。また、撤去後は、三神仮置場に返還するものとする。

2) 仮締切工（支線水路部）

既存の合流工ゲートにより締切を行うものとする。

(3) ゲート操作等

- 1) 受注者はクリーク水位の上昇に伴い、半川締切工（鋼矢板）の天端を越水するおそれがある場合は、上流部に設置する仮設ゲートの速やかな引き上げが可能となる体制を取るとともに、監督職員に連絡する。

なお、仮設ゲートの引き上げのタイミングについては、監督職員から指示を行う。

- 2) ゲート操作に伴い、工事目的物に補修が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

4. 水替工

工事現場内における排水量は、次のとおり想定している。

区 間	排水量(Q _{max})	備考
No. 16 + 36.00 ~ No. 24 + 31.60	2.9 m ³ /hr	左岸施工時
	2.9 m ³ /hr	右岸施工時

5. 仮置場

資材等を一次仮置きする場合は、発注者が確保している工事用地を仮置場として使用できるものとする。

なお、仮置場の使用に当たっては、圃場が沈下しないよう留意しなければならない。

6. 耕作用進入路

借地残地への耕作用進入路について、耕作者等から要望等があった場合は監督職員と協議するものとする。

第6章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下「工事用地等」という。）は、図面に示すとおりである。

2. 工事用地等の使用及び返還

- (1) 発注者が確保する工事用地等の使用に当たっては、工事施工に先立ち、受注者、関係地権者及び監督職員と立会いのうえ、使用条件等の確認を行わなければならない。
- (2) 工事用地の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な措置を講じた後、受注者、関係地権者及び監督職員の立会いのもとに確認を受けなければならない。
- (3) 農地を借地し工事用地としている範囲については、工事施工後に農地に戻すことに留意し使用しなければならない。
- (4) 仮設道路等の使用に当たっては、既設の暗渠排水管、分水バルブ等を損傷しないよう留意しなければならない。

第7章 貸与品

1. 貸与品

貸与品は以下を予定している。貸与品の使用に当たっては、事前に現地にて監督職員の立会のもと、材料の状況確認を行うものとする。

なお、確認の結果、使用することが困難と判断される場合には、監督職員と協議を行うものとする。

品 名	規 格	単位	数 量	備 考
仮設材 2号制水門	H形鋼 H-350×350×12×19	ton	0.45	
	H形鋼 H-300×300×10×15	ton	1.99	
	鋼矢板 IV型 L=3.5m	ton	4.53	
	溝形鋼 250×90×9×13	ton	0.46	
	ブラケット 400×400	組	8	
仮設材 五郎兵衛橋	H形鋼 H-300×300×10×15	ton	8.48	
	H形鋼 H-350×350×12×19	ton	0.36	
	鋼板 PL t=10mm	ton	0.06	
水位監視システム	図面参照	式	1	超音波式水位計、太陽電池ユニット、収納ボックス（記録・伝送装置）、設置用金具

2. 引渡場所

貸与品の引渡場所は、次のとおりである。

名 称	地 先 名	貸与品名
三神仮置場	佐賀県神埼市千代田町柳島地内	仮設材

水位監視システムについては、現地にて監督職員が引渡しを行うものとする。

3. 引渡時期

監督職員と打合せのうえ決定するものとする。

4. 引渡方法

引渡し及び引渡場所から工事現場までの運搬は、受注者の責任において行うものとする。

第8章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第9章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は、次のとおりである。

(1) 石材及び骨材

砕石 再生クラッシャーラン RC-40

(2) 鋼材

鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295 D16

(3) アスファルト混合物

再生加熱アスファルト混合物

再生密粒度アスコン (13) 2.35ton/m³

(4) アスファルト乳剤

乳剤 PK-3

(5) コンクリート二次製品

- 1) ブロックマット 標準型 (厚さ 80 mm、重量 100 kg/m²以上、ブロック圧縮強度 $\sigma_{14}=18\text{N/mm}^2$ 以上、接着強度 $\sigma_{14}=50\text{ kg/個}$ 以上)

フィルターシート付 (引張強度 [縦] 2.94kN/5 cm以上、透水係数 $1 \times 10^{-2}\text{ cm/sec}$ 以上)

- 2) 階段ブロック 一般型 1 : 2.5 用 ステップ高 140~150 mm

(6) セメント系固化材

セメント系固化材 一般軟弱土用

(7) シート類

- 1) 吸出し防止シート (露出部) ヤシ繊維 10mm

- 2) 吸出し防止シート (埋設部) 合成繊維 10 mm

(8) その他

- 1) マサ土

- 2) 鋼矢板用膨潤止水材 ポリウレタン系 膨張率 5 倍以上

(9) 木材

受注者は、設計図書に木材の使用について指定されている場合はこれに従うものとし、任意仮設等においても木材利用の促進に留意しなければならない。

(10) コンクリート

コンクリートは、レディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種 類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	水セメント比 W/C (%)	セメントの種類 による記号	使用目的
無筋コンクリート	18	8	20	65 以下	BB	底版コンクリート

2. 見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事用材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
石材及び骨材	試験成績書、粒度分布表
鉄筋	カタログ
コンクリート	試験成績書、配合報告書
アスファルト	試験成績書、配合報告書
コンクリート二次製品	試験成績書、カタログ
セメント系固化材	試験成績書、カタログ
その他材料	カタログ又は試験成績書等

3. 監督職員の検査又は試験

次に示す工事材料は使用前に監督職員の検査又は試験を受けなければならない。

材 料 名	検査、試験項目	備 考
ブロックマット	寸法・外観	工場検査又は抽出検査
セメント系固化材	重量	抽出検査

4. 資材の調達

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に調達地域等の在庫がないことが証明できる書類を提出し監督職員と協議するものとする。また、輸送等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

資 材 名	規 格	調達地域等
敷鉄板（仮設材）	t=22 mm、1,524 mm×6,096 mm	佐賀市
鋼矢板（仮設材）	普通鋼矢板Ⅳ型 H=15.5m	福岡県糟屋郡須恵町
	普通鋼矢板Ⅲ型 H=6.0m	福岡県糟屋郡須恵町

第10章 施 工

1. 一般事項

（1）基準点

本工事に使用する水準点及び基準点は、別途監督職員が指示するものとする。

（2）検測又は確認（施工段階確認）

- 1) 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。

- 2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工種	確認内容	確認時期	遠隔確認 対象	備 考
地盤改良工	強度	初期施工段階	—	

(3) 中間技術検査

- 1) 発注者から、中間技術検査を実施する旨、通知を受けた場合は従わなければならない。
- 2) 中間技術検査を受ける場合、あらかじめ監督職員から指示する出来形図及び出来形数量内訳書を作成し、監督職員へ提出しなければならない。
- 3) 契約図書により義務づけられた工事記録写真、出来形管理資料、出来形図及び工事報告書等の資料を整備し、中間技術検査を命ぜられた職員（以下「技術検査職員」という。）から提示を求められた場合は従わなければならない。
- 4) 技術検査職員から修補を求められた場合は従わなければならない。
- 5) 中間技術検査及び修補に要する費用は、受注者の負担とする。

(4) 舗装切断に伴う排水等の処理

舗装切断作業に伴い発生する排水又は切削粉は、直接、現場外に排出することがないように回収し、産業廃棄物として適正に処理するものとする。

(5) 既設護岸施設

落水後、水路内にコンクリート杭柵等の既設護岸施設が確認された場合は構造・延長等を確認し、その取り扱いについて監督職員と協議するものとする。

2. 再生資源等の利用

(1) 再生資材の利用

受注者は、次に示す再生資材を利用しなければならない。

資 材 名	規 格	使 用 箇 所
再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (13)	舗装復旧部
再生クラッシャーラン	RC-40	敷砂利復旧部

なお、舗装材に使用する場合には「舗装再生便覧」（（公社）日本道路協会発行）等を守する。

(2) 建設資材廃棄物等の現場内利用

受注者は、本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物について、本現場内で利用可能か検討し、その利用方法等について監督職員と協議しなければならない。

なお、発生した建設資材廃棄物は適切な分別、保管を行うものとする。

3. 建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

建設資材	処理施設名	住 所	受入時間	事業区分
草類（刈草）	(有) 執行チップ工業	佐賀県鳥栖市江島町 3255-264	7 時 30 分～17 時 30 分	再資源化施設
木くず（生木）				
草類（水草）	(株) 谷田建設	佐賀県小城市三日月町織島字西 四本一割 1035-1	8 時～17 時	再資源化施設
水路内雑物 (分別できない物)		佐賀県小城市三日月町織島字三 本三割 909-1		
汚泥 (舗装切断排水)	(株) ナラタ	佐賀県杵島郡白石町大字牛屋 3734-11	8 時～17 時	再資源化施設
アスファルト塊	(株) 西村土木建設	佐賀県佐賀市川副町大字南里 1493	8 時～17 時	再資源化施設
コンクリート塊 (無筋)				
廃プラスチック類	大坪産業（株）	佐賀県佐賀市東与賀町大字飯盛 2634-1	9 時～17 時	再資源化施設

4. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ■無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (構造物撤去工)	その他の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ■手作業・機械作業の併用

■が該当する部分である。

5. 土工

(1) 掘削

1) 掘削及び床掘り

①掘削土及び地盤改良掘削土は、水路内の埋戻し及び盛土に流用するもののほかは全て建設発生土受入地へ搬出しなければならない。

②掘削及び床掘りに当たっては、法面の崩落に十分注意して施工しなければならない。

③法面の崩落により他の施設に重大な影響が発生又は、そのおそれが認められる場合は、速やかに監督職員と協議しなければならない。

なお、改良土の掘削においては過掘を避けなければならない。

また、過掘となった場合は、改良土と一体になるような埋め戻しを行わなければならない。

(2) 埋戻し及び盛土

1) 埋戻し及び盛土は原則として掘削土及び地盤改良掘削土を流用するものとする。

なお、掘削土を流用する場合は、現地にて盛土試験を実施し品質管理方法について、監督職員の承諾を得なければならない。

2) 地盤改良掘削土の締固め方法は一層の仕上がり厚さが 30 cm以下となるようまき出しを行い、振動ローラ（3～4 t 級、0.8～1.1 t 級）により 3 回以上又は振動コンパクタ（90 kg 級）により 4 回以上締固めなければならない。

なお、上記以外の締固め機械を使用する場合は、現地にて盛土試験を実施するものとし、最大乾燥密度の 85%以上となる締固め回数とする。

3) 盛土試験位置は、水路内（盛土位置又は地盤改良面上）又は借地部（圃場上又は仮設盛土上（鉄板無））を原則とするが、それにより難しい場合は監督職員の承諾を得たうえで試験位置を決定するものとする。

4) 掘削土が葦根混じり土等で盛土材として不適と判断される場合は、監督職員と協議しなければならない。

6. 地盤改良工

(1) 安定処理工

1) 固化材添加量は下表のとおり想定しているが、施工前に行う現場配合試験等の結果により変更することがある。

なお、現場配合試験については、監督職員に配合試験計画の承諾を得たあと行うものとするが、協議により現場配合試験を省略することができるものとする。

	単位	地盤改良
必要改良強度（qc） σ_7	kN/m ²	400 以上
添加量	kg/m ³	50

2) 準備工

①草木類の混じった有機質土及び混合不可能な玉石等は、除去しなければならない。

②施工面に水溜りがある場合、地下水位が高い場合は、仮排水路等を設けて水切りを行うものとする。

③家屋、及び構造物に隣接して地盤改良を行う場合、施工に伴う急激な地盤の強度低下を起こさないよう留意するものとする。また、施工に先立ち隣接構造物に配慮した施工計画を策

定し、監督職員の承諾を得るものとする。

3) 散布

①改良材の散布は天候に留意し雨天、強風時及び気温 5℃以下の時は散布してはならない。

また、施工時に異常が発生した場合には、直ちに監督職員に報告し指示を受けるものとする。

②改良材の散布は、風による飛散公害と作業員の健康障害等を招かないよう必要な措置を講じなければならない。

③改良材の散布は、施工条件に合った機種により均一に敷均すものとし、その作業は、迅速に行わなければならない。

4) 混合

①混合は雑物を除去した後、施工条件に合った混合処理能力を持つ機種により所定の深さまで、また、改良土が均質になるまで十分に行わなければならない。

②混合中は、混合深さの確認を行いながら、混合状態の良否を観察し、混合むらが生じた場合は、再度混合する。

7. 法覆護岸工

(1) 法面整形に当たっては、凹凸がないよう入念に仕上げなければならない。

(2) ブロックマット工

1) 施工に当たっては、ブロックマット、アンカーピン及び階段ブロックの割付計画を作成し、監督職員の承諾を得なければならない。なお、ブロックマットの接続部については、図面に示す接続部詳細図によるものとする。

2) ブロックマットの敷設に当たってのブロック間の隙間は、原則として設けないものとするが、やむを得ない場合は異形のマットを用いるか、あるいは定型のマットを現場で切断して用いるものとする。

これにより生じるブロック間の隙間については、必要に応じコンクリート打設等を行うものとする。

3) ブロックマットの重ね合わせ部は水路の上流側のシートを上にし、シート重ね代を 10 cm 以上確保するものとする。

4) ブロックマットと既設護岸工との取付に際しては、吸出防止シートを 20 cm 以上根入れし、ブロックマット下に 40 cm 以上敷き込むものとする。

5) アンカーピンは、法面部で 0.5 本/m²、水平部で 0.3 本/m²以上設置しなければならない。

(3) コンクリートブロック張り（撤去復旧）

施工に当たっては、既設のコンクリート張りブロックを流用し使用するものとする。

なお、崩壊状況等を確認し監督職員に報告するものとする。

(4) 覆土工

覆土（ブロックマット部）の施工に当たっては、改良土を用いてブロックマットの間隙を充填するものとする。

8. 耕地復旧工

(1) 水田部

- 1) 耕地の復旧は表土に異物が混入しないよう、土木シートを丁寧に撤去するものとする。
- 2) 表土に異物等の混入がないか確認の上、トラクター等により入念に耕起を行わなければならない。
- 3) 耕地復旧に際し基盤面の下がりが見受けられた場合は、監督職員と協議の上、復旧するものとする。

(2) 畑地部

水田部同様、表土に異物等の混入がないか確認の上、トラクター等により入念に耕起を行わなければならない。

9. 道路復旧工

(1) アスファルト舗装工

- 1) マーシャル試験の試験方法は、舗装の構造に関する技術基準同解説によるものとする。
- 2) 撤去・復旧による表層の施工に当たっては、復旧に先立ち既設路盤面の不陸整正を行わなければならない。

また、プライムコート（アスファルト乳剤 PK-3） $120 \text{ g}/100 \text{ m}^2$ 以上を路盤面に均一に散布し、表層との密着を図らなければならない。

- 3) 表層工は、施工条件に合った敷均し機械により、再生加熱アスファルト混合物を敷均し、施工条件に合った機種で締固めなければならない。

(2) 敷砂利工

再生クラッシャーランを均平に敷均し、舗装面仕上げ作業として、施工条件に合った機種の締固め機械により締固めなければならない。

10. 水位監視システム

(1) 作業条件

図面に示す箇所に水位監視システムの設置及び撤去を行うものとする。

なお、水位監視システムについては、第7章貸与品に示すとおり貸与する。

(2) システム運用等に当たっての留意点

システム運用及び設置作業等に当たって留意する点は、次のとおりとする。

- 1) 施設内に立ち入る場合は、事前に監督職員と日程調整を行うものとする。
- 2) 機材の搬入出については、既設構造物に影響のないよう十分注意するものとする。
- 3) 設置用金具は、アンカーボルト等により固定するものとする。
- 4) 水位監視システム設置後は、所定のクラウドサービス上でデータが閲覧できるか動作確認を行うものとする。

また、別途指示するメールアドレスに警報メールが配信できることを確認するものとする。

- 5) 警報メールを配信する水位条件については、別途監督職員が指示する。
- 6) 水位監視システムに係るクラウドサービス等の利用に係るサーバー利用料、月額通信料については、令和7年4月から8月の5ヶ月を想定している。

7) 撤去については、令和7年9月を予定している。また、撤去した水位監視システムについては、現地にて監督職員へ返還を行うものとする。

11. その他

(1) 離隔幅

重機作業に際しては、現況水路法肩から離隔距離1.0m以上を確保しなければならない。
なお、離隔距離を確保する期間は盛土作業完了までとする。

(2) 水路内敷鉄板

水路内にて掘削等の重機作業を行う場合は、敷鉄板を敷設し重機用足場を確保するものとする。

(3) ポータブルコーン貫入試験

落水後、地盤改良に先立ちコーン指数（qc）の確認を既設構造物（ボックスカルバート又は橋梁）間で1測点、横断方向4点（端部2点づつ）とし、調査深度は地盤改良下端高まで実施するものとする。

なお、現地状況等により調査数量の変更が必要な場合は、監督職員と協議するものとする。

第11章 施工管理

1. 主任技術者等の資格

主任技術者等の資格は入札説明書によるものとする。

2. 施工管理

(1) 施工管理の追加項目

1) 出来形管理

施工管理基準に定めのない追加の項目とその管理基準等は、次によらなければならない。

工 種	測定項目	管 理 基準値 (mm)	規格値 (mm)	測定基準	管 理 方 式	
					管理図表によるもの (様式 2-1、2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)
地盤改良工	厚さ T	－ 50	同左	各測点毎に中心部及び端部で測定する。ただし中央	20 点以上	20 点未満
	幅 W	－ 100	同左	ブロックにおいて、設計厚さが変化する場合は設計厚さ毎に実施する。		

2) 撮影記録による出来形管理

直接測定による出来形測定結果が確認できるよう撮影記録を行い、適正に管理を行うものとする。

3) 品質管理

施工管理基準に定めのない追加の項目とその内容は次によるものとする。

工 種	試験項目	試験方法	規格値	測定基準
地盤改良工	コーン貫入試験	JGS1431-2012	設計強度以上	試験は各測点毎に中心部及び端部において実施する。ただし中央ブロックにおいて、設計厚さが変化する場合は設計厚さ毎に実施する。

(2) 施工管理基準からの除外項目

施工管理基準に定めている次の項目については、適用除外とする。

- 1) 土木工事施工管理基準の「別表第1 直接測定による出来形管理 4 農道工事」に示す平坦性 (F)

3. 六価クロム溶出試験

本工事は「六価クロム溶出試験」の対象工事であり、次に示す工種について、六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出しなければならない。

なお、試験方法は、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

六価クロム溶出試験対象工種及び検体数

対象工種	対象工法	配合設計段階 検 体 数	備 考
地盤改良工	安定処理工	1 検体	

4. 工事写真における黒板情報の電子化について

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下「機器等」という。）は、「土木工事施工管理基準 別表第2 撮影記録による出来形管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL（<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>））に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、(1)の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第2 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。なお、上記1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL

(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

5. 工事現場等における遠隔確認について

- (1) 本工事は、施工段階確認、材料検査、立会等による確認を受注者が動画撮影用カメラにより撮影した映像と音声を監督職員等に同時配信し、双方向通信により会話をしながら監督職員等がモニター上で工事現場等の確認(以下「遠隔確認」という)を行う工事である。
- (2) 遠隔確認の活用は、「工事現場等における遠隔確認に関する実施要領」によるものとする。
- (3) 農林水産省が推奨する Web 会議システムは、Microsoft Teams である。
- (4) 通信環境が整わない現場や遠隔確認が非効率となる場合も想定されることから、受発注者の協議により遠隔確認の適用・不適用を決定するものとする。

第12章 天災その他不可抗力

天災その他の不可抗力による損害は、請負契約書第30条によるものとするが、異常出水については、本工事仮締切計画を別図のとおり計画しており、受注者の善良な管理のもとにおいて、これを超える洪水により被害が生じた場合のみ、その損害額の負担については発注者と受注者の協議によって定めるものとする。

第13章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に表示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

1. 土 質
2. 転石、湧水等の出現
3. 関係機関との協議
4. 排水量
5. 地下埋設物の出現（埋蔵文化財を含む。）
6. その他

第14章 その他

1. 契約後V E提案

(1) 定義

「V E提案」とは、工事請負契約書第19条の2の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) V E提案の意義及び範囲

- 1) V E提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。
- 2) ただし、次の提案は、V E提案の範囲に含めないものとする。
 - ①施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
 - ②工事請負契約書第18条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
 - ③競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) V E提案書の提出

- 1) 受注者は（2）のV E提案を行う場合、次に掲げる事項をV E提案書（共通仕様書 様式6－1～4）（共通仕様書参照）に記載し、発注者に提出しなければならない。
 - ①設計図書に定める内容とV E提案の内容の対比及び提案理由
 - ②V E提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
 - ③V E提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
 - ④発注者が別途発注する関連工事との関係
 - ⑤工業所有権を含むV E提案である場合、その取扱に関する事項
 - ⑥その他V E提案が採用された場合に留意すべき事項
- 2) 発注者は、提出されたV E提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。
- 3) 受注者はV E提案を契約締結の日より、当該V E提案に係る部分の施工に着手する日の35日前までに、発注者に提出できるものとする。

4) V E 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

(4) V E 提案の適否等

- 1) 発注者は V E 提案の採否について、原則として、V E 提案を受領した日の翌日から 14 日以内に書面（共通仕様書 様式 6－5）により通知するものとする。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得た上でこの期間を延長することができるものとする。
- 2) また、V E 提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。
- 3) V E 提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。
- 4) 発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 19 条の 2（設計図書の変更に係る受注者の提案）の規定に基づくものとする。
- 5) 発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。
- 6) 前項の変更を行う場合においては、V E 提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の 10 分の 5 に相当する額（以下「V E 管理費」という。）を削減しないものとする。
- 7) V E 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者が V E 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。
- 8) 発注者は、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）第 1 項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。V E 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記 6）の V E 管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

(5) V E 提案書の使用

発注者は、V E 提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者が V E 提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、V E 提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

2. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書第 1 編 1－1－3 7 に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・ 工事完成図書の電子媒体（C D－R、D V D－R 又は B D－R）正副 2 部

3. 主任技術者等の専任期間

- (1) 請負契約の締結後から工事の始期までの期間については、主任技術者又は監理技術者の設置を要しない。
- (2) 契約締結の日から工事着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限り、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。
- (3) 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続後、後片付け等のみが残っている期間については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限り、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日（例：「合格通知書」等における日付）とする。

4. ワンデーレスポンスに関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。ただし、原則として閉庁日を除く。

5. 部分払について

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものとする。

6. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。なお、開催日程、出席者、課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時及び新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が工期、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

(4) 対策検討会議

工事実施中において、自然的又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに各地方農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、次長、総括監督員、主任監督員及び監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

(5) 建設コンサルタントの出席

上記（１）、（２）、（３）及び（４）の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。

なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関わらず変更契約の対象としない。

(6) 工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書 様式－４２）に記録し、相互に確認するものとする。

7. 現場環境の改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

(1) 内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- ア 洋式（洋風）便器
- イ 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- ウ 臭い逆流防止機能
- エ 容易に開かない施錠機能
- オ 照明設備
- カ 衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚等（耐荷重を 5kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】

- キ 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ク 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ケ サニタリーボックス

- コ 鏡と手洗器
- サ 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- シ 便房内寸法 900×900mm 以上（面積ではない）
- ス 擬音装置（機能を含む）
- セ 着替え台
- ソ 臭気対策機能の多重化
- タ 室内温度の調整が可能な設備
- チ 小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）

（2）快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（1）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】ア～カ及び【付属品として備えるもの】キ～チの費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基／工事までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費(率)に含むものとし、2 基／工事より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費(率)を想定しており、別途計上は行わない。

（3）快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本項の対象外とする。

8. 週休 2 日による施工

（1）本工事は、週休 2 日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。受注者は、契約後、週休 2 日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休 2 日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

（2）「週休 2 日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、4 週 8 休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5%（8 日／28 日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

- 1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、8 月を挟む工事では夏期休暇分として土日以外の 3 日間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。
- 2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1 日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。
- 3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

(3) 週休2日（4週8休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

- 1) 受注者は、契約後、週休2日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。
- 2) 受注者は、週休2日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休2日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。
- 3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休2日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。
- 4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記2)の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。
- 5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。

(4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

(5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正する。

1) 補正係数

	4週8休以上
	〔 現場閉所率 28.5%（8日/28日）以上 〕
労務費	1.02
機械経費（賃料）	1.02
共通仮設費（率分）	1.02
現場管理費（率分）	1.05

2) 補正方法

当初積算において4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。

なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は、工事請負契約書第25条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記1)に示す補正係数による補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成15年2月19日付け14地第759号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙8（事業（務）所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数10点を減ずるものとする。

- (6) 週休2日の確保に取り組む工事において、市場単価方式・土木工事標準単価による積算に当たっては、現場閉所状況に応じて、以下のとおり補正する。

名称	区分	補正係数
		4週8休以上
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
区画線工		1.02

9. 週休2日制の促進

- (1) 本工事は、週休2日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評価において加点評価を行うとともに、週休2日制工事の促進における履行実績取組証明書（以下「履行実績取組証明書」という。）の発行を行う工事である。

- (2) 発注者は、現場閉所状況が月単位で4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、工事成績評価において加点評価するものとする。ただし、工事成績評価の合計は100点を超えないものとする。また、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評価の点数を10点減ずることとする。なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

- 1) 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙5に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大2点を加点評価する。なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて1点、2点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】

- ☐ 月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に向けた企業の取組が図られている。
☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- 2) 現場閉所による月単位の週休2日相当（4週8休以上）が達成した場合は、工事成績要領別紙3-1に示す「2. 施工状況（Ⅱ工程管理）」に、次の2つの評価項目を追加し、両方で加点評価する。ただし、月単位の週休2日に満たない場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

- ☐ 休日の確保を行った。
☐ その他[理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保を行った。]

○事業（務）所長用

- ☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。
☐ その他[理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に取り組んだ。]

- 3) 現場閉所による週休2日相当（4週8休以上）が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵

守等」に次の評価項目を追加した上で1点を加点点評価する。

○事業（務）所長用

☐ その他〔理由：現場閉所による週休2日（4週8休以上）の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。〕

- (3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

10. 技術提案の履行

技術提案を行った工事についてはその提案内容の履行について、下記の段階で監督職員と打合せを行い、履行を徹底するものとする。

(1) 施工計画書提出段階

施工計画書提出段階においては技術提案（施工計画）の内容を施工計画書に確実に記載し、契約の位置づけを明確にする。

ただし、提出する該当工事の技術提案書そのものを施工計画書に添付してはならない。

なお、現場条件等によって、技術提案（施工計画）の内容を履行することにより所定の品質確保が困難になる内容または、対外協議、交渉等受注者の責によらず履行できない項目については事実が判明した時点で速やかに、監督職員と協議するものとする。

また、技術提案（施工計画）における確認の方法は、施工計画書作成段階に監督職員と打合せを行い、施工計画書に記載するものとする。

(2) 工事実施段階

施工計画書に記載した技術提案（施工計画）の項目で、検査時に確認ができない提案内容については、原則、現地で監督職員の確認を受けるものとし、履行範囲がすべて確認できるよう記録を残すものとする。

(3) 工事完成検査段階

工事完成時においては、技術提案（施工計画）の履行状況が確認できる資料及び技術提案チェックリストを作成するとともに、検査職員に履行の確認を受けるものとする。

11. 情報化施工技術の活用について

(1) 適用

本工事は、「情報化施工技術の活用ガイドライン」（農林水産省農村振興局整備部設計課）に基づき、情報通信技術の活用により生産性及び施工品質の向上を図るため、受注者の発議により、土工に関する起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理等の施工管理及びデータ納品の全て又は一部において、情報化施工技術を活用する「情報化施工技術活用工事」の対象工事（受注者希望型）である。

(2) 協議・報告

受注者は、情報化施工技術の活用を希望する場合は、契約後、施工計画書の提出（施工数量や現場条件の変更による変更施工計画書の提出を含む。）までに発注者へ協議を行い、協議が整った場合、実施内容等について施工計画書に記載するものとする。

なお、情報化施工技術の活用を希望しない場合は、その旨発注者に報告するものとする。

(3) 使用する機器・ソフトウェア

情報化施工技術を活用するに当たり使用する機器及びソフトウェアは、受注者が調達すること。また、施工に必要な施工データは、受注者が作成するものとする。使用する機器、ソフトウェア及びファイル形式については、事前に監督職員と協議するものとする。

(4) 貸与資料

基本設計データ及び3次元設計データの作成に必要な貸与資料は下表のとおりである。このほか、必要な資料がある場合は、監督職員に報告し貸与を受けるものとする。

なお、貸与を受けた資料については、工事完成時までに監督職員へ返却しなければならない。

	貸与資料	備 考
1	令和元年度筑後川下流右岸農地防災事業 南里線調査測量業務 報告書	
2	令和2年度筑後川下流右岸農地防災事業 南里線実施設計業務 報告書	
3	図面の CAD データ	

(5) 確認及び検査

受注者は、監督職員が行う施工段階確認等や検査職員が行う完成検査等において、施工管理データが組み込まれた出来形管理用 T S 等光波方式等を準備しなければならない。

(6) 電子納品

受注者は、情報化施工技術に係る資料について、「情報化施工技術の活用ガイドライン」に基づき提出しなければならない。

(7) 情報化施工技術の活用に要する費用

- 1) 情報化施工技術の活用に要する費用については設計変更の対象とし、「情報化施工技術の活用ガイドライン」に基づき計上することとする。
- 2) 受注者は、発注者から依頼する歩掛、経費等の見積書提出に協力しなければならない。また、発注者の指示により歩掛調査等の調査を実施する場合には協力しなければならない。

12. 総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）について

- (1) 本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払に伴う協議の円滑化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）の対象工事である。
- (2) 受発注者間で作成の上合意した単価合意書は、公表するものとする。

13. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。
- (2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。
 - 1) 真夏日
日最高気温が30℃以上の日をいう。

2) 工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。なお、年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏期休暇分として土日以外の3日間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

3) 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$$\text{真夏日率} = \text{工期期間中の真夏日} \div \text{工期}$$

(3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

(4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。

なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法(昭和27年法律第165号)に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

(5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

(6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正值を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

$$\text{補正值(\%)} = \text{真夏日率} \times \text{補正係数※}$$

※ 補正係数: 1.2

14. 地域外からの労働者確保に要する間接工事費の設計変更について

(1) 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費(以下「実績変更対象経費」という。)については、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じることが考えられる。契約締結後、受注者の責によらない地元調整等により施工計画に変更が生じ、積算基準の金額想定では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

・営繕費: 労働者送迎費、宿泊費、借上費

・労務管理費: 募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(2) 発注者は、契約締結後、受注者から請負代金内訳書の提出があった場合、共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象経費の割合(以下「割合」という。)を提示する。

(3) 受注者は、(2)により発注者から示された割合を参考にして、発注者は別に示す実績変更対象経費に係る費用の内訳を記載した実績変更対象経費に関する実施計画書(以下「計画書」という。)(様式2)を作成し、監督職員に提出するものとする。

(4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する変更実施計画書(以下「変更計画書」という。)(様式3)を作成するとともに、変更計画書に記載した計上額が証明できる書類(領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書)を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「土地改良事業等請負工事積算基準に基づき算出した額」から「計画書に記載された共通仮設費（率分）と現場管理費の合計額」を差し引いた後、「（４）の証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

15. 現場環境改善費

- (1) 現場環境改善費の内容は以下のとおりとし、原則として計上項目のそれぞれから1内容以上選択し合計5つの内容を実施することとする。ただし、地域の状況・工事内容により組合せ、実施項目数及び実施内容を変更しても良い。詳細については、監督職員と協議実施する。なお、内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 以下に示す内容において、受注者は、具体的な実施内容、実施期間を施工計画書に含めて監督職員に提出するものとする。
- (3) 受注者は、工事完成時に現場環境改善費の実施状況が分かる写真を監督職員に提出するものとする。

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	①用水・電力等の供給設備 ②緑化・花壇 ③ライトアップ施設 ④見学路及び椅子の設置 ⑤昇降設備の充実 ⑥環境負荷の低減
営繕関係	①現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） ②労働宿舍の快適化 ③デザインボックス（交通誘導警備員待機室） ④現場休憩所の快適化 ⑤健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	①工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） ②盗難防止対策（警報器等） ③避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	①地域対策費（農家との調整、地域行事等の経費を含む） ②完成予想図 ③工法説明図 ④工事工程表 ⑤デザイン工事看板（各工事PR看板含む） ⑥見学会等の開催（イベント等の実施含む） ⑦見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ⑧パンフレット・工法説明ビデオ ⑨社会貢献

16. 1日未満で完了する作業の積算

- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要となる根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して積算する場合等、1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。

17. 共通仮設費率分の適切な設計変更について

- (1) 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち運搬費及び準備費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）について、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じた場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。
 - 運搬費：建設機械の運搬費
 - 準備費：伐開・除根・除草費
- (2) 発注者は、契約締結後、共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。
- (3) 受注者は、(2)により発注者から示された割合を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する内訳書（以下「内訳書」という。）（様式4）を作成するとともに、内訳書に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「(4)の証明書類において妥当性が確認できた費用」から「算定基準に基づき算出した額」を差し引いて算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

第 15 章 定めなき事項

この特別仕様書に定めない事項又は、本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

支出負担行為担当官
〇〇 〇〇 様

住所
商号又は名称
氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契 約 予 定 年 月 日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。
※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

実績変更対象経費に関する実施計画書

費 目		費 用	内 容	計上額
共 通 仮 設費	営繕費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要する地代及びこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用	
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用	
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（運転手賃金、車両損料、燃料費等を含む）	
	小 計			
	現 場 管 理費	労 務 管 理費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当
賃金以外の食事、通勤等に要する費用			労働者の食事補助、交通費の支給	
小 計				
合 計				

実績変更対象経費に関する変更実施計画書

費目		費用	内 容	計上額 (当初)	計上額 (変更)	差額
共 通 仮 設 費	営 繕 費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要する地代及びこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用			
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用			
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用 （ 運転手賃金、車両損料、燃料費等を含む）			
	小 計					
現 場 管 理 費	労 務 管 理 費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当			
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給			
	小 計					
合 計						

実績変更対象経費に関する内訳書

費目		費用	内容	計上額
共通仮設費	運搬費	建設機械の運搬費	建設機械の運搬等に要する費用	
	準備費	伐開・除根・除草費	準備作業に伴う伐開、除根、除草作業に要する費用	
合 計				

別添

出来高部分払方式実施要領

1 目的

部分払における出来高部分払方式（以下「本方式」という。）は、受発注者が相互にコスト意識を持ち、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すものである。

2 対象工事

建設工事等契約事務取扱要領標準例（平成12年11月15日付け12経第1772号大臣官房経理課長通知）別表1（第3条関係）に規定する建設工事契約に係る業種別区分表1、13、14、17及び24に属する工事のうち部局長が認めるもので工期が180日を超えるものに係るものとする。

3 設計・積算

設計及び積算は、従来どおり実施するものとする。

4 入札・契約

(1) 公告等及び入札参加希望者への周知

各発注者は、次の内容を記載することにより入札参加希望者に周知するものとする。

① 公告等への記載

以下に該当するものに、 内の文を記載するものとする。

一般競争入札の場合：入札公告及び入札説明書

公募型指名競争入札の場合：公募に係る掲示及び技術資料作成要領

工事希望型競争入札の場合：送付資料

（記載例）

（○）本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

② 特記仕様書への記載

特記仕様書に、以下の 内の文を記載するものとする。

（記載例）

第○条 部分払について

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものとする。

(2) 部分払の回数

- ① 本方式の実施に当たっては、受注者が工期の始期日以降出来高に応じて部分払の請求が可能のように、工事請負契約書第38条に必要事項を記入するものとする。なお、部分払請求については部分払請求の上限回数内で受注者が工種や工区の区切りなどにも留意しながら請求することができるものである。
- ② 工事請負契約書第38条第1項の部分払請求の上限回数について
部分払請求の上限回数＝工期／90（端数は切捨てとする。）
- ③ 国庫債務負担行為（以下「国債」という。）に係る契約の工事請負契約書第42条第3項の部分払請求の上限回数について
各会計年度の部分払請求の上限回数＝各会計年度の工期／90（端数は切捨てとする。）
ただし、初年度においては年度末の部分払を考慮して、上記式で算定した上限回数が4になる場合を除き、上限回数に1を加える。

5 前払金の扱い

工事請負契約書第35条に示されている前払金の支払については、以下によるものとする。

(1) 前払金の範囲

受注者は、請負代金額の10分の4以内の前払金の支払を請求することができるものとする。

※ 国債に係る契約の場合の請負代金額と前払金の支払請求時期については、工事請負契約書第41条によるものとする。

(2) 前払金の支払方法

本方式による場合は、以下の条項を用いるものとする。

工事請負契約書

（前金払）

第35条 受注者は、保証事業会社と、契約書記載の工事完成の時期を保証期限とする公共工事の前払金保証事業に関する法律第2条第5項に規定する保証契約（以下「保証契約」という。）を締結し、その保証証書を発注者に寄託して、請負代金額の10分の4以内の前払金の支払いを発注者に請求することができる。

2 受注者は、前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であって、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとする。

3 発注者は、第1項の規定による請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に前払金を支払わなければならない。

4 前項の規定にかかわらず、第1項の規定により請求された前払金額が請負代金額の10分の2に相当する額を超えるときは、発注者は、当該請求を受け

た日から14日以内に請負代金額の10分の2に相当する額の前払金を支払うものとする。

- 5 受注者は、前項の規定により前払金の支払がされた場合において、第1項の規定により請求した前払金額から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金の支払を受けるための請求をしようとするときは、あらかじめ、工事の進捗額が請負代金額の10分の2以上であることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受ける、若しくは、工期が121日以上（ただし、工期270日以下の工事については、61日以上）経過していなければならない。この場合において、発注者又は発注者の指定する者は、受注者の請求があったときは、直ちに認定を行い、当該認定の結果を受注者に通知しなければならない。ただし、工事着手時において、第20条による工事の中止がある場合には、中止期間は除いて経過日数を算定するものとする。
- 6 発注者は、前項の認定の結果を受注者に通知した以降、同項の規定による前払金の支払を受けるための請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に第1項の規定により請求を受けた前払金額から支払済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金を支払わなければならない。
- 7 受注者は、請負代金額が著しく増額された場合においては、その増額後の請負代金の10分の4から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の範囲内で前払金の支払を請求することができる。この場合においては、第3項から第6項までの規定を準用する。
- 8 受注者は、請負代金額が著しく減額された場合において、受領済みの前払金額が減額後の請負代金の10分の5を超えるときは、受注者は、請負代金額が減額された日から30日以内にその超過額を返還しなければならない。ただし、本項の期間内に第38条又は第39条の規定による支払をしようとするときは、発注者は、その支払額の中からその超過額を控除することができる。
- 9 前項の期間内で前払金の超過額を返還する前にさらに請負代金額を増額した場合において、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額以上であるときは、受注者は、その超過額を返還しないものとし、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額未満の額であるときは、受注者は、受領済みの前払金の額からその増額後の請負代金額の10分の5の額を差し引いた額を返還しなければならない。
- 10 発注者は、受注者が第8項の期間内に超過額を返還しなかったときは、その未返還額につき、同項の期間を経過した日から返還をする日までの期間について、その日数に応じ、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号。以下「支払遅延防止法」という。）第8条第1項の規定により決定された率を乗じて計算した額の遅延利息の支払いを請求することができる。

※ 国債に係る契約の場合、第41条第1項文末に下記条文を追加する。

「また、第35条第5項の（ ）内の「工期270日以下の工事」は「国債に係る契約の初年度と最終年度で当該年度の工期が180日以下の工事及び国債に係る契約の中間年度の工事」に読み替えるものとする。」

(保証契約の変更)

第36条 受注者は、前条第7項の規定により受領済みの前払金に追加してさらに前払金の支払を請求する場合には、あらかじめ、保証契約を変更し、変更後の保証証書を発注者に寄託しなければならない。

2 受注者は、前項に定める場合のほか、請負代金額が減額された場合において、保証契約を変更したときは、変更後の保証証書を直ちに発注者に寄託しなければならない。

3 受注者は、第1項又は前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であつて、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとみなす。

4 受注者は、前払金額の変更を伴わない工期の変更が行われた場合には、発注者に代わりその旨を保証事業会社に直ちに通知するものとする。

(3) その他

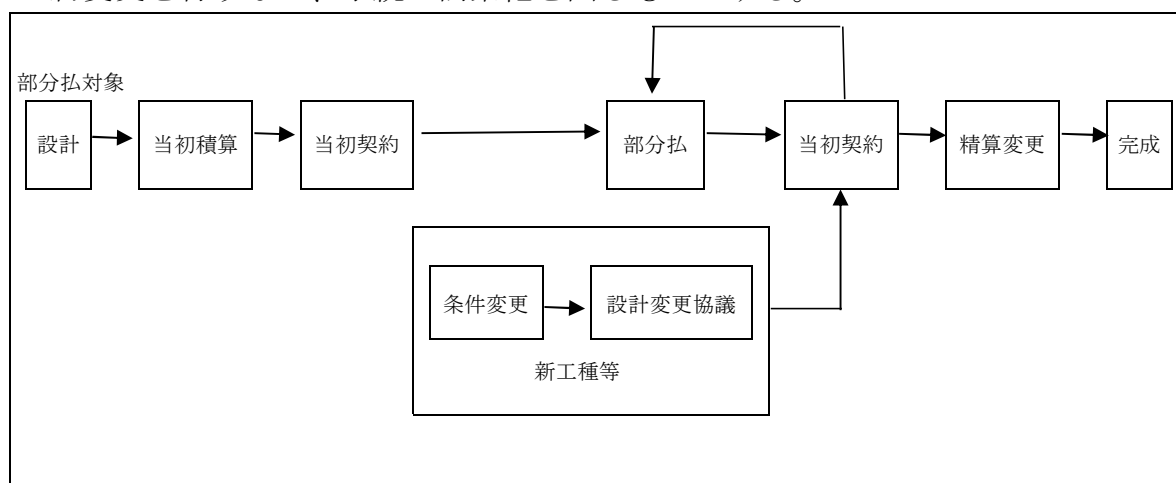
前払金の請求及び要件具備の認定様式は、別紙1～4を参考として実施するものとする。

6 部分払

(1) 部分払の対象

部分払の対象は、工事請負契約書第38条第1項により行うものとする。

なお、新工種に係る部分及び変更減が予定されている部分については、変更契約により当該工種の追加・変更がされるまではその部分を部分払の対象とすることができない。この場合、部分払の対象とする部分に限定して数量等を確認し契約変更を行うなど、手続の簡素化を図るものとする。



(2) 工事出来高報告書等の作成（請負代金相当額の算出）

工事出来高報告書等の作成は、従来どおりの手続により実施するものとする。

(3) 下請業者への支払いに対する指導

発注者は受注者に、一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は90日以内の手形で行うよう指導するものとする。

現場説明書等の指導事項への記載

現場説明書等の指導事項に、以下の^{〔 〕}内の文を記載するものとする。

(記載例)

(○) 一次下請業者への支払について

一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は90日以内の手形で行うものとする。

7 設計変更協議及び契約変更

設計変更協議及び契約変更に係る手続等は従来どおりとするものとする。

8 監督

監督業務は、従来どおり実施するものとする。

9 検査

(1) 検査職員

検査を行う職員（以下「検査職員」という。）の任命は従来どおりとする。ただし、同一工事における各検査（既済部分、完成、中間技術）（以下「各検査」という。）の検査職員の任命に当たっては、検査の重複を極力避けるため、できる限り同一の検査職員を任命するものとする。

(2) 検査の実施

① 既済部分検査

既済部分検査前に実施された各検査で確認した内容については、検査対象としないものとする。

なお、検査の実施に当たっては、中間前金払及び既済部分払等の手続の簡素化・迅速化について（平成10年12月11日付け10経第1984号大臣官房経理課長通知）等に基づき行われているところであるが、既済部分検査の迅速化・効率化の観点から、以下の事項について改めて徹底を図るものとする。

- ・ 検査を実施する際には、工事請負契約書及び設計図書のいずれにも準備の必要の根拠を持たない必要以上の関連資料の準備を求めないものとする。
- ・ 既済部分検査等を実施済みの工事目的物の部分については、工事の完成を確認するための検査を、当該既済部分検査後の変状を目視により確認すること等により行うことができるものとする。
- ・ 既済部分検査等に際しては、現場の清掃、片付け等の実施を受注者に求めないものとする。なお、これらの措置は、障害物の存在等により検査の実施に支障が生じる場合に、障害物の移動等を適宜求めることを妨げるものではないものとする。
- ・ 既済部分検査等の対象資料として準備を求めるもののうち、別途定めるものについては、当該対象資料の準備が検査の実施日までに困難な場合等には、

代替する方法をもって検査を行うことができるものとする。

- ・ 既済部分検査等においては、検査当日中に写真による確認を行う必要のある場合を除き、完成写真部分の提出は後日とすることができることとする。この場合、完成写真に代わる完成状況の確認は現場での目視等によって行うこととする。
- ・ 既済部分検査等においては、工事写真についてネガ等原本の整備状況や提出対象とするもの以外の写真の整理状況を問わないものとする。
- ・ 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- ・ 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

② 完成検査

従来どおりの方法により実施するものとする。

③ 中間技術検査

中間技術検査を実施する場合は、従来どおりの方法により実施するものとする。

なお、この技術検査の時期に合わせて既済部分検査を行うことにより効率化が図られる。

附 則（略）

別紙 1

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者

住 所

商号又は名称

代表者氏名

前 払 金 請 求 書

¥

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

上記のとおり請求します。

なお、受領の方法については、工事請負契約書第 35 条第 4 項及び第 6 項の規定に基づき受領いたします。

※ 別紙 2 は 2 割を超える場合に本前払金請求書とともに提出すること。

別紙 3 については、本工事の進捗額が請負代金額の 10 分の 2 以上であること又は工期 121 日以上経過（ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過）していることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受け、認定通知書を受理した後、直ちに発注者に提出すること。

※ 前払金請求書（全体請求書 40%以内）は契約原本として保管。別紙 2 及び 3 は、支払に使用。

※ 前払金保証書は 1 回作成する。（2 回作成する必要はない。）

別紙 2 （4 割以内の前払金請求書とともに提出）

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

前 払 金 請 求 書 （I）

¥ (工事請負契約書第 35 条第 4 項の請求金額)

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口座 名 義			

別紙 3（出来高認定書受理後に提出）

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

前 払 金 請 求 書 （Ⅱ）

¥ (工事請負契約書第 35 条第 6 項の請求金額)

ただし、○年度 ○○○○○工事

- 1. 請 負 代 金 額 ¥
- 2. 前払金請求額 ¥
- 3. 受領済前払金額 ¥
- 4. 未受領前払金額 ¥

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口 座 名 義			

別紙 4

年 月 日

契約担当官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

出 来 高
工 事 期 間
認 定 請 求 書

- 1. 工 事 名 ○年度 ○○○○○工事
- 2. 工 事 場 所
- 3. 請負代金額 ¥
- 4. 工 期 年 月 日から 年 月 日まで

上記の工事について、工事請負契約書第 35 条第 5 項の要件を具備しておりますので、認定されるよう請求します。

(注意) 出来高認定資料（出来高報告書、履行報告書等）を添付すること。（請負代金額の 10 分の 2 以上の場合）

工事工程表を添付すること。（工期 121 日以上経過（ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過）の場合）

.....

認 定 通 知 書

上記工事について認定したので通知する。

年 月 日

請負者 殿

(契約担当官等の官職氏名)

筑後川下流右岸農地防災事業

^{なんり}南里線 (^{こごもり}小々森その1工区) 水路改修工事

特 別 仕 様 書

九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所

第1章 総則

筑後川下流右岸農地防災事業 南里線（小々森その1工区）水路改修工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）に基づいて実施する。

なお、共通仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、筑後川下流右岸土地改良事業計画に基づき、クリーク法面の整備を実施するものである。

2. 工事場所

佐賀県佐賀市川副町大字小々森地内

3. 工事概要

本工事の概要は、次のとおりである。

施工延長	L = 3 9 5 . 6 0 m
施工始点	N o . 1 6 + 3 6 . 0 0
施工終点	N o . 2 4 + 3 1 . 6 0
護岸延長	左岸 : 3 5 5 . 1 0 m 右岸 : 3 5 4 . 6 0 m

内 訳

ブロックマット工	A = 5 , 8 0 3 m ²
附帯工	1 式

4. 工事数量

別紙1「工事数量表」のとおりである。

なお、本工事は標準的な設計図書による発注であり、工事数量表の備考欄に「概」と表示した数量については、設計変更で処理する。

第3章 施工条件

1. 工程制限

セメント系を使用した地盤改良工及びコンクリート工事(コンクリート二次製品据付等含む)については、令和7年4月1日から令和7年8月31日までの間で施工しなければならない。

なお、水路内の施工は右岸側から着手しなければならない。

また、受注者の責によらず工程制限内にコンクリート工事が完了しない場合は、監督職員と協議するものとする。

2. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日としては、雨天・休日等 114 日を見込んでいる。

なお、休業日には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇、夏期休暇を含んでいる。

3. 工期

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、受注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。

なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、様式 1 により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている 304 日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに様式 1 と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和 7 年 11 月 5 日（工事完了期限日）まで

4. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

5. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、年末年始休暇（12 月 29 日～1 月 3 日）、夏期休暇（8 月 13 日～15 日）。

ただし、週休 2 日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休 2 日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない日においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

6. 施工しない時間帯

原則、平日の午後 6 時から午前 8 時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむを得ず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

7. 現場技術員

本工事は、共通仕様書第1編第1章第1節総則1-1-9に規定している現場技術員を配置する。

氏名等については、別に通知する。

第4章 現場条件

1. 土 質

本工事の施工場所の土質は、粘性土と想定している。

2. 第三者に対する措置

(1) 騒音、振動対策

騒音、振動の対策については十分に配慮するとともに、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、第三者との協議において対策を講じる必要がある場合には、本工事に騒音、振動調査を変更追加することがある。

(2) 保安対策

- 1) 本工事に配置する交通誘導警備員は、原則として警備業法に定める警備員（指導教育責任者講習修了、指定講習又は、基本教育及び業務別教育を受けた者）であって、交通誘導の専門的な知識・技能を有する者とする。
- 2) 交通誘導警備員の配置は、下表のとおりとするが、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

配置場所	交通誘導警備員	昼夜別	交代要員の有無
進入路（1）	1名/日	昼間	無

(3) 濁水処理対策

- 1) 本工事の施工（地盤改良）に伴い発生する汚濁水は、pH値：10と想定しており中和処理施設（炭酸ガス）により適正な処理を行った後、放流しなければならない。
- 2) 受注者は、中和処理施設の設置に先立ち、中和処理計画書を作成し、監督職員の承諾を得なければならない。

なお、中和処理施設の規模は、原水処理容量で次のとおり計画している。

区 間	原水処理容量	備考
No. 16+36.00～No. 24+31.60	6 m ³ /hr 程度	左岸施工時
	6 m ³ /hr 程度	右岸施工時

- 3) 処理後の排水基準は、pH6.0～7.5とする。
- 4) 処理に当たっては、原水の状態を十分に把握し、適量の薬品を投入しなければならない。
- 5) 受注者は、仮締切を設置する前に施工範囲周辺水路の原水について、pH値を測定し、監督職員に報告しなければならない。測定場所については事前に監督職員と協議するものとする。
- 6) 受注者は、工事期間中処理後のpH値の測定を行い、監督職員に報告しなければならない。ただし、測定結果で異常値が出た場合には、その都度監督職員に報告し、その処理につい

て協議しなければならない。

測定項目		測定頻度	備 考
pH 値	処理前	自動記録装置により測定	期間は地盤改良開始～仮締切撤去まで
	処理後	自動記録装置により測定	

(4) 営農対策

周辺の農地では耕作が行われているので、工事施工に当たっては、営農に支障がないように努めなければならない。

(5) 防塵対策

防塵対策については十分に配慮するとともに、地域住民との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

なお、現地状況等により追加の対策が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。

(6) 用水対策

用水対策については下記のとおり計画しており、受注者の責任において営農に支障が無いよう維持管理をしなければならない。

なお、変更が必要な場合は監督職員と協議するものとする。

また、運転管理日報等について適切に記録し、監督職員へ報告するものとする。

No. 15+46.00

- ・口 径：φ 200mm×2台
- ・設置期間：監督職員が別途指示する。
- ・運転日数：7日間を想定
- ・排水方法：常時排水

(7) 隣接構造物に対する措置

本工事範囲及び周辺部の既設構造物（制水門、合流工、道路擁壁、揚水ポンプ場等）については、工事着手前、施工中、施工完了後において構造物の高さ、クラック幅及び長さを観測し、記録として提出するものとする。

なお、既設構造物に影響が生じると想定される場合又は異常を発見した場合は、直ちに作業を中止の上、応急措置を行うとともに監督職員へ報告し、事後の処理について協議しなければならない。

3. 工事区間外排水対策

本工事において、工事区間へ流入する接続水路を遮断するため現地状況を確認し、降雨時等の排水対策の検討を行い排水施設等の設置が必要な場合は、監督職員と協議しなければならない。

湛水対策に当たっては、被害が生じないよう万全の対策を講じるものとし、受注者の責任において維持管理をしなければならない。

4. 水棲生物の救出等

仮締切後の水替えに伴い施工範囲内に取残された魚類等の水棲生物について、速やかに工事区間外の隣接する水路へ救出放流するものとする。その際、特定外来種については法に基づ

き駆除するものとする。なお、本作業に係る費用は計上していないが、作業に要した人員等の実績に基づき監督職員と協議するものとする。

また、本工事において、絶滅のおそれのある野生動植物の保護に関し、環境省及び佐賀県のレッドリスト、レッドデータブックに記載されている指定種が発見された場合は、速やかに監督職員に報告し、保護に努めなければならない。

第5章 指定仮設

1. 仮設道路等

(1) 現場内仮設道路として既設道路を利用する場合は、本工事施工に伴う路面の損傷補修を見込んでおり、使用中及び使用後の補修に当たっては事前に監督職員と協議し復旧するものとする。

(2) 農地に仮設道路を設ける場合は、雑物等が混入しないように土木シートを敷き、その上に敷鉄板を敷設し仮設道路として使用するものとする。

なお、仮設道路に盛土を設ける場合は、土取場からの搬入土（改良土）を使用するものとする。

(3) 本工事においては、図面に示す進入路を現場搬入路として利用することとしているので、図面に基づき拡幅及び隅切りを行わなければならない。

なお、善良な道路使用にも関わらず路面等の補修が必要となった場合は、監督職員と協議し復旧するものとする。

(4) 水路側の路肩部については、着手前に既設道路の変状（法肩部がオーバーハング状に崩壊、道路舗装面の段差等）が確認され、工事の安全上敷鉄板敷設等が必要と判断される箇所は、事前に監督職員と協議し対処するものとする。

(5) No.16+36～No.18+37 付近（両岸）については、敷鉄板を敷設し用水機場運転操作のための営農道路を設置するものとする。

(6) No.18+30～No.20+30 付近（左岸）については、既設側溝保護のため敷鉄板を設置するものとする。

2. 土取場、建設発生土受入地

(1) 土取場

土取場は、図面に示す箇所とし、その名称、予定量は次のとおりであるが、場所等を変更することがある。

名 称	地 先 名	採取予定量	摘 要
末次仮置場	佐賀県佐賀市本庄町末次地内	6 6 m ³	マサ土
西与賀仮置場	佐賀県佐賀市西与賀町大字高太郎地内	1, 5 1 0 m ³	改良土

(2) 建設発生土受入地

1) 建設発生土受入地は、図面に示す箇所とし、その名称、予定量は次のとおりであるが、場所等を変更することがある。

名 称	地 先 名	搬出予定量	摘 要
末次仮置場	佐賀県佐賀市本庄町末次地内	6 6 m ³ 3, 9 6 6 m ³	マサ土 改良土
(株)中嶋土木 一ノ原受入地	佐賀県三養基郡みやき町大字白壁字一ノ 原 4092 番地 1	3 8 0 m ³	葦根混じり土 (ほぐした土量相当)

- 2) 建設発生土受入地への処分方法は、末次仮置場についてはバックホウ等による整地とし、一ノ原受入地についてはダンプ放土（バックホウ等による整地は必要なし）を行うものとする。

3. 仮締切工

- (1) 仮締切は図面に示す構造及び既設制水門等にて行うものとし、施工区間はドライワークとする。
- (2) 仮締切の設置位置及び構造は水路状況等により変更することがある。

1) 半川締切工

- ① 本工事については、図面のとおり鋼矢板及び鋼材（仮設ゲート）を使用した半川締切にて施工を行うものとする。また、施工に当たっては、施工前に機械の配置、打設及び引抜方法、矢板の変位の確認方法等について別途詳細の実施計画書を作成し提出するものとする。

- ② 鋼矢板の打設及び引抜は、組立式フロート台船上にパワーユニットを搭載した油圧式杭圧入引抜機で行う計画としているが、現場条件等により施工が困難な場合は、監督職員と協議するものとする。

- ③ 縦断的に打設する鋼矢板については、図面に示すとおり鋼矢板天端より 50cm の頭部溶接を行わなければならない。また、鋼矢板引抜き前に頭部溶接箇所を切断し、鋼矢板引抜後は鋼矢板天端より 80 cmの位置にて切断を行うものとする。

なお、切断した 80 cmの鋼矢板については、有価物として三神仮置場へ運搬するものとする。

また、仮置き位置については、別途監督職員が指示する。

- ④ 既設構造物への半川締切の端部取付及び仮設ゲートについては、三神仮置場に仮置きしている鋼材及び仮設ゲートを運搬し、図面に示すとおり設置するものとする。また、撤去後は、三神仮置場に返還するものとする。

2) 仮締切工（支線水路部）

既存の合流工ゲートにより締切を行うものとする。

(3) ゲート操作等

- 1) 受注者はクリーク水位の上昇に伴い、半川締切工（鋼矢板）の天端を越水するおそれがある場合は、上流部に設置する仮設ゲートの速やかな引き上げが可能となる体制を取るとともに、監督職員に連絡する。

なお、仮設ゲートの引き上げのタイミングについては、監督職員から指示を行う。

- 2) ゲート操作に伴い、工事目的物に補修が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

4. 水替工

工事現場内における排水量は、次のとおり想定している。

区 間	排水量(Q _{max})	備考
No. 16 + 36.00 ~ No. 24 + 31.60	2.9 m ³ /hr	左岸施工時
	2.9 m ³ /hr	右岸施工時

5. 仮置場

資材等を一次仮置きする場合は、発注者が確保している工事用地を仮置場として使用できるものとする。

なお、仮置場の使用に当たっては、圃場が沈下しないよう留意しなければならない。

6. 耕作用進入路

借地残地への耕作用進入路について、耕作者等から要望等があった場合は監督職員と協議するものとする。

第6章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下「工事用地等」という。）は、図面に示すとおりである。

2. 工事用地等の使用及び返還

- (1) 発注者が確保する工事用地等の使用に当たっては、工事施工に先立ち、受注者、関係地権者及び監督職員と立会いのうえ、使用条件等の確認を行わなければならない。
- (2) 工事用地の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な措置を講じた後、受注者、関係地権者及び監督職員の立会いのもとに確認を受けなければならない。
- (3) 農地を借地し工事用地としている範囲については、工事施工後に農地に戻すことに留意し使用しなければならない。
- (4) 仮設道路等の使用に当たっては、既設の暗渠排水管、分水バルブ等を損傷しないよう留意しなければならない。

第7章 貸与品

1. 貸与品

貸与品は以下を予定している。貸与品の使用に当たっては、事前に現地にて監督職員の立会のもと、材料の状況確認を行うものとする。

なお、確認の結果、使用することが困難と判断される場合には、監督職員と協議を行うものとする。

品 名	規 格	単位	数 量	備 考
仮設材 2号制水門	H形鋼 H-350×350×12×19	ton	0.45	
	H形鋼 H-300×300×10×15	ton	1.99	
	鋼矢板 IV型 L=3.5m	ton	4.53	
	溝形鋼 250×90×9×13	ton	0.46	
	ブラケット 400×400	組	8	
仮設材 五郎兵衛橋	H形鋼 H-300×300×10×15	ton	8.48	
	H形鋼 H-350×350×12×19	ton	0.36	
	鋼板 PL t=10mm	ton	0.06	
水位監視システム	図面参照	式	1	超音波式水位計、太陽電池ユニット、収納ボックス（記録・伝送装置）、設置用金具

2. 引渡場所

貸与品の引渡場所は、次のとおりである。

名 称	地 先 名	貸与品名
三神仮置場	佐賀県神埼市千代田町柳島地内	仮設材

水位監視システムについては、現地にて監督職員が引渡しを行うものとする。

3. 引渡時期

監督職員と打合せのうえ決定するものとする。

4. 引渡方法

引渡し及び引渡場所から工事現場までの運搬は、受注者の責任において行うものとする。

第8章 工事用電力

本工事に使用する電力設備は、受注者の責任において準備しなければならない。

第9章 工事用材料

1. 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質は、次のとおりである。

(1) 石材及び骨材

砕石 再生クラッシャーラン RC-40

(2) 鋼材

鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295 D16

(3) アスファルト混合物

再生加熱アスファルト混合物

再生密粒度アスコン (13) 2.35ton/m³

(4) アスファルト乳剤

乳剤 PK-3

(5) コンクリート二次製品

- 1) ブロックマット 標準型 (厚さ 80 mm、重量 100 kg/m²以上、ブロック圧縮強度 $\sigma_{14}=18\text{N/mm}^2$ 以上、接着強度 $\sigma_{14}=50\text{ kg/個}$ 以上)

フィルターシート付 (引張強度 [縦] 2.94kN/5 cm以上、透水係数 $1 \times 10^{-2}\text{ cm/sec}$ 以上)

- 2) 階段ブロック 一般型 1 : 2.5 用 ステップ高 140～150 mm

(6) セメント系固化材

セメント系固化材 一般軟弱土用

(7) シート類

- 1) 吸出し防止シート (露出部) ヤシ繊維 10mm

- 2) 吸出し防止シート (埋設部) 合成繊維 10 mm

(8) その他

- 1) マサ土

- 2) 鋼矢板用膨潤止水材 ポリウレタン系 膨張率 5 倍以上

(9) 木材

受注者は、設計図書に木材の使用について指定されている場合はこれに従うものとし、任意仮設等においても木材利用の促進に留意しなければならない。

(10) コンクリート

コンクリートは、レディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種 類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	水セメント比 W/C (%)	セメントの種類 による記号	使用目的
無筋コンクリート	18	8	20	65 以下	BB	底版コンクリート

2. 見本又は資料提出

主要材料及び次に示す工事用材料は、使用前に試験成績書、見本、カタログ等を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

なお、これ以外の材料についても監督職員が提出を指示する場合がある。

材 料 名	提 出 物
石材及び骨材	試験成績書、粒度分布表
鉄筋	カタログ
コンクリート	試験成績書、配合報告書
アスファルト	試験成績書、配合報告書
コンクリート二次製品	試験成績書、カタログ
セメント系固化材	試験成績書、カタログ
その他材料	カタログ又は試験成績書等

3. 監督職員の検査又は試験

次に示す工事材料は使用前に監督職員の検査又は試験を受けなければならない。

材 料 名	検査、試験項目	備 考
ブロックマット	寸法・外観	工場検査又は抽出検査
セメント系固化材	重量	抽出検査

4. 資材の調達

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に調達地域等の在庫がないことが証明できる書類を提出し監督職員と協議するものとする。また、輸送等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

資 材 名	規 格	調達地域等
敷鉄板（仮設材）	t=22 mm、1,524 mm×6,096 mm	佐賀市
鋼矢板（仮設材）	普通鋼矢板Ⅳ型 H=15.5m	福岡県糟屋郡須恵町
	普通鋼矢板Ⅲ型 H=6.0m	福岡県糟屋郡須恵町

第10章 施 工

1. 一般事項

（1）基準点

本工事に使用する水準点及び基準点は、別途監督職員が指示するものとする。

（2）検測又は確認（施工段階確認）

- 1) 本工事の施工段階確認は、下表に示すとおりである。ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。

- 2) 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。

工種	確認内容	確認時期	遠隔確認 対象	備 考
地盤改良工	強度	初期施工段階	—	

(3) 中間技術検査

- 1) 発注者から、中間技術検査を実施する旨、通知を受けた場合は従わなければならない。
- 2) 中間技術検査を受ける場合、あらかじめ監督職員から指示する出来形図及び出来形数量内訳書を作成し、監督職員へ提出しなければならない。
- 3) 契約図書により義務づけられた工事記録写真、出来形管理資料、出来形図及び工事報告書等の資料を整備し、中間技術検査を命ぜられた職員（以下「技術検査職員」という。）から提示を求められた場合は従わなければならない。
- 4) 技術検査職員から修補を求められた場合は従わなければならない。
- 5) 中間技術検査及び修補に要する費用は、受注者の負担とする。

(4) 舗装切断に伴う排水等の処理

舗装切断作業に伴い発生する排水又は切削粉は、直接、現場外に排出することがないように回収し、産業廃棄物として適正に処理するものとする。

(5) 既設護岸施設

落水後、水路内にコンクリート杭柵等の既設護岸施設が確認された場合は構造・延長等を確認し、その取り扱いについて監督職員と協議するものとする。

2. 再生資源等の利用

(1) 再生資材の利用

受注者は、次に示す再生資材を利用しなければならない。

資 材 名	規 格	使 用 箇 所
再生加熱アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (13)	舗装復旧部
再生クラッシャーラン	RC-40	敷砂利復旧部

なお、舗装材に使用する場合には「舗装再生便覧」（（公社）日本道路協会発行）等を守する。

(2) 建設資材廃棄物等の現場内利用

受注者は、本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物について、本現場内で利用可能か検討し、その利用方法等について監督職員と協議しなければならない。

なお、発生した建設資材廃棄物は適切な分別、保管を行うものとする。

3. 建設資材廃棄物等の搬出

本工事の施工に伴い発生する建設資材廃棄物等を本現場内で利用することが困難な場合は、次に示す処理施設へ搬出するものとするが、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

建設資材	処理施設名	住 所	受入時間	事業区分
草類（刈草）	(有) 執行チップ工業	佐賀県鳥栖市江島町 3255-264	7 時 30 分～17 時 30 分	再資源化施設
木くず（生木）				
草類（水草）	(株) 谷田建設	佐賀県小城市三日月町織島字西 四本一割 1035-1	8 時～17 時	再資源化施設
水路内雑物 (分別できない物)		佐賀県小城市三日月町織島字三 本三割 909-1		
汚泥 (舗装切断排水)	(株) ナラタ	佐賀県杵島郡白石町大字牛屋 3734-11	8 時～17 時	再資源化施設
アスファルト塊	(株) 西村土木建設	佐賀県佐賀市川副町大字南里 1493	8 時～17 時	再資源化施設
コンクリート塊 (無筋)				
廃プラスチック類	大坪産業（株）	佐賀県佐賀市東与賀町大字飯盛 2634-1	9 時～17 時	再資源化施設

4. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ■無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (構造物撤去工)	その他の工事 ■有 □無	☐ 手作業 ■手作業・機械作業の併用

■が該当する部分である。

5. 土工

(1) 掘削

1) 掘削及び床掘り

①掘削土及び地盤改良掘削土は、水路内の埋戻し及び盛土に流用するもののほかは全て建設発生土受入地へ搬出しなければならない。

②掘削及び床掘りに当たっては、法面の崩落に十分注意して施工しなければならない。

③法面の崩落により他の施設に重大な影響が発生又は、そのおそれが認められる場合は、速やかに監督職員と協議しなければならない。

なお、改良土の掘削においては過掘を避けなければならない。

また、過掘となった場合は、改良土と一体になるような埋め戻しを行わなければならない。

(2) 埋戻し及び盛土

1) 埋戻し及び盛土は原則として掘削土及び地盤改良掘削土を流用するものとする。

なお、掘削土を流用する場合は、現地にて盛土試験を実施し品質管理方法について、監督職員の承諾を得なければならない。

2) 地盤改良掘削土の締固め方法は一層の仕上がり厚さが 30 cm以下となるようまき出しを行い、振動ローラ（3～4 t 級、0.8～1.1 t 級）により 3 回以上又は振動コンパクタ（90 kg 級）により 4 回以上締固めなければならない。

なお、上記以外の締固め機械を使用する場合は、現地にて盛土試験を実施するものとし、最大乾燥密度の 85%以上となる締固め回数とする。

3) 盛土試験位置は、水路内（盛土位置又は地盤改良面上）又は借地部（圃場上又は仮設盛土上（鉄板無））を原則とするが、それにより難しい場合は監督職員の承諾を得たうえで試験位置を決定するものとする。

4) 掘削土が葦根混じり土等で盛土材として不適と判断される場合は、監督職員と協議しなければならない。

6. 地盤改良工

(1) 安定処理工

1) 固化材添加量は下表のとおり想定しているが、施工前に行う現場配合試験等の結果により変更することがある。

なお、現場配合試験については、監督職員に配合試験計画の承諾を得たあと行うものとするが、協議により現場配合試験を省略することができるものとする。

	単位	地盤改良
必要改良強度（qc） σ_7	kN/m ²	400 以上
添加量	kg/m ³	50

2) 準備工

①草木類の混じった有機質土及び混合不可能な玉石等は、除去しなければならない。

②施工面に水溜りがある場合、地下水位が高い場合は、仮排水路等を設けて水切りを行うものとする。

③家屋、及び構造物に隣接して地盤改良を行う場合、施工に伴う急激な地盤の強度低下を起こさないよう留意するものとする。また、施工に先立ち隣接構造物に配慮した施工計画を策

定し、監督職員の承諾を得るものとする。

3) 散布

①改良材の散布は天候に留意し雨天、強風時及び気温 5℃以下の時は散布してはならない。

また、施工時に異常が発生した場合には、直ちに監督職員に報告し指示を受けるものとする。

②改良材の散布は、風による飛散公害と作業員の健康障害等を招かないよう必要な措置を講じなければならない。

③改良材の散布は、施工条件に合った機種により均一に敷均すものとし、その作業は、迅速に行わなければならない。

4) 混合

①混合は雑物を除去した後、施工条件に合った混合処理能力を持つ機種により所定の深さまで、また、改良土が均質になるまで十分に行わなければならない。

②混合中は、混合深さの確認を行いながら、混合状態の良否を観察し、混合むらが生じた場合は、再度混合する。

7. 法覆護岸工

(1) 法面整形に当たっては、凹凸がないよう入念に仕上げなければならない。

(2) ブロックマット工

1) 施工に当たっては、ブロックマット、アンカーピン及び階段ブロックの割付計画を作成し、監督職員の承諾を得なければならない。なお、ブロックマットの接続部については、図面に示す接続部詳細図によるものとする。

2) ブロックマットの敷設に当たってのブロック間の隙間は、原則として設けないものとするが、やむを得ない場合は異形のマットを用いるか、あるいは定型のマットを現場で切断して用いるものとする。

これにより生じるブロック間の隙間については、必要に応じコンクリート打設等を行うものとする。

3) ブロックマットの重ね合わせ部は水路の上流側のシートを上にし、シート重ね代を 10 cm 以上確保するものとする。

4) ブロックマットと既設護岸工との取付に際しては、吸出防止シートを 20 cm 以上根入れし、ブロックマット下に 40 cm 以上敷き込むものとする。

5) アンカーピンは、法面部で 0.5 本/m²、水平部で 0.3 本/m²以上設置しなければならない。

(3) コンクリートブロック張り（撤去復旧）

施工に当たっては、既設のコンクリート張りブロックを流用し使用するものとする。

なお、崩壊状況等を確認し監督職員に報告するものとする。

(4) 覆土工

覆土（ブロックマット部）の施工に当たっては、改良土を用いてブロックマットの間隙を充填するものとする。

8. 耕地復旧工

(1) 水田部

- 1) 耕地の復旧は表土に異物が混入しないよう、土木シートを丁寧に撤去するものとする。
- 2) 表土に異物等の混入がないか確認の上、トラクター等により入念に耕起を行わなければならない。
- 3) 耕地復旧に際し基盤面の下がりが見受けられた場合は、監督職員と協議の上、復旧するものとする。

(2) 畑地部

水田部同様、表土に異物等の混入がないか確認の上、トラクター等により入念に耕起を行わなければならない。

9. 道路復旧工

(1) アスファルト舗装工

- 1) マーシャル試験の試験方法は、舗装の構造に関する技術基準同解説によるものとする。
- 2) 撤去・復旧による表層の施工に当たっては、復旧に先立ち既設路盤面の不陸整正を行わなければならない。

また、プライムコート（アスファルト乳剤 PK-3） $120 \text{ g}/100 \text{ m}^2$ 以上を路盤面に均一に散布し、表層との密着を図らなければならない。

- 3) 表層工は、施工条件に合った敷均し機械により、再生加熱アスファルト混合物を敷均し、施工条件に合った機種で締固めなければならない。

(2) 敷砂利工

再生クラッシャーランを均平に敷均し、舗装面仕上げ作業として、施工条件に合った機種の締固め機械により締固めなければならない。

10. 水位監視システム

(1) 作業条件

図面に示す箇所に水位監視システムの設置及び撤去を行うものとする。

なお、水位監視システムについては、第7章貸与品に示すとおり貸与する。

(2) システム運用等に当たっての留意点

システム運用及び設置作業等に当たって留意する点は、次のとおりとする。

- 1) 施設内に立ち入る場合は、事前に監督職員と日程調整を行うものとする。
- 2) 機材の搬入出については、既設構造物に影響のないよう十分注意するものとする。
- 3) 設置用金具は、アンカーボルト等により固定するものとする。
- 4) 水位監視システム設置後は、所定のクラウドサービス上でデータが閲覧できるか動作確認を行うものとする。

また、別途指示するメールアドレスに警報メールが配信できることを確認するものとする。

- 5) 警報メールを配信する水位条件については、別途監督職員が指示する。
- 6) 水位監視システムに係るクラウドサービス等の利用に係るサーバー利用料、月額通信料については、令和7年4月から8月の5ヶ月を想定している。

7) 撤去については、令和7年9月を予定している。また、撤去した水位監視システムについては、現地にて監督職員へ返還を行うものとする。

11. その他

(1) 離隔幅

重機作業に際しては、現況水路法肩から離隔距離1.0m以上を確保しなければならない。
なお、離隔距離を確保する期間は盛土作業完了までとする。

(2) 水路内敷鉄板

水路内にて掘削等の重機作業を行う場合は、敷鉄板を敷設し重機用足場を確保するものとする。

(3) ポータブルコーン貫入試験

落水後、地盤改良に先立ちコーン指数（qc）の確認を既設構造物（ボックスカルバート又は橋梁）間で1測点、横断方向4点（端部2点づつ）とし、調査深度は地盤改良下端高まで実施するものとする。

なお、現地状況等により調査数量の変更が必要な場合は、監督職員と協議するものとする。

第11章 施工管理

1. 主任技術者等の資格

主任技術者等の資格は入札説明書によるものとする。

2. 施工管理

(1) 施工管理の追加項目

1) 出来形管理

施工管理基準に定めのない追加の項目とその管理基準等は、次によらなければならない。

工 種	測定項目	管 理 基準値 (mm)	規格値 (mm)	測定基準	管 理 方 式	
					管理図表によるもの (様式 2-1、2-2)	結果一覧表によるもの (様式 3-1)
地盤改良工	厚さ T	－ 50	同左	各測点毎に中心部及び端部で測定する。ただし中央	20 点以上	20 点未満
	幅 W	－ 100	同左	ブロックにおいて、設計厚さが変化する場合は設計厚さ毎に実施する。		

2) 撮影記録による出来形管理

直接測定による出来形測定結果が確認できるよう撮影記録を行い、適正に管理を行うものとする。

3) 品質管理

施工管理基準に定めのない追加の項目とその内容は次によるものとする。

工 種	試験項目	試験方法	規格値	測定基準
地盤改良工	コーン貫入試験	JGS1431-2012	設計強度以上	試験は各測点毎に中心部及び端部において実施する。ただし中央ブロックにおいて、設計厚さが変化する場合は設計厚さ毎に実施する。

(2) 施工管理基準からの除外項目

施工管理基準に定めている次の項目については、適用除外とする。

- 1) 土木工事施工管理基準の「別表第1 直接測定による出来形管理 4 農道工事」に示す平坦性 (F)

3. 六価クロム溶出試験

本工事は「六価クロム溶出試験」の対象工事であり、次に示す工種について、六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出しなければならない。

なお、試験方法は、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

六価クロム溶出試験対象工種及び検体数

対象工種	対象工法	配合設計段階 検 体 数	備 考
地盤改良工	安定処理工	1 検体	

4. 工事写真における黒板情報の電子化について

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下「機器等」という。）は、「土木工事施工管理基準 別表第2 撮影記録による出来形管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC 暗号リスト）」（URL（<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>））に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、(1)の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本工事の工事写真の取扱いは、「土木工事施工管理基準 別表第2 撮影記録による出来形管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。なお、上記1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL

(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

5. 工事現場等における遠隔確認について

- (1) 本工事は、施工段階確認、材料検査、立会等による確認を受注者が動画撮影用カメラにより撮影した映像と音声を監督職員等に同時配信し、双方向通信により会話をしながら監督職員等がモニター上で工事現場等の確認(以下「遠隔確認」という)を行う工事である。
- (2) 遠隔確認の活用は、「工事現場等における遠隔確認に関する実施要領」によるものとする。
- (3) 農林水産省が推奨する Web 会議システムは、Microsoft Teams である。
- (4) 通信環境が整わない現場や遠隔確認が非効率となる場合も想定されることから、受発注者の協議により遠隔確認の適用・不適用を決定するものとする。

第12章 天災その他不可抗力

天災その他の不可抗力による損害は、請負契約書第30条によるものとするが、異常出水については、本工事仮締切計画を別図のとおり計画しており、受注者の善良な管理のもとにおいて、これを超える洪水により被害が生じた場合のみ、その損害額の負担については発注者と受注者の協議によって定めるものとする。

第13章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

1. 土 質
2. 転石、湧水等の出現
3. 関係機関との協議
4. 排水量
5. 地下埋設物の出現（埋蔵文化財を含む。）
6. その他

第14章 その他

1. 契約後V E提案

(1) 定義

「V E提案」とは、工事請負契約書第19条の2の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) V E提案の意義及び範囲

- 1) V E提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。
- 2) ただし、次の提案は、V E提案の範囲に含めないものとする。
 - ①施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案
 - ②工事請負契約書第18条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案
 - ③競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) V E提案書の提出

- 1) 受注者は（2）のV E提案を行う場合、次に掲げる事項をV E提案書（共通仕様書 様式6－1～4）（共通仕様書参照）に記載し、発注者に提出しなければならない。
 - ①設計図書に定める内容とV E提案の内容の対比及び提案理由
 - ②V E提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）
 - ③V E提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠
 - ④発注者が別途発注する関連工事との関係
 - ⑤工業所有権を含むV E提案である場合、その取扱に関する事項
 - ⑥その他V E提案が採用された場合に留意すべき事項
- 2) 発注者は、提出されたV E提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。
- 3) 受注者はV E提案を契約締結の日より、当該V E提案に係る部分の施工に着手する日の35日前までに、発注者に提出できるものとする。

4) V E 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

(4) V E 提案の適否等

- 1) 発注者は V E 提案の採否について、原則として、V E 提案を受領した日の翌日から 14 日以内に書面（共通仕様書 様式 6－5）により通知するものとする。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得た上でこの期間を延長することができるものとする。
- 2) また、V E 提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。
- 3) V E 提案の審査に当たっては、施工の確実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。
- 4) 発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 19 条の 2（設計図書の変更に係る受注者の提案）の規定に基づくものとする。
- 5) 発注者は、V E 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。
- 6) 前項の変更を行う場合においては、V E 提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の 10 分の 5 に相当する額（以下「V E 管理費」という。）を削減しないものとする。
- 7) V E 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者が V E 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。
- 8) 発注者は、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）第 1 項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。V E 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記 6）の V E 管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

(5) V E 提案書の使用

発注者は、V E 提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

(6) 責任の所在

発注者が V E 提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、V E 提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

2. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書第 1 編 1－1－37 に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・ 工事完成図書の電子媒体（C D－R、D V D－R 又は B D－R）正副 2 部

3. 主任技術者等の専任期間

- (1) 請負契約の締結後から工事の始期までの期間については、主任技術者又は監理技術者の設置を要しない。
- (2) 契約締結の日から工事着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限り、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。
- (3) 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続後、後片付け等のみが残っている期間については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限り、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日（例：「合格通知書」等における日付）とする。

4. ワンデーレスポンスに関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答日を通知するなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。ただし、原則として閉庁日を除く。

5. 部分払について

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものとする。

6. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。なお、開催日程、出席者、課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時及び新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が工期、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

(4) 対策検討会議

工事実施中において、自然的又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに各地方農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、次長、総括監督員、主任監督員及び監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

(5) 建設コンサルタントの出席

上記（１）、（２）、（３）及び（４）の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。

なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関わらず変更契約の対象としない。

(6) 工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書 様式－４２）に記録し、相互に確認するものとする。

7. 現場環境の改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

(1) 内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- ア 洋式（洋風）便器
- イ 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- ウ 臭い逆流防止機能
- エ 容易に開かない施錠機能
- オ 照明設備
- カ 衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚等（耐荷重を 5kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】

- キ 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ク 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ケ サニタリーボックス

- コ 鏡と手洗器
- サ 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- シ 便房内寸法 900×900mm 以上（面積ではない）
- ス 擬音装置（機能を含む）
- セ 着替え台
- ソ 臭気対策機能の多重化
- タ 室内温度の調整が可能な設備
- チ 小物置き場（トイレットペーパー予備置き場等）

（2）快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（1）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】ア～カ及び【付属品として備えるもの】キ～チの費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基／工事までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費(率)に含むものとし、2 基／工事より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費(率)を想定しており、別途計上は行わない。

（3）快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本項の対象外とする。

8. 週休 2 日による施工

（1）本工事は、週休 2 日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。受注者は、契約後、週休 2 日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休 2 日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

（2）「週休 2 日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、4 週 8 休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5%（8 日／28 日）以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

- 1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、8 月を挟む工事では夏期休暇分として土日以外の 3 日間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。
- 2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1 日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。
- 3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

(3) 週休2日（4週8休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。

1) 受注者は、契約後、週休2日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。

2) 受注者は、週休2日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休2日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。

3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休2日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。

4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記2)の記録資料等の提示を求め確認を行うものとする。

5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。

(4) 監督職員が週休2日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

(5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正する。

1) 補正係数

	4週8休以上
	〔 現場閉所率 28.5%（8日/28日）以上 〕
労務費	1.02
機械経費（賃料）	1.02
共通仮設費（率分）	1.02
現場管理費（率分）	1.05

2) 補正方法

当初積算において4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。

なお、発注者は、工事完成時に現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は、工事請負契約書第25条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記1)に示す補正係数による補正を行わずに減額変更する。

また、提出された工程表が週休2日の取得を前提としていないなど、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、契約違反として「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成15年2月19日付け14地第759号大臣官房地方課長通知。以下「工事成績要領」という。）別紙8（事業（務）所長用）に示す「7. 法令遵守等」において、点数10点を減ずるものとする。

- (6) 週休2日の確保に取り組む工事において、市場単価方式・土木工事標準単価による積算に当たっては、現場閉所状況に応じて、以下のとおり補正する。

名称	区分	補正係数
		4週8休以上
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
区画線工		1.02

9. 週休2日制の促進

- (1) 本工事は、週休2日制を促進するため、現場閉所状況に応じて工事成績要領に基づく工事成績評価において加点評価を行うとともに、週休2日制工事の促進における履行実績取組証明書（以下「履行実績取組証明書」という。）の発行を行う工事である。

- (2) 発注者は、現場閉所状況が月単位で4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、工事成績評価において加点評価するものとする。ただし、工事成績評価の合計は100点を超えないものとする。また、明らかに受注者側に週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合については、工事成績評価の点数を10点減ずることとする。なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

- 1) 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙5に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大2点を加点評価する。なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて1点、2点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】

- ☐ 月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に向けた企業の取組が図られている。
☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- 2) 現場閉所による月単位の週休2日相当（4週8休以上）が達成した場合は、工事成績要領別紙3-1に示す「2. 施工状況（Ⅱ工程管理）」に、次の2つの評価項目を追加し、両方で加点評価する。ただし、月単位の週休2日に満たない場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

- ☐ 休日の確保を行った。
☐ その他[理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保を行った。]

○事業（務）所長用

- ☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。
☐ その他[理由：現場閉所により月単位の週休2日（4週8休以上）の確保に取り組んだ。]

- 3) 現場閉所による週休2日相当（4週8休以上）が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵

守等」に次の評価項目を追加した上で1点を加点点評価する。

○事業（務）所長用

☐ その他〔理由：現場閉所による週休2日（4週8休以上）の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。〕

- (3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週8休以上（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

10. 技術提案の履行

技術提案を行った工事についてはその提案内容の履行について、下記の段階で監督職員と打合せを行い、履行を徹底するものとする。

(1) 施工計画書提出段階

施工計画書提出段階においては技術提案（施工計画）の内容を施工計画書に確実に記載し、契約の位置づけを明確にする。

ただし、提出する該当工事の技術提案書そのものを施工計画書に添付してはならない。

なお、現場条件等によって、技術提案（施工計画）の内容を履行することにより所定の品質確保が困難になる内容または、対外協議、交渉等受注者の責によらず履行できない項目については事実が判明した時点で速やかに、監督職員と協議するものとする。

また、技術提案（施工計画）における確認の方法は、施工計画書作成段階に監督職員と打合せを行い、施工計画書に記載するものとする。

(2) 工事実施段階

施工計画書に記載した技術提案（施工計画）の項目で、検査時に確認ができない提案内容については、原則、現地で監督職員の確認を受けるものとし、履行範囲がすべて確認できるよう記録を残すものとする。

(3) 工事完成検査段階

工事完成時においては、技術提案（施工計画）の履行状況が確認できる資料及び技術提案チェックリストを作成するとともに、検査職員に履行の確認を受けるものとする。

11. 情報化施工技術の活用について

(1) 適用

本工事は、「情報化施工技術の活用ガイドライン」（農林水産省農村振興局整備部設計課）に基づき、情報通信技術の活用により生産性及び施工品質の向上を図るため、受注者の発議により、土工に関する起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理等の施工管理及びデータ納品の全て又は一部において、情報化施工技術を活用する「情報化施工技術活用工事」の対象工事（受注者希望型）である。

(2) 協議・報告

受注者は、情報化施工技術の活用を希望する場合は、契約後、施工計画書の提出（施工数量や現場条件の変更による変更施工計画書の提出を含む。）までに発注者へ協議を行い、協議が整った場合、実施内容等について施工計画書に記載するものとする。

なお、情報化施工技術の活用を希望しない場合は、その旨発注者に報告するものとする。

(3) 使用する機器・ソフトウェア

情報化施工技術を活用するに当たり使用する機器及びソフトウェアは、受注者が調達すること。また、施工に必要な施工データは、受注者が作成するものとする。使用する機器、ソフトウェア及びファイル形式については、事前に監督職員と協議するものとする。

(4) 貸与資料

基本設計データ及び3次元設計データの作成に必要な貸与資料は下表のとおりである。このほか、必要な資料がある場合は、監督職員に報告し貸与を受けるものとする。

なお、貸与を受けた資料については、工事完成時までに監督職員へ返却しなければならない。

	貸与資料	備 考
1	令和元年度筑後川下流右岸農地防災事業 南里線調査測量業務 報告書	
2	令和2年度筑後川下流右岸農地防災事業 南里線実施設計業務 報告書	
3	図面の CAD データ	

(5) 確認及び検査

受注者は、監督職員が行う施工段階確認等や検査職員が行う完成検査等において、施工管理データが組み込まれた出来形管理用 T S 等光波方式等を準備しなければならない。

(6) 電子納品

受注者は、情報化施工技術に係る資料について、「情報化施工技術の活用ガイドライン」に基づき提出しなければならない。

(7) 情報化施工技術の活用に要する費用

- 1) 情報化施工技術の活用に要する費用については設計変更の対象とし、「情報化施工技術の活用ガイドライン」に基づき計上することとする。
- 2) 受注者は、発注者から依頼する歩掛、経費等の見積書提出に協力しなければならない。また、発注者の指示により歩掛調査等の調査を実施する場合には協力しなければならない。

12. 総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）について

- (1) 本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払に伴う協議の円滑化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式（包括的単価個別合意方式）の対象工事である。
- (2) 受発注者間で作成の上合意した単価合意書は、公表するものとする。

13. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。
- (2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。
 - 1) 真夏日
日最高気温が30℃以上の日をいう。

2) 工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。なお、年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏期休暇分として土日以外の3日間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

3) 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$$\text{真夏日率} = \text{工期期間中の真夏日} \div \text{工期}$$

(3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。

(4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。

なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上となる日を真夏日と見なす。

ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法(昭和27年法律第165号)に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。

(5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。

(6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

$$\text{補正値(\%)} = \text{真夏日率} \times \text{補正係数※}$$

※ 補正係数: 1.2

14. 地域外からの労働者確保に要する間接工事費の設計変更について

(1) 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す経費(以下「実績変更対象経費」という。)については、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じることが考えられる。契約締結後、受注者の責によらない地元調整等により施工計画に変更が生じ、積算基準の金額想定では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。

・営繕費: 労働者送迎費、宿泊費、借上費

・労務管理費: 募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(2) 発注者は、契約締結後、受注者から請負代金内訳書の提出があった場合、共通仮設費及び現場管理費に対する実績変更対象経費の割合(以下「割合」という。)を提示する。

(3) 受注者は、(2)により発注者から示された割合を参考にして、発注者は別に示す実績変更対象経費に係る費用の内訳を記載した実績変更対象経費に関する実施計画書(以下「計画書」という。)(様式2)を作成し、監督職員に提出するものとする。

(4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する変更実施計画書(以下「変更計画書」という。)(様式3)を作成するとともに、変更計画書に記載した計上額が証明できる書類(領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書)を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。

- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「土地改良事業等請負工事積算基準に基づき算出した額」から「計画書に記載された共通仮設費（率分）と現場管理費の合計額」を差し引いた後、「（４）の証明書類において妥当性が確認できた費用」を加算して算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

15. 現場環境改善費

- (1) 現場環境改善費の内容は以下のとおりとし、原則として計上項目のそれぞれから1内容以上選択し合計5つの内容を実施することとする。ただし、地域の状況・工事内容により組合せ、実施項目数及び実施内容を変更しても良い。詳細については、監督職員と協議実施する。なお、内容に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 以下に示す内容において、受注者は、具体的な実施内容、実施期間を施工計画書に含めて監督職員に提出するものとする。
- (3) 受注者は、工事完成時に現場環境改善費の実施状況が分かる写真を監督職員に提出するものとする。

計上項目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	①用水・電力等の供給設備 ②緑化・花壇 ③ライトアップ施設 ④見学路及び椅子の設置 ⑤昇降設備の充実 ⑥環境負荷の低減
営繕関係	①現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） ②労働宿舍の快適化 ③デザインボックス（交通誘導警備員待機室） ④現場休憩所の快適化 ⑤健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	①工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） ②盗難防止対策（警報器等） ③避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	①地域対策費（農家との調整、地域行事等の経費を含む） ②完成予想図 ③工法説明図 ④工事工程表 ⑤デザイン工事看板（各工事PR看板含む） ⑥見学会等の開催（イベント等の実施含む） ⑦見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ⑧パンフレット・工法説明ビデオ ⑨社会貢献

16. 1日未満で完了する作業の積算

- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算（以下、「1日未満積算基準」という。）は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要となる根拠資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して積算する場合等、1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。

17. 共通仮設費率分の適切な設計変更について

- (1) 本工事は、「共通仮設費(率分)のうち運搬費及び準備費」の下記に示す経費（以下「実績変更対象経費」という。）について、工事実施に当たって積算額と実際の費用に乖離が生じた場合は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更することができる。
 - 運搬費：建設機械の運搬費
 - 準備費：伐開・除根・除草費
- (2) 発注者は、契約締結後、共通仮設費に対する実績変更対象経費の割合（以下「割合」という。）を提示する。
- (3) 受注者は、(2)により発注者から示された割合を参考にして、実績変更対象経費に係る費用の内訳について設計変更の協議ができるものとする。
- (4) 受注者は、最終精算変更時点において、発注者が別に示す実績変更対象経費に関する内訳書（以下「内訳書」という。）（様式4）を作成するとともに、内訳書に記載した計上額が証明できる書類（領収書、又は金額の妥当性を証明する金額計算書）を添付して監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めに帰すべき事由による増加費用と認められるものについては、設計変更の対象としない。
- (6) 発注者は、実績変更対象経費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、「(4)の証明書類において妥当性が確認できた費用」から「算定基準に基づき算出した額」を差し引いて算出した金額を設計変更の対象とする。
- (7) 発注者は、受注者から提出された資料に虚偽の申告があった場合、法的措置、指名停止等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、受発注者間で協議するものとする。

第 15 章 定めなき事項

この特別仕様書に定めない事項又は、本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

支出負担行為担当官
〇〇 〇〇 様

住所
商号又は名称
氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	〇〇〇〇工事
工 事 場 所	〇〇県〇〇市〇〇
契 約 予 定 年 月 日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (〇〇〇日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。
※契約書には本通知書により通知した工期（工事の始期及び終期）を記載する。

実績変更対象経費に関する実施計画書

費 目		費 用	内 容	計上額
共 通 仮 設費	営繕費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要する地代及びこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用	
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用	
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用（運転手賃金、車両損料、燃料費等を含む）	
	小 計			
	現 場 管 理費	労 務 管 理費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当
賃金以外の食事、通勤等に要する費用			労働者の食事補助、交通費の支給	
小 計				
合 計				

実績変更対象経費に関する変更実施計画書

費目		費用	内 容	計上額 (当初)	計上額 (変更)	差額
共 通 仮 設 費	営 繕 費	借上費	現場事務所、試験室、労働者宿舎、倉庫、材料保管場所等の敷地借上げに要する地代及びこれらの建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げする場合に要する費用			
		宿泊費	労働者が、旅館、ホテル等に宿泊する場合に要する費用			
		労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送（水上輸送を含む）をするために要する費用 （ 運転手賃金、車両損料、燃料費等を含む）			
	小 計					
現 場 管 理 費	労 務 管 理 費	募集及び解散に要する費用	労働者の赴任手当、労働者の帰省旅費、労働者の帰省手当			
		賃金以外の食事、通勤等に要する費用	労働者の食事補助、交通費の支給			
	小 計					
合 計						

実績変更対象経費に関する内訳書

費目		費用	内容	計上額
共通仮設費	運搬費	建設機械の運搬費	建設機械の運搬等に要する費用	
	準備費	伐開・除根・除草費	準備作業に伴う伐開、除根、除草作業に要する費用	
合 計				

別添

出来高部分払方式実施要領

1 目的

部分払における出来高部分払方式（以下「本方式」という。）は、受発注者が相互にコスト意識を持ち、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すものである。

2 対象工事

建設工事等契約事務取扱要領標準例（平成12年11月15日付け12経第1772号大臣官房経理課長通知）別表1（第3条関係）に規定する建設工事契約に係る業種別区分表1、13、14、17及び24に属する工事のうち部局長が認めるもので工期が180日を超えるものに係るものとする。

3 設計・積算

設計及び積算は、従来どおり実施するものとする。

4 入札・契約

(1) 公告等及び入札参加希望者への周知

各発注者は、次の内容を記載することにより入札参加希望者に周知するものとする。

① 公告等への記載

以下に該当するものに、 内の文を記載するものとする。

一般競争入札の場合：入札公告及び入札説明書

公募型指名競争入札の場合：公募に係る掲示及び技術資料作成要領

工事希望型競争入札の場合：送付資料

（記載例）

（○）本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

② 特記仕様書への記載

特記仕様書に、以下の 内の文を記載するものとする。

（記載例）

第○条 部分払について

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものとする。

(2) 部分払の回数

- ① 本方式の実施に当たっては、受注者が工期の始期日以降出来高に応じて部分払の請求が可能のように、工事請負契約書第38条に必要事項を記入するものとする。なお、部分払請求については部分払請求の上限回数内で受注者が工種や工区の区切りなどにも留意しながら請求することができるものである。
- ② 工事請負契約書第38条第1項の部分払請求の上限回数について
部分払請求の上限回数＝工期／90（端数は切捨てとする。）
- ③ 国庫債務負担行為（以下「国債」という。）に係る契約の工事請負契約書第42条第3項の部分払請求の上限回数について
各会計年度の部分払請求の上限回数＝各会計年度の工期／90（端数は切捨てとする。）
ただし、初年度においては年度末の部分払を考慮して、上記式で算定した上限回数が4になる場合を除き、上限回数に1を加える。

5 前払金の扱い

工事請負契約書第35条に示されている前払金の支払については、以下によるものとする。

(1) 前払金の範囲

受注者は、請負代金額の10分の4以内の前払金の支払を請求することができるものとする。

※ 国債に係る契約の場合の請負代金額と前払金の支払請求時期については、工事請負契約書第41条によるものとする。

(2) 前払金の支払方法

本方式による場合は、以下の条項を用いるものとする。

工事請負契約書

（前金払）

第35条 受注者は、保証事業会社と、契約書記載の工事完成の時期を保証期限とする公共工事の前払金保証事業に関する法律第2条第5項に規定する保証契約（以下「保証契約」という。）を締結し、その保証証書を発注者に寄託して、請負代金額の10分の4以内の前払金の支払いを発注者に請求することができる。

2 受注者は、前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であって、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとみなす。

3 発注者は、第1項の規定による請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に前払金を支払わなければならない。

4 前項の規定にかかわらず、第1項の規定により請求された前払金額が請負代金額の10分の2に相当する額を超えるときは、発注者は、当該請求を受け

た日から14日以内に請負代金額の10分の2に相当する額の前払金を支払うものとする。

- 5 受注者は、前項の規定により前払金の支払がされた場合において、第1項の規定により請求した前払金額から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金の支払を受けるための請求をしようとするときは、あらかじめ、工事の進捗額が請負代金額の10分の2以上であることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受ける、若しくは、工期が121日以上（ただし、工期270日以下の工事については、61日以上）経過していなければならない。この場合において、発注者又は発注者の指定する者は、受注者の請求があったときは、直ちに認定を行い、当該認定の結果を受注者に通知しなければならない。ただし、工事着手時において、第20条による工事の中止がある場合には、中止期間は除いて経過日数を算定するものとする。
- 6 発注者は、前項の認定の結果を受注者に通知した以降、同項の規定による前払金の支払を受けるための請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に第1項の規定により請求を受けた前払金額から支払済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金を支払わなければならない。
- 7 受注者は、請負代金額が著しく増額された場合においては、その増額後の請負代金の10分の4から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の範囲内で前払金の支払を請求することができる。この場合においては、第3項から第6項までの規定を準用する。
- 8 受注者は、請負代金額が著しく減額された場合において、受領済みの前払金額が減額後の請負代金の10分の5を超えるときは、受注者は、請負代金額が減額された日から30日以内にその超過額を返還しなければならない。ただし、本項の期間内に第38条又は第39条の規定による支払をしようとするときは、発注者は、その支払額の中からその超過額を控除することができる。
- 9 前項の期間内で前払金の超過額を返還する前にさらに請負代金額を増額した場合において、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額以上であるときは、受注者は、その超過額を返還しないものとし、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額未満の額であるときは、受注者は、受領済みの前払金の額からその増額後の請負代金額の10分の5の額を差し引いた額を返還しなければならない。
- 10 発注者は、受注者が第8項の期間内に超過額を返還しなかったときは、その未返還額につき、同項の期間を経過した日から返還をする日までの期間について、その日数に応じ、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号。以下「支払遅延防止法」という。）第8条第1項の規定により決定された率を乗じて計算した額の遅延利息の支払いを請求することができる。

※ 国債に係る契約の場合、第41条第1項文末に下記条文を追加する。

「また、第35条第5項の（ ）内の「工期270日以下の工事」は「国債に係る契約の初年度と最終年度で当該年度の工期が180日以下の工事及び国債に係る契約の中間年度の工事」に読み替えるものとする。」

(保証契約の変更)

第36条 受注者は、前条第7項の規定により受領済みの前払金に追加してさらに前払金の支払を請求する場合には、あらかじめ、保証契約を変更し、変更後の保証証書を発注者に寄託しなければならない。

2 受注者は、前項に定める場合のほか、請負代金額が減額された場合において、保証契約を変更したときは、変更後の保証証書を直ちに発注者に寄託しなければならない。

3 受注者は、第1項又は前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であつて、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとみなす。

4 受注者は、前払金額の変更を伴わない工期の変更が行われた場合には、発注者に代わりその旨を保証事業会社に直ちに通知するものとする。

(3) その他

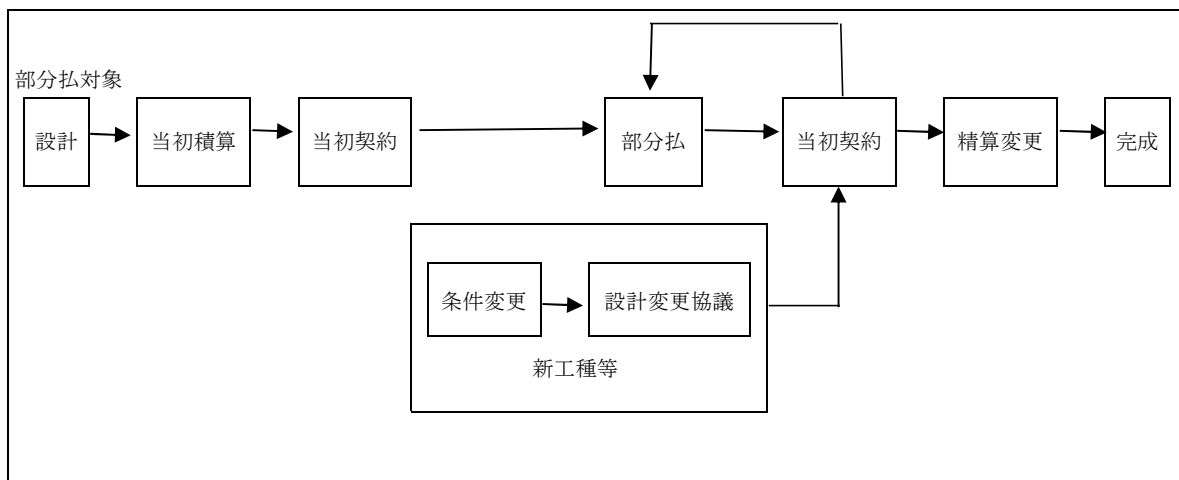
前払金の請求及び要件具備の認定様式は、別紙1～4を参考として実施するものとする。

6 部分払

(1) 部分払の対象

部分払の対象は、工事請負契約書第38条第1項により行うものとする。

なお、新工種に係る部分及び変更減が予定されている部分については、変更契約により当該工種の追加・変更がされるまではその部分を部分払の対象とすることができない。この場合、部分払の対象とする部分に限定して数量等を確認し契約変更を行うなど、手続の簡素化を図るものとする。



(2) 工事出来高報告書等の作成（請負代金相当額の算出）

工事出来高報告書等の作成は、従来どおりの手続により実施するものとする。

(3) 下請業者への支払いに対する指導

発注者は受注者に、一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は90日以内の手形で行うよう指導するものとする。

現場説明書等の指導事項への記載

現場説明書等の指導事項に、以下の[]内の文を記載するものとする。

(記載例)

(○) 一次下請業者への支払について

一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は90日以内の手形で行うものとする。

7 設計変更協議及び契約変更

設計変更協議及び契約変更に係る手続等は従来どおりとするものとする。

8 監督

監督業務は、従来どおり実施するものとする。

9 検査

(1) 検査職員

検査を行う職員（以下「検査職員」という。）の任命は従来どおりとする。ただし、同一工事における各検査（既済部分、完成、中間技術）（以下「各検査」という。）の検査職員の任命に当たっては、検査の重複を極力避けるため、できる限り同一の検査職員を任命するものとする。

(2) 検査の実施

① 既済部分検査

既済部分検査前に実施された各検査で確認した内容については、検査対象としないものとする。

なお、検査の実施に当たっては、中間前金払及び既済部分払等の手続の簡素化・迅速化について（平成10年12月11日付け10経第1984号大臣官房経理課長通知）等に基づき行われているところであるが、既済部分検査の迅速化・効率化の観点から、以下の事項について改めて徹底を図るものとする。

- ・ 検査を実施する際には、工事請負契約書及び設計図書のいずれにも準備の必要の根拠を持たない必要以上の関連資料の準備を求めないものとする。
- ・ 既済部分検査等を実施済みの工事目的物の部分については、工事の完成を確認するための検査を、当該既済部分検査後の変状を目視により確認すること等により行うことができるものとする。
- ・ 既済部分検査等に際しては、現場の清掃、片付け等の実施を受注者に求めないものとする。なお、これらの措置は、障害物の存在等により検査の実施に支障が生じる場合に、障害物の移動等を適宜求めることを妨げるものではないものとする。
- ・ 既済部分検査等の対象資料として準備を求めるもののうち、別途定めるものについては、当該対象資料の準備が検査の実施日までに困難な場合等には、

代替する方法をもって検査を行うことができるものとする。

- ・ 既済部分検査等においては、検査当日中に写真による確認を行う必要のある場合を除き、完成写真部分の提出は後日とすることができることとする。この場合、完成写真に代わる完成状況の確認は現場での目視等によって行うこととする。
- ・ 既済部分検査等においては、工事写真についてネガ等原本の整備状況や提出対象とするもの以外の写真の整理状況を問わないものとする。
- ・ 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- ・ 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

② 完成検査

従来どおりの方法により実施するものとする。

③ 中間技術検査

中間技術検査を実施する場合は、従来どおりの方法により実施するものとする。

なお、この技術検査の時期に合わせて既済部分検査を行うことにより効率化が図られる。

附 則（略）

別紙 1

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者

住 所

商号又は名称

代表者氏名

前 払 金 請 求 書

¥

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

上記のとおり請求します。

なお、受領の方法については、工事請負契約書第 35 条第 4 項及び第 6 項の規定に基づき受領いたします。

※ 別紙 2 は 2 割を超える場合に本前払金請求書とともに提出すること。

別紙 3 については、本工事の進捗額が請負代金額の 10 分の 2 以上であること又は工期 121 日以上経過（ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過）していることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受け、認定通知書を受領した後、直ちに発注者に提出すること。

※ 前払金請求書（全体請求書 40%以内）は契約原本として保管。別紙 2 及び 3 は、支払に使用。

※ 前払金保証書は 1 回作成する。（2 回作成する必要はない。）

別紙 2 （4 割以内の前払金請求書とともに提出）

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

前 払 金 請 求 書 （I）

¥ (工事請負契約書第 35 条第 4 項の請求金額)

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口 座 名 義			

別紙 3（出来高認定書受理後に提出）

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

前 払 金 請 求 書 （Ⅱ）

¥ (工事請負契約書第 35 条第 6 項の請求金額)

ただし、○年度 ○○○○○工事

- 1. 請 負 代 金 額 ¥
- 2. 前払金請求額 ¥
- 3. 受領済前払金額 ¥
- 4. 未受領前払金額 ¥

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口 座 名 義			

別紙 4

年 月 日

契約担当官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

出 来 高
工 事 期 間
認 定 請 求 書

1. 工 事 名 ○年度 ○○○○○工事
2. 工 事 場 所
3. 請負代金額 ¥
4. 工 期 年 月 日から 年 月 日まで

上記の工事について、工事請負契約書第 35 条第 5 項の要件を具備しておりますので、認定されるよう請求します。

（注意）出来高認定資料（出来高報告書、履行報告書等）を添付すること。（請負代金額の 10 分の 2 以上の場合）

工事工程表を添付すること。（工期 121 日以上経過（ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過）の場合）

.....

認 定 通 知 書

上記工事について認定したので通知する。

年 月 日

請負者 殿

（契約担当官等の官職氏名）

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1. 土工				「概」と表示しているものは概数数量発注による数量
(1)掘削工				
土砂掘削		m3	4,380	「概」
(2)盛土工				
流用土盛土		m3	1,220	「概」
(3)整形仕上げ工				
法面整形(掘削部)		m ²	3,770	「概」
法面整形(盛土部)		m ²	2,510	「概」
(4)作業残土処理工				
作業残土処理	土砂, 末次仮置場	m3	2,600	「概」
作業残土処理	葦根混じり土, 一ノ原受入地	m3	380	「概」
2. 地盤改良工				
(1)安定処理工				
安定処理	セメント系固化材(50kg/m3)	m3	8,439	「概」
殻運搬・処理	プラスチック類(改良材空袋)	m3	14	「概」
3. 構造物撤去工				
(1)構造物取壊し工				
舗装版切断	As, 舗装版厚=15cm以下	m	187	「概」
舗装版切断排水処理	汚泥	m3	0.056	「概」
舗装版破砕	As, 舗装版厚=15cm以下	m ²	935	「概」
殻運搬・処理	As殻	m3	37	「概」
水路内雑物運搬・処理	水路内雑物	m3	7.9	「概」
木柵撤去		m	710	「概」
木柵運搬・処理	木くず(生木)	m3	25	「概」

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
4. 法覆護岸工				
(1)コンクリートブロック工				
ブロックマット		m ²	5,803	「概」
コンクリートブロック張り（撤去）		m ²	41	「概」
コンクリートブロック張り（復旧）	t=10cm, 既設利用	m ²	41	「概」
階段工	1:2.5勾配, 一般型（6段）	箇所	8	「概」
(2)覆土工				
流用土覆土（法肩）	現地土（改良土）	m ²	1,470	「概」
(3)端部処理工				
構造物接続部	吸出防止シート（合成繊維 t=10mm）	箇所	12	「概」
5. 水路付帯工				
(1)安全施設工				
ガードレール撤去	Gr-C-4E	m	9.0	「概」
ガードレール復旧	Gr-C-4E, 既設利用	m	9.0	「概」
ガードレール撤去	Gr-C-4ES	m	405	「概」
ガードレール復旧	Gr-C-4ES, 既設利用	m	405	「概」
6. 耕地復旧工				
(1)水田復旧工				
耕地復旧（耕起）		m ²	7,451	「概」
(2)畑地復旧工				
耕地復旧（耕起）		m ²	601	「概」
7. 道路復旧工				
(1)アスファルト舗装工				
不陸整正	補足材なし	m ²	935	「概」
表層（車道・路肩部）	再生密粒度アスコン (13), t=4cm	m ²	935	「概」

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
区画線	実線, 15cm, 溶融式	m	468	「概」
(2)砂利舗装工				
敷砂利	RC-40, t=10cm	m ²	1, 127	「概」
8. 仮設工	指定仮設工			
(1)仮設道路工				
土木シート	敷設	m ²	7, 346	「概」
土木シート	撤去	m ²	7, 346	「概」
殻運搬・処理	廃プラスチック類(土木シート)	m ³	15	「概」
敷鉄板(法肩仮設道路)	t=22mm, 設置	m ²	3, 135	「概」
敷鉄板(法肩仮設道路)	t=22mm, 賃料～撤去	m ²	3, 135	「概」
敷鉄板(営農道路)	t=22mm, 設置	m ²	560	「概」
敷鉄板(営農道路)	t=22mm, 賃料～撤去	m ²	560	「概」
敷鉄板(既設側溝保護)	t=22mm, 設置	m ²	137	「概」
敷鉄板(既設側溝保護)	t=22mm, 賃料～撤去	m ²	137	「概」
(2)仮畦畔工				
仮畦畔	設置～撤去	m	729	「概」
(3)仮設土留・仮締切工				
締切盛土(大型土のう)	製作～設置～撤去, マサ土(搬入土), ほぐした土量	m ³	77.0	「概」
殻運搬・処理	廃プラスチック類(大型土のう空袋)	m ³	2.3	「概」
締切盛土(中詰工)	設置～撤去, マサ土(搬入土)	m ³	2	「概」
敷鉄板(締切盛土)	t=22mm, 設置～賃料～撤去	m ²	18	「概」
仮設鋼矢板[半川締切(縦断)]	圧入, IV型, H=15.5m	枚	957	
仮設鋼矢板[半川締切(縦断)]	賃料～撤去, IV型, H=15.5m	枚	957	
鋼矢板底版コンクリート建込(2号制水門)	設置～張替～撤去, 鋼矢板IV型H=3.5m, タイロットφ25	m	6.8	
仮設鋼矢板[半川締切(横断)]	設置, III型, H=6.0m	枚	37	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕	賃料～撤去,Ⅲ型, H=6.0m	枚	37	
仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕	設置,Ⅲ型, H=6.0m	枚	8	
仮設鋼矢板〔半川締切（横断）〕	賃料～撤去,Ⅲ型, H=6.0m	枚	8	
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入時	回	2	
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	引抜時	回	2	
自走装置取付・取外し	普通鋼矢板用	回	6	
油圧圧入機後退自走	普通鋼矢板用	枚	2,004	
鋼矢板頭部溶接	鋼矢板Ⅳ型, H=0.5m	枚	956	
鋼矢板頭部切断	引抜時（溶接部切断）, 鋼矢板Ⅳ型 H=0.5m	枚	956	
鋼矢板頭部切断	引抜後, 鋼矢板Ⅳ型 断面切断	枚	957	
鋼矢板用止水材塗布	無溶剤型（両爪）	m	3,600	
鋼矢板用止水材除去	無溶剤型（両爪）	m	3,600	
鋼矢板構造物取付部端部処理（2号制水門）	設置・撤去	箇所	1	
鋼矢板構造物取付部端部処理（五郎兵衛橋）	設置・撤去	箇所	1	
仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型）	右岸部, 貸与品	回	1	
仮設ゲート鋼製枠設置・撤去（隔壁利用型）	左岸部, 鋼材再利用設置	回	1	
仮設ゲート設置・撤去（隔壁利用型）	右岸部, 貸与品	回	1	
仮設ゲート設置・撤去（隔壁利用型）	左岸部, 鋼材再利用設置	回	1	
底版コンクリートコンクリート取壊し	水中作業, 無筋コンクリート（t=10cm）	m ²	1.7	
殻運搬・処理	コンクリート殻（無筋）	m ³	0.2	
底版コンクリート復旧	18N-8-20, BB	m ³	0.2	
（4）安全費				
交通誘導警備員	交通誘導警備員 B	人	79	「概」
9. 仮設工	任意仮設工			
（1）仮設道路工				

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
工事用道路		式	1	
敷鉄板（水路内敷鉄板）	t=22mm	式	1	
敷鉄板（水路内敷鉄板）	t=22mm, 坂路	式	1	
(2)排水処理工				
排水ポンプ（仮設）		式	1	
(3)電気設備工				
受電設備		式	1	
配電設備		式	1	
10. その他				
(1)事業損失防止施設費				
共通仮設（積上げ）				
事業損失防止施設費				
中和処理施設	炭酸ガス	式	1	
用水対策（No.15+46.0）	φ200×2台	式	1	
(2)運搬費				
共通仮設（積上げ）				
運搬費				
重建設機械分解・組立・輸送	地盤改良攪拌混合機	式	1	
重建設機械輸送	ロングアームバックホウ	式	1	
台船・曳航船 組立・艀装・輸送		式	1	
仮設材輸送費	敷鉄板	式	1	
仮設材輸送費	鋼矢板	式	1	
仮設材輸送費	有価物	式	1	
仮設材輸送費	貸与品	式	1	
(3)準備費				

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
共通仮設（積上げ）				
準備費				
草類運搬・処理	草類（刈草）	m3	25	「概」
草類運搬・処理	草類（水草）	m3	1	「概」
ポータブルコーン貫入試験	単管式	m	7.8	「概」
（4）役務費				
共通仮設（積上げ）				
役務費				
電気基本料金		式	1	
（5）技術管理費				
共通仮設（積上げ）				
技術管理費				
六価クロム溶出試験	環境庁告示第46号溶出試験	検体	1	「概」
一括計上価格				
1．一括計上価格				
（1）一括計上価格				
不足分弁償金（中古）	普通鋼矢板Ⅳ型	ton	58.26	
水位監視システム	設置・運用・撤去	式	1	

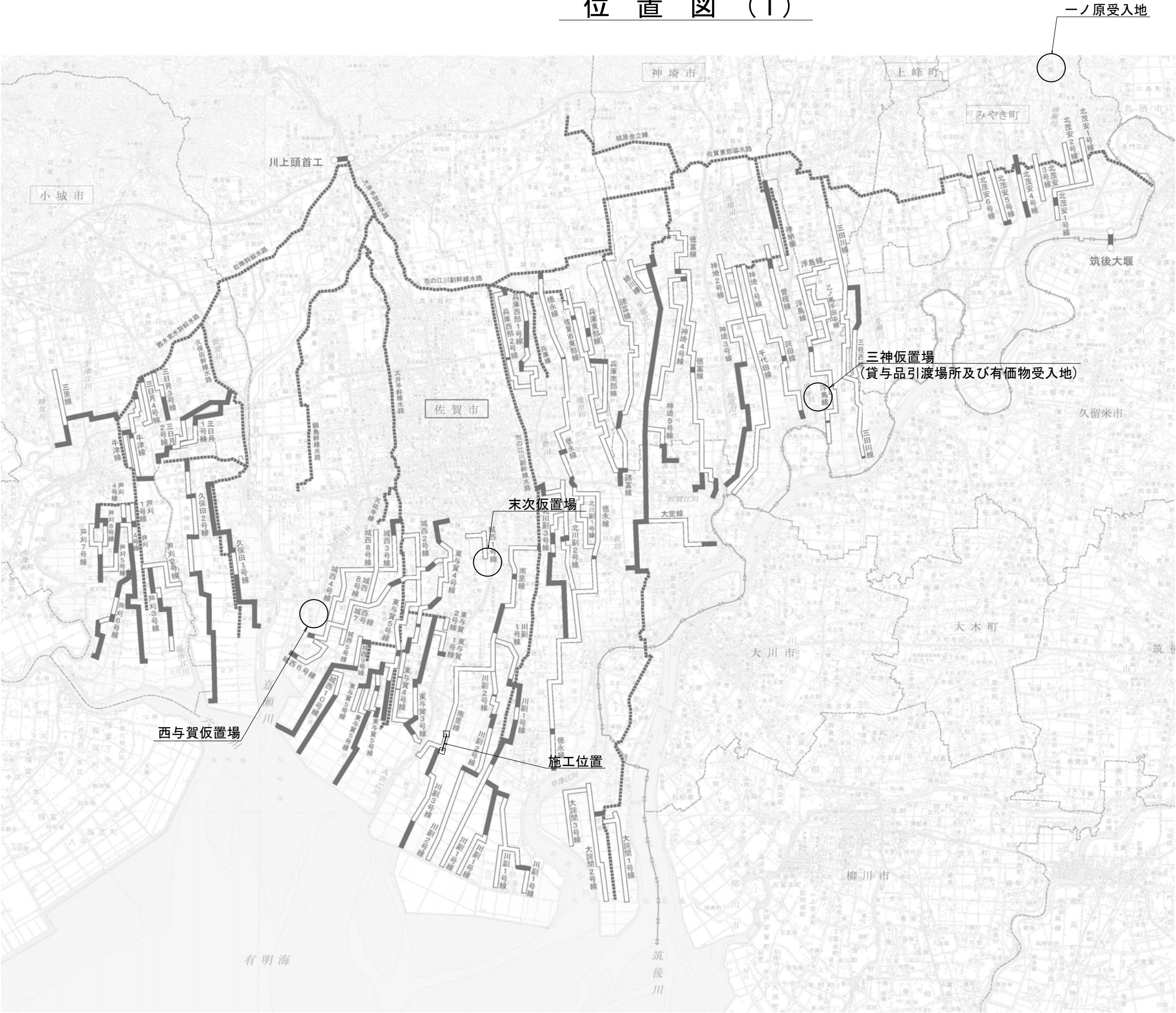
筑後川下流右岸農地防災事業

南里線（小々森その1工区）水路改修工事

図 面 目 録

番号	名称	枚数	備考
1	位置図	2	
2	平面縦断図	2	
3	標準断面図	1	
4	法面保護工構造図	1	
5	耕地復旧工図	1	
6	撤去復旧構造図	1	
7	仮設図	5	
合計		13	

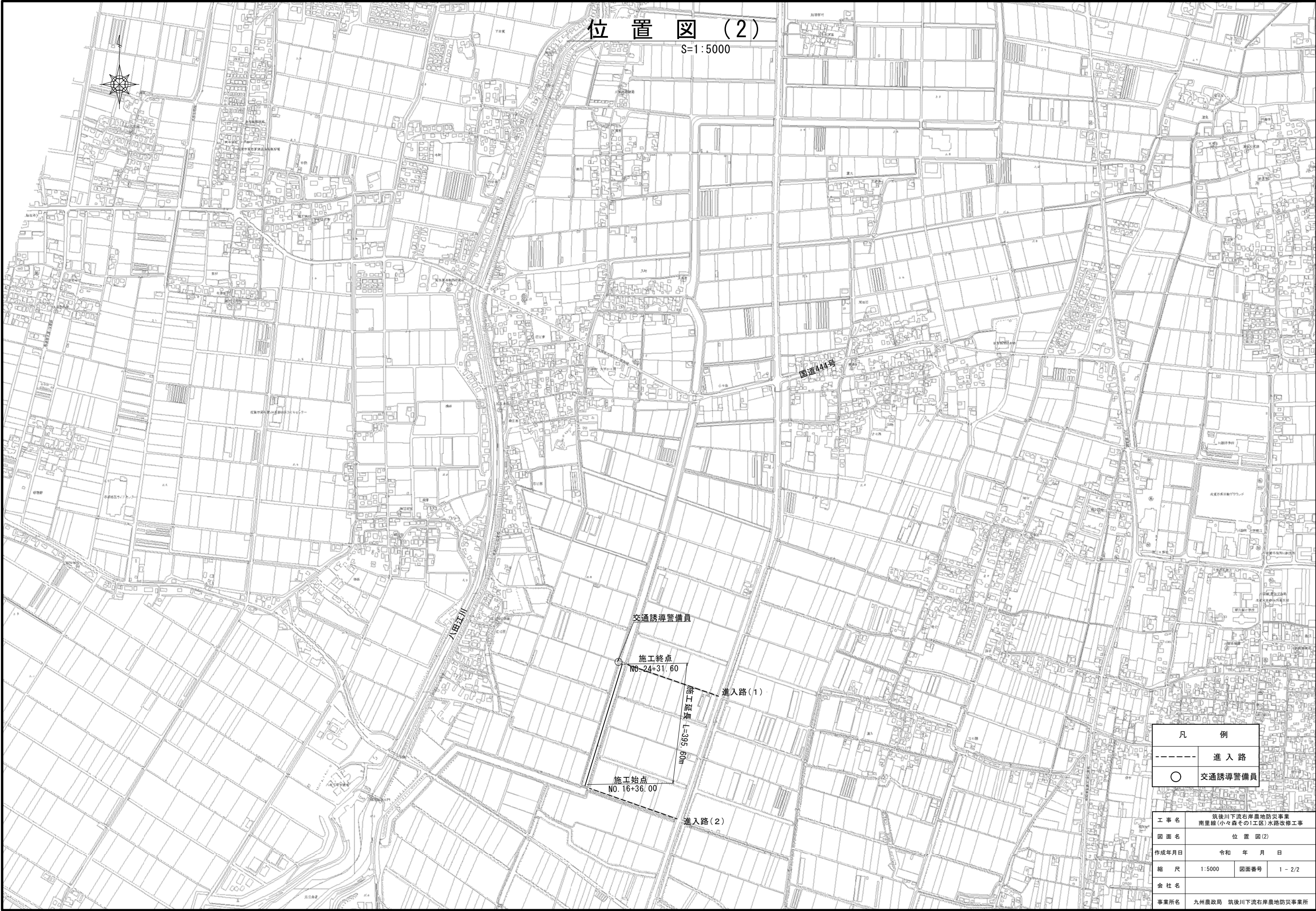
位置図(1)



工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	位置図(1)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	NO SCALE	図面番号	1 - 1/2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

位置図(2)

S=1:5000



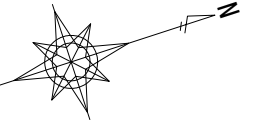
凡 例	
-----	進 入 路
○	交通誘導警備員

工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	位 置 図(2)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	1:5000	図面番号	1 - 2/2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

平面図

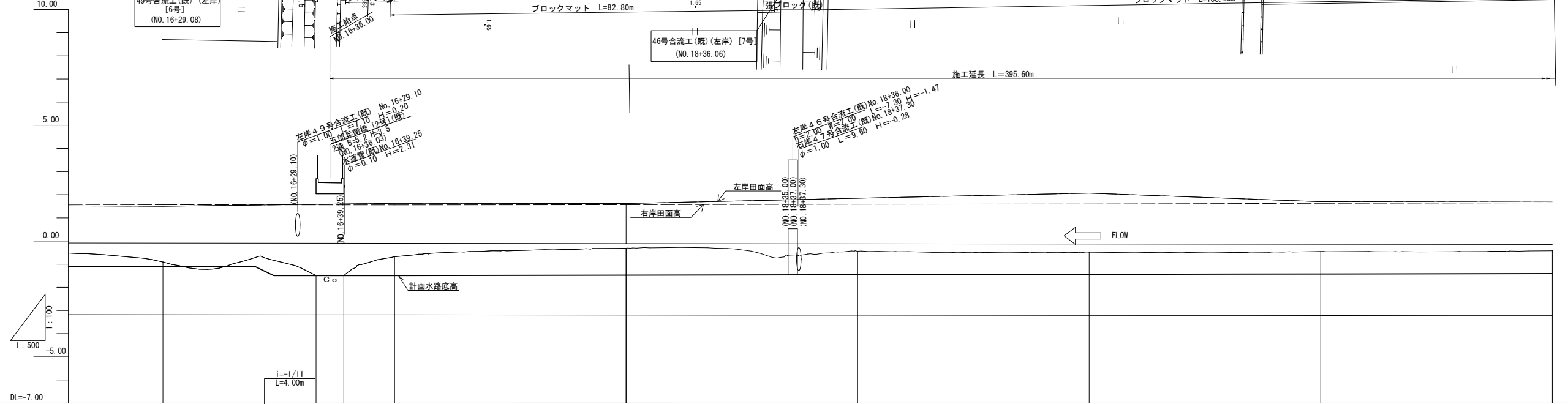
S=1:500

平面縦断図(1)



縦断図

V=1:100
H=1:500

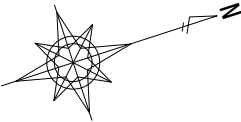


計 画 高	勾 配 図												
	水路底高	-1.11	-1.11	-1.21	-1.49	-1.49	-1.47	-1.46	-1.44	-1.43	-1.43	-1.41	
現 況 高	右岸田面高	1.57	1.57	1.50	1.63	1.57	1.59	1.60	1.63	1.65	1.65	1.65	
	左岸田面高	1.50	1.50	1.63	1.63	1.62	1.85	2.07	1.70	1.72	1.72	1.72	
	水路底高	-0.91	-0.91	-1.49	-1.49	-0.68	-0.31	-0.44	-0.48	-0.45	-0.42	-0.42	
追 加 距 離		800.00	819.90	820.99	823.90	829.24	850.00	850.00	850.00	100.00	100.00	100.00	
区 間 距 離		50.00	19.90	1.09	9.15	2.95	50.00	50.00	35.00	15.00	50.00	50.00	
測 点		NO. 16	+19.90 IP 4	+23.90	+33.05	+36.00	+49.24 NO. 17	NO. 18	NO. 19	NO. 20	+35.00	NO. 21	NO. 22
曲 率 図													

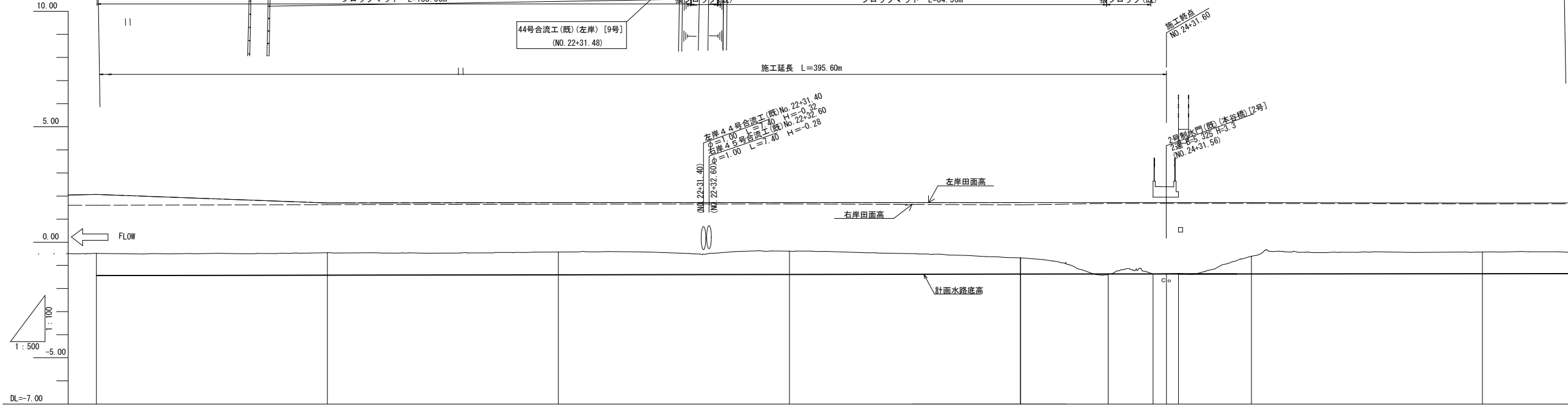
工事名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図面名	平面縦断図(1)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	2 - 1/2
会社名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

平面図
S=1:500

平面縦断図(2)



縦断図
V=1:100
H=1:500



計画高	勾配図	$i=1/3076$ $L=369.06m$									
	水路底高	-1.44	-1.43	-1.43	-1.41	-1.39	-1.38	-1.37	-1.37	-1.36	-1.36
現況高	右岸田面高	1.60	1.63	1.65	1.66	1.62	1.68	1.72	1.68	1.66	1.66
	左岸田面高	2.07	1.70	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.72	1.70	1.70
	水路底高	-0.48	-0.45	-0.42	-0.38	-0.67	-1.39	-1.37	-0.61	-0.42	-0.42
追加距離		1000.00	1035.00	1050.00	1100.00	1150.00	1200.00	1215.06	1228.70	1300.00	1300.00
区間距離		50.00	35.00	15.00	50.00	50.00	50.00	15.06	9.64	50.00	50.00
測点		NO.20	+35.00	NO.21	NO.22	NO.23	NO.24	+15.06 +19.06 +19.06	-28.70 +31.60 +34.20	NO.25	NO.26
曲率図											

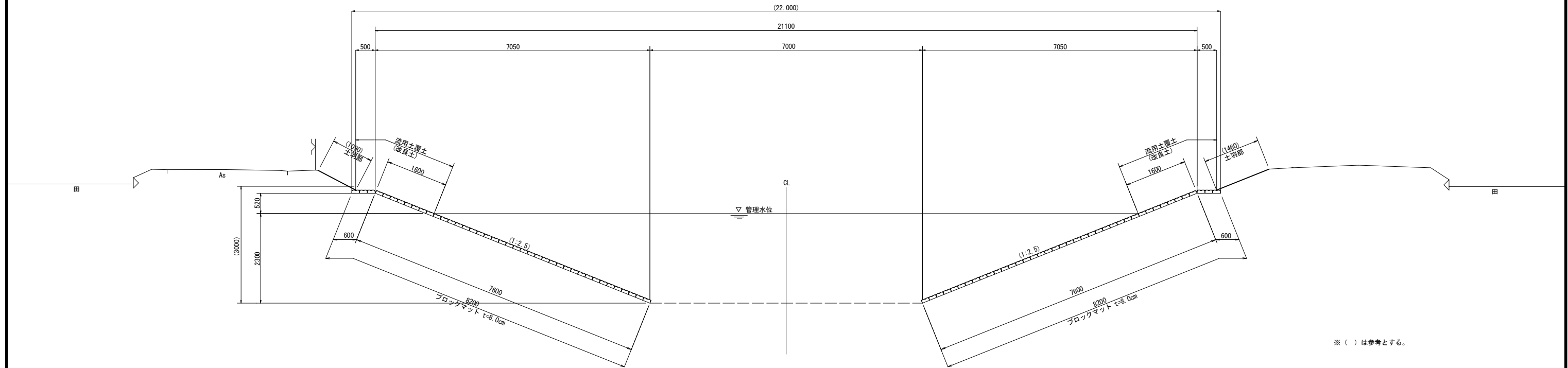
工事名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図面名	平面縦断図(2)		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	2 - 2/2
会社名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

標準断面図

S=1 : 50

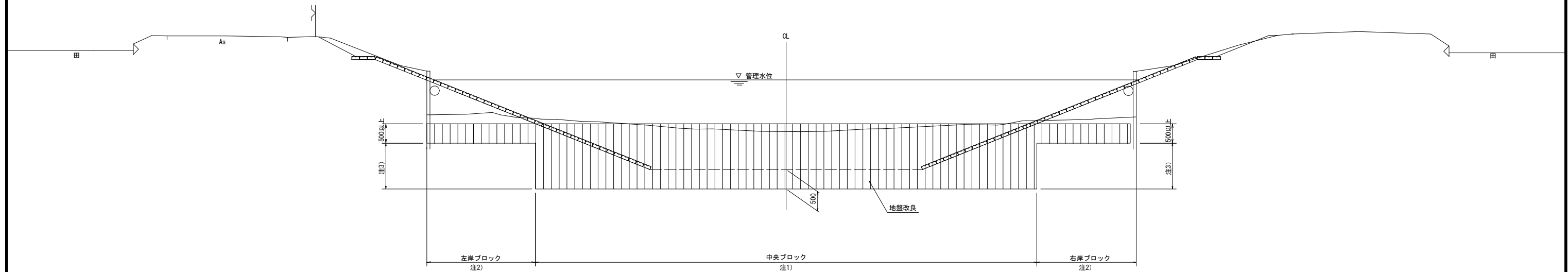
標準断面図

NO. 16+36. 00～NO. 24+31. 60



地盤改良標準断面図

NO. 16+36. 00～NO. 24+31. 60

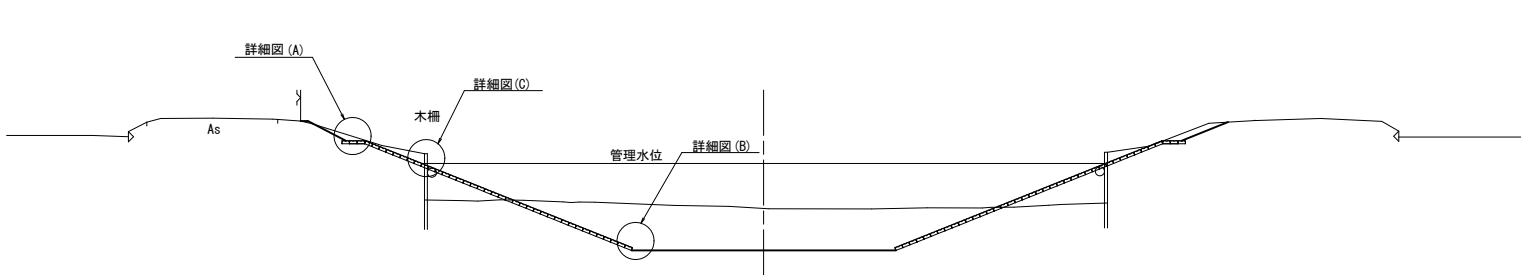


注1) 中央ブロックの幅は水路底幅以上とする。
注2) 左岸及び右岸ブロックの幅が2m未満の場合は中央ブロックの改良深に合わせる。
注3) 注2) について、幅が2m以上の場合でも改良深の差が10cm未満であれば中央ブロックに合わせる。

工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	標準断面図		
作成年月日	令和	年	月 日
縮 尺	S=1:50	図面番号	3
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

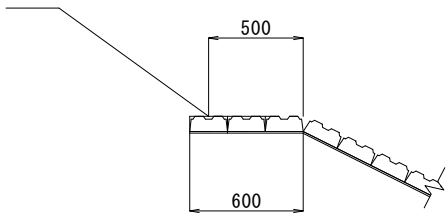
法面保護工構造図

標準断面図 S=1:100



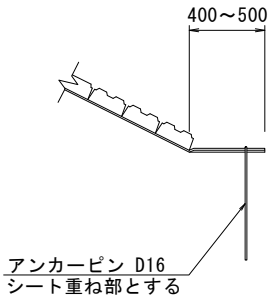
法肩詳細図 S=1:20

(A)



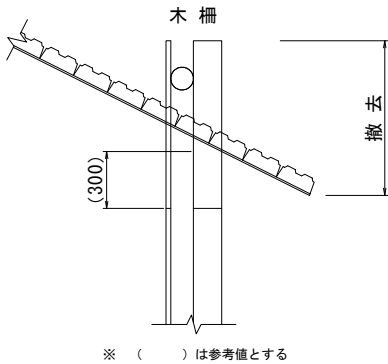
水路底詳細図 S=1:20

(B)

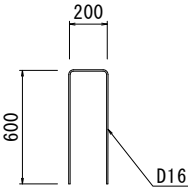


木柵撤去詳細図 S=1:20

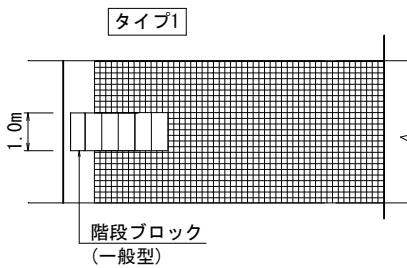
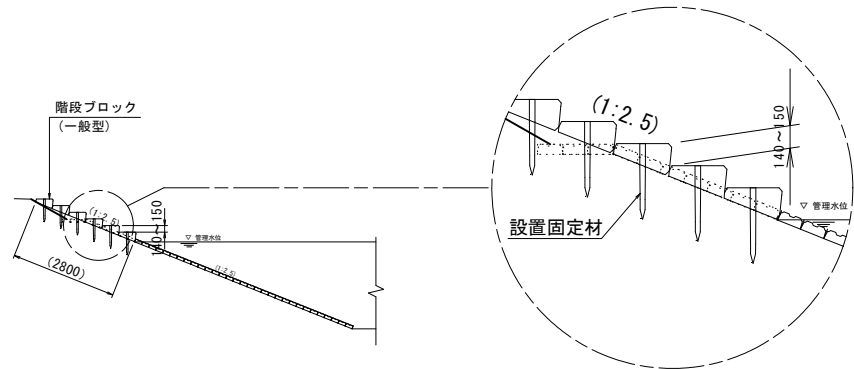
(C)



アンカーピン詳細図 S=1:20



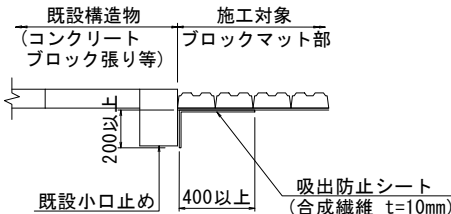
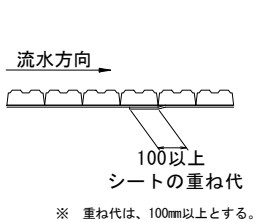
階段工標準図 S=1:100



接続部詳細図 S=1:20

シート部

構造物部

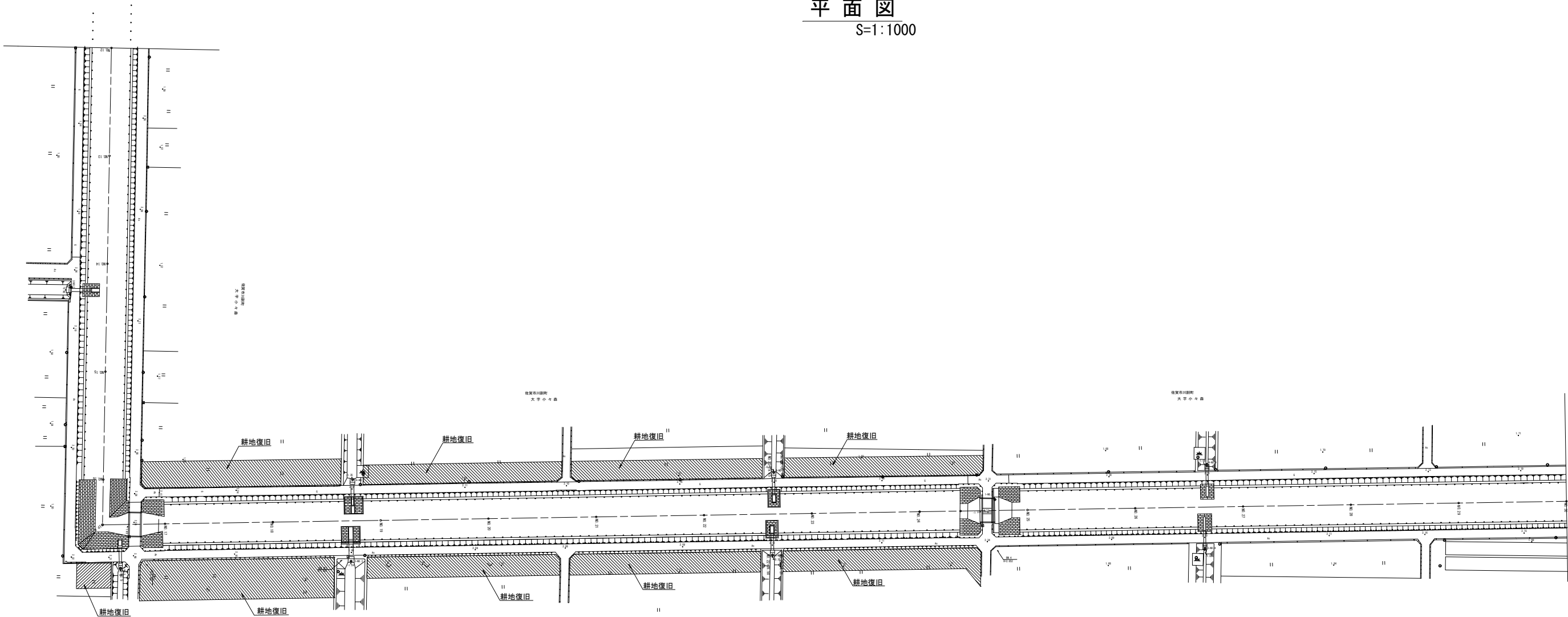


工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	法面保護工構造図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図示	図面番号	4
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

耕地復旧工図

平面図

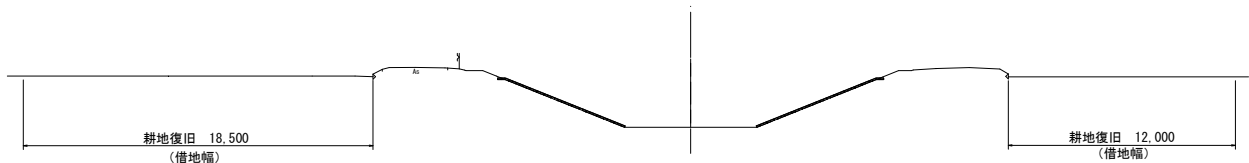
S=1:1000



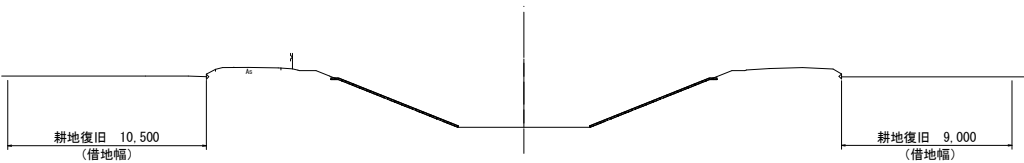
標準断面図

S=1:200

NO. 16+36.00~NO. 18+37.00



NO. 18+37.00~NO. 24+31.60



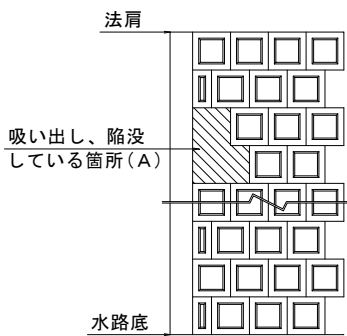
工事名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図面名	耕地復旧工図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	図示	図面番号	5
会社名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

撤去復旧構造図

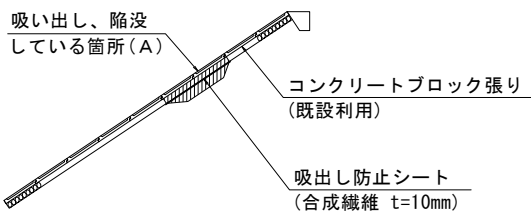
コンクリートブロック張り復旧図

S=1:50

平 面 図



断 面 図



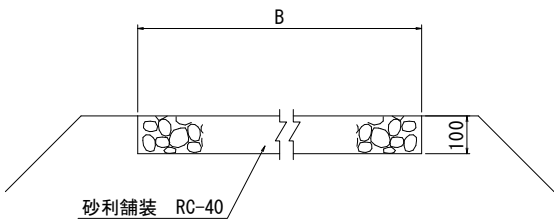
アスファルト舗装復旧図

S=1:10



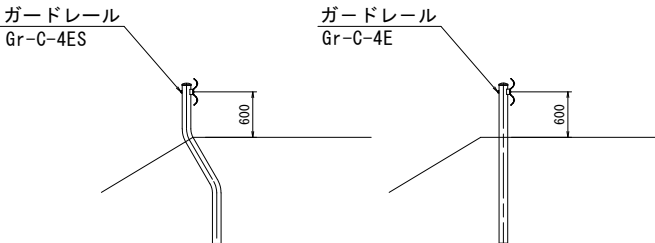
砂利舗装復旧図

S=1:10



ガードレール復旧図

S=1:50

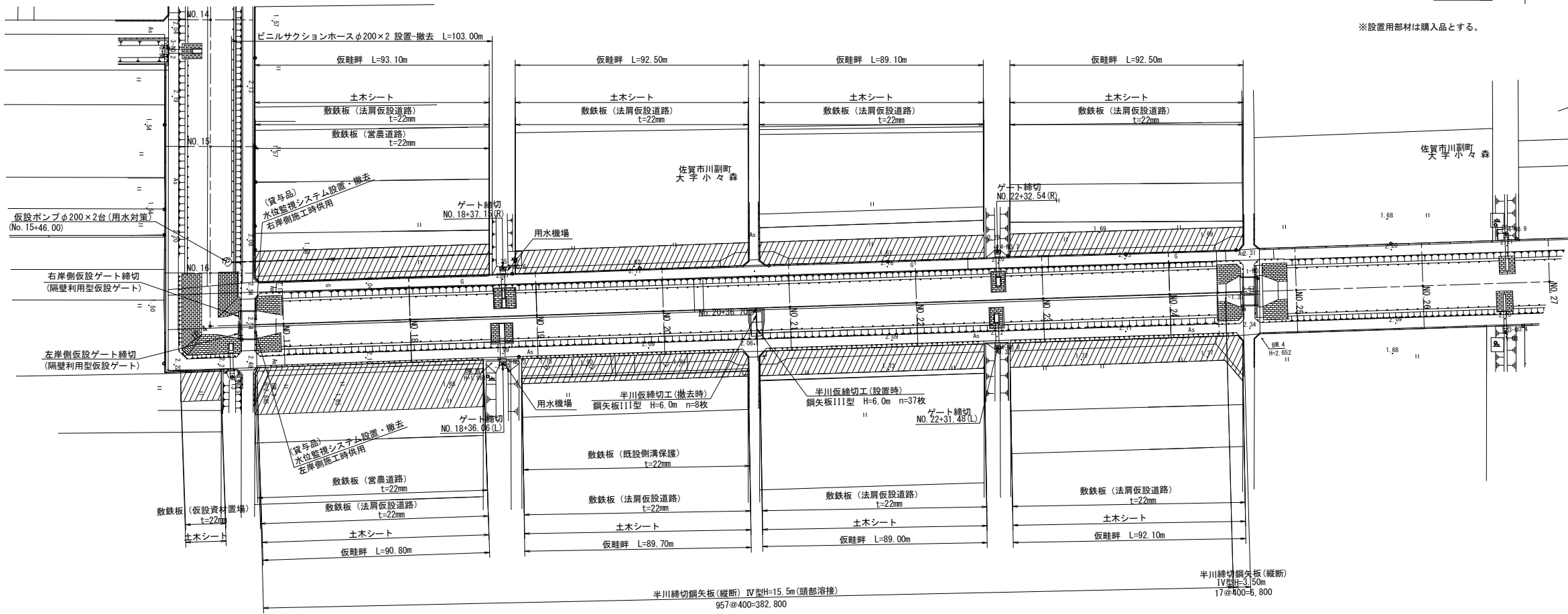


ガードレール撤去復旧一覧表 (m)

名 称	区 間	左 岸	右 岸	備 考
Gr-C-4ES	NO. 16+41. 60~NO. 17+0. 60	9. 0	9. 0	既設利用
Gr-C-4ES	NO. 16+49. 60~NO. 24+18. 40	368. 8	-	既設利用
Gr-C-4E	NO. 20+31. 10~NO. 20+40. 10	-	9. 0	既設利用
Gr-C-4ES	NO. 24+18. 40~NO. 24+27. 40	9. 0	9. 0	既設利用

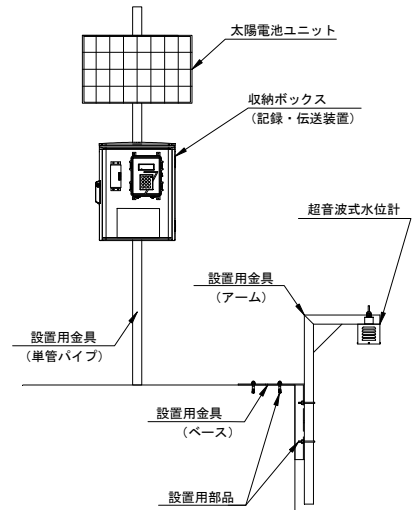
工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	撤去復旧構造図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	6
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

平面図
S=1:1000

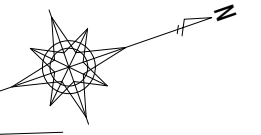


仮設図(1)
指定仮設

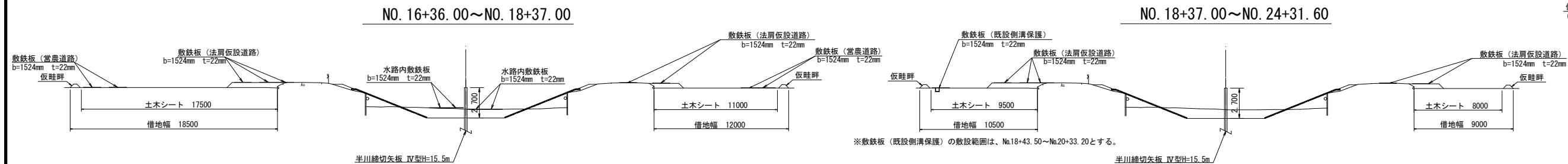
水位監視システム設置図
(貸与品) S=1:20



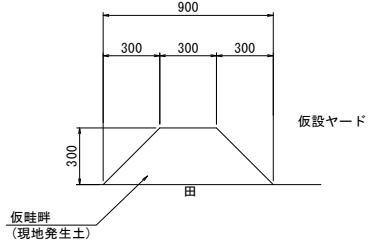
※設置用部材は購入品とする。



標準断面図
S=1:200



仮設畔詳細図
S=1:20



工事名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図面名	仮設図(1)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮尺	図示	図面番号	7-1/5
会社名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

指定仮設（仮締切詳細図）

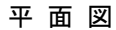


$S=1:10$



止水材塗布一覽表

S=1 : 20

鋼矢板頭部切斷(断面切斷)一覽表

工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	仮設図(2)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮 尺	図示	図面番号	7 - 2/5
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

仮締切工(横断部)詳細図
S=1:100

[illegible][illegible]

The drawing consists of two parts: a plan view on the left and a cross-section view on the right.

Plan View (Left):

- Overall width: 4300 mm
- Overall height: 4320 mm
- Internal width of the central structure: 4300 mm
- Internal height of the central structure: 4100 mm
- Offset from the left edge to the central structure: 500 mm
- Offset from the bottom edge to the central structure: 500 mm
- Labels: "反力架台" (Reaction frame) and "大型土のう" (Large soil bag) point to the central structure.
- Bottom label: "敷鉄板" (Reinforcing plate) with dimensions $b=1524\text{mm}$ $L=6000\text{mm}$ $t=22\text{mm}$.

Cross-section View (Right):

- Overall width: 4300 mm
- Overall height: 2700 mm
- Height of the top layer: 500 mm
- Height of the middle layer: 2200 mm
- Width of the top layer: 500 mm
- Width of the middle layer: 4300 mm
- Labels: "敷鉄板" (Reinforcing plate) with dimensions $b=1524\text{mm}$ $L=6000\text{mm}$ $t=22\text{mm}$ points to the top layer. "大型土のう" (Large soil bag) and "中詰め土" (Middle filling soil) point to the middle layer. "鋼矢板III型 H=6.0m" (Steel sheet pile III type H=6.0m) points to the bottom layer.

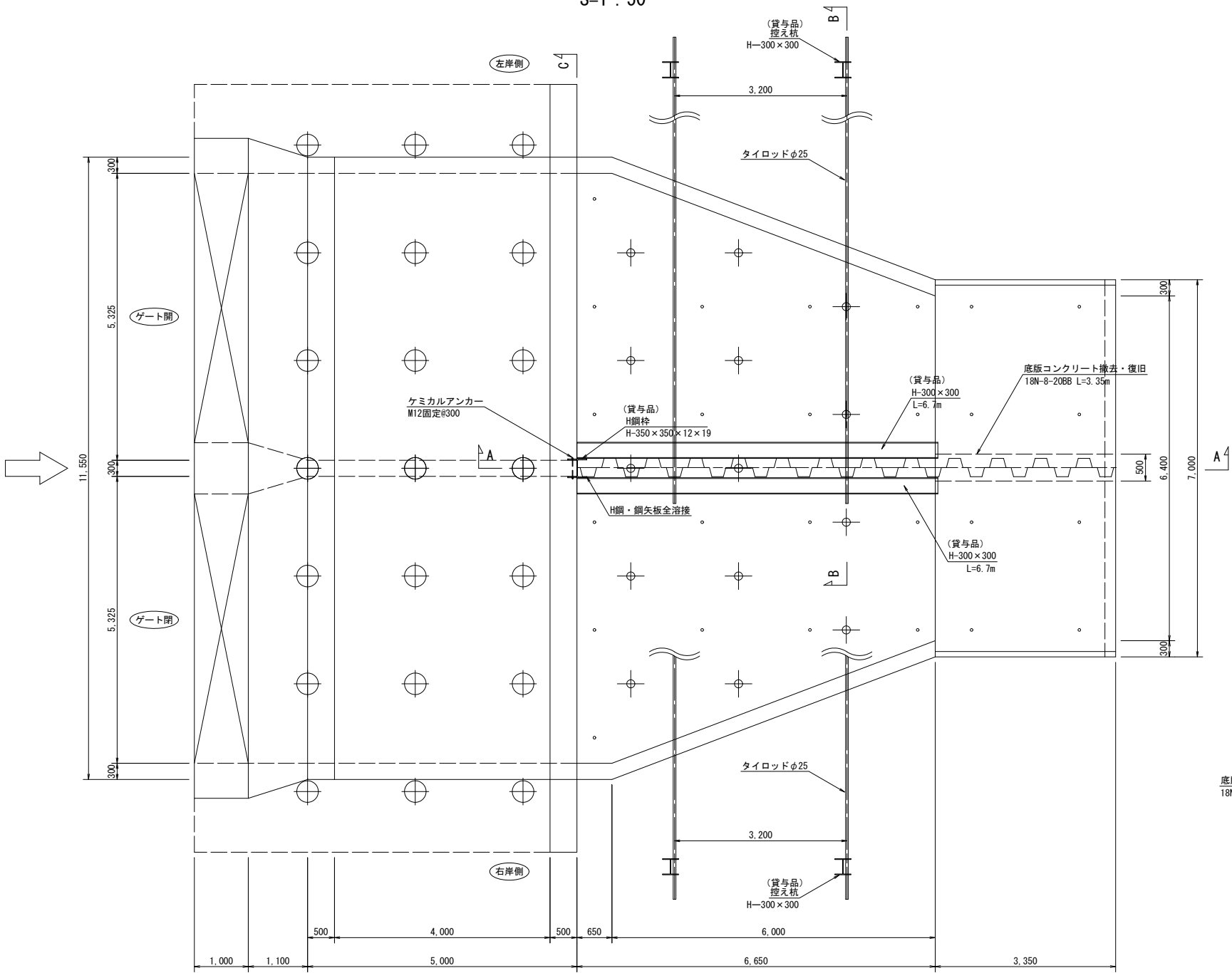
工事名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図面名	仮設図(3)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮尺	S=1:100	図面番号	7 - 3/5
会社名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

仮設図(4)

指定仮設(仮締切詳細図：2号制水門下流側)

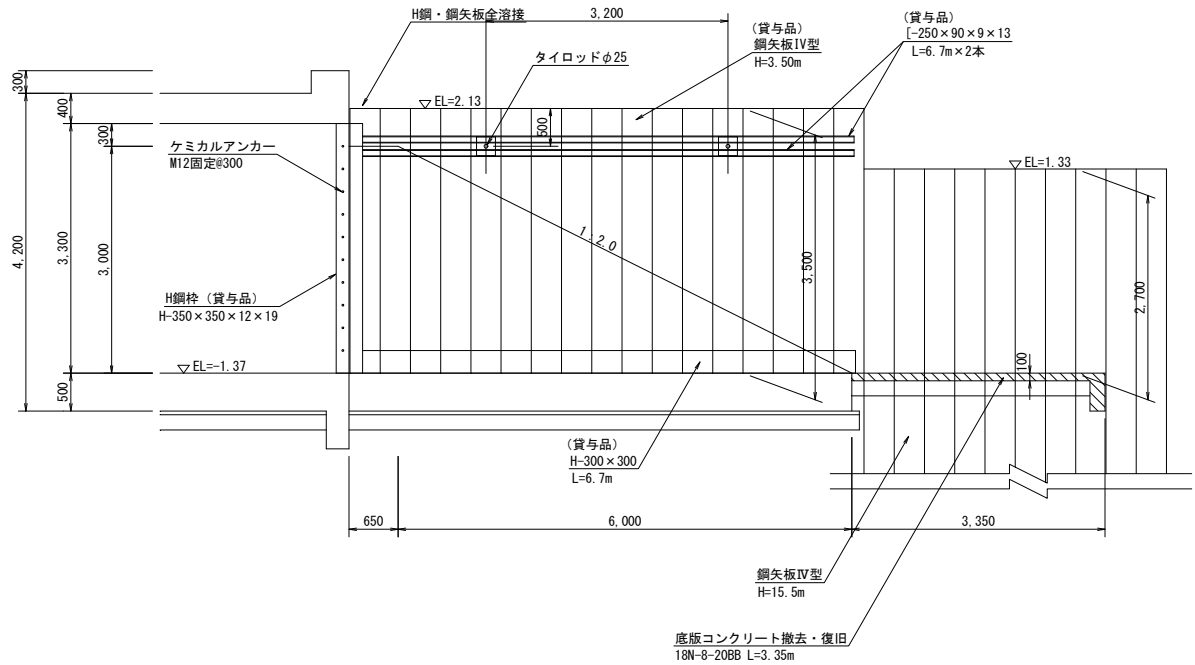
平面図

S=1 : 50



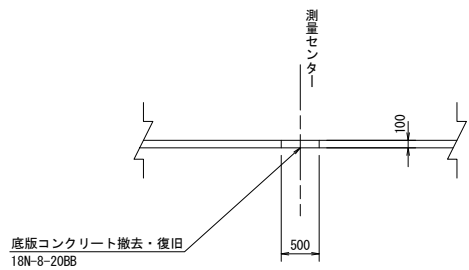
縦断面

A-A断面図 S=1 : 50



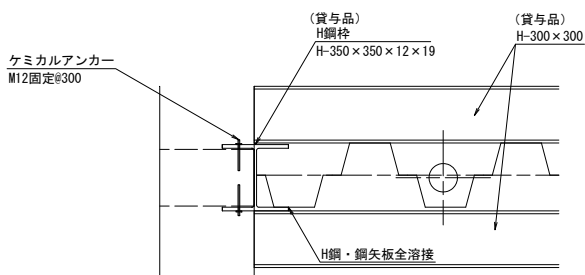
底板コンクリート撤去復旧図

S=1 : 50



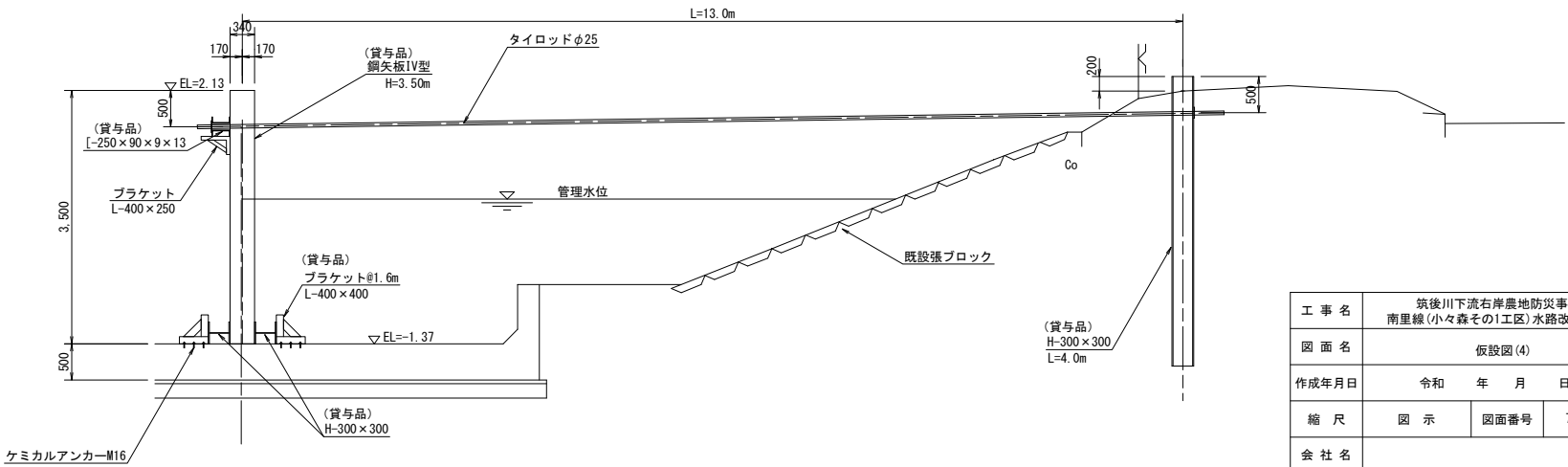
縦断鋼矢板接続拡大図

S=1 : 20



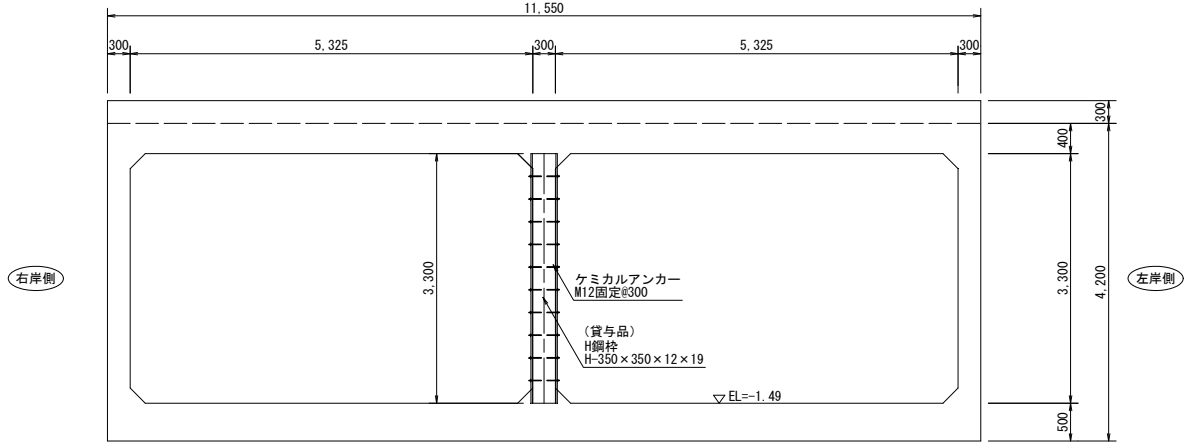
鋼矢板端部詳細図

B-B断面図 S=1 : 50



正面図

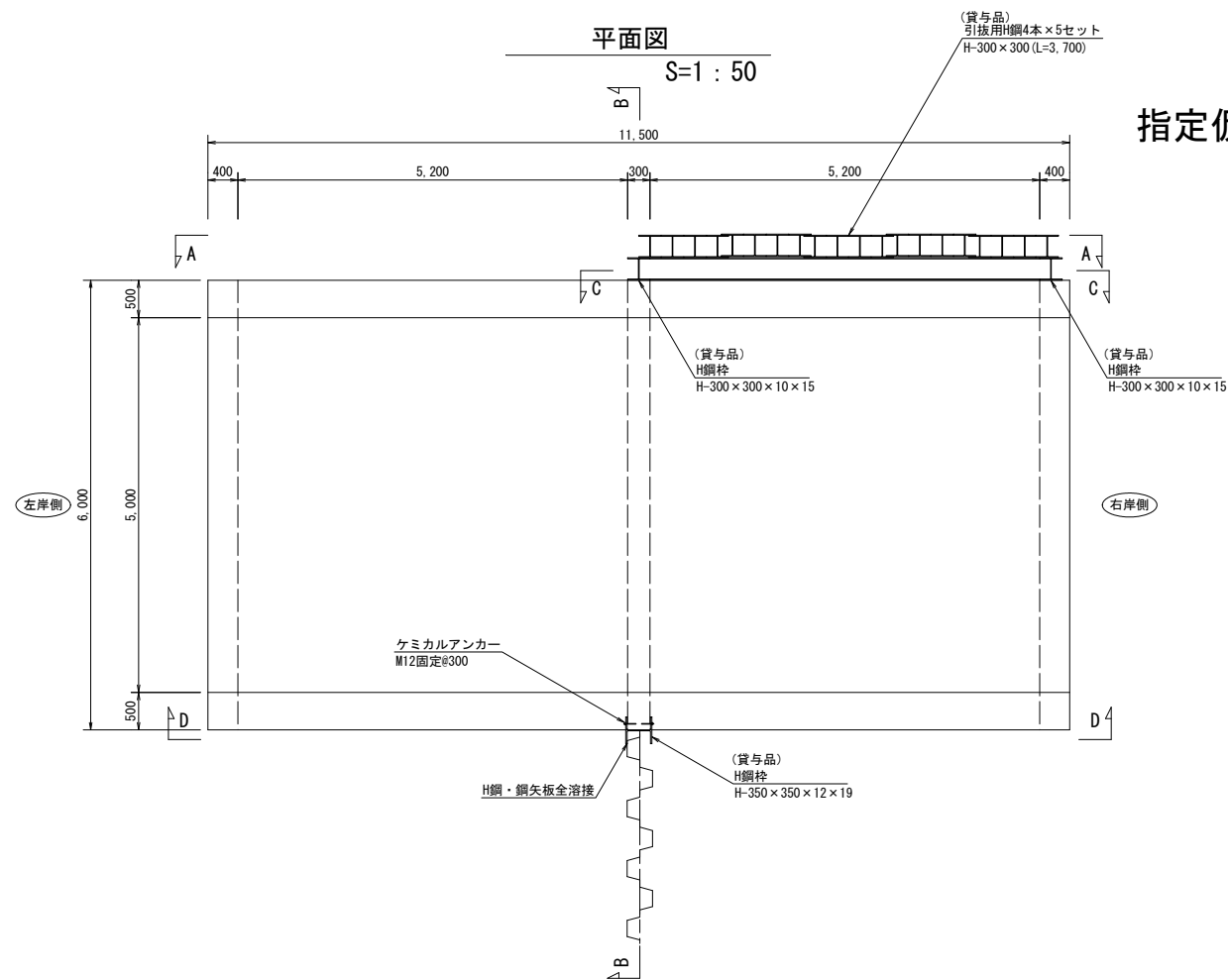
C-C断面図 S=1 : 50



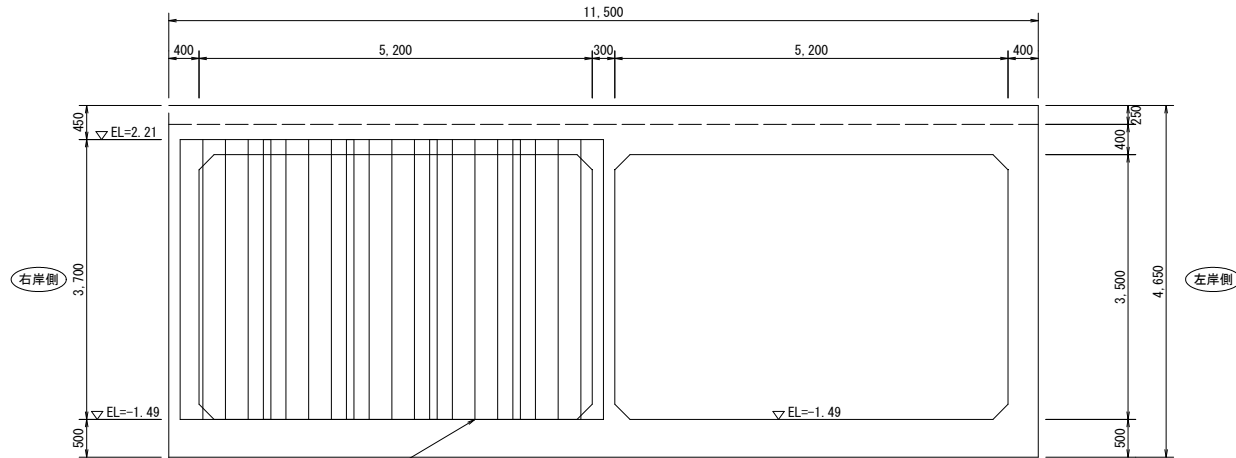
工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業		
図 面 名	仮設図(4)		
作成年月日	令和	年	月 日
縮 尺	図 示	図面番号	7 - 4/5
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

仮設図(5)

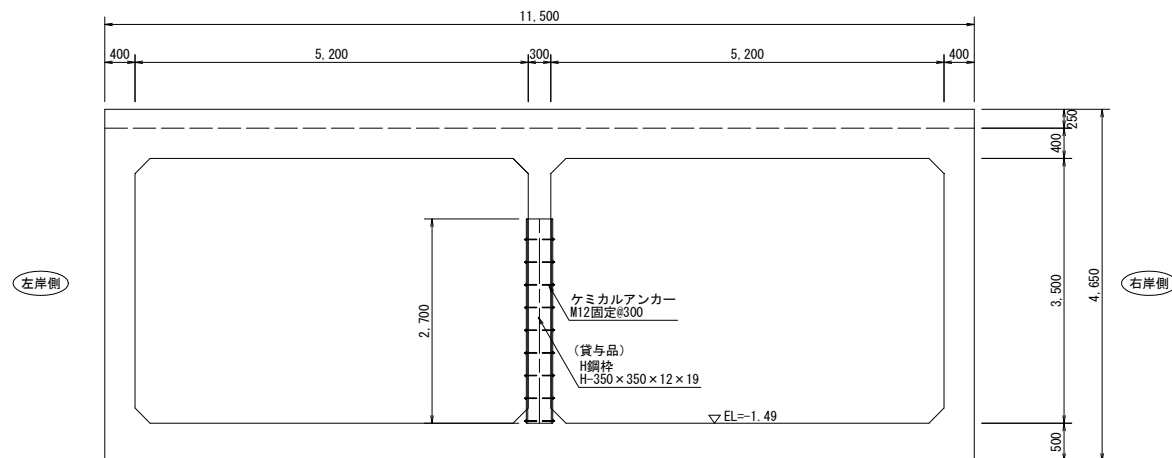
指定仮設(仮設ゲート詳細図：五郎兵衛橋)



仮設ゲート正面図
A-A断面図 S=1 : 50

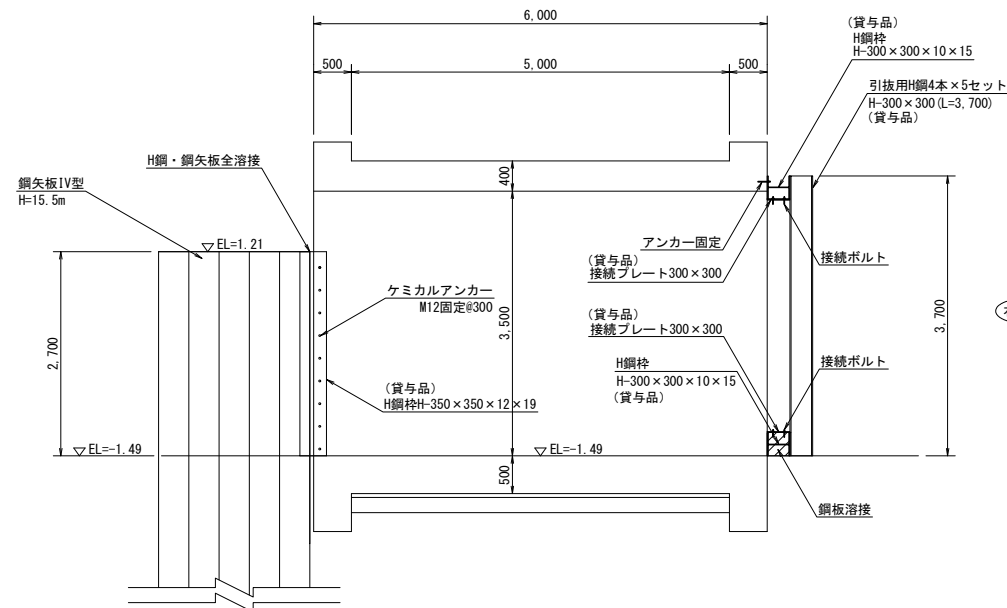


縦断鋼矢板接続正面図
D-D断面図 S=1 : 50

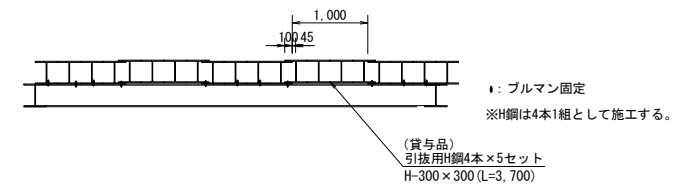


縦断面

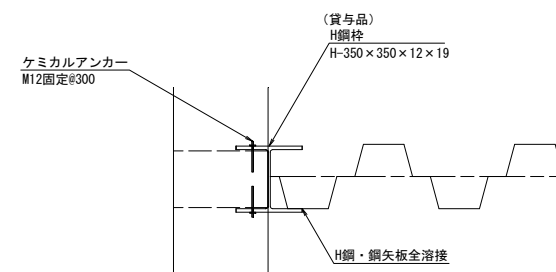
B-B断面図 S=1 : 50



引抜部詳細図

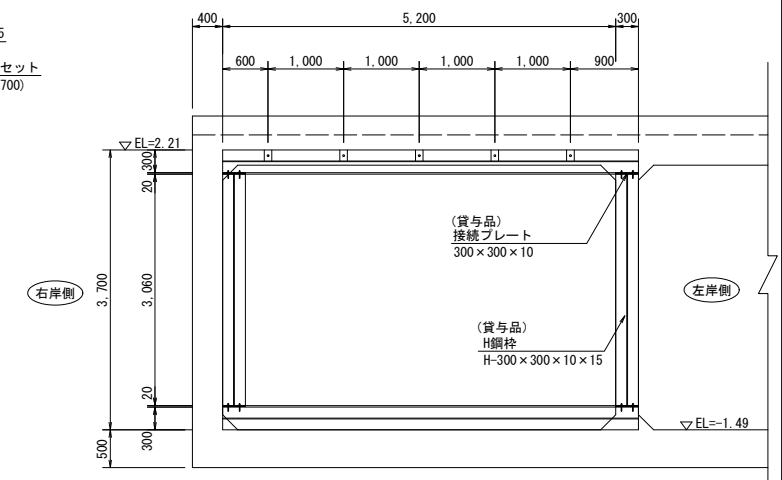


縦断鋼矢板接続拡大図
S=1 : 20



H鋼樁正面図

C-C断面图 S=1 : 50



工 事 名	筑後川下流右岸崖地防災事業 南里緑(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	仮設図(5)		
作成年月日	令 和	年 月 日	
縮 尺	図 示	図面番号	7 - 5/5
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸崖地防災事業所		

筑後川下流右岸農地防災事業

南里線（小々森その1工区）水路改修工事

参 考 図 面

図 面 目 録

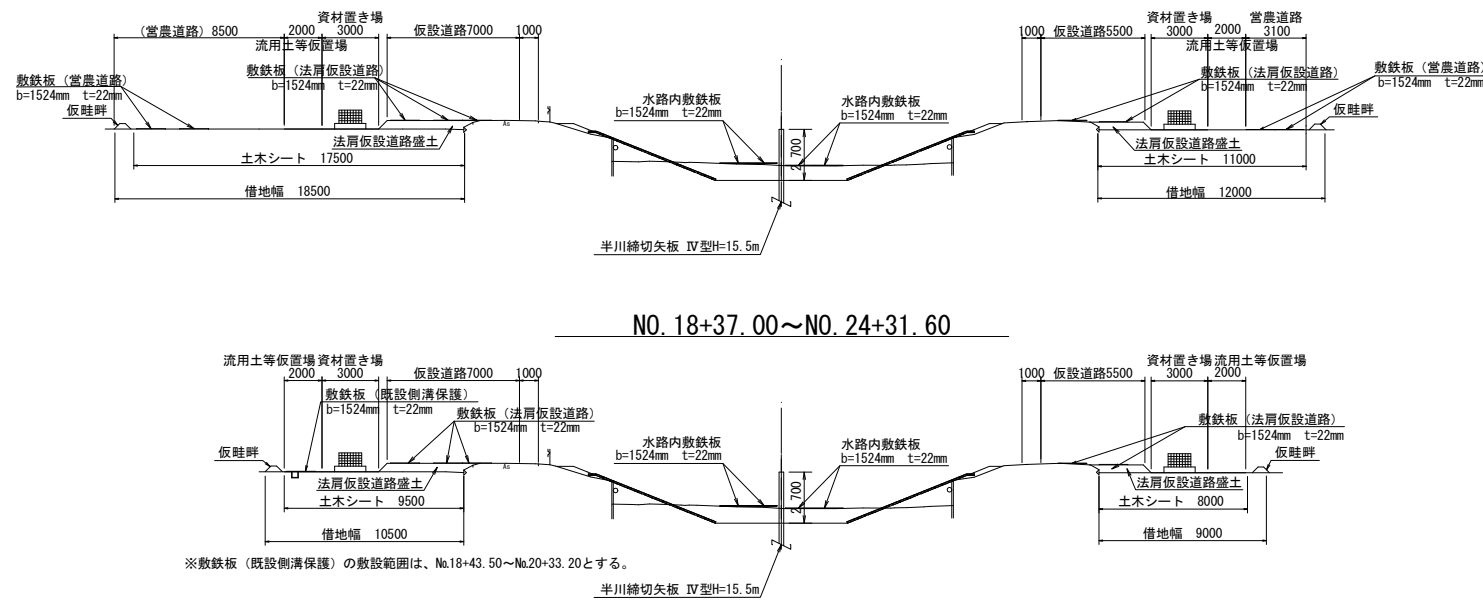
番号	名称	枚数	備考
参1	仮設計画平面図	1	
参2	借地図	1	
合計		2	

仮設計画平面図【参考図】

標準断面図

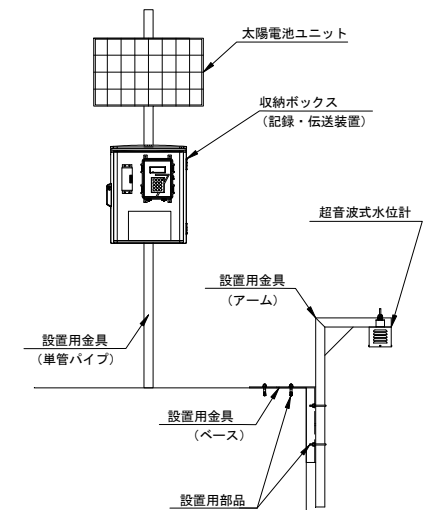
S=1 : 200

NO. 16+36.00~NO. 18+37.00



水位監視システム設置図

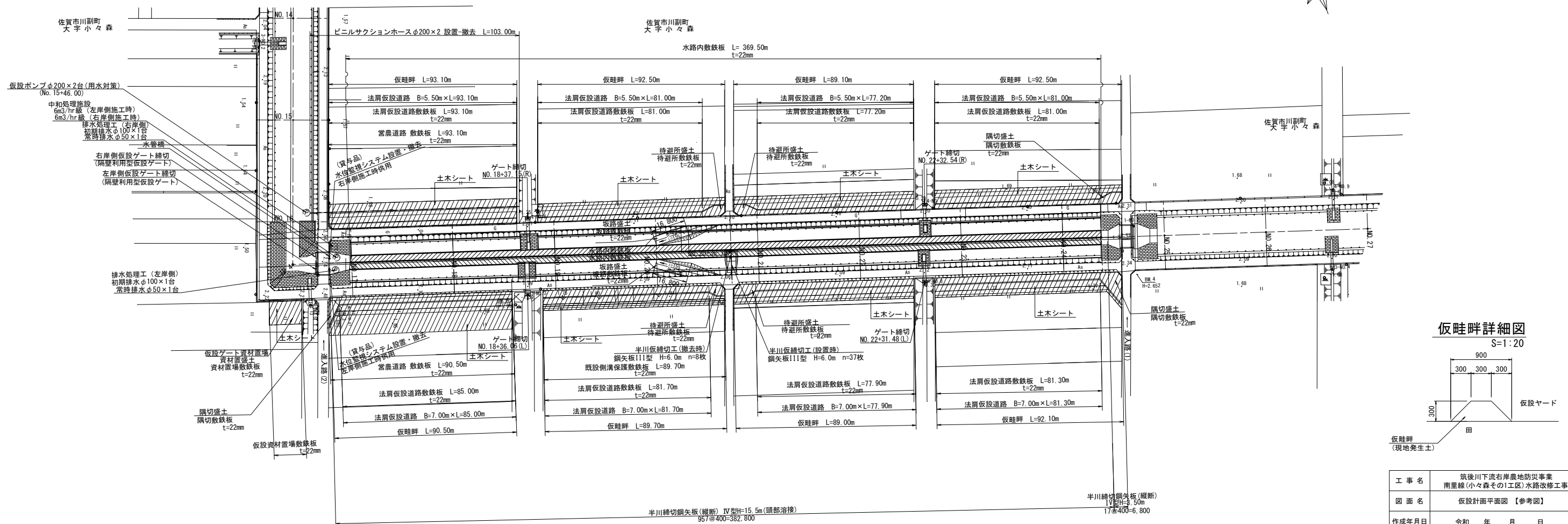
(貸与品) S=1:20



※設置用部材は購入品とする。

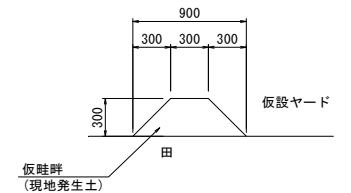
平面图

S=1 : 1000



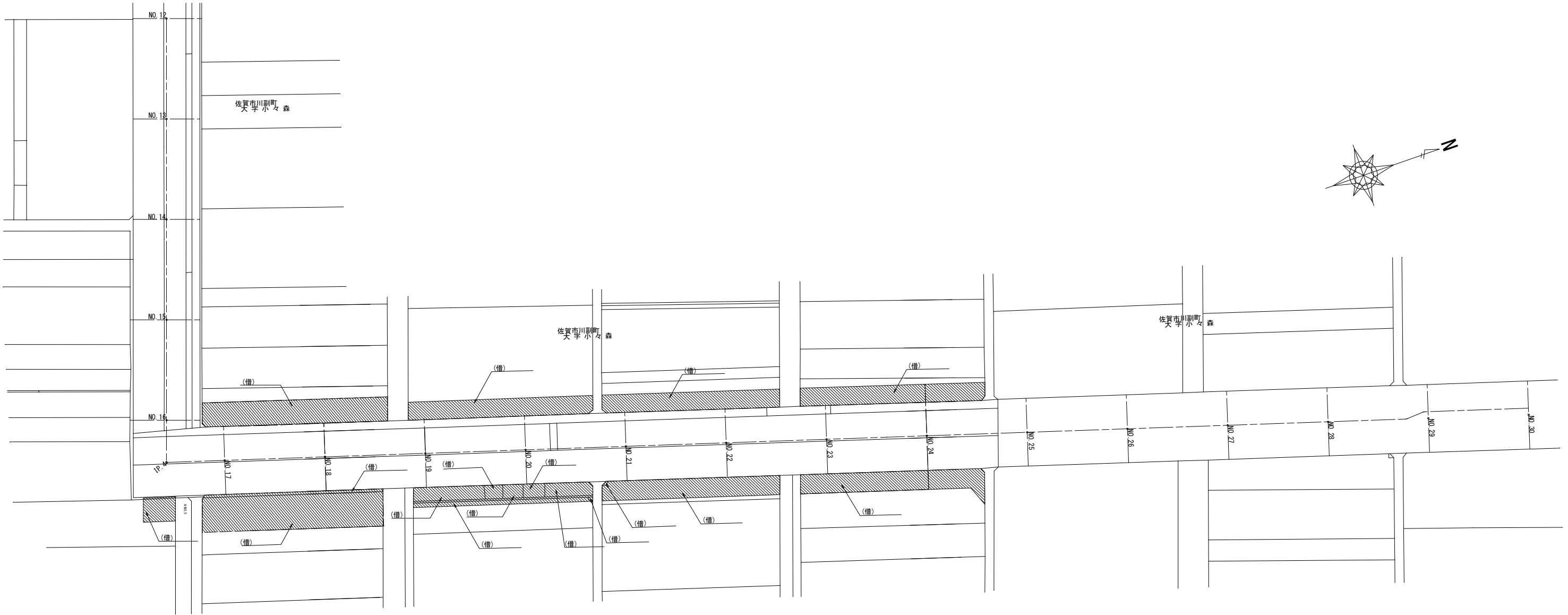
仮畦畔詳細図

S=1 : 20



工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	仮設計画面図【参考図】		
作成年月日	令和	年	月 日
縮 尺	図示	図面番号	参1
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		

借地図 【参考図】
S=1:1000



工 事 名	筑後川下流右岸農地防災事業 南里線(小々森その1工区)水路改修工事		
図 面 名	借地図 【参考図】		
作成年月日	令和	年	月 日
縮 尺	1:1000	図面番号	参2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所		